

基本計画書

基本計画									
事項	記入欄								備考
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ設置者	コクリツダイガクホウジン オオサカダイガク 国立大学法人 大阪大学								
フリガナ大学の名称	オオサカダイガク 大阪大学								
大学本部の位置	大阪府吹田市山田丘1番1号								
大学の目的	<p>大阪大学は、かねて大阪の地に根づいていた懐徳堂、適塾の市民精神を受け継ぎつつ、財界や市民の熱意ある活動の末、昭和6年に創設された。こうした創設の経緯から、本学は、「地域に生き世界に伸びる」をモットーに、社会に進んで門戸を開き、その多様性の中で、人類の理想を実現せんと努力する有為な人材を輩出するとともに、しなやかに実直に普遍の真理を見極め、世界最先端の学術研究の成果を社会に還元し続けてきた。また、本学の歴史の中で平成16年の国立大学法人化は大きな転換点であり、この国立大学法人としての新たな出発を見据え、本学は、平成15年に将来の豊かな発展を期して「大阪大学憲章」を制定した。</p> <p>第3期中期目標期間においては、この「大阪大学憲章」を実装することを目指して「OU ビジョン 2021」を打ち出し、大学本来の自由な発想による研究の蓄積、人材育成を行いながら、その成果を社会で実装あるいは実践し、その過程で明確になった課題を再び大学に還元し教育研究を発展させて、知・人材・資金の好循環を生み出す「OU エコシステム」の確立をはじめとした「社会との共創」を実現するための礎を積み上げてきた。これらの取組を基に示した本学の将来構想の卓越性、将来性は高く評価され、平成30年10月に指定国立大学法人に指定されるに至っている。</p> <p>大阪大学は、大学で育まれる「知性」、「英知」を結集して社会との共創を活性化させ、カーボンニュートラル社会やSDGsの理念を実現し、あらゆる世代がその多様性を生かすことで社会を支え、豊かで幸福な人生をすべての人が享受できる社会、すなわち「生きがいを育む社会」を創造する場となることを目指す。</p>								
新設学部等の目的	デジタル人材の不足が深刻化するなか、情報・数理科学の学術領域の多様化と高度化が急激に進んでおり、高度情報専門人材に関する社会的ニーズも多様化している。情報・数理分野を広く・深く習熟した人材を社会の要求に応じて十分な数を輩出するために、工学部応用自然科学科・電子情報工学科および基礎工学部電子物理科学科・システム科学科・情報科学科の収容定員を増員する。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地
	文学部 (School of Letters)	年	人	年次 人	人			年 月 第 年次	
	人文学科 (Department of Humanities)	4	165	-	660	学士 (文学)	文学関係	平成20年度	大阪府豊中市 待兼山町1番5号
	人間科学部 (School of Human Sciences)								大阪府吹田市 山田丘1番2号
	人間科学科 (Department of Human Sciences)	4	137	3年次 10	568	学士 (人間科学)	文学関係	平成20年度	
外国語学部 (School of Foreign Studies)								大阪府箕面市 船場東3丁目5番10号	
外国語学科 (Department of Foreign Studies)	4	580	3年次 10	2,340	学士 (言語・文化)	文学関係	平成20年度		

法学部 (School of Law)								大阪府豊中市 待兼山町1番6号	
法学科 (Department of Law)	4	170	3年次 10	700	学士 (法学)	法学関係	平成20年度		
国際公共政策学科 (Department of International Public Policy)	4	80	-	320	学士 (法学)	法学関係	平成20年度		
経済学部 (School of Economics)								大阪府豊中市 待兼山町1番7号	
経済・経営学科 (Department of Economics and Business)	4	220	3年次 10	900	学士 (経済学)	経済学関係	平成20年度		
理学部 (School of Science)								大阪府豊中市 待兼山町1番1号	
数学科 (Department of Mathematics)	4	47	-	188	学士 (理学)	理学関係	平成20年度		
物理学科 (Department of Physics)	4	76	-	304	学士 (理学)	理学関係	平成20年度		
化学科 (Department of Chemistry)	4	77	-	308	学士 (理学)	理学関係	平成20年度		
生物科学科 (Department of Biological Sciences)	4	55	-	220	学士 (理学)	理学関係	平成20年度		
医学部 (Faculty of Medicine)									
医学科 (Medical School)	6	95 (97)	2年次 10	620 (622)	学士 (医学)	医学関係	平成20年度	大阪府吹田市 山田丘2番2号	令和6年度に 暫定的に認め られた2名の 医学部の入学 定員増員が終 了
保健学科 (School of Allied Health Sciences)							平成20年度	大阪府吹田市 山田丘1番7号	
看護学専攻 (Course of Nursing)	4	80		320	学士 (看護学)	保健衛生学関係 (看護学関係)			
放射線技術科学専攻 (Course of Medical Physics and Engineering)	4	40		160	学士 (保健衛生学)	保健衛生学関係 (看護学関係及び リハビリテーショ ン関係を除く。)			
検査技術科学専攻 (Course of Laboratory Sciences)	4	40		160	学士 (保健衛生学)	保健衛生学関係 (看護学関係及び リハビリテーショ ン関係を除く。)			
歯学部 (School of Dentistry)								大阪府吹田市 山田丘1番8号	
歯学科 (Department of Dentistry)	6	53	-	318	学士 (歯学)	歯学関係	平成20年度		

薬学部 (School of Pharmaceutical Sciences) 薬学科 (Department of Pharmacy) 薬科学科 (Department of Pharmaceutical Sciences) 工学部 (School of Engineering)	大阪府吹田市 山田丘1番6号	6	80	-	480	学士 (薬学)	薬学関係	平成20年度
	大阪府吹田市 山田丘2番1号	4	-	-	-	学士 (薬科学)	薬学関係	
	応用自然科学科 (Division of Applied Science)	4	222 (217)	3年次 3	894 (874)	学士 (工学)	工学関係	令和7年度
	応用理工学科 (Division of Mechanical, Materials and Manufacturing Science)	4	248	3年次 3	998	学士 (工学)	工学関係	平成20年度
	電子情報工学科 (Division of Electronic and Information Engineering)	4	190 (162)	3年次 6	772 (660)	学士 (工学)	工学関係	令和7年度
	環境・エネルギー工学科 (Division of Sustainable Energy and Environmental Engineering)	4	75	-	300	学士 (工学)	工学関係	平成20年度
	地球総合工学科 (Division of Global Architecture)	4	118	-	472	学士 (工学)	工学関係	平成20年度
	基礎工学部 (School of Engineering Science)	大阪府豊中市 待兼山町1番3号						
	電子物理科学科 (Department of Electronics and Materials Physics)	4	103 (99)	-	412 (396)	学士 (工学)	工学関係	令和7年度
	化学応用科学科 (Department of Chemical Science and Engineering)	4	84	-	336	学士 (工学)	工学関係	平成20年度
システム科学科 (Department of Systems Science)	4	174 (169)	3年次 8	712 (692)	学士 (工学)	工学関係	令和7年度	
情報科学科 (Department of Information and Computer Sciences)	4	101 (83)	-	404 (332)	学士 (工学)	工学関係	令和7年度	
計		3,310 (3,252)	2年次 10 3年次 60	13,866 (13,628)				
同一設置者内における 変更状況 (定員の移行、 名称の変更等)	○入学定員の変更 薬学研究科 創成薬学専攻博士後期課程 (定員減) (△12) (令和7年4月) 薬学研究科 医療薬学専攻博士課程 (定員増) (+9) (令和7年4月)							
教育 課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
	-	一科目	一科目	一科目	一科目	一単位		

学部等の名称		基幹教員					助手	基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
		教授	准教授	講師	助教	計			
新設分	文学部 人文学科	53 人 (53)	24 人 (24)	4 人 (4)	0 人 (0)	81 人 (81)	0 人 (0)	66 人 (66)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 81 人
	a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	53 (53)	24 (24)	3 (3)	0 (0)	80 (80)			
	b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)			
	小計(a～b)	53 (53)	24 (24)	4 (4)	0 (0)	81 (81)			
	c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	計(a～d)	53 (53)	24 (24)	4 (4)	0 (0)	81 (81)			
人間科学部 人間科学科	40 (40)	22 (22)	5 (5)	0 (0)	67 (67)	0 (0)			37 (37)
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	40 (40)	22 (22)	5 (5)	0 (0)	67 (67)				
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
小計(a～b)	40 (40)	22 (22)	5 (5)	0 (0)	67 (67)				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
計(a～d)	40 (40)	22 (22)	5 (5)	0 (0)	67 (67)				
外国語学部 外国語学科	43 (43)	32 (32)	16 (16)	4 (4)	95 (95)			0 (0)	273 (273)
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	43 (43)	32 (32)	16 (16)	4 (4)	95 (95)				
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(aに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
小計(a～b)	43 (43)	32 (32)	16 (16)	4 (4)	95 (95)				
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a又はbに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの(a, b又はcに該当する者を除く)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
計(a～d)	43 (43)	32 (32)	16 (16)	4 (4)	95 (95)				

法学部 法学科	35 (35)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	49 (49)	1 (1)	15 (15)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 49 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	35 (35)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	49 (49)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	35 (35)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	49 (49)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	35 (35)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	49 (49)			
国際公共政策学科	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	1 (1)	22 (22)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 20 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	20 (20)			
経済学部 経済・経営学科	24 (24)	10 (10)	4 (4)	0 (0)	38 (38)	2 (2)	17 (17)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 38 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	24 (24)	10 (10)	4 (4)	0 (0)	38 (38)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	24 (24)	10 (10)	4 (4)	0 (0)	38 (38)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	24 (24)	10 (10)	4 (4)	0 (0)	38 (38)			
理学部 数学科	21 (21)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	22 (22)	0 (0)	32 (32)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 22 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	21 (21)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	22 (22)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	21 (21)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	22 (22)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	21 (21)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	22 (22)			

物理学科	27 (27)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	28 (28)	1 (1)	49 (49)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 28 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	27 (27)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	28 (28)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	27 (27)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	28 (28)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	27 (27)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	28 (28)			
化学科	34 (34)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (34)	0 (0)	42 (42)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 34 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	34 (34)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (34)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	34 (34)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (34)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	34 (34)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (34)			
生物科学科	17 (17)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	81 (81)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 17 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	17 (17)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (17)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	17 (17)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (17)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	17 (17)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (17)			
医学部 医学科	58 (58)	39 (39)	11 (11)	81 (81)	189 (189)	1 (1)	309 (309)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 189 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	58 (58)	39 (39)	11 (11)	81 (81)	189 (189)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	58 (58)	39 (39)	11 (11)	81 (81)	189 (189)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	58 (58)	39 (39)	11 (11)	81 (81)	189 (189)			

保健学科 看護学専攻	15 (15)	4 (4)	1 (1)	12 (12)	32 (32)	0 (0)	26 (26)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 32 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	15 (15)	4 (4)	1 (1)	12 (12)	32 (32)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	15 (15)	4 (4)	1 (1)	12 (12)	32 (32)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	15 (15)	4 (4)	1 (1)	12 (12)	32 (32)			
保健学科 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	16 (16)	7 (7)	0 (0)	8 (8)	31 (31)	0 (0)	26 (26)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 31 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	16 (16)	7 (7)	0 (0)	8 (8)	31 (31)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	16 (16)	7 (7)	0 (0)	8 (8)	31 (31)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	16 (16)	7 (7)	0 (0)	8 (8)	31 (31)			
歯学部 歯学科	21 (21)	18 (18)	22 (22)	42 (42)	103 (103)	0 (0)	149 (149)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 103 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	21 (21)	18 (18)	22 (22)	42 (42)	103 (103)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	21 (21)	18 (18)	22 (22)	42 (42)	103 (103)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	21 (21)	18 (18)	22 (22)	42 (42)	103 (103)			
薬学部 薬学科	17 (17)	13 (13)	8 (8)	2 (2)	40 (40)	0 (0)	62 (62)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 40 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	17 (17)	13 (13)	8 (8)	2 (2)	40 (40)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	17 (17)	13 (13)	8 (8)	2 (2)	40 (40)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	17 (17)	13 (13)	8 (8)	2 (2)	40 (40)			

工学部 応用自然科学科	55 (55)	18 (18)	1 (1)	5 (5)	79 (79)	0 (0)	153 (153)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 79 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	55 (55)	18 (18)	1 (1)	5 (5)	79 (79)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	55 (55)	18 (18)	1 (1)	5 (5)	79 (79)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	55 (55)	18 (18)	1 (1)	5 (5)	79 (79)			
応用理工学科	45 (45)	30 (30)	8 (8)	3 (3)	86 (86)	0 (0)	62 (62)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 86 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	45 (45)	30 (30)	8 (8)	3 (3)	86 (86)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	45 (45)	30 (30)	8 (8)	3 (3)	86 (86)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	45 (45)	30 (30)	8 (8)	3 (3)	86 (86)			
電子情報工学科	35 (35)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	37 (37)	0 (0)	100 (100)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 37 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	35 (35)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	37 (37)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	35 (35)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	37 (37)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	35 (35)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	37 (37)			
環境・エネルギー工学科	14 (14)	11 (11)	0 (0)	9 (9)	34 (34)	0 (0)	9 (9)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 34 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	14 (14)	11 (11)	0 (0)	9 (9)	34 (34)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	14 (14)	11 (11)	0 (0)	9 (9)	34 (34)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	14 (14)	11 (11)	0 (0)	9 (9)	34 (34)			

地球総合工学科	19 (19)	14 (14)	0 (0)	8 (8)	41 (41)	0 (0)	8 (8)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 41 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	19 (19)	14 (14)	0 (0)	8 (8)	41 (41)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	19 (19)	14 (14)	0 (0)	8 (8)	41 (41)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	19 (19)	14 (14)	0 (0)	8 (8)	41 (41)			
基礎工学部 電子物理科学科	18 (18)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	76 (76)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 18 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	18 (18)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (18)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	18 (18)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (18)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	18 (18)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (18)			
化学応用科学科	14 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (14)	1 (1)	56 (56)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 14 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	14 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (14)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	14 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (14)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	14 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	14 (14)			
システム科学科	25 (25)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (25)	0 (0)	63 (63)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 25 人
a. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	25 (25)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (25)			
b. 基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）	25 (25)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (25)			
c. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d. 基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）	25 (25)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (25)			

情報科学科		20 (20)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	71 (71)	大学設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数 20人
a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	20 (20)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (20)	/	/	
b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（a～b）		20 (20)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (20)			
c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
計（a～d）		20 (20)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (20)			
計		667 (667)	270 (270)	80 (80)	173 (173)	1190 (1190)			7 (7)
既 設 分	該当なし	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	/
	a.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、主要授業科目を担当するもの	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	/	
	b.	基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
	小計（a～b）		— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
	c.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
	d.	基幹教員のうち、専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し、かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって、年間8単位以上の授業科目を担当するもの（a、b又はcに該当する者を除く）	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
	計（a～d）		— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		
計		— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)		— (—)
合 計		667 (667)	270 (270)	80 (80)	173 (173)	1190 (1190)	7 (7)	— (—)	
職 種		専 属		そ の 他		計			
事 務 職 員		959人 (959人)		2,030人 (2,030人)		2,989人 (2,989人)			
技 術 職 員		180人 (180人)		704人 (704人)		884人 (884人)			
図 書 館 職 員		44人 (44人)		59人 (59人)		103人 (103人)			
そ の 他 の 職 員		1,510人 (1,510人)		398人 (398人)		1,908人 (1,908人)			
指 導 補 助 者		0人 (0人)		3,178人 (3,178人)		3,178人 (3,178人)			
計		2,693人 (2,693人)		6,369人 (6,369人)		9,062人 (9,062人)			
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計			
	校 舎 敷 地	1,033,339㎡	0㎡	0㎡		1,033,339㎡			
	そ の 他	406,390㎡	0㎡	0㎡		406,390㎡			
	合 計	1,439,729㎡	0㎡	0㎡		1,439,729㎡			
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計			
		689,828㎡ (689,828㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		689,828㎡ (689,828㎡)			
教室・教員研究室		教 室	1,028室	教 員 研 究 室	工学部 277室 基礎工学部 185室				

図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		機械・器具 点	標本 点	学部単位での特定が不能なため、大学全体の数を記載（機械・器具、標本については工学部・基礎工学部の数）	
		冊	電子図書 〔うち外国書〕	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				
	大学全体	3,708,131 [1,812,515] (3,708,131 [1,812,515])	39,872 [33,813] (39,872 [33,813])	110,307 [72,327] (110,307 [72,327])	36,730 [35,200] (36,730 [35,200])	工学部 36,799 (36,799) 基礎工学部16,961 (16,961)	0 (0) 0 (0)		
計	3,708,131 [1,812,515] (3,708,131 [1,812,515])	39,872 [33,813] (39,872 [33,813])	110,307 [72,327] (110,307 [72,327])	36,730 [35,200] (36,730 [35,200])	工学部 36,799 (36,799) 基礎工学部16,961 (16,961)	0 (0) 0 (0)			
スポーツ施設等		スポーツ施設		講堂		厚生補導施設			
		22,934㎡		1,667㎡		16,937㎡			
経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	国費による
		教員1人当り研究費等	-	-	-	-	-	-	
		共同研究費等	-	-	-	-	-	-	
		図書購入費	-	-	-	-	-	-	
	設備購入費	-	-	-	-	-	-		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
学生納付金以外の維持方法の概要		該当なし							
既設大学等の状況	大学等の名称	国立大学法人 大阪大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所在地
	文学部	4年	165人	-	660人		1.13 《1.06》	平成20	大阪府豊中市 待兼山町1番5号
	人文学科	4	165	-	660	学士（文学）	1.13 《1.06》		
	人間科学部	4	137	3年次 10	568		1.11 《1.07》	平成20	大阪府吹田市 山田丘1番2号
	人間科学科	4	137	3年次 10	568	学士（人間科学）	1.11 《1.07》		
	外国語学部	4	580	3年次 10	2,340		1.17 《1.01》	平成20	大阪府箕面市船場東 3丁目5番10号
	外国語学科	4	580	3年次 10	2,340	学士（言語・文化）	1.17 《1.01》		
	法学部	4	250	3年次 10	1,020		1.07 《1.03》	平成20	大阪府豊中市 待兼山町1番6号
	法学科	4	170	3年次 10	700	学士（法学）	1.05 《1.02》		
	国際公共政策学科	4	80	-	320	学士（法学）	1.13 《1.05》		
	経済学部	4	220	3年次 10	900		1.09 《1.04》	平成20	大阪府豊中市 待兼山町1番7号
	経済・経営学科	4	220	3年次 10	900	学士（経済学）	1.09 《1.04》		
	理学部	4	255	-	1,020		1.12 《1.06》	平成20	大阪府豊中市 待兼山町1番1号
	数学科	4	47	-	188	学士（理学）	1.17 《1.07》		
	物理学科	4	76	-	304	学士（理学）	1.12 《1.08》		
	化学科	4	77	-	308	学士（理学）	1.09 《1.05》		
	生物科学科	4	55	-	220	学士（理学）	1.15 《1.07》		
	医学部	6・4	257	2年次 10	1,284		-		
	医学科	6	97	2年次 10	644	学士（医学）	1.03 《1.00》	平成20	大阪府吹田市 山田丘2番2号
保健学科	4	160	-	640		1.01 《1.00》	平成20	大阪府吹田市 山田丘1番7号	
看護学専攻	4	80	-	320	学士（看護学）	0.97 《0.97》			

令和6年度入学定員変更
(95→97※単年度の暫定増員)
※令和4年度までの入学定員100(暫定増員含む) 令和5年度入学定員97※単年度の暫定増

放射線技術科学 専攻	4	40	-	160	学士 (保健衛生学)	1.01 《1.00》			
検査技術科学専攻	4	40	-	160	学士 (保健衛生学)	1.07 《1.05》			
歯学部	6	53	-	318		1.05 《0.99》		大阪府吹田市 山田丘1番8号	
歯学科	6	53	-	318	学士 (歯学)	1.05 《0.99》	平成20		
薬学部	6	80	-	480		1.01 《1.01》		大阪府吹田市 山田丘1番6号	
薬学科	6	80	-	480	学士 (薬学)	1.01 《1.01》	平成20		
薬科学科	4	-	-	-	学士 (薬科学)	-	平成20		令和元年度より 学生募集停止
工学部	4	820	3年次 12	3,304		1.09 《1.04》		大阪府吹田市 山田丘2番1号	
応用自然科学科	4	217	3年次 3	874	学士 (工学)	1.08 《1.04》	平成20		
応用理工学科	4	248	3年次 3	998	学士 (工学)	1.08 《1.04》	平成20		
電子情報工学科	4	162	3年次 6	660	学士 (工学)	1.11 《1.06》	平成20		
環境・エネルギー 工学科	4	75	-	300	学士 (工学)	1.07 《1.05》	平成20		
地球総合工学科	4	118	-	472	学士 (工学)	1.08 《1.03》	平成20		
基礎工学部	4	435	3年次 8	1,756		1.09 《1.04》		大阪府豊中市 待兼山町1番3号	
電子物理科学科	4	99	-	396	学士 (工学)	1.13 《1.06》	平成20		
化学応用科学科	4	84	-	336	学士 (工学)	1.05 《1.02》	平成20		
システム科学科	4	169	3年次 8	692	学士 (工学)	1.08 《1.03》	平成20		
情報科学科	4	83	-	332	学士 (工学)	1.12 《1.05》	平成20		
人文学研究科			-						
人文学専攻								大阪府豊中市 待兼山町1番5号	
博士前期課程	2	47	-	94	修士 (文学)	0.57	令和4		
博士後期課程	3	14	-	42	博士 (文学)	1.12	令和4		
言語文化学専攻								大阪府豊中市 待兼山町1番8号	
博士前期課程	2	32	-	64	修士 (言語文化学)	1.07	令和4		
博士後期課程	3	15	-	45	博士 (言語文化学)	1.04	令和4		
外国学専攻								大阪府箕面市船場東 3丁目5番10号	
博士前期課程	2	25	-	50	修士 (言語文化学)	1.15	令和4		
博士後期課程	3	11	-	33	博士 (言語文化学)	0.60	令和4		
日本学専攻								大阪府豊中市 待兼山町1番5号 大阪府箕面市船場東 3丁目5番10号	
博士前期課程	2	40	-	80	修士 (文学) 修士 (日本語・ 日本文化)	0.87	令和4		
博士後期課程	3	18	-	54	博士 (文学) 博士 (日本語・ 日本文化)	1.05	令和4		

芸術学専攻								大阪府豊中市 待兼山町1番5号	
博士前期課程	2	17	-	34	修士(文学)	1.50	令和4		
博士後期課程	3	7	-	21	博士(文学)	1.48	令和4		
文学研究科								大阪府豊中市 待兼山町1番5号	
文化形態論専攻									
博士前期課程	2	-	-	-	修士(文学)	-	平成20		令和4年度より学 生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	博士(文学)	-	平成20		令和4年度より学 生募集停止
文化表現論専攻									
博士前期課程	2	-	-	-	修士(文学)	-	平成20		令和4年度より学 生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	博士(文学)	-	平成20		令和4年度より学 生募集停止
文化動態論専攻									
修士課程	2	-	-	-	修士(文学)	-	平成20		令和4年度より学 生募集停止
人間科学研究科								大阪府吹田市 山田丘1番2号	
人間科学専攻									
博士前期課程	2	89	-	178	修士(人間科学)	1.20	平成28		
博士後期課程	3	42	-	126	博士(人間科学)	1.29	平成28		
法学研究科								大阪府豊中市 待兼山町1番6号	
法学・政治学専攻									
博士前期課程	2	35	-	70	修士(法学)	1.15	平成20		
博士後期課程	3	12	-	36	博士(法学)	1.07	平成20		
経済学研究科								大阪府豊中市 待兼山町1番7号	
経済学専攻									
博士前期課程	2	55	-	110	修士(経済学) 修士(応用経済学)	1.21	平成24		
博士後期課程	3	20	-	60	博士(経済学) 博士(応用経済学)	0.86	平成26		
政策専攻									
博士後期課程	3	-	-	-	博士(応用経済学)	-	平成20		平成26年度より 学生募集停止
経営学系専攻									
博士前期課程	2	28	-	56	修士(経済学) 修士(経営学)	1.19	平成20		
博士後期課程	3	5	-	15	博士(経済学) 博士(経営学)	1.64	平成20		
理学研究科								大阪府豊中市 待兼山町1番1号	
数学専攻									
博士前期課程	2	32	-	64	修士(理学)	0.81	平成20		
博士後期課程	3	16	-	48	博士(理学)	0.39	平成20		

物理学専攻									
博士前期課程	2	68	-	136	修士（理学）	1.01	平成20		
博士後期課程	3	33	-	99	博士（理学）	0.68	平成20		
化学専攻									
博士前期課程	2	60	-	120	修士（理学）	1.14	平成20		
博士後期課程	3	30	-	90	博士（理学）	0.65	平成20		
生物科学専攻									
博士前期課程	2	54	-	108	修士（理学）	1.16	平成20		
博士後期課程	3	23	-	69	博士（理学）	0.95	平成20		
高分子科学専攻									
博士前期課程	2	24	-	48	修士（理学）	1.18	平成20		
博士後期課程	3	11	-	33	博士（理学）	0.36	平成20		
宇宙地球科学専攻									
博士前期課程	2	28	-	56	修士（理学）	1.19	平成20		
博士後期課程	3	13	-	39	博士（理学）	0.50	平成20		
医学系研究科									
医学専攻									大阪府吹田市 山田丘2番2号
博士課程	4	172	-	688	博士（医学）	1.17	平成23		
医科学専攻									
修士課程	2	20	-	40	修士（医科学） 修士（公衆衛生学）	1.12	平成20		
保健学専攻									大阪府吹田市 山田丘1番7号
博士前期課程	2	81	-	162	修士（保健学） 修士（看護学）	1.20	平成20		
博士後期課程	3	23	-	69	博士（保健学） 博士（看護学）	1.55	平成20		
歯学研究科									大阪府吹田市 山田丘1番8号
統合機能口腔科学 専攻									
博士課程	4	-	-	-	博士（歯学）	-	平成20		平成24年度より 学生募集停止
口腔科学専攻									
博士課程	4	40	-	160	博士（歯学）	0.99	平成24		
薬学研究科									大阪府吹田市 山田丘1番6号
創成药学専攻									
博士前期課程	2	15	-	30	修士（薬科学）	1.08	平成22		
博士後期課程	3	20	-	60	博士（薬科学）	1.15	平成24		
医療薬学専攻									
博士課程	4	10	-	40	博士（薬学）	0.62	平成24		

工学研究科							大阪府吹田市 山田丘2番1号	
生命先端工学専攻								
博士後期課程	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
応用化学専攻								
博士後期課程	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
精密科学・ 応用物理学専攻								
博士後期課程	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
知能・ 機能創成工学専攻								
博士後期課程	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
機械工学専攻								
博士前期課程	2	-	-	-	修士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
マテリアル 生産科学専攻								
博士前期課程	2	-	-	-	修士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成20	令和2年度より学生募集停止
生物工学専攻								
博士前期課程	2	63	-	126	修士(工学)	1.05	令和2	
博士後期課程	3	12	-	36	博士(工学)	1.85	令和2	
応用化学専攻								
博士前期課程	2	97	-	194	修士(工学)	1.09	令和2	
博士後期課程	3	26	-	78	博士(工学)	1.17	令和2	
物理学系専攻								
博士前期課程	2	72	-	144	修士(工学)	1.07	令和2	
博士後期課程	3	19	-	57	博士(工学)	0.77	令和2	
機械工学専攻								
博士前期課程	2	96	-	192	修士(工学)	1.05	令和2	
博士後期課程	3	23	-	69	博士(工学)	0.84	令和2	
マテリアル 生産科学専攻								
博士前期課程	2	118	-	236	修士(工学)	1.04	令和2	
博士後期課程	3	31	-	93	博士(工学)	0.79	令和2	
電気電子情報通信 工学専攻								
博士前期課程	2	141	-	282	修士(工学)	0.91	平成20	
博士後期課程	3	30	-	90	博士(工学)	0.70	平成20	

比較公共政策専攻										
博士前期課程	2	16	-	32	修士 (国際公共政策)	1.62	平成20			
博士後期課程	3	10	-	30	博士 (国際公共政策)	0.68	平成20			
情報科学研究科										大阪府吹田市 山田丘1番5号
情報基礎数学専攻										
博士前期課程	2	12	-	24	修士(情報科学) 修士(理学) 修士(工学)	0.95	平成20			
博士後期課程	3	5	-	15	博士(情報科学) 博士(理学) 博士(工学)	0.64	平成20			
情報数理学専攻										
博士前期課程	2	20	-	40	修士(情報科学) 修士(理学) 修士(工学)	0.92	平成20			
博士後期課程	3	5	-	15	博士(情報科学) 博士(理学) 博士(工学)	0.46	平成20			
コンピュータ サイエンス専攻										
博士前期課程	2	26	-	52	修士(情報科学) 修士(理学) 修士(工学)	1.07	平成20			
博士後期課程	3	6	-	18	博士(情報科学) 博士(理学) 博士(工学)	1.14	平成20			
情報システム 工学専攻										
博士前期課程	2	26	-	52	修士(情報科学) 修士(理学) 修士(工学)	1.17	平成20			
博士後期課程	3	7	-	21	博士(情報科学) 博士(理学) 博士(工学)	1.33	平成20			
情報ネットワーク 学専攻										
博士前期課程	2	26	-	52	修士(情報科学) 修士(理学) 修士(工学)	1.23	平成20			
博士後期課程	3	7	-	21	博士(情報科学) 博士(理学) 博士(工学)	0.80	平成20			
マルチメディア 工学専攻										
博士前期課程	2	26	-	52	修士(情報科学) 修士(理学) 修士(工学)	1.15	平成20			
博士後期課程	3	7	-	21	博士(情報科学) 博士(理学) 博士(工学)	0.93	平成20			
バイオ情報工学 専攻										
博士前期課程	2	24	-	48	修士(情報科学) 修士(理学) 修士(工学)	1.02	平成20			
博士後期課程	3	6	-	18	博士(情報科学) 博士(理学) 博士(工学)	1.05	平成20			

生命機能研究科 生命機能専攻 博士課程 高等司法研究科 法務専攻 専門職学位課程 大阪大学・金沢大学・ 浜松医科大学・千葉大 学・福井大学連合小児 発達学研究科 小児発達学専攻 博士前期課程 博士後期課程	5	55	-	275	修士(生命機能学) 修士(理学) 修士(工学) 博士(生命機能学) 博士(理学) 博士(工学)	1.07	平成20	大阪府吹田市 山田丘1番3号		
	3	80	-	240	法務博士(専門職)	0.87	平成20	大阪府豊中市 待兼山町1番6号		
	2	15	-	15	修士(小児発達学)	-	令和6	大阪府吹田市 山田丘2番2号	令和6年度課程の 変更(博士前期 課程の設置)	
	3	15	-	45	博士(小児発達学)	1.68	平成24			
	附属施設の概要	<p>名称：医学部附属病院 目的：患者の診療を通じて医学の教育と研究を行う。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-15 設置年月：昭和6年5月 規模等：土地16,822㎡ 建物105,962㎡</p>								
		<p>名称：医学部附属動物実験施設 目的：医学系研究科及び医学部(以下「研究科等」という。)における実験動物の飼育管理並びに学内における動物実験に関する教育訓練、実験動物の系統保存・供給及び凍結胚保存を行うとともに、研究科等における動物実験及び学内における疾患関連遺伝子動物実験につき研究者の利用に供することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-2 設置年月：昭和61年4月 規模等：土地1,147㎡ 建物6,348㎡</p>								
<p>名称：歯学部附属病院 目的：患者の診療を通じて歯科医学の教育と研究を行う。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-8 設置年月：昭和28年8月 規模等：土地50,466㎡ 建物16,090㎡ (注)土地は歯学部附属病院を含んだ歯学部・歯学研究科全体の面積。</p>										
<p>名称：歯学部附属歯科技工士学校 目的：歯科技工士法(昭和30年法律第168号)第14条第1号の規定に基づき、歯科技工士として必要な知識及び技能を授けることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-8 設置年月：昭和35年4月 規模等：土地50,466㎡ 建物397㎡ (注)土地は歯学部附属歯科技工士学校を含んだ歯学部・歯学研究科全体の面積。</p>										
<p>名称：人間科学研究科附属未来共創センター 目的：学内及び国内外の教育研究機関等との連携の結節点としての役割を担うとともに多様な人材の活用により、新たな融合的学問領域の展開並びに学際的及び実践的な教育研究活動の強化を図ることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-2 設置年月：平成28年4月 規模等：土地1,161㎡ 建物129㎡</p>										

<p>名 称：人間科学研究科附属比較行動実験施設 目的：行動の系統発生的及び個体発生的な比較研究並びにこれに必要な実験を行うことを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-2 設置年月：昭和55年4月 規模等：土地576㎡ 建物576㎡</p>	
<p>名 称：理学研究科附属熱・エントロピー科学研究センター 目的：熱、エントロピー測定による精密熱科学の展開と、新しい熱測定手法の開発を目指すとともに、積極的な国際連携研究を行うことを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-1 設置年月：平成31年4月 規模等：土地258㎡ 建物530㎡</p>	
<p>名 称：理学研究科附属フォアフロント研究センター 目的：専攻から独立した教育研究施設として、専攻、部局及び大学の枠を超えた新たな分野横断型研究並びに挑戦的・独創的研究の開拓及び展開並びに新たな学問領域の開拓等の最先端の基礎研究・学術的研究を個人研究やプロジェクト研究により推進するとともに、これらの研究に係る産学官連携を推進することを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-1 設置年月：令和4年4月 規模等：土地754㎡ 建物3,112㎡ (注)土地・建物は理学研究科附属フォアフロント研究センターを含んだ教育研究交流棟(理学J棟)の面積。</p>	
<p>名 称：理学研究科附属先端強磁場科学研究センター 目的：超強磁場研究の将来を担う人材の育成を図るとともに、学内及び国内外の教育研究機関との共同研究を推進することにより、超強磁場、超高压及び極低温の複合極限実験環境の創成を目指すことを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-1 設置年月：平成26年4月 規模等：土地1,740㎡ 建物1,050㎡</p>	
<p>名 称：医学系研究科附属共同研究実習センター 目的：医学系研究科における高度な医学研究・教育用設備機器類を総合的に配置し、医学研究・教育の向上と充実を図ることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-2 設置年月：昭和62年5月 規模等：土地1,284㎡ 建物1,526㎡</p>	
<p>名 称：医学系研究科附属ツインリサーチセンター 目的：双生児を対象に、人間の健康問題に関与する環境因子を解明し、予防医学の進展に寄与することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-7 設置年月：平成21年4月 規模等：土地25,957㎡ 建物4,390㎡</p>	
<p>名 称：医学系研究科附属未来医療イメージングセンター 目的：医学系研究科における放射線施設の安全管理及び放射性同位元素等を用いた教育研究を推進するとともに、PET(Positron Emission Tomography)による分子イメージング研究の向上と充実を図ることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-2 設置年月：平成28年6月 規模等：土地2,098㎡ 建物2,181㎡</p>	
<p>名 称：医学系研究科附属最先端医療イノベーションセンター 目的：産学官連携及びライフイノベーションを推進し、生体に備わる免疫系及び再生系に関する最先端の融合研究を結集させ、世界に類を見ない医薬等の融合療法を開発する拠点を整備することにより、健康社会の実現と地域経済の活性化を推進することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-2 設置年月：平成26年4月 規模等：土地2,317㎡ 建物11,170㎡</p>	
<p>名 称：医学系研究科附属次のいのちを守る人材育成教育研究センター 目的：次のいのちを守るべく人材育成教育研究拠点を形成し、死因究明等に関する課題解決に取り組むとともに、国内における死因究明等に携わる人材を育成することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-2 設置年月：令和5年10月 規模等：土地2,080㎡ 建物21㎡</p>	

<p>名 称：歯学研究科附属口腔科学フロンティアセンター 目的：高度先端口腔科学の研究及び教育の遂行に資するため、高度な歯学研究・教育用設備機器類を総合的に配置し、歯学研究・教育の向上と充実を図り、歯学研究科の教員その他の者の共同利用の促進を図るとともに、学際センターとしての中心的な役割を果たすことを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-8 設置年月：平成23年7月 規模等：土地50,466㎡ 建物672㎡ (注)土地は歯学研究科附属口腔科学フロンティアセンターを含んだ歯学部・歯学研究科全体の面積。</p>	
<p>名 称：薬学研究科附属薬用植物園 目的：園内に薬用植物を栽培して、学術研究及び教育に資することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-6 設置年月：昭和49年4月 規模等：土地680㎡ 建物960㎡</p>	
<p>名 称：工学研究科附属精密工学研究センター 目的：物理・化学現象を原子・電子論的立場から思考する原子論的生産技術を継続的に創造し、これを基盤に工学研究科の新規な技術シーズを具現化して社会に還元する独創的な最先端生産技術を開発するとともに、その成果を世界に発信する創造性豊かな卓越した中核的研究拠点として、精密工学の基礎と応用の研究及び教育を遂行することを目的とする 所在地：大阪府吹田市山田丘2-1 設置年月：令和3年4月 規模等：土地997㎡ 建物1,012㎡</p>	
<p>名 称：工学研究科附属構造・機能先進材料デザイン教育研究センター 目的：材料工学の将来を担う国際性及び創造性を備えた若手人材の育成を図るとともに、学内及び国内外の教育研究機関との金属材料を主とした材料科学分野に関する共同研究を推進することにより、大阪大学を当該分野における教育研究の世界的拠点として発展させることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-1 設置年月：平成20年4月 規模等：土地28㎡ 建物28㎡</p>	
<p>名 称：工学研究科附属フューチャーイノベーションセンター 目的：工学研究科の領域横断型の研究教育の拠点として、社会課題及びニーズに対応しつつ、未来社会に向けたイノベーション創出につながる新たな学術領域の開拓及びこれらの領域を牽引する次世代リーダーの育成を促進することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-1 設置年月：令和2年4月 規模等：土地199㎡ 建物271㎡</p>	
<p>名 称：工学研究科附属フォトニクスセンター 目的：工学研究科のフォトニクスに関する研究及び人材育成の拠点として、異分野融合を推進するとともに、産業の基盤となるフォトニクス研究の強化並びに産学官連携によるオープンイノベーション及び社会実装を実践することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-1 設置年月：平成29年4月 規模等：土地1,029㎡ 建物4,990㎡</p>	
<p>名 称：基礎工学研究科附属極限科学センター 目的：極限環境の生成及び計測による物質科学研究の深化並びにこれに基づく新材料及び新規デバイス・システムの創出を目指すとともに、共同研究を通じた国際的な研究を展開することを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-3 設置年月：平成26年4月 規模等：土地6,467㎡ 建物29,133㎡ (注)土地・建物は基礎工学研究科附属極限科学センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。</p>	
<p>名 称：基礎工学研究科附属未来研究推進センター 目的：領域横断及び異分野融合による萌芽研究を推進するとともに、他機関との研究連携を積極的に行い、新しい学術領域を創成することを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-3 設置年月：平成26年4月 規模等：土地6,467㎡ 建物29,133㎡ (注)土地・建物は基礎工学研究科附属未来研究推進センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。</p>	

<p>名 称：基礎工学研究科附属スピントロニクス学術連携研究教育センター 目的：国内外との共同利用・共同研究プロジェクトを通じて、世界トップレベルにある日本のスピントロニクス研究の国際競争力のさらなる向上、新産業の創成、現産業の強化及び人材育成プログラムの企画・実施により、地球規模の全人類的課題の解決及び独創性あふれる次世代研究者の育成を図ることを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-3 設置年月：平成28年4月 規模等：土地6,467㎡ 建物29,133㎡ (注)土地・建物は基礎工学研究科附属スピントロニクス学術連携研究教育センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。</p>	
<p>名 称：基礎工学研究科附属産学連携センター 目的：基礎工学研究科の研究成果を広く社会に展開するため、産業界と連携するとともに、教育面での交流を通して、研究者及び高度技術者の人材育成を図ることを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-3 設置年月：平成29年4月 規模等：土地6,467㎡ 建物29,133㎡ (注)土地・建物は基礎工学研究科附属産学連携センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。</p>	
<p>名 称：基礎工学研究科附属太陽エネルギー化学研究センター 目的：太陽エネルギーによる化学的な変換を研究するとともに、新しい太陽エネルギーの利用技術の開発を推進することを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-3 設置年月：令和3年4月 規模等：土地291㎡ 建物528㎡</p>	
<p>名 称：大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科附属子どものこころの分子統御機構研究センター 目的：子どものこころの発達に関する新しい診断法、治療法及び教育方法の開発を行うことを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-2 設置年月：平成22年4月 規模等：土地997,110㎡ 建物42㎡ (注)土地は大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科附属子どものこころの分子統御機構研究センターを含んだ吹田地区の面積。</p>	
<p>名 称：微生物病研究所 目的：微生物病及びがんその他の特定の難治疾患に関する学理並びにその応用の研究を行うことを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘3-1 設置年月：昭和42年6月 規模等：土地8,702㎡ 建物39,945㎡</p>	
<p>名 称：微生物病研究所附属感染動物実験施設 目的：感染、発癌その他の研究に必要な動物実験を行うことを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘3-1 設置年月：昭和42年6月 規模等：土地1,626㎡ 建物4,901㎡</p>	
<p>名 称：微生物病研究所附属難治感染症対策研究センター 目的：難治感染症に対する病原体の同定、ワクチン開発、感染病態の解析及び治療法の開発研究を行うとともに、病原性微生物の保存を行うことを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘3-1 設置年月：平成17年4月 規模等：土地3,751㎡ 建物985㎡</p>	
<p>名 称：微生物病研究所附属バイオインフォマティクスセンター 目的：学内外のバイオインフォマティクス研究者を集結させ、ビッグデータの学内外での共有体制を整えることによって最先端の共同研究及び異分野融合研究を推進するとともに、次世代を担う人材の育成を図る「バイオインフォマティクス総合教育研究プラットフォーム」を形成することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘3-1 設置年月：令和5年5月 規模等：土地409㎡ 建物945㎡</p>	

<p>名 称：微生物病研究所附属感染症国際研究センター 目的：北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター、東京大学医科学研究所附属感染症国際研究センター及び長崎大学熱帯医学研究所と連携し、感染症に対する先端的な医学・生物学の研究を行うとともに、感染症研究者の養成を図ることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘3-1 設置年月：平成17年4月 規模等：土地2,679㎡ 建物723㎡</p>	
<p>名 称：産業科学研究所 目的：自然科学に関する特殊事項で産業に必要なものの基礎的学理及びその応用の研究を目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1 設置年月：昭和14年4月 規模等：土地10,582㎡ 建物37,985㎡</p>	
<p>名 称：産業科学研究所附属産業科学ナノテクノロジーセンター 目的：ナノテクノロジーに特化した研究を格段に推進することを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1 設置年月：平成14年4月 規模等：土地1,132㎡ 建物6,254㎡</p>	
<p>名 称：産業科学研究所附属総合解析センター 目的：材料科学、情報科学及び生体科学に関する各種の分析及び測定を行うとともに、その周辺技術に関する研究を行うことを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1 設置年月：平成21年4月 規模等：土地324㎡ 建物969㎡</p>	
<p>名 称：産業科学研究所附属量子ビーム科学研究施設 目的：量子ビームを用いた研究及びその関連基盤研究を推進し、電子線形加速器、コバルト60ガンマ線照射装置等の放射線関連設備の運営、維持及び運転並びに放射線安全管理を行うことを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1 設置年月：平成21年4月 規模等：土地1,909㎡ 建物4,226㎡</p>	
<p>名 称：蛋白質研究所 目的：化学、生物、物理、医学などの様々な学問分野を基礎として、蛋白質の構造と機能の基礎的研究を行い、それらに立脚してさまざまな高次生命機能を分子及び原子レベルで明らかにすることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘3-2 設置年月：昭和33年4月 規模等：土地32,000㎡ 建物9,003㎡</p>	
<p>名 称：社会経済研究所 目的：社会が直面する様々な経済問題について世界中の経済学研究機関と競争かつ協調しながら世界トップレベルの理論的・実証的研究、政策分析、経済実験を行い、研究の過程で得られた新たな知見を広く国際社会に還元し、経済政策や制度設計に貢献することを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘6-1 設置年月：昭和37年4月 規模等：土地7,978㎡ 建物2,996㎡</p>	
<p>名 称：接合科学研究所 目的：溶接・接合技術に関する基礎・応用研究を行うとともに、学内、他の大学及び研究機関の研究者の共同利用に供することを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘11-1 設置年月：昭和47年5月 溶接工学研究所として設置、平成8年4月 接合科学研究所に改組 規模等：土地36,111㎡ 建物9,018㎡</p>	
<p>名 称：接合科学研究所附属多次元造形研究センター 目的：多次元造形科学と技術の新たな構築に関する基礎研究及び応用研究を行うことを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘11-1 設置年月：令和4年4月 規模等：土地36,111㎡ 建物2,654㎡ （注）土地は接合科学研究所附属多次元造形研究センターを含んだ接合科学研究所の面積。</p>	

<p>名称：レーザー科学研究所 目的：レーザー科学の基礎及び応用に関する研究及び教育を行うとともに、大学及び研究機関等の研究者の共同利用に供することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-6 設置年月：平成29年5月 規模等：土地43,785㎡ 建物26,731㎡</p>	
<p>名称：附属図書館 目的：大阪大学の教育研究及び学習に必要な図書、学術雑誌、電子資料その他の学術情報資料を収集、整理、保存及び提供を行うことにより、本学における教育研究の進展に資するとともに、広く学術の発展に寄与することを目的とする。 所在地：(総合図書館) 大阪府豊中市待兼山町1-4 (生命科学図書館) 大阪府吹田市山田丘2-3 (理工学図書館) 大阪府吹田市山田丘2-1 (外国学図書館) 大阪府箕面市栗生間谷東8丁目1-1 設置年月：(総合図書館) 昭和6年5月 (生命科学図書館) 平成4年4月 (理工学図書館) 昭和45年10月 (外国学図書館) 平成19年10月 規模等：(総合図書館) 土地8,635㎡ 建物19,848㎡ (生命科学図書館) 土地3,817㎡ 建物6,481㎡ (理工学図書館) 土地3,595㎡ 建物5,214㎡ (外国学図書館) 土地2,817㎡ 建物6,780㎡</p>	
<p>名称：超高压電子顕微鏡センター 目的：超高压電子顕微鏡及びその関連設備を整備運用して、超高压電子顕微鏡による応用研究及びその周辺技術の開発を共同的に推進することを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘7-1 設置年月：昭和49年4月 規模等：土地2,041㎡ 建物3,976㎡</p>	
<p>名称：環境安全研究管理センター 目的：環境保全及び安全管理に関する研究及び教育を行うとともに、環境保全及び安全管理対策を立案し、実施することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-4 設置年月：平成16年4月 規模等：土地292㎡ 建物559㎡</p>	
<p>名称：国際教育交流センター 目的：学内共同教育研究施設として、国際教育及び国際交流に関する企画及び運営に参画するとともに、国際教育及び国際交流の実践並びにこれらに関連するテーマに係る調査及び研究を通じて大阪大学の国際化を推進することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘1-1 設置年月：平成22年4月 規模等：土地854㎡ 建物1,225㎡</p>	
<p>名称：生物工学国際交流センター 目的：生物工学の基礎と応用に関する研究を行うとともに、これに関連する領域について諸外国との学術交流を推進することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘2-1 設置年月：平成7年4月 規模等：土地958㎡ 建物4,187㎡</p>	
<p>名称：総合学術博物館 目的：学内共同教育研究施設として、学術標本資料の収蔵、展示、公開及び教育研究の支援を行うとともに、学術標本資料の収集、活用、解析、情報化及び、博物館活動を推進するために必要な事項調査研究及び業務を目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-20 設置年月：平成14年4月 規模等：土地793㎡ 建物2,378㎡</p>	

<p>名 称：キャンパスライフ健康支援・相談センター 目的：保健管理、相談支援及びハラスメント相談に関する専門的な業務、調査及び研究を行い、本学における学生及び職員の心身の健康教育並びに健康の保持及び増進を図るとともに、すべての学生の多面的成長を促すことを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-17 設置年月：令和3年11月 規模等：土地1,960㎡ 建物3,714㎡ (注) 土地は吹田、豊中、箕面地区のキャンパスライフ健康支援・相談センターの面積。</p>	
<p>名 称：数理・データ科学教育研究センター 目的：学内共同教育研究施設として、学内外の組織及び研究者と連携することにより、数理・データ科学技術に精通した金融・保険数理、数理モデル及びデータ科学分野の研究者及び実務家の養成を図り、当該学際融合分野の研究交流を推進するとともに、全学を対象とした学部教育を提供し、もって数理・データ科学に係る教育強化を実現することを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-3 設置年月：平成27年10月 規模等：土地416㎡ 建物1,951㎡ (注) 土地・建物は数理・データ科学教育研究センターを含んだ基礎工学研究科I棟の面積。</p>	
<p>名 称：コアファシリティ機構 目的：世界と伍する高い研究パフォーマンスを発揮するための、研究基盤や研究支援体制の整備・強化にあたり、全学的かつ戦略的な企画・統括・調整を行うことを目的とする。科学機器リノベーション・工作支援センターと、低温センターを統合し、統合のシナジー効果を活かした研究支援・人材育成・共創推進を進める。 所在地：(豊中地区) 大阪府豊中市待兼山町1-2 (吹田地区) 大阪府吹田市山田丘2-1 設置年月：令和5年4月 規模等：(豊中地区) 土地441,313㎡ 建物1,332㎡ (吹田地区) 土地997,110㎡ 建物516㎡ (注) 土地はコアファシリティ機構を含んだ各地区の面積。</p>	
<p>名 称：日本語日本文化教育センター 目的：外国人留学生等に対する日本語及び日本文化等の教育並びにこれに必要な調査研究を実施するとともに、国際的な教育連携を図り、世界の日本語日本文化教育の充実発展に寄与することを目的とする。 所在地：大阪府箕面市船場東3-5-10 設置年月：昭和29年4月(平成17年4月 現センターへ改称) 規模等：土地1,014㎡ 建物3,959㎡</p>	
<p>名 称：エマージングサイエンスデザインR³センター 目的：学内共同教育研究施設として、学内外の組織及び教員・研究者と連携し、ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野を基盤として新たに勃興する科学の飛躍的發展のために理工系の横断・連携・融合領域に関する各種R3(リカレント、リスキリング、リトレーニングをいう。)教育研究プログラムを企画し、及び実施するとともに、ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野に精通した理工系の研究者及び技術者の人材育成を図ることを目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町1-3 設置年月：令和4年4月 規模等：土地1,131㎡ 建物7,374㎡ (注) 土地・建物はエマージングサイエンスデザインR³センターを含んだ文理融合型研究棟の面積。</p>	
<p>名 称：核物理研究センター 目的：原子核物理学の基礎及び応用研究を行うとともに、国際共同利用・共同研究拠点として国内外の大学その他の研究機関の研究者の共同利用に供することを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘10-1 設置年月：昭和46年4月 規模等：土地10,183㎡ 建物17,823㎡</p>	
<p>名 称：サイバーメディアセンター 目的：全国共同利用施設として、情報処理技術基盤の整備、提供及び研究開発、情報基盤に支えられた高度な教育の実践並びに知的資源の電子的管理及び提供を行うこと、全学的な支援として、本学の情報基盤の整備、情報化の推進及び情報サービスの高度化を図り、それらを活用して先進的な教育活動を推進すること並びに高度情報化社会を支える基盤研究を行うことを目的とする。 所在地：大阪府茨木市美穂ヶ丘5-1 設置年月：平成12年4月 規模等：土地4,418㎡ 建物15,305㎡</p>	

<p>名称：免疫学フロンティア研究センター 目的：免疫学とイメージング技術の融合を通して、免疫系を構成する個々の細胞の特性や相互作用を解析するとともに、免疫細胞動態の制御を基盤とした免疫操作技術を開発し、もって感染症、自己免疫疾患、アレルギー疾患、がんその他の重大な疾患に対する新たな免疫療法の確立を図ることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘3-1 設置年月：平成19年10月 規模等：土地1,508.58㎡ 建物9,066.9㎡</p>	
<p>名称：人文学研究科附属複言語・複文化共存社会研究センター 目的：多様な文化的・言語的背景を持つ子どもたちが、自分の言語や背景を活用し、ルーツに誇りを持って成長できるように、地域社会、地方自治体、学校の取り組みに対するサポートを通して、言語間や文化間、人と人との仲介者としての役割を果たし、社会課題の解決を目的とする。 所在地：大阪府箕面市船場東3-5-10 設置年月：令和5年4月 規模等：土地39㎡ 建物39㎡</p>	

(注)

- 1 共同学科の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあつては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあつては「短期大学設置基準別表第一イ」、専門職短期大学にあつては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
- 3 「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 4 私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室・教員研究室」、「図書・設備」、「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 6 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 空欄には、「-」又は「該当なし」と記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																
(工学部応用自然科学科・応用化学科目応用化学コース)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計 (1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	美学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								6	
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
	アジアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	人間学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	人間学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0	—				0	0	0	0	0	101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	行動学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①2・③④、2①2			2				○						1		
	社会学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	社会思想史	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代文化論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	現代社会論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①2・③④、2①2			2		○								6		
	法学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本国憲法	1①2・③④、2①2			2		○								7		
	法の世界	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	法学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	国際社会の法を考える	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	知的財産モラル	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	政治学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	政治の世界	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①2・③④、2①2			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員	
	現代の法と政治を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	経済の世界	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—			0	0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	数学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	物理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命科学の世界	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
人の老化を考える	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0	—			2	0	0	0	0	0	95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	思考の世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	哲学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代差別論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	共生学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									7	
	現代人権論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	情報探索入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の脳科学	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	世界は今	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①2・③④、2①2			2		○									10	オムニバス
データ科学のための数理	1①2・③④、2①2			2		○									1		
データ解析の実際	1①2・③④、2①2			2		○									1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員	
																	1
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○								16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○								16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○			1					19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○								3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあな たの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○								13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○								2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○								4		
	小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128
高度 教養 教育 科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○								13	オムニバス	
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○								1		
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○								1		
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○								1		
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○								1		
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○								5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—
科 教 目 育 報	情報科学基礎A	1①		2			○								8		
	小計(1科目)			2	0	0		—			0	0	0	0	0	8	—
ボ ル テ キ ス 教 育 科 目	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2			○								6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2			○								2		
	小計(2科目)			0	4	0		—			0	0	0	0	0	8	—
国 際 性 涵 養 教 育 系 科 目	第1 外 国 語 (総 合 英 語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1			○							27		
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1			○							7		
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②		1			○							7		
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②		1			○							8		
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1			○							3		
	小計(5科目)			0	5	0		—			0	0	0	0	0	52	—
	第1 外 国 語 (実 践 英 語)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1			○								4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1			○								4	
		小計(2科目)			0	2	0		—			0	0	0	0	0	8
	第2 外 国 語	ドイツ語初級I	1①②		1			○								7	
ドイツ語初級II		1③④		1			○								8		
ドイツ語中級		2①②		1			○								6		
フランス語初級I		1①②		1			○								4		
フランス語初級II		1③④		1			○								4		
フランス語中級		2①②		1			○								4		
ロシア語初級I		1①②		1			○								2		
ロシア語初級II	1③④		1			○								2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員			
																	0	14	0
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1			
	中国語初級I	1①②			1			○								3			
	中国語初級II	1③④			1			○								3			
	中国語中級	2①②			1			○								2			
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2			
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3			
	小計(14科目)				0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—	
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								3		
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								1		
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1		
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④				2			○								1		
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2		
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								5		
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1		
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④				2			○								3			
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④				2			○								4			
小計(9科目)				0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—		
専門教育系科目	統計学	統計学C—I	1①②			2			○								1		
		統計学C—II	1③④			2			○								1		
		小計(2科目)	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	0	2	—	
	数学	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○								2	※演習	
		基礎解析学・同演義II	1③④			3			○								4	※演習	
		線形代数学I	1①②			2			○								4		
		線形代数学II	1③④			2			○								4		
		小計(4科目)	—	—	10	0	0		—		0	0	0	0	0	0	14	—	
	物理学	力学通論	1①②			2			○									3	
		電磁気学通論	1③④			2			○									3	
		基礎物理学実験	1③④			1					○			1			9		
		小計(3科目)	—	—	5	0	0		—		0	0	0	1	0	0	15	—	
	化学	化学基礎論A	1①②			2			○									3	
		化学基礎論B	1③④			2	2		○									2	
		基礎有機化学	1③④			2			○									1	
		基礎無機化学	1③④			2			○									1	
		基礎化学実験	1③④			1					○							12	
		小計(5科目)	—	—	3	6	0		—		0	0	0	0	0	0	19	—	
	生物学	生物学序論	1①②			2			○									3	
		生物学詳論	1③④			2	2		○									2	
		基礎生物学実験	1②			1					○							1	
		小計(3科目)	—	—	2	3	0		—		0	0	0	0	0	0	6	—	
	地学	宇宙地球科学I	1①			1			○									2	
宇宙地球科学II		1②			1			○									2		
小計(2科目)		—	—	0	2	0		—		0	0	0	0	0	0	4	—		
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○		2			○							4				
	先端科学序論II	1③④	○		2			○							4				
	工学における安全と倫理	4①②	○		2			○							2				
	物理化学演習1	2③④	○		1				○						1		7		
	物理化学演習2	3③④	○		1				○						1		1		
	有機化学実験	3③	○		2										1		1		
	分析化学実験	3①	○		1					○					2		2		
	計算化学・構造解析演習1	3①	○		1				○						1		3		
	物理化学実験	3②	○		1					○					2		6		
	計算化学・構造解析演習2	3②	○		1					○					2		1		
	有機化学演習1	2③④	○		1				○						1		1		
	有機化学演習2	3①②	○		1				○						1		1		
	化学英語演習	2③④	○		1				○						3		4		
	ゼミナールA	3①②	○		1				○						2		2		
	ゼミナールB	3③④	○		1				○						3		3		
	創成型実験	3④	○		2					○					1		5		
	卒業研究	4通	○		8					○					21	6	4		
小計(17科目)	—	—	29	0	0		—		31	7	1	1	0	24	—	—			
第I選択	数学解析I	2①②	○		2			○							14				
	数学解析II	2③④	○		2			○							11	1			
	熱力学	2①	○		2			○							2	1	1		
	量子科学	2③④	○		2			○							1				
	分析化学2	2③④	○		2			○							1		2		
	物性科学	3①②	○		2			○					1		2				
	バイオテクノロジー概論	2①②	○		2			○							1		1		
物理化学1	2①②	○		2			○							1		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)
	物理化学2	2②	○		1		○			1					1	
	物理化学3	2③	○		1		○			1					1	
	物理化学4	2④	○		1		○			1					1	
	物理化学5	3②	○		1		○			1					1	
	無機化学1	2①②	○		2		○			1					2	
	無機化学2	2③④	○		2		○			2					1	
	有機化学1	2①	○		2		○			2					2	
	有機化学2	2②	○		2		○			3					4	
	有機化学3	2③④	○		2		○			2					2	
	有機化学4	3①	○		1		○			1					1	
	物理有機化学	3②	○		1		○			1					1	
	分析化学1	2①②	○		2		○			1					1	
	化学工学 I	2①②	○		2		○								1	
	化学工学 II	2③④	○		2		○								2	
	高分子化学1	2③④	○		2		○			1						
	高分子化学2	2③④	○		2		○			1					1	
	触媒化学1	3③	○		1		○			1						
	触媒化学2	3④	○		1		○			1					2	
	生化学1	3①②	○		2		○			1						
	生化学2	3③	○		1		○			1					1	
	応用電気化学	3①②	○		2		○			1					1	
	無機化学3	3①②	○		2		○			2					2	
	有機工業化学1	3①	○		1		○			1					1	
	有機工業化学2	3②	○		1		○			1					1	
	有機工業化学3	3③	○		1		○			1					1	
	有機工業化学4	3④	○		1		○			2					1	
	無機化学4	3③④	○		2		○			1					1	
	有機材料化学	3③	○		1		○			1						
	生体材料化学	3④	○		1		○			1						
	生物有機化学	3③④	○		2		○			1					1	
	物性論 II	3③④	○		2		○			1						
	分光学	3①②	○		2		○			2						
	小計 (40科目)	—	—	0	65	0	—	—	—	31	2	0	1	0	25	—
第II選択	分析科学	3③④	○		2		○			1						
	応用自然科学特論	3③④	○		2		○			1						
	バイオ情報解析	3③④	○		2		○								2	
	生体分子学 I	2①②	○		2		○			1					1	
	生体分子学 II	2①②	○		2		○			2						
	分子細胞生物学 I	2①②	○		2		○			1						
	分子細胞生物学 II	2③④	○		2		○								1	
	分子細胞生物学 III	3①②	○		2		○									
	生命情報科学 I	3①②	○		2		○								1	
	生命情報科学 II	3③④	○		2		○								2	
	基幹代謝学 I	2③④	○		2		○								1	
	基幹代謝学 II A	3①	○		1		○			1					2	
	基幹代謝学 II B	3②	○		1		○			1					2	
	生物物理学 I	2①②	○		2		○								2	
	生物物理学 II	2③④	○		2		○								1	
	生物化学工学 I	2③④	○		2		○			1					1	
	生物化学工学 II	3①②	○		2		○			1						
	生物化学工学 III	3③④	○		2		○								1	
	先端生物工業論	3③④	○		2		○			4					3	
	バイオプロセス工学A	3③	○		1		○			1						
	バイオプロセス工学B	3④	○		1		○			1						
	生物分析科学A	3①②	○		2		○			1					1	
	情報解析学	3①②	○		2		○								2	
	工学専門英語総合A	3①②	○		2		○			7					4	
	工学専門英語総合B	3③④	○		2		○			1					1	
	一般力学	2①②	○		2		○				1					
	量子力学 I	2③④	○		2		○				1					
	量子力学 II	3①	○		2		○				1					
	統計力学	2③④③②	○		2		○			1		1				
	材料力学	2③④	○		2		○			1						
	応用光学 I	2①②	○		2		○			1						
	応用光学 II	2③④	○		2		○				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
	有限要素法シミュレーション	3①②	○		2		○									1	
	量子力学シミュレーション	3③④	○		2			○									
	結晶物理学	2①②	○		2		○				1						
	機器設計学	3①②	○		2		○					1					
	機器製作概論	2①②	○		2		○				1						
	物理化学加工	3③④	○		2		○				1						
	物理計測Ⅰ	2①②	○		2		○					1					
	物理計測Ⅱ	2③④	○		2		○									1	
	システム制御	3①②	○		2		○				1					1	
	物理化学	2①②	○		2		○				1						
	フォトニクス基礎	3③④	○		2		○				1						
	電気化学	2③④	○		2		○				1						
	半導体デバイス	3③④	○		2		○				1						
	固体物性	2③④	○		2		○					1					
	解析力学	2③④	○		2		○					1					
	物理数学	2③④	○		2		○						1				
	振動波動学	3③④	○		2		○				1						
	エレクトロニクス	2①②	○		2		○					1					
	物性論Ⅰ	3①②	○		2		○					1					
	光エレクトロニクス	3①②	○		2		○				1						
	情報光学	3③④	○		2		○				1						
	計測制御工学	2①②	○		2		○				1						
	物性論演習	3通	○		1			○			1			1			1
	応用解析学	3①②	○		2		○				1	1					
	応用確率論	2①②	○		2		○				1						
	情報基礎	2①②	○		2		○					1					
	数理計画	2③④	○		2		○					1					
	半導体物理学	3③④	○		2		○				1						
	生体分子情報学	3①②	○		2		○									2	
	量子統計力学	3①②	○		2		○					1					
	量子光学	3③④	○		2		○					1					
	量子論Ⅰ	2③④	○		2		○				1						
	量子論Ⅱ	3①②	○		2		○					1					
	電磁理論Ⅰ	2①②	○		2		○				1						
	電磁理論Ⅱ	2③④	○		2		○					1					
	画像情報処理	3③④	○		2		○					1					
	知識情報処理	3③④	○		2		○										
	応用数学	2③④	○		2		○				1						
	データ解析とモデリング	3①②	○		2		○				1						
	科学技術と社会論	3③④	○		2		○										
	特別講義Ⅰ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅱ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅲ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅳ	4①②	○		2		○										
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○									7	
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○									9	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1		○									4	※演習
	小計(79科目)	—	—	0	150	0	—	—	—	—	26	15	1	1	0	43	—
共通	職業指導A	3①②				2	○									1	
	職業指導B	3③④				2	○									1	
	小計(2科目)	—	—	0	0	4	—	—	—	—	0	0	0	0	0	1	—
高度教育	総合科目Ⅲ	3①②				2	○									4	
	総合科目Ⅳ	3③④				2	○									8	
	小計(2科目)	—	—	0	4	0	—	—	—	—	0	0	0	0	0	12	—
高度国際性	学部生の理工系英語基礎海外演習	2通、3通、4通				2		○								2	
	小計(1科目)	—	—	0	2	0	—	—	—	—	0	0	0	0	0	2	—
合計(396科目)		—	—	53	682	4	—	—	—	—	52	16	1	4	0	906	—

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野								
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等								
応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。 1 コース別履修方法 応用化学コース 専門教育科目の必修科目から29単位、第Ⅰ選択科目及び第Ⅱ選択科目から合わせて52単位以上(ただし、第Ⅰ選択科目は42単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。 2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。							1 学年の学期区分			4 期					
							1 学期の授業期間			8 週					
							1 時限の授業の標準時間			90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・バイオテクノロジー学科目バイオテクノロジーコース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計 (1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
教養教育系科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	美学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2		○								1		
世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								6		
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員	
	アジアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	人間学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	人間学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会 科学 系	行動学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	行動学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①2・③④、2①2			2				○						1		
	社会学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	社会思想史	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代文化論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	現代社会論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①2・③④、2①2			2		○								6		
	法学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本国憲法	1①2・③④、2①2			2		○								7		
	法の世界	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	法学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	国際社会の法を考える	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	知的財産モラル	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	政治学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	政治の世界	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①2・③④、2①2			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員	
	現代の法と政治を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	経済の世界	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—			0	0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	数学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	物理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命科学の世界	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
人の老化を考える	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0	—			2	0	0	0	0	0	95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	思考の世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	哲学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代差別論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	共生学の話	1①2・③④、2①2			2		○									7	
	現代人権論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	情報探索入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の脳科学	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	世界は今	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①2・③④、2①2			2		○									10	オムニバス
データ科学のための数理	1①2・③④、2①2			2		○									1		
データ解析の実際	1①2・③④、2①2			2		○									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2			○								16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2			○								16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○			1					19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2			○								3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1			○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2			○								13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2			○								4		
	小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128	—
高度 教養 教育 科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								13	オムニバス	
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1		
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1		
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1		
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1		
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—	
科 情 目 育 報	情報科学基礎A	1①			2			○								8		
	小計(1科目)				2	0	0		—			0	0	0	0	0	8	—
ボ 健 コ ッ ス 教 育 科 目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2			○								6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2			○								2		
	小計(2科目)				0	4	0		—			0	0	0	0	0	8	—
国 際 性 涵 養 教 育 系 科 目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1			○								27		
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								7		
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								7		
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								8		
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								3		
	小計(5科目)				0	5	0		—			0	0	0	0	0	52	—
	実践英語 (e-learning入門)	1③④			1			○								4		
	実践英語 (e-learning応用)	2①②			1			○								4		
	小計(2科目)				0	2	0		—			0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1			○							7		
	ドイツ語初級II	1③④			1			○							8			
	ドイツ語中級	2①②			1			○							6			
	フランス語初級I	1①②			1			○							4			
	フランス語初級II	1③④			1			○							4			
	フランス語中級	2①②			1			○							4			
	ロシア語初級I	1①②			1			○							2			
	ロシア語初級II	1③④			1			○							2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
																	0	14
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1		
	中国語初級I	1①②			1			○								3		
	中国語初級II	1③④			1			○								3		
	中国語中級	2①②			1			○								2		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3		
	小計(14科目)				0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								3	
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④				2			○								1	
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2	
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								5	
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④				2			○								3		
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④				2			○								4		
小計(9科目)				0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—	
専門基礎教育科目	統計学C-I	1①②			2			○								1		
	統計学C-II	1③④			2			○								1		
	小計(2科目)	—	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	2	—	
	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○								2	※演習	
	基礎解析学・同演義II	1③④			3			○								4	※演習	
	線形代数学I	1①②			2			○								4		
	線形代数学II	1③④			2			○								4		
	小計(4科目)	—	—	—	10	0	0		—		0	0	0	0	0	14	—	
	物理学	1①②			2			○								3		
	電磁気学通論	1③④			2			○								3		
	基礎物理学実験	1③④			1					○			1			9		
	小計(3科目)	—	—	—	5	0	0		—		0	0	0	1	0	15	—	
	化学	1①②			2			○								3		
	化学基礎論A	1③④			2	2		○								2		
	化学基礎論B	1③④			2	2		○								1		
	基礎有機化学	1③④			2	2		○								1		
	基礎無機化学	1③④			1	2		○								12		
	基礎化学実験	1③④			1					○								
	小計(5科目)	—	—	—	3	6	0		—		0	0	0	0	0	19	—	
	生物学	1①②			2			○								3		
	生物学序論	1③④			2	2		○								2		
	生物学詳論	1②			1					○						1		
	基礎生物学実験	1②			1					○								
小計(3科目)	—	—	—	2	3	0		—		0	0	0	0	0	6	—		
地学	1①			1			○								2			
宇宙地球科学I	1②			1			○								2			
宇宙地球科学II	1②			1			○								2			
小計(2科目)	—	—	—	0	2	0		—		0	0	0	0	0	4	—		
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○		2			○							4			
	先端科学序論II	1③④	○		2			○							4			
	工学における安全と倫理	3③④	○		2			○							2			
	物理化学実験	3通	○		1										2			
	応用生物工学実験I	3通	○		2										1			
	応用生物工学実験II	3通	○		2										1			
	応用生物工学実験III	3通	○		1													
	応用生物工学実験IV	3通	○		2													
	応用生物工学実験V	3通	○		2													
	応用生物工学実験VI	3通	○		1													
	ゼミナールIV	4③④	○		1				○						9			
	卒業研究	4通	○		8										17			
	卒業研究	4通	○		8										21			
	小計(12科目)	—	—	—	26	0	0		—		30	13	1	4	0	34	—	
	第I選択	数学解析I	2①②	○		2			○							14		
数学解析II		2③④	○		2			○							11			
熱力学		2①	○		2			○							2			
量子科学		2③④	○		2			○							1			
分析化学2		2③④	○		2			○							1			
物性科学		3①②	○		2			○							2			
バイオテクノロジー概論		2①②	○		2			○							1			
応用自然科学特論		3③④	○		2			○							1			
物理化学1		2①②	○		2			○										
物理化学2		2②	○		1			○							1			
物理化学5		3②	○		1			○							1			
無機化学1		2①②	○		2			○							1			
有機化学1		2①	○		2			○							2			
有機化学2		2②	○		2			○							2			
有機化学2	2②	○		2			○							3				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員
	有機化学3	2③④	○		2		○			2					2	
	分析化学1	2①②	○		2		○								1	
	化学工学 I	2①②	○		2		○								1	
	化学工学 II	2③④	○		2		○								2	
	バイオ情報解析	3③④	○		2		○								2	
	生体分子学 I	2①②	○		2		○			1					1	
	生体分子学 II	2①②	○		2		○			2						
	生物有機化学	3③④	○		2		○			1					1	
	分子細胞生物学 I	2①②	○		2		○			1						
	分子細胞生物学 II	2③④	○		2		○								1	
	分子細胞生物学 III	3①②	○		2		○									
	生命情報科学 I	3①②	○		2		○								1	
	生命情報科学 II	3③④	○		2		○								2	
	基幹代謝学 I	2③④	○		2		○								1	
	基幹代謝学 II A	3①	○		1		○			1					2	
	基幹代謝学 II B	3②	○		1		○			1					2	
	生物物理学 I	2①②	○		2		○								2	
	生物物理学 II	2③④	○		2		○								1	
	生物化学工学 I	2③④	○		2		○			1					1	
	生物化学工学 II	3①②	○		2		○			1						
	生物化学工学 III	3③④	○		2		○								1	※演習
	先端生物工業論	3③④	○		2		○			4					3	※演習
	バイオプロセス工学A	3③	○		1		○			1						
	バイオプロセス工学B	3④	○		1		○			1						
	生物分析科学	3①②	○		2		○			1					1	
	情報解析学	3①②	○		2		○								2	
	工学専門英語総合A	3①②	○		2		○			7					4	
	工学専門英語総合B	3③④	○		2		○			1					1	
	小計 (42科目)	—	—	0	78	0	—	—	—	24	2	0	1	0	34	—
第II選択	分析科学	3③④	○		2		○			1						
	物理化学3	2③	○		1		○			1					1	
	物理化学4	2④	○		1		○			1					1	
	無機化学2	2③④	○		2		○			2					1	
	有機化学4	3①	○		1		○			1					1	
	物理有機化学	3②	○		1		○			1						
	高分子化学1	2③④	○		2		○			1						
	高分子化学2	2③④	○		2		○			1					1	
	触媒化学1	3③	○		1		○			1						
	触媒化学2	3④	○		1		○								2	
	生化学1	3①②	○		2		○			1						
	生化学2	3③	○		1		○			1					1	
	応用電気化学	3①②	○		2		○			1					1	
	無機化学3	3①②	○		2		○			2					2	
	有機工業化学1	3①	○		1		○			1					1	
	有機工業化学2	3②	○		1		○			1					1	
	有機工業化学3	3③	○		1		○			1					1	
	有機工業化学4	3④	○		1		○			2					1	
	無機化学4	3③④	○		2		○			1					1	
	有機材料化学	3③	○		1		○			1						
	生体材料化学	3④	○		1		○			1						
	一般力学	2①②	○		2		○				1					
	量子力学 I	2③④	○		2		○				1					
	量子力学 II	3①	○		2		○				1					
	統計力学	2③④③②	○		2		○			1	1					
	材料力学	2③④	○		2		○			1						
	応用光学 I	2①②	○		2		○			1						
	応用光学 II	2③④	○		2		○				1					
	有限要素法シミュレーション	3①②	○		2		○								1	
	量子力学シミュレーション	3③④	○		2		○	○								
	結晶物理学	2①②	○		2		○			1						
	機器設計学	3①②	○		2		○				1					
	機器製作概論	2①②	○		2		○			1						
	物理化学加工	3③④	○		2		○			1						
	物理計測 I	2①②	○		2		○				1					
	物理計測 II	2③④	○		2		○								1	
	システム制御	3①②	○		2		○			1					1	
	物理化学	2①②	○		2		○			1						
	フォトニクス基礎	3③④	○		2		○			1						
	電気化学	2③④	○		2		○			1						
	半導体デバイス	3③④	○		2		○			1						
	固体物性	2③④	○		2		○				1					
	解析力学	2③④	○		2		○				1					
	物理数学	2③④	○		2		○					1				
	振動波動学	3③④	○		2		○			1						
	エレクトロニクス	2①②	○		2		○				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
理工学	物性論Ⅰ	3①②	○		2		○				1							
	物性論Ⅱ	3③④	○		2		○			1								
	光エレクトロニクス	3①②	○		2		○			1								
	情報光学	3③④	○		2		○			1								
	分光学	3①②・③④	○		2		○			2								
	計測制御工学	2①②	○		2		○			1								
	物性論演習	3通	○		1			○		1			1				1	
	応用解析学	3①②	○		2		○			1	1							
	応用確率論	2①②	○		2		○			1								
	情報基礎	2①②	○		2		○				1							
	数理解論	2③④	○		2		○				1							
	半導体物理学	3③④	○		2		○			1								
	生体分子情報学	3①②	○		2		○											2
	量子統計力学	3①②	○		2		○					1						
	量子光学	3③④	○		2		○				1							
	量子論Ⅰ	2③④	○		2		○			1								
	量子論Ⅱ	3①②	○		2		○				1		1					
	電磁理論Ⅰ	2①②	○		2		○			1								
	電磁理論Ⅱ	2③④	○		2		○					1						
	画像情報処理	3③④	○		2		○					1						
	知識情報処理	3③④	○		2		○											
	応用数学	2③④	○		2		○			1								
	データ解析とモデリング	3①②	○		2		○			1								
	科学技術と社会論	3③④	○		2		○											
	特別講義Ⅰ	4①②	○		2		○											
	特別講義Ⅱ	4①②	○		2		○											
	特別講義Ⅲ	4①②	○		2		○											
特別講義Ⅳ	4①②	○		2		○												
総合科目Ⅰ	4①	○		1		○											7	
総合科目Ⅱ	4②	○		1		○											9	
総合科目Ⅴ	4通	○		1		○											4	
小計(77科目)				0	137	0				35	15	1	1	0		36	※演習	
共通	職業指導A	3①②				2	○										1	
	職業指導B	3③④				2	○										1	
	小計(2科目)			0	0	4				0	0	0	0	0	0	1	—	
科養高 目教度 育教	総合科目Ⅲ	3①②			2		○										4	
	総合科目Ⅳ	3③④			2		○										8	
小計(2科目)				0	4	0				0	0	0	0	0	0	12	—	
養高 教度 育国 科際 目性 涵	学部生の理工系英語基礎海外演習	2通、3通、4通			2			○									2	
	小計(1科目)				0	2	0			0	0	0	0	0	0	2	—	
合計(391科目)				50	682	4				53	18	1	5	0	913	—		
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等											
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 バイオテクノロジーコース 専門教育科目の必修科目から26単位、第Ⅰ選択科目及び第Ⅱ選択科目から合わせて55単位以上(ただし、第Ⅰ選択科目は45単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分				4期							
							1学期の授業期間				8週							
							1時限の授業の標準時間				90分							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・物理工学科目物理工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計 (1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	美学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員	
	アジアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	人間学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	人間学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0	-				0	0	0	0	0	101	-
社会 科学 系	行動学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	行動学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①2・③④、2①2			2				○						1		
	社会学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	社会思想史	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代文化論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	現代社会論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①2・③④、2①2			2		○								6		
	法学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本国憲法	1①2・③④、2①2			2		○								7		
	法の世界	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	法学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	国際社会の法を考える	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	知的財産モラル	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	政治学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	政治の世界	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①2・③④、2①2			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員	
	現代の法と政治を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	経済の世界	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—			0	0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	数学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	物理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命科学の世界	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
	人の老化を考える	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0	—			2	0	0	0	0	0	95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	思考の世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	哲学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代差別論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	共生学の話	1①2・③④、2①2			2		○									7	
	現代人権論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	情報探索入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の脳科学	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	世界は今	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①2・③④、2①2			2		○									10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	データ解析の実際	1①2・③④、2①2			2		○									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
																	1	2
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○			1						19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○									3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○									1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○									13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○									4		
	小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128	—
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									13	オムニバス	
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—	
情報目育報	情報科学基礎A	1①		2			○									8		
	小計(1科目)			2	0	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
健康・スポーツ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2				○								6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2				○								2		
	小計(2科目)			0	4	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
国際性涵養教育科目	第1外国語(総合英語)	総合英語(Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1				○							27		
		総合英語(Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語(Content-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語(Project-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							8		
		総合英語(Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1				○							3		
	小計(5科目)			0	5	0		—			0	0	0	0	0	52	—	
	第1実践外国語	実践英語(e-learning入門)	1③④		1				○								4	
		実践英語(e-learning応用)	2①②		1				○								4	
		小計(2科目)			0	2	0		—			0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○								7	
ドイツ語初級II		1③④		1				○								8		
ドイツ語中級		2①②		1				○								6		
フランス語初級I		1①②		1				○								4		
フランス語初級II		1③④		1				○								4		
フランス語中級		2①②		1				○								4		
ロシア語初級I		1①②		1				○								2		
ロシア語初級II	1③④		1				○								2			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
																	0	14
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1		
	中国語初級I	1①②			1			○								3		
	中国語初級II	1③④			1			○								3		
	中国語中級	2①②			1			○								2		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3		
	小計(14科目)				0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								3	
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④				2			○								1	
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2	
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								5	
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④				2			○								3		
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④				2			○								4		
小計(9科目)				0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—	
専門教育系科目	統計学	統計学C-I	1①②			2			○								1	
		統計学C-II	1③④			2			○								1	
		小計(2科目)	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	0	2	—
	数学	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○								2	※演習
		基礎解析学・同演義II	1③④			3			○								4	※演習
		線形代数学I	1①②			2			○								4	
		線形代数学II	1③④			2			○								4	
		小計(4科目)	—	—	10	0	0		—		0	0	0	0	0	0	14	—
	物理学	力学通論	1①②			2			○								3	
		電磁気学通論	1③④			2			○								3	
		基礎物理学実験	1③④			1					○			1			9	
		小計(3科目)	—	—	5	0	0		—		0	0	0	1	0	0	15	—
	化学	化学基礎論A	1①②			2			○								3	
		化学基礎論B	1③④			2	2		○								2	
		基礎有機化学	1③④			2			○								1	
		基礎無機化学	1③④			2			○								1	
		基礎化学実験	1③④			1					○						12	
		小計(5科目)	—	—	3	6	0		—		0	0	0	0	0	0	19	—
	生物学	生物学序論	1①②			2			○								3	
		生物学詳論	1③④			2	2		○								2	
		基礎生物学実験	1②			1					○						1	
		小計(3科目)	—	—	2	3	0		—		0	0	0	0	0	0	6	—
	地学	宇宙地球科学I	1①			1			○								2	
宇宙地球科学II		1②			1			○								2		
小計(2科目)		—	—	0	2	0		—		0	0	0	0	0	0	4	—	
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○		2			○					4					
	先端科学序論II	1③④	○		2			○					4					
	工学における安全と倫理	3①②	○		2			○					2	3	1	1	7	※演習
	計算機プログラミング演習	2①②	○		1				○					1			1	
	数値解析および演習	2③④	○		1				○					1			1	
	電磁気学演習	2①②	○		1				○				1					
	図形科学演習	2③④	○		1				○				1				1	
	数学解析演習I	2①②	○		1				○				1				5	
	数学解析演習II-A	2①②	○	0.5					○				1				5	
	数学解析演習II-B	2③④	○	0.5					○				1				4	
	量子力学演習	2③④	○		1				○				1	1			1	
	精密機器設計製図I	3①②	○		1			○					1	1				
	精密機器設計製図II	3③④	○		1				○				1	1				
	精密科学実験	3通	○		4						○		1	1			4	
	ゼミナールII	3③④	○		1				○				1	1				
	ゼミナールIII	4①②	○		1				○				1	1			1	
	卒業研究	4通	○		8						○		21	6			4	
小計(17科目)		—	—	29	0	0		—		26	10	1	1	0	0	18	—	
第I選択	数学解析I	2①②	○		2			○					14					
	数学解析II	2③④	○		2			○					11					
	熱力学	2①②	○		2			○					2	1			1	
	量子科学	2①②	○		2			○					1		1			
	分析化学2	2③④	○		2			○					1				2	
	物性科学	3①②	○		2			○					2					
	バイオテクノロジー概論	2①②	○		2			○					1				1	
一般力学	2①②	○		2			○						1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員		
	量子力学Ⅰ	2③④	○		2		○				1						
	量子力学Ⅱ	3①	○		2		○				1						
	統計力学	3②	○		2		○				1						
	材料力学	2③④	○		2		○				1						
	応用光学Ⅰ	2①②	○		2		○				1						
	応用光学Ⅱ	2③④	○		2		○					1					
	有限要素法シミュレーション	3①②	○		2		○									1	
	量子力学シミュレーション	3③④	○		2			○									
	結晶物理学	2①②	○		2		○				1						
	機器設計学	3①②	○		2		○					1					
	機器製作概論	2①②	○		2		○				1						
	物理化学加工	3③④	○		2		○				1						
	物理計測Ⅰ	2①②	○		2		○					1					
	物理計測Ⅱ	2③④	○		2		○									1	
	システム制御	3①②	○		2		○				1					1	
	物理化学	2①②	○		2		○				1						
	フォトニクス基礎	3③④	○		2		○				1						
	電気化学	2③④	○		2		○				1						
	半導体デバイス	3③④	○		2		○				1						
	固体物性	2③④	○		2		○					1					
	解析力学	2③④	○		2		○						1				
	物理数学	2③④	○		2		○						1				
	振動波動学	3③④	○		2		○				1						
	特別講義Ⅰ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅱ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅲ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅳ	4①②	○		2		○										
	小計(35科目)	—	—	0	70	0	—	—	—	—	16	9	1	1	0	6	—
第Ⅱ選択	分析科学	3③④	○		2		○				1						
	応用自然科学特論	3③④	○		2		○				1						
	物理化学1	2①②	○		2		○									1	
	物理化学2	2②	○		1		○				1					1	
	物理化学3	2③	○		1		○				1					1	
	物理化学4	2④	○		1		○				1					1	
	物理化学5	3②	○		1		○				1					1	
	無機化学1	2①②	○		2		○				1					2	
	無機化学2	2③④	○		2		○				2					1	
	有機化学1	2①	○		2		○				2					2	
	有機化学2	2②	○		2		○				3					4	
	有機化学3	2③④	○		2		○				2					2	
	有機化学4	3①	○		1		○				1					1	
	物理有機化学	3②	○		1		○				1						
	分析化学1	2①②	○		2		○									1	
	化学工学Ⅰ	2①②	○		2		○									1	
	化学工学Ⅱ	2③④	○		2		○									2	
	高分子化学Ⅰ	2③④	○		2		○				1						
	高分子化学Ⅱ	2③④	○		2		○				1					1	
	触媒化学Ⅰ	3③	○		1		○				1						
	触媒化学Ⅱ	3④	○		1		○									2	
	生化学Ⅰ	3①②	○		2		○				1						
	生化学Ⅱ	3③	○		1		○				1					1	
	応用電気化学	3①②	○		2		○				1					1	
	無機化学3	3①②	○		2		○				2					2	
	有機工業化学Ⅰ	3①	○		1		○				1					1	
	有機工業化学Ⅱ	3②	○		1		○				1					1	
	有機工業化学Ⅲ	3③	○		1		○				1					1	
	有機工業化学Ⅳ	3④	○		1		○				2					1	
	無機化学4	3③④	○		2		○				1					1	
	有機材料化学	3③	○		1		○				1						
	生体材料化学	3④	○		1		○				1						
	バイオ情報解析	3③④	○		2		○									2	
	生体分子学Ⅰ	2①②	○		2		○				1					1	
	生体分子学Ⅱ	2①②	○		2		○				2						
	生物有機化学	3③④	○		2		○				1					1	
	分子細胞生物学Ⅰ	2①②	○		2		○				1						
	分子細胞生物学Ⅱ	2③④	○		2		○									1	
	分子細胞生物学Ⅲ	3①②	○		2		○										
	生命情報科学Ⅰ	3①②	○		2		○									1	
	生命情報科学Ⅱ	3③④	○		2		○									2	
	基幹代謝学Ⅰ	2③④	○		2		○									1	
	基幹代謝学ⅡA	3①	○		1		○				1					2	
	基幹代謝学ⅡB	3②	○		1		○				1					2	
	生物物理学Ⅰ	2①②	○		2		○									2	
	生物物理学Ⅱ	2③④	○		2		○									1	
	生物化学工学Ⅰ	2③④	○		2		○				1					1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
教高 育度 科 目 養 目 性 潤	生物化学工学Ⅱ	3①②	○		2		○			1							※演習
	生物化学工学Ⅲ	3③④	○		2		○										※演習
	先端生物工業論	3③④	○		2		○			4							1
	バイオプロセス工学A	3③	○		1		○			1							3
	バイオプロセス工学B	3④	○		1		○			1							
	生物分析科学	3①②	○		2		○			1							1
	情報解析学	3①②	○		2		○										2
	工学専門英語総合A	3①②	○		2		○			7							4
	工学専門英語総合B	3③④	○		2		○			1							1
	エレクトロニクス	2①②	○		2		○				1						
	物性論Ⅰ	3①②	○		2		○					1					
	物性論Ⅱ	3③④	○		2		○			1							
	光エレクトロニクス	3①②	○		2		○			1							
	情報光学	3③④	○		2		○			1							
	分光学	3①②・③④	○		2		○			2							
	計測制御工学	2①②	○		2		○			1							
	物性論演習	3通	○		1			○		1				1			1
	応用解析学	3①②	○		2		○			1	1						
	応用確率論	2①②	○		2		○			1							
	情報基礎	2①②	○		2		○				1						
	数理計画	2③④	○		2		○				1						
	半導体物理学	3③④	○		2		○			1							
	生体分子情報学	3①②	○		2		○					1					2
	量子統計力学	3①②	○		2		○					1					
	量子光学	3③④	○		2		○					1					
	量子論Ⅰ	2③④	○		2		○			1							
	量子論Ⅱ	3①②	○		2		○				1						
	電磁理論Ⅰ	2①②	○		2		○			1							
	電磁理論Ⅱ	2③④	○		2		○					1					
	画像情報処理	3③④	○		2		○					1					
	知識情報処理	3③④	○		2		○										
	応用数学	2③④	○		2		○			1							
	データ解析とモデリング	3①②	○		2		○			1							
	科学技術と社会論	3③④	○		2		○										
総合科目Ⅰ	4①	○		1		○										7	
総合科目Ⅱ	4②	○		1		○										9	
総合科目Ⅴ	4通	○		1		○										4	
小計(84科目)	—	—	—	0	145	0	—	—	—	39	9	0	1	0	0	61	—
共通	職業指導A	3①②				2	○									1	
	職業指導B	3③④				2	○									1	
	小計(2科目)	—	—	0	0	4	—	—	—	0	0	0	0	0	0	1	—
教高 育度 科 目 養 目 性 潤	総合科目Ⅲ	3①②			2		○									4	
	総合科目Ⅳ	3③④			2		○									8	
	理工学実践講義	2通			2		○			3						1	
	小計(3科目)	—	—	0	6	0	—	—	—	3	0	0	0	0	0	13	—
養高 教高 育度 科 目 性 潤	学部生の理工系英語基礎海外演習	2通、3通、4通			2			○								2	
	小計(1科目)	—	—	0	2	0	—	—	—	0	0	0	0	0	0	2	—
合計(397科目)				—	—	53	684	4	—	—	52	16	1	4	0	915	—
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 理工学コース 専門教育科目の必修科目から29単位、選択科目から52単位以上(ただし、第Ⅰ選択科目は42単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分			4期							
							1学期の授業期間			8週							
							1時限の授業の標準時間			90分							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・応用物理学科目応用物理学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計 (1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
教養教育系科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	美学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								6	
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
	アジアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	人間学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	人間学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0	—				0	0	0	0	0	101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	行動学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①2・③④、2①2			2				○						1		
	社会学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	社会思想史	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代文化論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	現代社会論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①2・③④、2①2			2		○								6		
	法学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本国憲法	1①2・③④、2①2			2		○								7		
	法の世界	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	法学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	国際社会の法を考える	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	知的財産モラル	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	政治学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	政治の世界	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①2・③④、2①2			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員	
	現代の法と政治を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	経済の世界	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—			0	0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	数学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	物理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命科学の世界	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
人の老化を考える	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0	—			2	0	0	0	0	0	95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	思考の世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	哲学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代差別論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	共生学の話	1①2・③④、2①2			2		○									7	
	現代人権論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	情報探索入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の脳科学	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	世界は今	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①2・③④、2①2			2		○									10	オムニバス
データ科学のための数理	1①2・③④、2①2			2		○									1		
データ解析の実際	1①2・③④、2①2			2		○									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○			1						19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○									3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○									1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○									13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○									4		
	小計(59科目)				0	117	0		—		1	0	0	0	0	0	128	—
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									13	オムニバス	
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									5		
小計(6科目)				0	12	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—	
情報目育報	情報科学基礎A	1①		2			○									8		
	小計(1科目)			2	0	0		—		0	0	0	0	0	0	8	—	
保健・スポーツ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2			○									6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2			○									2		
	小計(2科目)			0	4	0		—		0	0	0	0	0	0	8	—	
国際性涵養教育系科目	第1外国語(総合英語)	総合英語(Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1			○								27		
		総合英語(Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1			○								7		
		総合英語(Content-based English)	1①②・③④、2①②		1			○								7		
		総合英語(Project-based English)	1①②・③④、2①②		1			○								8		
		総合英語(Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1			○								3		
	小計(5科目)			0	5	0		—		0	0	0	0	0	0	52	—	
	第1実践外国語	実践英語(e-learning入門)	1③④		1			○									4	
		実践英語(e-learning応用)	2①②		1			○									4	
		小計(2科目)			0	2	0		—		0	0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1			○									7	
ドイツ語初級II		1③④		1			○									8		
ドイツ語中級		2①②		1			○									6		
フランス語初級I		1①②		1			○									4		
フランス語初級II		1③④		1			○									4		
フランス語中級		2①②		1			○									4		
ロシア語初級I		1①②		1			○									2		
ロシア語初級II	1③④		1			○									2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
																	0	14
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1		
	中国語初級I	1①②			1			○								3		
	中国語初級II	1③④			1			○								3		
	中国語中級	2①②			1			○								2		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3		
	小計(14科目)				0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								3	
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④				2			○								1	
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2	
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								5	
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④				2			○								3		
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④				2			○								4		
小計(9科目)				0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—	
専門基礎教育科目	統計学C—I	1①②			2			○								1		
	統計学C—II	1③④			2			○								1		
	小計(2科目)	—	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	2	—	
	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○								2	※演習	
	基礎解析学・同演義II	1③④			3			○								4	※演習	
	線形代数学I	1①②			2			○								4		
	線形代数学II	1③④			2			○								4		
	小計(4科目)	—	—	—	10	0	0		—		0	0	0	0	0	14	—	
	物理学	1①②			2			○								3		
	電磁気学通論	1③④			2			○								3		
	基礎物理学実験	1③④			1					○			1			9		
	小計(3科目)	—	—	—	5	0	0		—		0	0	0	1	0	15	—	
	化学	1①②			2			○								3		
	化学基礎論A	1③④			2	2		○								2		
	化学基礎論B	1③④			2	2		○								1		
	基礎有機化学	1③④			2	2		○								1		
	基礎無機化学	1③④			1	2		○								12		
	基礎化学実験	1③④			1					○								
	小計(5科目)	—	—	—	3	6	0		—		0	0	0	0	0	19	—	
	生物学	1①②			2			○								3		
	生物学詳論	1③④			2	2		○								2		
	基礎生物学実験	1②			1	1				○						1		
	小計(3科目)	—	—	—	2	3	0		—		0	0	0	0	0	6	—	
	地学	1①			1	1		○								2		
宇宙地球科学II	1②			1	1		○								2			
小計(2科目)	—	—	—	0	2	0		—		0	0	0	0	0	4	—		
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○		2			○					4					
	先端科学序論II	1③④	○		2			○					4					
	工学における安全と倫理	4①②	○		2			○					2	3	1	1	7	
	応用物理学実験I	3①	○		1								1	1			1	
	応用物理学実験II	3②	○		1								1	1			1	
	応用物理学実験III	3③④	○		1								1	1			1	
	情報数理学演習I	2③④	○		1				○								3	
	情報数理学演習II	2③④	○		1				○								3	
	応用物理学演習I	2①②	○		1				○				2		1			
	応用物理学演習II	2③④	○		1				○					2				
	応用物理学演習III	2③④	○		1				○				1					
	応用物理学演習IV	3①②	○		1				○				1	1				
	ゼミナールIV	4③④	○		1				○				17	12	1	4	5	※講義
	卒業研究	4通	○		8						○		21	6			4	
小計(14科目)		—	—	24	0	0		—				23	13	1	4	0	12	
第I選択	数学解析I	2①②	○		2			○				14						
	数学解析II	2①②	○		2			○				11	1					
	熱力学	2①②	○		2			○				2	1				1	
	量子科学	2①②	○		2			○				1			1			
	分析科学	3③④	○		2			○				1						
	物性科学	3①②	○		2			○				2						
	バイオテクノロジー概論	2①②	○		2			○				1					1	
	一般力学	2①②	○		2			○					1					
	統計力学	2③④	○		2			○				1	1					
	解析力学	2③④	○		2			○					1					
	物理数学	2③④	○		2			○						1				
エレクトロニクス	2①②	○		2			○					1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
	物性論Ⅰ	3①②	○		2		○				1						
	物性論Ⅱ	3③④	○		2		○			1							
	光エレクトロニクス	3①②	○		2		○			1							
	情報光学	3③④	○		2		○			1							
	分光学	3③④	○		2		○			2							
	計測制御工学	2①②	○		2		○			1							
	物性論演習	3通	○		1			○		1			1			1	
	応用解析学	3①②	○		2		○			1	1						
	応用確率論	2①②	○		2		○			1							
	情報基礎	2①②	○		2		○				1						
	数値計画	2③④	○		2		○				1						
	半導体物理学	3③④	○		2		○			1							
	生体分子情報学	3①②	○		2		○										2
	量子統計力学	3①②	○		2		○				1						
	量子光学	3③④	○		2		○				1						
	量子論Ⅰ	2③④	○		2		○			1							
	量子論Ⅱ	3①②	○		2		○				1						
	電磁理論Ⅰ	2①②	○		2		○			1							
	電磁理論Ⅱ	2③④	○		2		○				1						
	画像情報処理	3③④	○		2		○				1						
	知識情報処理	3③④	○		2		○										
	応用数学	2③④	○		2		○			1							
	データ解析とモデリング	3①②	○		2		○			1							
	科学技術と社会論	3③④	○		2		○										
	小計 (36科目)	—	—	0	71	0	—	—	—	20	12	1	2	0	5	—	—
第Ⅱ選択	応用自然科学特論	3③④	○		2		○			1							
	物理化学1	2①②	○		2		○										1
	物理化学2	2②	○		1		○			1							1
	物理化学3	2③	○		1		○			1							1
	物理化学4	2④	○		1		○			1							1
	物理化学5	3②	○		1		○			1							1
	無機化学1	2①②	○		2		○			1							2
	無機化学2	2③④	○		2		○			2							1
	有機化学1	2①	○		2		○			2							2
	有機化学2	2②	○		2		○			3							4
	有機化学3	2③④	○		2		○			2							2
	有機化学4	3①	○		1		○			1							1
	物理有機化学	3②	○		1		○			1							
	分析化学1	2①②	○		2		○										1
	分析化学2	2③④	○		2		○			1							2
	化学工学Ⅰ	2①②	○		2		○										1
	化学工学Ⅱ	2③④	○		2		○										2
	高分子化学1	2③④	○		2		○			1							
	高分子化学2	2③④	○		2		○			1							1
	触媒化学1	3③	○		1		○			1							
	触媒化学2	3④	○		1		○										2
	生化学1	3①②	○		2		○			1							
	生化学2	3③	○		1		○			1							1
	応用電気化学	3①②	○		2		○			1							1
	無機化学3	3①②	○		2		○			2							2
	有機工業化学1	3①	○		1		○			1							1
	有機工業化学2	3②	○		1		○			1							1
	有機工業化学3	3③	○		1		○			1							1
	有機工業化学4	3④	○		1		○			2							1
	無機化学4	3③④	○		2		○			1							1
	有機材料化学	3③	○		1		○			1							
	生体材料化学	3④	○		1		○			1							
	バイオ情報解析	3③④	○		2		○										2
	生体分子学Ⅰ	2①②	○		2		○			1							1
	生体分子学Ⅱ	2①②	○		2		○			2							
	生物有機化学	3③④	○		2		○			1							1
	分子細胞生物学Ⅰ	2①②	○		2		○			1							
	分子細胞生物学Ⅱ	2③④	○		2		○										1
	分子細胞生物学Ⅲ	3①②	○		2		○										
	生命情報科学Ⅰ	3①②	○		2		○										1
	生命情報科学Ⅱ	3③④	○		2		○										2
	基幹代謝学Ⅰ	2③④	○		2		○										1
	基幹代謝学ⅡA	3①	○		1		○			1							2
	基幹代謝学ⅡB	3②	○		1		○			1							2
	生物物理学Ⅰ	2①②	○		2		○										2
	生物物理学Ⅱ	2③④	○		2		○										1
	生物化学工学Ⅰ	2③④	○		2		○			1							1
	生物化学工学Ⅱ	3①②	○		2		○			1							
	生物化学工学Ⅲ	3③④	○		2		○										1
	先端生物工業論	3③④	○		2		○			4							3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等								
応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。 1 コース別履修方法 応用物理学コース 専門教育科目の必修科目から24単位、選択科目から57単位以上(ただし、第1選択科目は47単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。 2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。							1学年の学期区分			4期					
							1学期の授業期間			8週					
							1時限の授業の標準時間			90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・電気電子工学科目電気工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計(1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	美学	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	文芸学	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	音楽学	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	演劇学	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	東洋美術史	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	西洋美術史	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	芸術の实践	1①②・③④・2①②		2			○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	芸術の世界	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	日本の文学A	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	日本の文学B	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	日本の文学C	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	日本の文学E	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	比較文学入門	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	中国古典入門	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	中国の文学	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	英米文学入門	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	西洋の文学	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④・2①②		2			○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④・2①②		2			○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④・2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④・2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④・2①②		2			○								1	
	世界史の考え方	1①②・③④・2①②		2			○								6	
歴史学の考え方	1①②・③④・2①②		2			○								1		
日本史の考え方	1①②・③④・2①②		2			○								2		
日本史の話題	1①②・③④・2①②		2			○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④・2①②		2			○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④・2①②		2			○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④・2①②		2			○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④・2①②		2			○								1		
考古学基礎	1①②・③④・2①②		2			○								1		
日本学基礎	1①②・③④・2①②		2			○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④・2①②		2			○								1	隔年	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	現代の差別を考える	102・3Q、202			2		○								1		
	日本学の最前線	102・3Q、202			2		○								1		
	ことばの学問入門	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	102・3Q、202			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	言語社会研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	102・3Q、202			2		○								1		
	人間学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	人間学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	102・3Q、202			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	102・3Q、202			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会科学系	行動学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	心理・行動科学入門	102・3Q、202			2		○								3		
	感情・人格心理学	102・3Q、202			2		○								1		
	行動学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	心理学基礎実験	102・3Q、202			2				○						1		
	社会学の考え方	102・3Q、202			2		○								2		
	社会思想史	102・3Q、202			2		○								1		
	現代文化論	102・3Q、202			2		○								1		
	現代社会を読み解く	102・3Q、202			2		○								3		
	現代社会論	102・3Q、202			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	102・3Q、202			2		○								1		
	社会学の話題	102・3Q、202			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	102・3Q、202			2		○								6		
	法学の話題	102・3Q、202			2		○								1		
	日本国憲法	102・3Q、202			2		○								7		
	法の世界	102・3Q、202			2		○								5		
	法学の考え方	102・3Q、202			2		○								3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
	国際社会の法を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	知的財産モラル	102・3Q, 202			2		○								3		
	政治学の話題	102・3Q, 202			2		○								2		
	政治の世界	102・3Q, 202			2		○								2		
	国際社会における法と政治	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の法と政治を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	マクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	ミクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	経済の世界	102・3Q, 202			2		○								5		
	経済現象を読み解く	102・3Q, 202			2		○								4		
	平和の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	小計 (28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	数学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	現代物理学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	物理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								2		
	宇宙地球科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の話題	102・3Q, 202			2		○								6		
	グラフィックスの世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	グラフィックスの基礎	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命機能学の基礎	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
	現代生命科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								29	オムニバス	
	生物学を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命科学の世界	102・3Q, 202			2		○								3		
	認知脳科学への誘い	102・3Q, 202			2		○								2		
	環境科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								11	オムニバス	
	口の健康科学	102・3Q, 202			2		○								1		
	健康・医療の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康・医療イノベーション学	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
人の老化を考える	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス		
小計 (20科目)				0	40	0	—				0	0	0	0	0	97	—
総合型	現代文化を読み解く	102・3Q, 202			2		○								5		
	思考の世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	哲学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1	隔年	
	人文地理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
	人文地理学の話題	102・3Q, 202			2		○								1		
	遊牧民の文化と社会を知る	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代差別論	102・3Q, 202			2		○								1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代日本の教育問題	102・3Q, 202			2		○								1		
	共生学の話題	102・3Q, 202			2		○								7		
	現代人権論	102・3Q, 202			2		○								1		
	コンピュータアルゴリズム入門	102・3Q, 202			2		○								2		
	コンピュータシステムの原理	102・3Q, 202			2		○								1		
	計算機シミュレーション入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	情報探索入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の脳科学	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の医療と生命を考える	102・3Q, 202			2		○								2		
	現代社会における健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
	心とメンタルヘルス	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス	
現代の環境を考える	102・3Q, 202			2		○								2			
世界は今	102・3Q, 202			2		○								3			
世界の事情を英語で学ぶ	102・3Q, 202			2		○								2			
Basic Learning Skills 1	102・3Q, 202			2		○								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○									20	オムニバス
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○				1					2	オムニバス
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪の防災—南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○									1	
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○									13	オムニバス
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	小計(59科目)			0	117	0	—				1	0	0	0	0	128	—
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									13	オムニバス
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									5	
	小計(6科目)			0	12	0	—				0	0	0	0	0	21	—
情報科学基礎C	情報科学基礎C	1①			2		○									1	
小計(1科目)	小計(1科目)			2	0	0	—				0	0	0	0	0	1	—
ボイ健康・スポーツ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2		○									6	
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○									2	
	小計(2科目)			0	4	0	—				0	0	0	0	0	8	—

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○							24	
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○							11	
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							9	
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							7	
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○							5	
		小計(5科目)			0	5	0		—		0	0	0	0	0	56	—
	マルチリンガル教育科目 (実践英語)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○							4	
		小計(2科目)			0	2	0		—		0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7	
		ドイツ語初級II	1③④		1				○							7	
		ドイツ語中級	2①②		1				○							6	
		フランス語初級I	1①②		1				○							4	
		フランス語初級II	1③④		1				○							4	
フランス語中級		2①②		1				○							4		
ロシア語初級I		1①②		1				○							2		
ロシア語初級II		1③④		1				○							2		
ロシア語中級		2①②		1				○							1		
中国語初級I		1①②		1				○							4		
中国語初級II		1③④		1				○							4		
中国語中級		2①②		1				○							2		
総合日本語		1①②・③④・2①②		1				○							2		
専門日本語		1①②・③④・2①②		1				○							3		
	小計(14科目)			0	14	0		—		0	0	0	0	0	52	—	
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							7		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							3		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							3		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④		2				○							4		
	小計(9科目)			0	18	0		—		0	0	0	0	0	24	—	
専門教育系科目	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3				○						3	※演習	
		基礎解析学・同演義II	1③④		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義I	1①②		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義II	1③④		3				○						3	※演習	
		小計(4科目)			12	0	0		—		0	0	0	0	12	—	
	物理学	力学詳論I	1①②		2				○							2	
		力学詳論II	1③④		2				○							2	
		熱学・統計力学要論	2①②		2				○							2	
		基礎物理学実験	1②		1					○						4	
		小計(4科目)			1	6	0		—		0	0	0	0	0	10	—
化学	化学基礎論A	1①②		2				○							5		
	化学基礎論B	1③④		2				○							1		
	基礎化学実験	1①		1					○						10		
	小計(3科目)			3	2	0		—		0	0	0	0	0	16	—	
専門教育科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2						○					11		
	電気電子工学専門実験A	3①②・③④	○	2						○				1	9		
	電気電子工学専門実験B	3①②・③④	○	2						○				1	11		
	卒業研究	4通	○	10						○				5	1		
		小計(4科目)			16	0	0		—		5	1	0	0	0	22	—
学科コア科目	電気物理学A	1①②・③④	○	2				○						1	2		
	電気物理学B	1①②・③④	○	2				○						1	4		
	コンピュータシステムI	1③	○	2				○						1	2		
	コンピュータシステムII	1④	○	2				○						2	2		
	コンピュータサイエンスとプログラミングI	2①	○	2				○						1	4		
	コンピュータサイエンスとプログラミングII	2②	○	2				○						1	4		
	小計(6科目)			12	0	0		—		4	0	0	0	0	12	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)
目次 科目 コア 科目	電磁理論 I A	2①	○	2			○			1					3	
	電磁理論 I B	2②	○	2			○			1					3	
	電気電子回路基礎論 I	2①	○	2			○			1					1	
	電気電子回路基礎論 II	2②	○	2			○			1						
	小計 (4科目)	—	—	8	0	0	—			2	0	0	0	0	4	—
選択 科目	電子情報工学序論	1①	○	2			○			21					5	
	半導体デジタル産業序論	1③④	○	2			○			1						
	イノベーションデザイン	3①②	○	2			○			1					1	
	数学解析 I	2①②	○	2			○			1					4	
	数学解析 II	2③④	○	2			○			1					4	
	数学解析演習	3①②	○	1				○		2					3	
	数値解析	2③④	○	2						1					1	
	確率統計	2①②	○	2			○			1					2	
	システム線形代数	3①②	○	2			○			1					1	
	電磁理論 II A	2③④	○	2			○			1					2	
	電磁理論 II B	2③④	○	2			○			1					2	
	電磁波工学	3①②	○	2			○			1						
	光波工学	3③④	○	2			○			1						
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2			○			1					3	
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2			○			1					3	
	量子論基礎	2①②	○	2			○			3					2	
	量子力学	2③④	○	2			○			3					2	
	量子力学演習	2③④	○	1				○		1					6	
	計測基礎	3①②	○	2			○			1					4	
	ナノ物性計測	3③④	○	2			○			1					2	
	電気電子回路演習	2②	○	1				○		1					2	
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2			○			2						
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2			○			1					2	
	デジタル電子回路	3①②	○	2			○			1					1	
	制御工学 I	3①②	○	2			○			1					1	
	制御工学 II	3③④	○	2			○			1						
	数理計画法	3③④	○	2			○			1						
	信号とシステム	3①②	○	2			○			1					1	
	デジタル信号処理	3③④	○	2			○			2						
	デジタル画像処理	3③④	○	2			○			1					1	
	電気機器	2③④	○	2			○			1					2	
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2			○			1						
	電力工学 I	3①②	○	2			○			1						
	電力工学 II	3③④	○	2			○			1						
	電気機械設計製図	3③④	○	2			○			1					1	
	電気絶縁工学	3③④	○	2			○			1						
	電気法規	3通	○	2			○			1						
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2			○			7						
	物性論 I	2③④	○	2			○			2					1	
	物性論 II	3①②	○	2			○			2						
	物性論演習	3①②	○	1				○		1					1	
	半導体工学 I	3①②	○	2			○			1					1	
	半導体工学 II	3③④	○	2			○			1					1	
	集積回路工学	3③④	○	2			○			1					1	
	分子電子材料	3③④	○	2			○			1					2	
	光子学基礎論	2③④	○	2			○			1					1	
	プラズマ基礎論	2③④	○	2			○			1						
	計算物理基礎学	3①②	○	2			○			1					1	
	通信ネットワーク工学	3③④	○	2			○			1						
	通信方式	3③④	○	2			○			1					1	
符号理論	3①②	○	2			○			1					1		
コンパイラ	3①②	○	2			○			1							
システムプログラム	2③④	○	2			○			1					1		
データベース工学	2③④	○	2			○			1							
知識工学	2③④	○	2			○			1					1		
人間情報工学	3①②	○	2			○			1							
プログラミング技法 I	2③④	○	2				○		2							
情報システム工学演習 I	3①②	○	2				○		1					1		
プログラミング技法 II	3①②	○	2				○		1					1		
情報システム工学演習 II	3③④	○	2				○		1					1		
情報社会と職業	3③④	○	2				○		1							
情報理論	2③④	○	2				○		1					1		
セキュリティPBL	3通	○	1				○		1							
先進セキュリティPBL	3通	○	1				○		1							
セキュリティPBL特論 I	3通	○	1				○		1					1		
セキュリティ基礎論 I	3②	○	1				○		1							
セキュリティ基礎論 II	3③④	○	1				○		1							
情報システムネットワーク及び演習	2③④	○	2				○		2					2		
機械学習とデータ処理及び演習	3①②	○	2				○			1				1		
量子コンピューティング及び演習	3①②	○	2				○			1	1			2		

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員(助手を除く)	
共通	ソフトウェア工学及び演習	3③④	○		2		○			1						1	※演習
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○		7							9	
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○		1							4	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1		○		1							4	
	小計(74科目)	—	—	0	136	0	—	—	30	1	0	0	0	0	55	—	
	職業指導A	3①②				2	○									1	メディア
	職業指導B	3③④			2	○										1	
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2	○										1	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2	○										1	
	無線センサデバイス工学	3③④			2	○										1	
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2	○			1							1	
社会シミュレーション	4①②			2	○			1							1		
ネットワークシステム運用論	4①②			2	○										1		
人工知能と脳口	4①②			2	○										1		
実践情報学特論	3通			1	○										1		
実践インターンシップ	3通			1			○								1		
小計(11科目)	—	—	0	0	20	—	—	—	2	0	0	0	0	0	8	—	
教高育度科目教目養	産業社会と工学倫理	3③④	○	2			○		2							1	—
総合科目Ⅲ	3①②	○		2		○		1							4		
総合科目Ⅳ	3③④	○		2		○		1							8		
小計(3科目)	—	—	2	4	0	—	—	—	4	0	0	0	0	0	13	—	
目涵高養度教目国際性	電子情報工学英語ゼミナール	4①②	○	1				○	5								—
小計(1科目)	—	—	1	0	0	—	—	—	5	0	0	0	0	0	0		
合計(350科目)				—	—	59	594	20	—	35	2	0	0	0	0	923	—
学位又は称号		学士(工学)		学位又は学科の分野				工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法										授業期間等							
<p>専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。</p>										1学年の学期区分			4期				
										1学期の授業期間			8週				
										1時限の授業の標準時間			90分				

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
- (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・電気電子工学科目量子情報エレクトロニクスコース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計(1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	美学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	文芸学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	音楽学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	演劇学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	芸術の实践	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④・2①②			2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④・2①②			2			○							6	
歴史学の考え方	1①②・③④・2①②			2			○							1		
日本史の考え方	1①②・③④・2①②			2			○							2		
日本史の話題	1①②・③④・2①②			2			○							2		
アジア史学基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							1		
アジア史学基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1		
西洋史学基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							3		
西洋史学基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1		
考古学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	現代の差別を考える	102・3Q、202			2		○								1		
	日本学の最前線	102・3Q、202			2		○								1		
	ことばの学問入門	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	102・3Q、202			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	言語社会研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	102・3Q、202			2		○								1		
	人間学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	人間学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	102・3Q、202			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	102・3Q、202			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会 科学 系	行動学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	心理・行動科学入門	102・3Q、202			2		○								3		
	感情・人格心理学	102・3Q、202			2		○								1		
	行動学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	心理学基礎実験	102・3Q、202			2				○						1		
	社会学の考え方	102・3Q、202			2		○								2		
	社会思想史	102・3Q、202			2		○								1		
	現代文化論	102・3Q、202			2		○								1		
	現代社会を読み解く	102・3Q、202			2		○								3		
	現代社会論	102・3Q、202			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	102・3Q、202			2		○								1		
	社会学の話題	102・3Q、202			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	102・3Q、202			2		○								6		
	法学の話題	102・3Q、202			2		○								1		
	日本国憲法	102・3Q、202			2		○								7		
	法の世界	102・3Q、202			2		○								5		
	法学の考え方	102・3Q、202			2		○								3		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	国際社会の法を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	知的財産モラル	102・3Q, 202			2		○								3		
	政治学の話題	102・3Q, 202			2		○								2		
	政治の世界	102・3Q, 202			2		○								2		
	国際社会における法と政治	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の法と政治を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	マクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	ミクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	経済の世界	102・3Q, 202			2		○								5		
	経済現象を読み解く	102・3Q, 202			2		○								4		
	平和の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	小計 (28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
自然 科学 系	現代数学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	数学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	現代物理学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	物理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								2		
	宇宙地球科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の話題	102・3Q, 202			2		○								6		
	グラフィックスの世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	グラフィックスの基礎	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命機能学の基礎	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
	現代生命科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								29	オムニバス	
	生物学を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命科学の世界	102・3Q, 202			2		○								3		
	認知脳科学への誘い	102・3Q, 202			2		○								2		
	環境科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								11	オムニバス	
	口の健康科学	102・3Q, 202			2		○								1		
	健康・医療の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康・医療イノベーション学	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
人の老化を考える	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス		
小計 (20科目)				0	40	0	—				0	0	0	0	0	97	—
総合 型	現代文化を読み解く	102・3Q, 202			2		○								5		
	思考の世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	哲学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1	隔年	
	人文地理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
	人文地理学の話題	102・3Q, 202			2		○								1		
	遊牧民の文化と社会を知る	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代差別論	102・3Q, 202			2		○								1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代日本の教育問題	102・3Q, 202			2		○								1		
	共生学の話題	102・3Q, 202			2		○								7		
	現代人権論	102・3Q, 202			2		○								1		
	コンピュータアルゴリズム入門	102・3Q, 202			2		○								2		
	コンピュータシステムの原理	102・3Q, 202			2		○								1		
	計算機シミュレーション入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	情報探索入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の脳科学	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の医療と生命を考える	102・3Q, 202			2		○								2		
	現代社会における健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
	心とメンタルヘルス	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス	
現代の環境を考える	102・3Q, 202			2		○								2			
世界は今	102・3Q, 202			2		○								3			
世界の事情を英語で学ぶ	102・3Q, 202			2		○								2			
Basic Learning Skills 1	102・3Q, 202			2		○								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○									20	オムニバス
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○				1					2	オムニバス
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○									1	
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○									13	オムニバス
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	小計(59科目)			0	117	0	-				1	0	0	0	0	128	-
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									13	オムニバス
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									5	
	小計(6科目)			0	12	0	-				0	0	0	0	0	21	-
科情報目育報	情報科学基礎C	1①			2		○									1	
	小計(1科目)			2	0	0	-				0	0	0	0	0	1	-
ボ健康ッ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2		○									6	
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○									2	
	小計(2科目)			0	4	0	-				0	0	0	0	0	8	-

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○							24	
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○							11	
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							9	
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							7	
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○							5	
		小計(5科目)			0	5	0		—		0	0	0	0	0	56	—
	実践英語	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○							4	
		小計(2科目)			0	2	0		—		0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7	
		ドイツ語初級II	1③④		1				○							7	
		ドイツ語中級	2①②		1				○							6	
		フランス語初級I	1①②		1				○							4	
		フランス語初級II	1③④		1				○							4	
フランス語中級		2①②		1				○							4		
ロシア語初級I		1①②		1				○							2		
ロシア語初級II		1③④		1				○							2		
ロシア語中級		2①②		1				○							1		
中国語初級I		1①②		1				○							4		
中国語初級II		1③④		1				○							4		
中国語中級		2①②		1				○							2		
総合日本語		1①②・③④・2①②		1				○							2		
専門日本語		1①②・③④・2①②		1				○							3		
	小計(14科目)			0	14	0		—		0	0	0	0	0	52	—	
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							7		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							3		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							3		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④		2				○							4		
	小計(9科目)			0	18	0		—		0	0	0	0	0	24	—	
専門基礎教育科目	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3				○						3	※演習	
		基礎解析学・同演義II	1③④		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義I	1①②		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義II	1③④		3				○						3	※演習	
		小計(4科目)			12	0	0		—		0	0	0	0	12	—	
	物理学	力学詳論I	1①②		2				○						2		
		力学詳論II	1③④		2				○						2		
		熱学・統計力学要論	2①②		2				○						2		
		基礎物理学実験	1②		1					○					4		
		小計(4科目)			1	6	0		—		0	0	0	0	10	—	
化学	化学基礎論A	1①②		2				○						5			
	化学基礎論B	1③④		2				○						1			
	基礎化学実験	1①		1					○					10			
	小計(3科目)			3	2	0		—		0	0	0	0	16	—		
専門教育科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2						○				11			
	電気電子工学専門実験A	3①②・③④	○	2						○			1	9			
	電気電子工学専門実験B	3①②・③④	○	2						○			1	11			
	卒業研究	4通	○	10						○			5	1			
		小計(4科目)			16	0	0		—		5	1	0	0	22	—	
学科コア科目	電気物理学A	1①②・③④	○	2				○					1	2			
	電気物理学B	1①②・③④	○	2				○					1	4			
	コンピュータシステムI	1③	○	2				○					1	2			
	コンピュータシステムII	1④	○	2				○					2	2			
	コンピュータサイエンスとプログラミングI	2①	○	2				○					1	4			
	コンピュータサイエンスとプログラミングII	2②	○	2				○					1	4			
	小計(6科目)			12	0	0		—		4	0	0	0	12	—		

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)
目次 科目 コア 科目	電磁理論 I A	2①	○	2			○			1					3	
	電磁理論 I B	2②	○	2			○			1					3	
	電気電子回路基礎論 I	2①	○	2			○			1					1	
	電気電子回路基礎論 II	2②	○	2			○			1						
	小計 (4科目)	—	—	8	0	0	—			2	0	0	0	0	4	—
選択 科目	電子情報工学序論	1①	○	2			○			21					5	
	半導体デジタル産業序論	1③④	○	2			○			1						
	イノベーションデザイン	3①②	○	2			○			1					1	
	数学解析 I	2①②	○	2			○			1					4	
	数学解析 II	2③④	○	2			○			1					4	
	数学解析演習	3①②	○	1				○		2					3	
	数値解析	2③④	○	2			○			1					1	
	確率統計	2①②	○	2			○			1					2	
	システム線形代数	3①②	○	2			○			1					1	
	電磁理論 II A	2③④	○	2			○			1					2	
	電磁理論 II B	2③④	○	2			○			1					2	
	電磁波工学	3①②	○	2			○			1						
	光波工学	3③④	○	2			○			1						
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2			○			1					3	
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2			○			1					3	
	量子論基礎	2①②	○	2			○			3					2	
	量子力学	2③④	○	2			○			3					2	
	量子力学演習	2③④	○	1				○		1					6	
	計測基礎	3①②	○	2			○			1					4	
	ナノ物性計測	3③④	○	2			○			1					2	
	電気電子回路演習	2②	○	1				○		1					2	
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2			○			2						
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2			○			1					2	
	デジタル電子回路	3①②	○	2			○			1					1	
	制御工学 I	3①②	○	2			○			1					1	
	制御工学 II	3③④	○	2			○			1						
	数理計画法	3③④	○	2			○			1						
	信号とシステム	3①②	○	2			○			1					1	
	デジタル信号処理	3③④	○	2			○			2						
	デジタル画像処理	3③④	○	2			○			1					1	
	電気機器	2③④	○	2			○			1					2	
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2			○			1						
	電力工学 I	3①②	○	2			○			1						
	電力工学 II	3③④	○	2			○			1						
	電気機械設計製図	3③④	○	2			○			1					1	
	電気絶縁工学	3③④	○	2			○			1						
	電気法規	3通	○	2			○			1						
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2			○			7						
	物性論 I	2③④	○	2			○			2					1	
	物性論 II	3①②	○	2			○			2						
	物性論演習	3①②	○	1				○		1					1	
	半導体工学 I	3①②	○	2			○			1					1	
	半導体工学 II	3③④	○	2			○			1					1	
	集積回路工学	3③④	○	2			○			1					1	
	分子電子材料	3③④	○	2			○			1					2	
	光子学基礎論	2③④	○	2			○			1					1	
	プラズマ基礎論	2③④	○	2			○			1						
	計算物理基礎学	3①②	○	2			○			1					1	
	通信ネットワーク工学	3③④	○	2			○			1						
	通信方式	3③④	○	2			○			1					1	
符号理論	3①②	○	2			○			1					1		
コンパイラ	3①②	○	2			○			1							
システムプログラム	2③④	○	2			○			1					1		
データベース工学	2③④	○	2			○			1							
知識工学	2③④	○	2			○			1					1		
人間情報工学	3①②	○	2			○			1							
プログラミング技法 I	2③④	○	2				○		2							
情報システム工学演習 I	3①②	○	2				○		1					1		
プログラミング技法 II	3①②	○	2				○		1					1		
情報システム工学演習 II	3③④	○	2				○		1					1		
情報社会と職業	3③④	○	2				○		1							
情報理論	2③④	○	2				○		1					1		
セキュリティPBL	3通	○	1				○		1							
先進セキュリティPBL	3通	○	1				○		1							
セキュリティPBL特論 I	3通	○	1				○		1					1		
セキュリティ基礎論 I	3②	○	1				○		1							
セキュリティ基礎論 II	3③④	○	1				○		1							
情報システムネットワーク及び演習	2③④	○	2				○		2					2		
機械学習とデータ処理及び演習	3①②	○	2				○			1				1		
量子コンピューティング及び演習	3①②	○	2				○			1	1			2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
共通	ソフトウェア工学及び演習	3③④	○		2		○			1						1	※演習
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○		7								
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○		1								
	総合科目Ⅴ	4通	○		1		○		1								
	小計(74科目)	—	—	0	136	0	—	—	—	30	1	0	0	0	0	55	—
	職業指導A	3①②				2	○									1	メディア
	職業指導B	3③④				2	○									1	
	マルチモーダルデータ分析	3③④				2	○									1	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④				2	○									1	
	無線センサデバイス工学	3③④				2	○									1	
	スーパーコンピューティング概論	4①②				2	○			1						1	
	社会シミュレーション	4①②				2	○									1	
	ネットワークシステム運用論	4①②				2	○									1	
	人工知能と脳口	4①②				2	○									1	
実践情報学特論	3通				1	○									1		
実践インターンシップ	3通				1			○							1		
小計(11科目)	—	—	0	0	20	—	—	—	2	0	0	0	0	0	8	—	
教高育度	産業社会と工学倫理	3③④	○		2		○		2						1	—	
科目教	総合科目Ⅲ	3①②	○		2		○		1						4		
目養	総合科目Ⅳ	3③④	○		2		○		1						8		
目涵高	電子情報工学英語ゼミナール	4①②	○	1												—	
養度	小計(1科目)	—	—	1	0	0	—	—	5	0	0	0	0	0	0		
教高育度	小計(350科目)	—	—	59	594	20	—	—	35	2	0	0	0	0	923	—	
科目教	学位又は称号	学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
目養高	卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等									
養度	<p>専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分		4期							
教高育度								1学期の授業期間		8週							
科目教								1時限の授業の標準時間		90分							

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとす場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
(1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

(2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

(3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・情報通信工学科目通信工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員
学問への扉	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計(1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
教養教育系科目 基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	美学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	文芸学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	音楽学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	演劇学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	芸術の实践	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④・2①②			2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④・2①②			2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④・2①②			2			○							6	
歴史学の考え方	1①②・③④・2①②			2			○							1		
日本史の考え方	1①②・③④・2①②			2			○							2		
日本史の話題	1①②・③④・2①②			2			○							2		
アジア史学基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							1		
アジア史学基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1		
西洋史学基礎A	1①②・③④・2①②			2			○							3		
西洋史学基礎B	1①②・③④・2①②			2			○							1		
考古学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④・2①②			2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④・2①②			2			○							1	隔年	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	現代の差別を考える	102・3Q、202			2		○									1	
	日本学の最前線	102・3Q、202			2		○									1	
	ことばの学問入門	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るD	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るH	102・3Q、202			2		○									3	
	アジア言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○									1	
	アジア言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○									1	
	アフリカの文化と社会を知る	102・3Q、202			2		○									1	
	アフリカ言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○									1	
	ユーラシアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○									1	
	ユーラシアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米の政治・経済事情	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○									2	
	欧米の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○									1	
	欧米言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○									1	
	中東言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○									1	
	言語社会研究入門	102・3Q、202			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるA	102・3Q、202			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるB	102・3Q、202			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるC	102・3Q、202			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるD	102・3Q、202			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるE	102・3Q、202			2		○									1	
	人間学の考え方	102・3Q、202			2		○									4	
	人間学の話題	102・3Q、202			2		○									4	
	ちがいをたのしむ	102・3Q、202			2		○									1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	102・3Q、202			2		○									1	
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会 科学 系	行動学の考え方	102・3Q、202			2		○									4	
	心理・行動科学入門	102・3Q、202			2		○									3	
	感情・人格心理学	102・3Q、202			2		○									1	
	行動学の話題	102・3Q、202			2		○									4	
	心理学基礎実験	102・3Q、202			2				○							1	
	社会学の考え方	102・3Q、202			2		○									2	
	社会思想史	102・3Q、202			2		○									1	
	現代文化論	102・3Q、202			2		○									1	
	現代社会を読み解く	102・3Q、202			2		○									3	
	現代社会論	102・3Q、202			2		○									1	
	社会科学のための確率統計	102・3Q、202			2		○									1	
	社会学の話題	102・3Q、202			2		○									5	
	アジアの途上国における開発と協力	102・3Q、202			2		○									6	
	法学の話題	102・3Q、202			2		○									1	
	日本国憲法	102・3Q、202			2		○									7	
	法の世界	102・3Q、202			2		○									5	
	法学の考え方	102・3Q、202			2		○									3	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	国際社会の法を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	知的財産モラル	102・3Q, 202			2		○								3		
	政治学の話題	102・3Q, 202			2		○								2		
	政治の世界	102・3Q, 202			2		○								2		
	国際社会における法と政治	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の法と政治を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	マクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	ミクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	経済の世界	102・3Q, 202			2		○								5		
	経済現象を読み解く	102・3Q, 202			2		○								4		
	平和の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	小計 (28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
自然 科学 系	現代数学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	数学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	現代物理学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	物理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								2		
	宇宙地球科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の話題	102・3Q, 202			2		○								6		
	グラフィックスの世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	グラフィックスの基礎	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命機能学の基礎	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
	現代生命科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								29	オムニバス	
	生物学を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命科学の世界	102・3Q, 202			2		○								3		
	認知脳科学への誘い	102・3Q, 202			2		○								2		
	環境科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								11	オムニバス	
	口の健康科学	102・3Q, 202			2		○								1		
	健康・医療の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康・医療イノベーション学	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
人の老化を考える	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス		
小計 (20科目)				0	40	0	—				0	0	0	0	0	97	—
総合 型	現代文化を読み解く	102・3Q, 202			2		○								5		
	思考の世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	哲学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1	隔年	
	人文地理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
	人文地理学の話題	102・3Q, 202			2		○								1		
	遊牧民の文化と社会を知る	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代差別論	102・3Q, 202			2		○								1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代日本の教育問題	102・3Q, 202			2		○								1		
	共生学の話題	102・3Q, 202			2		○								7		
	現代人権論	102・3Q, 202			2		○								1		
	コンピュータアルゴリズム入門	102・3Q, 202			2		○								2		
	コンピュータシステムの原理	102・3Q, 202			2		○								1		
	計算機シミュレーション入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	情報探索入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の脳科学	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の医療と生命を考える	102・3Q, 202			2		○								2		
	現代社会における健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
心とメンタルヘルス	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス		
現代の環境を考える	102・3Q, 202			2		○								2			
世界は今	102・3Q, 202			2		○								3			
世界の事情を英語で学ぶ	102・3Q, 202			2		○								2			
Basic Learning Skills 1	102・3Q, 202			2		○								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○									20	オムニバス
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○				1					2	オムニバス
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪の防災—南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○									1	
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○									13	オムニバス
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	小計(59科目)			0	117	0	—				1	0	0	0	0	128	—
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									13	オムニバス
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									5	
	小計(6科目)			0	12	0	—				0	0	0	0	0	21	—
科情報目育報	情報科学基礎C	1①			2		○									1	
	小計(1科目)			2	0	0	—				0	0	0	0	0	1	—
ボ健康ッ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2		○									6	
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○									2	
	小計(2科目)			0	4	0	—				0	0	0	0	0	8	—

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)		
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○								24	
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○								11	
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○								9	
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○								7	
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○								5	
		小計(5科目)			0	5	0		—		0	0	0	0	0	0	56	—
		実践英語 (e-learning)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4	
	実践英語 (e-learning応用)		2①②		1				○							4		
			小計(2科目)		0	2	0		—		0	0	0	0	0	0	8	—
		第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7	
	ドイツ語初級II		1③④		1				○							7		
	ドイツ語中級		2①②		1				○							6		
	フランス語初級I		1①②		1				○							4		
	フランス語初級II		1③④		1				○							4		
	フランス語中級		2①②		1				○							4		
	ロシア語初級I		1①②		1				○							2		
	ロシア語初級II		1③④		1				○							2		
	ロシア語中級		2①②		1				○							1		
	中国語初級I		1①②		1				○							4		
	中国語初級II		1③④		1				○							4		
	中国語中級		2①②		1				○							2		
	総合日本語		1①②・③④・2①②		1				○							2		
	専門日本語		1①②・③④・2①②		1				○							3		
		小計(14科目)		0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	52	—	
	グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							7		
地域言語文化演習 (フランス語)		1①②・③④		2				○							1			
地域言語文化演習 (ロシア語)		1①②・③④		2				○							1			
地域言語文化演習 (中国語)		1①②・③④		2				○							1			
国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)		1①②・③④		2				○							2			
国際コミュニケーション演習 (フランス語)		1①②・③④		2				○							3			
国際コミュニケーション演習 (ロシア語)		1①②・③④		2				○							2			
国際コミュニケーション演習 (中国語)		1①②・③④		2				○							3			
多文化コミュニケーション (日本語)		1①②・③④		2				○							4			
	小計(9科目)	—	—	0	18	0		—		0	0	0	0	0	24	—		
専門教育系科目	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3				○							3	※演習	
		基礎解析学・同演義II	1③④		3				○							3	※演習	
		線形代数学・同演義I	1①②		3				○							3	※演習	
		線形代数学・同演義II	1③④		3				○							3	※演習	
		小計(4科目)	—	—	12	0	0		—		0	0	0	0	0	12	—	
	物理学	力学詳論I	1①②		2				○							2		
		力学詳論II	1③④		2				○							2		
		熱学・統計力学要論	2①②		2				○							2		
		基礎物理学実験	1②		1					○						4		
		小計(4科目)	—	—	1	6	0		—		0	0	0	0	0	10	—	
	化学	化学基礎論A	1①②		2				○							5		
		化学基礎論B	1③④		2				○							1		
		基礎化学実験	1①		1					○						10		
		小計(3科目)	—	—	3	2	0		—		0	0	0	0	0	16	—	
	専門教育科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2					○						11		
情報通信工学専門実験A		3①②・③④	○	2					○						5			
情報通信工学専門実験B		3①②・③④	○	2					○						4			
卒業研究		4通	○	10					○						1			
		小計(4科目)	—	—	16	0	0		—		5	1	0	0	0	12	—	
学	電気物理学A	1①②・③④	○	2				○							2			
	電気物理学B	1①②・③④	○	2				○							4			
	コンピュータシステムI	1③	○	2				○							2			
	コンピュータシステムII	1④	○	2				○							2			
	コンピュータサイエンスとプログラミングI	2①	○	2				○							4			
	コンピュータサイエンスとプログラミングII	2②	○	2				○							4			
	小計(6科目)	—	—	12	0	0		—		4	0	0	0	0	12	—		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 (助手を除く) の教員
目次	情報通信基礎Ⅰ	2①②	○	2			○			1						
	情報通信基礎Ⅱ	2①②	○	2			○				1					
目次	情報通信数学Ⅰ	2③④	○	2			○			1						
	情報通信数学Ⅱ	2③④	○	2			○			1						
	小計(4科目)	—	—	8	0	0	—	—	—	3	1	0	0	0		—
選択科目	電子情報工学序論	1①	○	2			○			21						5
	半導体デジタル産業序論	1③④	○	2			○			1						
	イノベーションデザイン	3①②	○	2			○			1						1
	数学解析Ⅰ	2①②	○	2			○			1						4
	数学解析Ⅱ	2③④	○	2			○			1						4
	通信工学数学演習	2③④	○	1				○		1						1
	数値解析	2③④	○	2			○			1						1
	確率統計	2①②	○	2			○			1						2
	システム線形代数	3①②	○	2			○			1						1
	電磁気学基礎	2①②	○	2			○			1						1
	電磁気学Ⅰ	2①②	○	2			○			1						2
	電磁気学Ⅱ	2③④	○	2			○			1						
	電磁波工学	3①②	○	2			○			1						
	光波工学	3③④	○	2			○			1						
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2			○			1						3
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2			○			1						3
	量子論基礎	2①②	○	2			○			3						2
	量子力学	2③④	○	2			○			3						2
	量子力学演習	2③④	○	1				○		1						6
	計測基礎	3①②	○	2			○			1						4
	ナノ物性計測	3③④	○	2			○			1						2
	電子回路の基礎Ⅰ	2①②	○	2			○			1						1
	電子回路の基礎Ⅱ	2③④	○	2			○			1						1
	電気電子回路演習	2②	○	1				○		1						2
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2			○			2						
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2			○			1						2
	デジタル電子回路	3①②	○	2			○			1						1
	制御工学Ⅰ	3①②	○	2			○			1						1
	制御工学Ⅱ	3③④	○	2			○			1						
	数理計画法	3③④	○	2			○			1						1
	信号とシステム	3①②	○	2			○			1						1
	デジタル信号処理	3③④	○	2			○			2						
	デジタル画像処理	3③④	○	2			○			1						1
	電気機器	2③④	○	2			○			1						2
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2			○			1						
	電力工学Ⅰ	3①②	○	2			○			1						
	電力工学Ⅱ	3③④	○	2			○			1						
	電気機械設計製図	3③④	○	2			○			1						1
	電気絶縁工学	3③④	○	2			○			1						
	電気法規	3通	○	2			○			1						
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2			○			7						
物性論Ⅰ	2③④	○	2			○			2						1	
物性論Ⅱ	3①②	○	2			○			2							
物性論演習	3①②	○	1				○		1						1	
半導体工学Ⅰ	3①②	○	2			○			1						1	
半導体工学Ⅱ	3③④	○	2			○			1						1	
集積回路工学	3③④	○	2			○			1						1	
分子電子材料	3③④	○	2			○			1						2	
光子学基礎論	2③④	○	2			○			1						1	
プラズマ基礎論	2③④	○	2			○			1							
計算物理基礎学	3①②	○	2			○			1						1	
通信ネットワーク工学	3③④	○	2			○			1							
通信方式	3③④	○	2			○			1						1	
符号理論	3①②	○	2			○			1						1	
コンパイラ	3①②	○	2			○			1							
システムプログラム	2③④	○	2			○			1						1	
データベース工学	2③④	○	2			○			1							
知識工学	2③④	○	2			○			1						1	
人間情報工学	3①②	○	2			○			1							
プログラミング技法Ⅰ	2③④	○	2			○		○	2							
情報システム工学演習Ⅰ	3①②	○	2			○		○	1						1	
プログラミング技法Ⅱ	3①②	○	2			○		○	1						1	
情報システム工学演習Ⅱ	3③④	○	2			○		○	1						1	
情報社会と職業	3③④	○	2			○		○	1							
情報理論	2③④	○	2			○		○	1						1	
セキュリティPBL	3通	○	1			○		○	1							
先進セキュリティPBL	3通	○	1			○		○	1							
セキュリティPBL特論Ⅰ	3通	○	1			○		○	1						1	
セキュリティ基礎論Ⅰ	3②	○	1			○		○	1							
セキュリティ基礎論Ⅱ	3③④	○	1			○		○	1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
共通	情報システムネットワーク及び演習	2③④	○		2		○			2						2	※演習
	機械学習とデータ処理及び演習	3①②	○		2		○				1					1	
	量子コンピューティング及び演習	3①②	○		2		○			1						2	
	ソフトウェア工学及び演習	3③④	○		2		○			1						1	
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○			7						1	
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○			1						9	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1		○			1						4	
	小計(77科目)	—	—	0	142	0	—	—	—	30	1	0	0	0	0	60	
	職業指導A	3①②				2	○									1	
	職業指導B	3③④				2	○									1	
	マルチモーダルデータ分析	3③④				2	○									1	
情報セキュリティマネジメント論	3③④				2	○									1		
無線センサデバイス工学	3③④				2	○									1		
スーパーコンピューティング概論	4①②				2	○			1						1		
社会シミュレーション	4①②				2	○									1		
ネットワークシステム運用論	4①②				2	○									1		
人工知能と脳	4①②				2	○									1		
実践情報学特論	3通				1	○									1		
実践インターンシップ	3通				1			○							1		
小計(11科目)	—	—	0	0	20	—	—	—	2	0	0	0	0	0	8		
教高育度科教目養	情報社会と工学倫理	3①②	○		2		○			5						5	
	総合科目Ⅲ	3①②	○		2		○			1						4	
	総合科目Ⅳ	3③④	○		2		○			1						8	
	小計(3科目)	—	—	2	4	0	—	—	7	0	0	0	0	0	17		
目涵高度国際性	電子情報工学英語ゼミナール	4①②	○		1			○		5							
	小計(1科目)	—	—	1	0	0	—	—	5	0	0	0	0	0	0		
合計(353科目)				—	—	59	600	20	—	35	2	0	0	0	0	923	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分		4期								
							1学期の授業期間		8週								
							1時限の授業の標準時間		90分								

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。

- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・情報通信工学科目情報システム工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)
学問への扉	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計(1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
教養教育系科目 基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	哲学の基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	哲学の基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	倫理学の基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国哲学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	インド学の基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	美学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	文芸学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	音楽学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	演劇学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	東洋美術史	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	西洋美術史	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	芸術の实践	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	芸術の世界	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	芸術の歴史	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本文学研究入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学A	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学B	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学C	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学E	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	比較文学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国古典入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国の文学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	英米文学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	フランス文学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	外国の文学を知る	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	西洋の文学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	教養としての日本語	1①2・③④、2①2			2			○							3	
	日本語学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	国語学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	英語学の基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	世界史の考え方	1①2・③④、2①2			2			○							6	
歴史学の考え方	1①2・③④、2①2			2			○							1		
日本史の考え方	1①2・③④、2①2			2			○							2		
日本史の話題	1①2・③④、2①2			2			○							2		
アジア史学基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							1		
アジア史学基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1		
西洋史学基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							3		
西洋史学基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1		
考古学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1		
日本学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1		
マイノリティを読む	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	現代の差別を考える	102・3Q、202			2		○								1		
	日本学の最前線	102・3Q、202			2		○								1		
	ことばの学問入門	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	102・3Q、202			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	言語社会研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	102・3Q、202			2		○								1		
	人間学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	人間学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	102・3Q、202			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	102・3Q、202			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会 科学 系	行動学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	心理・行動科学入門	102・3Q、202			2		○								3		
	感情・人格心理学	102・3Q、202			2		○								1		
	行動学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	心理学基礎実験	102・3Q、202			2				○						1		
	社会学の考え方	102・3Q、202			2		○								2		
	社会思想史	102・3Q、202			2		○								1		
	現代文化論	102・3Q、202			2		○								1		
	現代社会を読み解く	102・3Q、202			2		○								3		
	現代社会論	102・3Q、202			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	102・3Q、202			2		○								1		
	社会学の話題	102・3Q、202			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	102・3Q、202			2		○								6		
	法学の話題	102・3Q、202			2		○								1		
	日本国憲法	102・3Q、202			2		○								7		
	法の世界	102・3Q、202			2		○								5		
	法学の考え方	102・3Q、202			2		○								3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
	国際社会の法を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	知的財産モラル	102・3Q, 202			2		○								3		
	政治学の話題	102・3Q, 202			2		○								2		
	政治の世界	102・3Q, 202			2		○								2		
	国際社会における法と政治	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の法と政治を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	マクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	ミクロ経済学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	経済の世界	102・3Q, 202			2		○								5		
	経済現象を読み解く	102・3Q, 202			2		○								4		
	平和の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	小計 (28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	数学の考え方	102・3Q, 202			2		○								3		
	現代物理学の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	物理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								2		
	宇宙地球科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の考え方	102・3Q, 202			2		○								4		
	化学の話題	102・3Q, 202			2		○								6		
	グラフィックスの世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	グラフィックスの基礎	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命機能学の基礎	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
	現代生命科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								29	オムニバス	
	生物学を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	生命科学の世界	102・3Q, 202			2		○								3		
	認知脳科学への誘い	102・3Q, 202			2		○								2		
	環境科学の基礎	102・3Q, 202			2		○								11	オムニバス	
	口の健康科学	102・3Q, 202			2		○								1		
	健康・医療の基礎	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康・医療イノベーション学	102・3Q, 202			2		○								2		
	健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								10	オムニバス	
人の老化を考える	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス		
小計 (20科目)				0	40	0	—				0	0	0	0	0	97	—
総合型	現代文化を読み解く	102・3Q, 202			2		○								5		
	思考の世界	102・3Q, 202			2		○								1		
	哲学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1	隔年	
	人文地理学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
	人文地理学の話題	102・3Q, 202			2		○								1		
	遊牧民の文化と社会を知る	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代差別論	102・3Q, 202			2		○								1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	102・3Q, 202			2		○								6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代日本の教育問題	102・3Q, 202			2		○								1		
	共生学の話題	102・3Q, 202			2		○								7		
	現代人権論	102・3Q, 202			2		○								1		
	コンピュータアルゴリズム入門	102・3Q, 202			2		○								2		
	コンピュータシステムの原理	102・3Q, 202			2		○								1		
	計算機シミュレーション入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	情報探索入門	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の脳科学	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	102・3Q, 202			2		○								1		
	現代の医療と生命を考える	102・3Q, 202			2		○								2		
	現代社会における健康科学の考え方	102・3Q, 202			2		○								1		
心とメンタルヘルス	102・3Q, 202			2		○								9	オムニバス		
現代の環境を考える	102・3Q, 202			2		○								2			
世界は今	102・3Q, 202			2		○								3			
世界の事情を英語で学ぶ	102・3Q, 202			2		○								2			
Basic Learning Skills 1	102・3Q, 202			2		○								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス	
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								20	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○				1				2	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	小計(59科目)			0	117	0	—				1	0	0	0	0	128	—
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								13	オムニバス	
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								5		
	小計(6科目)			0	12	0	—				0	0	0	0	0	21	—
科情報目育報	情報科学基礎C	1①			2		○								1		
	小計(1科目)			2	0	0	—				0	0	0	0	0	1	—
ボ健康・スポーツ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2		○								6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○								2		
	小計(2科目)			0	4	0	—				0	0	0	0	0	8	—

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○							24	
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○							11	
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							9	
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							7	
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○							5	
		小計(5科目)			0	5	0		—		0	0	0	0	0	56	—
	実践英語	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○							4	
		小計(2科目)			0	2	0		—		0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7	
		ドイツ語初級II	1③④		1				○							7	
		ドイツ語中級	2①②		1				○							6	
		フランス語初級I	1①②		1				○							4	
		フランス語初級II	1③④		1				○							4	
フランス語中級		2①②		1				○							4		
ロシア語初級I		1①②		1				○							2		
ロシア語初級II		1③④		1				○							2		
ロシア語中級		2①②		1				○							1		
中国語初級I		1①②		1				○							4		
中国語初級II		1③④		1				○							4		
中国語中級		2①②		1				○							2		
総合日本語		1①②・③④・2①②		1				○							2		
専門日本語		1①②・③④・2①②		1				○							3		
	小計(14科目)			0	14	0		—		0	0	0	0	0	52	—	
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							7		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							3		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							3		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④		2				○							4		
	小計(9科目)			0	18	0		—		0	0	0	0	0	24	—	
専門基礎教育科目	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3				○						3	※演習	
		基礎解析学・同演義II	1③④		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義I	1①②		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義II	1③④		3				○						3	※演習	
		小計(4科目)			12	0	0		—		0	0	0	0	12	—	
	物理学	力学詳論I	1①②		2				○							2	
		力学詳論II	1③④		2				○							2	
		熱学・統計力学要論	2①②		2				○							2	
		基礎物理学実験	1②		1					○						4	
		小計(4科目)			1	6	0		—		0	0	0	0	10	—	
化学	化学基礎論A	1①②		2				○							5		
	化学基礎論B	1③④		2				○							1		
	基礎化学実験	1①		1					○						10		
	小計(3科目)			3	2	0		—		0	0	0	0	16	—		
専門教育科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2						○					11		
	情報通信工学専門実験A	3①②・③④	○	2						○					5		
	情報通信工学専門実験B	3①②・③④	○	2						○					4		
	卒業研究	4通	○	10						○					1		
		小計(4科目)			16	0	0		—		5	1	0	0	12	—	
学科コア科目	電気物理学A	1①②・③④	○	2				○							2		
	電気物理学B	1①②・③④	○	2				○							4		
	コンピュータシステムI	1③	○	2				○							2		
	コンピュータシステムII	1④	○	2				○							2		
	コンピュータサイエンスとプログラミングI	2①	○	2				○							4		
	コンピュータサイエンスとプログラミングII	2②	○	2				○							4		
	小計(6科目)			12	0	0		—		4	0	0	0	12	—		

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員
目次	情報通信基礎 I	2①②	○	2			○			1						
	情報通信基礎 II	2①②	○	2			○			1						
目次	情報通信数学 I	2③④	○	2			○			1						
	情報通信数学 II	2③④	○	2			○			1						
目次	小計 (4科目)	—	—	8	0	0	—	—	—	3	1	0	0	0	0	—
選択科目	電子情報工学序論	1①	○	2			○			21						5
	半導体デジタル産業序論	1③④	○	2			○			1						
	数学解析 I	2①②	○	2			○			1						4
	数学解析 II	2③④	○	2			○			1						4
	数学解析演習	3①②	○	2				○		2						3
	数値解析	2③④	○	2			○			1						1
	確率統計	2①②	○	2			○			1						2
	システム線形代数	3①②	○	2			○			1						1
	電磁気学基礎	2①②	○	2			○			1						1
	電磁気学 I	2①②	○	2			○			1						2
	電磁気学 II	2③④	○	2			○			1						
	電磁波工学	3①②	○	2			○			1						
	光波工学	3③④	○	2			○			1						
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2			○			1						
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2			○			1						3
	量子論基礎	2①②	○	2			○			3						2
	量子力学	2③④	○	2			○			3						2
	量子力学演習	2③④	○	1				○		1						6
	計測基礎	3①②	○	2			○			1						4
	ナノ物性計測	3③④	○	2			○			1						2
	電子回路の基礎 I	2①②	○	2			○			1						1
	電子回路の基礎 II	2③④	○	2			○			1						1
	電気電子回路演習	2②	○	1				○		1						2
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2			○			2						
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2			○			1						2
	デジタル電子回路	3①②	○	2			○			1						1
	制御工学 I	3①②	○	2			○			1						1
	制御工学 II	3③④	○	2			○			1						
	数理計画法	3③④	○	2			○			1						1
	信号とシステム	3①②	○	2			○			1						1
	デジタル信号処理	3③④	○	2			○			2						
	デジタル画像処理	3③④	○	2			○			1						1
	電気機器	2③④	○	2			○			1						2
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2			○			1						
	電力工学 I	3①②	○	2			○			1						
	電力工学 II	3③④	○	2			○			1						
	電気機械設計製図	3③④	○	2			○			1						1
	電気絶縁工学	3③④	○	2			○			1						
	電気法規	3通	○	2			○			1						
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2			○			7						
	物性論 I	2③④	○	2			○			2						1
	物性論 II	3①②	○	2			○			2						
	物性論演習	3①②	○	1				○		1						1
	半導体工学 I	3①②	○	2			○			1						1
	半導体工学 II	3③④	○	2			○			1						1
	集積回路工学	3③④	○	2			○			1						1
	分子電子材料	3③④	○	2			○			1						2
光子量子ビーム基礎論	2③④	○	2			○			1						1	
プラズマ基礎論	2③④	○	2			○			1							
計算物理基礎学	3①②	○	2			○			1						1	
通信ネットワーク工学	3③④	○	2			○			1							
通信方式	3③④	○	2			○			1						1	
符号理論	3①②	○	2			○			1						1	
コンパイラ	3①②	○	2			○			1							
システムプログラム	2③④	○	2			○			1						1	
データベース工学	2③④	○	2			○			1							
知識工学	2③④	○	2			○			1						1	
人間情報工学	3①②	○	2			○			1							
プログラミング技法 I	2③④	○	2			○			2							
情報システム工学演習 I	3①②	○	2			○			1						1	
プログラミング技法 II	3①②	○	2			○			1						1	
情報システム工学演習 II	3③④	○	2			○			1						1	
情報社会と職業	3③④	○	2			○			1							
情報理論	2③④	○	2			○			1						1	
セキュリティPBL	3通	○	1			○			1							
先進セキュリティPBL	3通	○	1			○			1							
セキュリティPBL特論 I	3通	○	1			○			1						1	
セキュリティ基礎論 I	3②	○	1			○			1							
セキュリティ基礎論 II	3③④	○	1			○			1							
情報システムネットワーク及び演習	2③④	○	2			○			2						2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
共通	機械学習とデータ処理及び演習	3①②	○		2		○				1	1				1	※演習
	量子コンピューティング及び演習	3①②	○		2		○			1						2	
	ソフトウェア工学及び演習	3③④	○		2		○			1						1	
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○			7						1	
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○			1						9	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1		○			1						4	
	小計 (76科目)	—	—	0	140	0	—			30	1	0	0	0	0	60	
	職業指導A	3①②				2	○									1	
	職業指導B	3③④				2	○									1	
	マルチモーダルデータ分析	3③④				2	○									1	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④				2	○									1	
	無線センサデバイス工学	3③④				2	○									1	
	スーパーコンピューティング概論	4①②				2	○			1						1	
社会シミュレーション	4①②				2	○			1						1		
ネットワークシステム運用論	4①②				2	○									1		
人工知能と脳	4①②				2	○									1		
実践情報学特論	3通				1	○									1		
実践インターンシップ	3通				1			○							1		
データ解析とモデリング	3①②				2	○									1		
応用確率論	2①②				2	○									1		
小計 (13科目)	—	—	0	0	24	—			2	0	0	0	0	0	10		
教高 育度 科教 目養	情報社会と工学倫理	3①②	○		2		○			5						5	
	総合科目Ⅲ	3①②	○		2		○			1						4	
	総合科目Ⅳ	3③④	○		2		○			1						8	
小計 (3科目)	—	—	2	4	0	—			7	0	0	0	0	0	17		
目涵 高 養 度 教 育 際 性	電子情報工学英語ゼミナール	4①②	○		1				○		5						
	小計 (1科目)	—	—	1	0	0	—			5	0	0	0	0	0		
合計 (354科目)				—	—	59	598	24	—		35	2	0	0	0	922	
学位又は称号		学士 (工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分		4期								
							1学期の授業期間		8週								
							1時限の授業の標準時間		90分								

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員 (助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員 (助手を除く)」と読み替えること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員

く)」と読み替えること。

- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
- (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・応用化学科目応用化学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員
専門教育系科目	工学における安全と倫理	4①②	○	2			○			2	3	1	1		7	
	物理化学演習1	2③④	○	1				○		1					1	
	物理化学演習2	3③④	○	1				○		1					1	
	有機化学実験	3③	○	2					○	1					2	
	分析化学実験	3①	○	1						2					3	
	計算化学・構造解析演習1	3①	○	1				○		1					6	
	物理化学実験	3②	○	1					○	2					1	
	計算化学・構造解析演習2	3②	○	1				○		2					1	
	有機化学演習1	2③④	○	1				○		1					1	
	有機化学演習2	3①②	○	1				○		1					4	
	化学英語演習	2③④	○	1				○		3					2	
	ゼミナールA	3①②	○	1				○		2					3	
	ゼミナールB	3③④	○	1				○		3					5	
	創成型実験	3④	○	2						1					4	
	卒業研究	4通	○	8						21	6				24	
小計(15科目)		—	—	25	0	0	—	—	—	31	7	1	1	0	24	—
第I選択	数学解析I	2①②	○	2			○			14						
	数学解析II	2③④	○	2			○			11	1					
	熱力学	2①	○	2			○			2	1				1	
	量子科学	2③④	○	2			○			1		1			2	
	分析化学2	2③④	○	2			○			1						
	物性科学	3①②	○	2			○			2						
	バイオテクノロジー概論	2①②	○	2			○			1					1	
	物理化学1	2①②	○	2			○								1	
	物理化学2	2②	○	1			○			1					1	
	物理化学3	2③	○	1			○			1					1	
	物理化学4	2④	○	1			○			1					1	
	物理化学5	3②	○	1			○			1					1	
	無機化学1	2①②	○	2			○			1					2	
	無機化学2	2③④	○	2			○			2					1	
	有機化学1	2①	○	2			○			2					2	
	有機化学2	2②	○	2			○			3					4	
	有機化学3	2③④	○	2			○			2					2	
	有機化学4	3①	○	1			○			1					1	
	物理有機化学	3②	○	1			○			1						
	分析化学1	2①②	○	2			○								1	
	化学工学I	2①②	○	2			○								1	
	化学工学II	2③④	○	2			○								2	
	高分子化学1	2③④	○	2			○			1						
	高分子化学2	2③④	○	2			○			1					1	
	触媒化学1	3③	○	1			○			1						
	触媒化学2	3④	○	1			○			1					2	
	生化学1	3①②	○	2			○			1						
	生化学2	3③	○	1			○			1					1	
	応用電気化学	3①②	○	2			○			1					1	
	無機化学3	3①②	○	2			○			2					2	
	有機工業化学1	3①	○	1			○			1					1	
	有機工業化学2	3②	○	1			○			1					1	
	有機工業化学3	3③	○	1			○			1					1	
	有機工業化学4	3④	○	1			○			2					1	
	無機化学4	3③④	○	2			○			1					1	
	有機材料化学	3③	○	1			○			1						
	生体材料化学	3④	○	1			○			1						
	生物有機化学	3③④	○	2			○			1					1	
	物性論II	3③④	○	2			○			1						
	分光学	3①②	○	2			○			2						
小計(40科目)		—	—	0	65	0	—	—	—	31	2	0	1	0	25	—

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)		
第 II 選 択	分析科学	3③④	○		2		○				1							
	応用自然科学特論	3③④	○		2		○				1							
	バイオ情報解析	3③④	○		2		○										2	
	生体分子学Ⅰ	2①②	○		2		○				1						1	
	生体分子学Ⅱ	2①②	○		2		○				2							
	分子細胞生物学Ⅰ	2①②	○		2		○				1							1
	分子細胞生物学Ⅱ	2③④	○		2		○											
	分子細胞生物学Ⅲ	3①②	○		2		○											
	生命情報科学Ⅰ	3①②	○		2		○											1
	生命情報科学Ⅱ	3③④	○		2		○											2
	基幹代謝学Ⅰ	2③④	○		2		○											1
	基幹代謝学ⅡA	3①	○		1		○				1							2
	基幹代謝学ⅡB	3②	○		1		○				1							2
	生物物理学Ⅰ	2①②	○		2		○											2
	生物物理学Ⅱ	2③④	○		2		○											1
	生物化学工学Ⅰ	2③④	○		2		○				1							1
	生物化学工学Ⅱ	3①②	○		2		○				1							
	生物化学工学Ⅲ	3③④	○		2		○											1
	先端生物工業論	3③④	○		2		○				4							3
	バイオプロセス工学A	3③	○		1		○				1							
	バイオプロセス工学B	3④	○		1		○				1							
	生物分析科学	3①②	○		2		○				1							1
	情報解析学	3①②	○		2		○											2
	工学専門英語総合A	3①②	○		2		○				7							4
	工学専門英語総合B	3③④	○		2		○				1							1
	一般力学	2①②	○		2		○					1						
	量子力学Ⅰ	2③④	○		2		○					1						
	量子力学Ⅱ	3①	○		2		○					1						
	統計力学	2③④③②	○		2		○				1		1					
	材料力学	2③④	○		2		○				1							
	応用光学Ⅰ	2①②	○		2		○				1							
	応用光学Ⅱ	2③④	○		2		○					1						
	有限要素法シミュレーション	3①②	○		2		○											1
	量子力学シミュレーション	3③④	○		2		○		○									
	結晶物理学	2①②	○		2		○				1							
	機器設計学	3①②	○		2		○					1						
	機器製作概論	2①②	○		2		○				1							
	物理化学加工	3③④	○		2		○				1							
	物理計測Ⅰ	2①②	○		2		○					1						
	物理計測Ⅱ	2③④	○		2		○											1
	システム制御	3①②	○		2		○				1							1
	物理化学	2①②	○		2		○				1							
	フォトニクス基礎	3③④	○		2		○				1							
	電気化学	2③④	○		2		○				1							
	半導体デバイス	3③④	○		2		○				1							
固体物性	2③④	○		2		○					1							
解析力学	2③④	○		2		○					1							
物理数学	2③④	○		2		○						1						
振動波動学	3③④	○		2		○				1				1				
エレクトロニクス	2①②	○		2		○					1							
物性論Ⅰ	3①②	○		2		○					1							
光エレクトロニクス	3①②	○		2		○				1								
情報光学	3③④	○		2		○				1								
計測制御工学	2①②	○		2		○				1								
物性論演習	3通	○		1				○		1				1			1	
応用解析学	3①②	○		2		○				1	1							
応用確率論	2①②	○		2		○				1								
情報基礎	2①②	○		2		○					1							
数理計画	2③④	○		2		○					1							
半導体物理学	3③④	○		2		○				1								
生体分子情報学	3①②	○		2		○											2	
量子統計力学	3①②	○		2		○					1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	量子光学	3③④	○		2		○				1						
	量子論Ⅰ	2③④	○		2		○			1							
	量子論Ⅱ	3①②	○		2		○				1						
	電磁理論Ⅰ	2①②	○		2		○			1							
	電磁理論Ⅱ	2③④	○		2		○				1						
	画像情報処理	3③④	○		2		○				1						
	知識情報処理	3③④	○		2		○										
	応用数学	2③④	○		2		○			1							
	データ解析とモデリング	3①②	○		2		○			1							
	科学技術と社会論	3③④	○		2		○										
	特別講義Ⅰ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅱ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅲ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅳ	4①②	○		2		○										
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○										7
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○										9
	総合科目Ⅴ	4通	○		1		○										4
小計(79科目)	—	—	—	0	150	0	—	—	—	26	15	1	1	0	43	—	
共通	職業指導A	3①②				2	○									1	
	職業指導B	3③④				2	○									1	
	小計(2科目)	—	—	0	0	4	—	—	—	0	0	0	0	0	1	—	
科養高 目教度 育教	総合科目Ⅲ	3①②			2		○									4	
	総合科目Ⅳ	3③④			2		○									8	
	小計(2科目)	—	—	0	4	0	—	—	—	0	0	0	0	0	12	—	
養高 教度 育国 科際 目性 涵	学部生の理工系英語基礎海外演習	2通、3通、4通			2			○								2	
	小計(1科目)	—	—	0	2	0	—	—	—	0	0	0	0	0	2	—	
合計(139科目)		—	—	25	221	4	—	—	—	49	16	1	3	0	81	—	
学位又は称号		学士(工学)		学位又は学科の分野			工学分野										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 応用化学コース 専門教育科目の必修科目から29単位、第Ⅰ選択科目及び第Ⅱ選択科目から合わせて52単位以上(ただし、第Ⅰ選択科目は42単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分		4期								
							1学期の授業期間		8週								
							1時限の授業の標準時間		90分								

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	

く)」と読み替えること。

10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。

(1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。

(2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

(3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																	
(工学部応用自然科学科・バイオテクノロジー学科目バイオテクノロジーコース)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員	
専門教育系科目	工学における安全と倫理	3③④	○	2			○			2	3	1	1		7	※実験・実習	
	物理化学実験	3通	○	1					○	2					6		
	応用生物工学実験Ⅰ	3通	○	2					○	1					5		
	応用生物工学実験Ⅱ	3通	○	2					○	1					5		
	応用生物工学実験Ⅲ	3通	○	1					○						3		
	応用生物工学実験Ⅳ	3通	○	2					○						3		
	応用生物工学実験Ⅴ	3通	○	2					○						4		
	応用生物工学実験Ⅵ	3通	○	1					○	9					5		
	ゼミナールⅣ	4③④	○	1					○	17	12	1	4		5		※講義
	卒業研究	4通	○	8					○	21	6				4		
	小計 (10科目)	—	—	22	0	0	—	—	—	30	13	1	4	0	34	—	
第Ⅰ選択	数学解析Ⅰ	2①②	○	2			○			14							
	数学解析Ⅱ	2③④	○	2			○			11							
	熱力学	2①	○	2			○			2	1				1		
	量子科学	2③④	○	2			○			1			1		2		
	分析化学2	2③④	○	2			○			1							
	物性科学	3①②	○	2			○			2							
	バイオテクノロジー概論	2①②	○	2			○			1					1		
	応用自然科学特論	3③④	○	2			○			1							
	物理化学1	2①②	○	2			○								1		
	物理化学2	2②	○	1			○			1					1		
	物理化学5	3②	○	1			○			1					1		
	無機化学1	2①②	○	2			○			1					2		
	有機化学1	2①	○	2			○			2					2		
	有機化学2	2②	○	2			○			3					4		
	有機化学3	2③④	○	2			○			2					2		
	分析化学1	2①②	○	2			○								1		
	化学工学Ⅰ	2①②	○	2			○								1		
	化学工学Ⅱ	2③④	○	2			○								2		
	バイオ情報解析	3③④	○	2			○								2		
	生体分子学Ⅰ	2①②	○	2			○			1					1		
	生体分子学Ⅱ	2①②	○	2			○			2					1		
	生物有機化学	3③④	○	2			○			1					1		
	分子細胞生物学Ⅰ	2①②	○	2			○										
	分子細胞生物学Ⅱ	2③④	○	2			○			1					1		
	分子細胞生物学Ⅲ	3①②	○	2			○										
	生命情報科学Ⅰ	3①②	○	2			○								1		
	生命情報科学Ⅱ	3③④	○	2			○								2		
	基幹代謝学Ⅰ	2③④	○	2			○								1		
	基幹代謝学ⅡA	3①	○	1			○			1					2		
	基幹代謝学ⅡB	3②	○	1			○			1					2		
	生物物理学Ⅰ	2①②	○	2			○								2		
	生物物理学Ⅱ	2③④	○	2			○								1		
	生物化学工学Ⅰ	2③④	○	2			○			1					1		
	生物化学工学Ⅱ	3①②	○	2			○			1					1		
	生物化学工学Ⅲ	3③④	○	2			○								1		
	先端生物工業論	3③④	○	2			○			4					3		
	バイオプロセス工学A	3③	○	1			○			1							
	バイオプロセス工学B	3④	○	1			○			1							
	生物分析科学	3①②	○	2			○			1					1		
	情報解析学	3①②	○	2			○								2		
	工学専門英語総合A	3①②	○	2			○			7					4		
	工学専門英語総合B	3③④	○	2			○			1					1		
	小計 (42科目)	—	—	0	78	0	—	—	—	24	2	0	1	0	38	—	
第Ⅱ選択	分析科学	3③④	○	2			○			1							
	物理化学3	2③	○	1			○			1					1		
	物理化学4	2④	○	1			○			1					1		
	無機化学2	2③④	○	2			○			2					1		
	有機化学4	3①	○	1			○			1					1		
	物理有機化学	3②	○	1			○			1					1		
	高分子化学1	2③④	○	2			○			1							
	高分子化学2	2③④	○	2			○			1					1		
	触媒化学1	3③	○	1			○			1							
	触媒化学2	3④	○	1			○								2		
	生化学1	3①②	○	2			○			1							
	生化学2	3③	○	1			○			1					1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年度	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	応用電気化学	3①②	○		2		○				1					1	
	無機化学3	3①②	○		2		○				2					2	
	有機工業化学1	3①	○		1		○				1					1	
	有機工業化学2	3②	○		1		○				1					1	
	有機工業化学3	3③	○		1		○				1					1	
	有機工業化学4	3④	○		1		○				2					1	
	無機化学4	3③④	○		2		○				1					1	
	有機材料化学	3③	○		1		○				1						
	生体材料化学	3④	○		1		○				1						
	一般力学	2①②	○		2		○					1					
	量子力学Ⅰ	2③④	○		2		○					1					
	量子力学Ⅱ	3①	○		2		○					1					
	統計力学	2③④③②	○		2		○				1						
	材料力学	2③④	○		2		○				1						
	応用光学Ⅰ	2①②	○		2		○				1						
	応用光学Ⅱ	2③④	○		2		○					1					
	有限要素法シミュレーション	3①②	○		2		○						1			1	
	量子力学シミュレーション	3③④	○		2			○									
	結晶物理学	2①②	○		2		○				1						
	機器設計学	3①②	○		2		○					1					
	機器製作概論	2①②	○		2		○				1						
	物理化学加工	3③④	○		2		○				1						
	物理計測Ⅰ	2①②	○		2		○					1					
	物理計測Ⅱ	2③④	○		2		○						1				
	システム制御	3①②	○		2		○				1					1	
	物理化学	2①②	○		2		○				1						
	フォトニクス基礎	3③④	○		2		○				1						
	電気化学	2③④	○		2		○				1						
	半導体デバイス	3③④	○		2		○				1						
	固体物性	2③④	○		2		○					1					
	解析力学	2③④	○		2		○					1					
	物理数学	2③④	○		2		○						1				
	振動波動学	3③④	○		2		○				1						
	エレクトロニクス	2①②	○		2		○					1					
	物性論Ⅰ	3①②	○		2		○					1					
	物性論Ⅱ	3③④	○		2		○				1						
	光エレクトロニクス	3①②	○		2		○				1						
	情報光学	3③④	○		2		○				1						
	分光学	3①②・③④	○		2		○				2						
	計測制御工学	2①②	○		2		○				1						
	物性論演習	3通	○		1			○			1			1		1	
	応用解析学	3①②	○		2		○				1	1					
	応用確率論	2①②	○		2		○				1						
	情報基礎	2①②	○		2		○					1					
	数理計画	2③④	○		2		○					1					
	半導体物理学	3③④	○		2		○				1						
	生体分子情報学	3①②	○		2		○									2	
	量子統計力学	3①②	○		2		○					1					
	量子光学	3③④	○		2		○					1					
	量子論Ⅰ	2③④	○		2		○				1						
	量子論Ⅱ	3①②	○		2		○					1					
	電磁理論Ⅰ	2①②	○		2		○				1						
	電磁理論Ⅱ	2③④	○		2		○					1					
	画像情報処理	3③④	○		2		○					1					
	知識情報処理	3③④	○		2		○						1				
	応用数学	2③④	○		2		○				1						
	データ解析とモデリング	3①②	○		2		○				1						
	科学技術と社会論	3③④	○		2		○										
	特別講義Ⅰ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅱ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅲ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅳ	4①②	○		2		○										
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○									7	
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○									9	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1		○									4	
	小計(77科目)	—	—	0	137	0	—	—	—	—	35	15	1	1	0	34	※演習
共通	職業指導A	3①②				2	○									1	
	職業指導B	3③④				2	○									1	
	小計(2科目)	—	—	0	0	4	—	—	—	—	0	0	0	0	0	1	—
科 養 高 目 教 育 教	総合科目Ⅲ	3①②			2		○									4	
	総合科目Ⅳ	3③④			2		○									8	
	小計(2科目)	—	—	0	4	0	—	—	—	—	0	0	0	0	0	12	—

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員 (助手を除く)		
養高 教度 育国 科際 性 涵	学部生の理工系英語基礎海外演習	2通、3通、4通			2			○								2	
	小計 (1科目)	—	—	0	2	0	—	—	0	0	0	0	0	0	2	—	
合計 (134科目)		—	—	22	221	4	—	—	50	18	1	4	0	88	—		
学位又は称号		学士 (工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等									
応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。 1 コース別履修方法 バイオテクノロジーコース 専門教育科目の必修科目から26単位、第Ⅰ選択科目及び第Ⅱ選択科目から合わせて55単位以上 (ただし、第Ⅰ選択科目は45単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上 及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。 2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科 目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高 度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を 修得しなければならない。								1 学年の学期区分				4 期					
								1 学期の授業期間				8 週					
								1 時限の授業の標準時間				90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・物理工学科目物理工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員
専門教育系科目	工学における安全と倫理	3①②	○	2			○			2	3	1	1		7	※演習
	計算機プログラミング演習	2①②	○	1			○				1				1	
	数値解析および演習	2③④	○	1			○				1				1	
	電磁気学演習	2①②	○	1			○			1					1	
	図形科学演習	2③④	○	1			○			1					1	
	数学解析演習Ⅰ	2①②	○	1			○			1					5	
	数学解析演習Ⅱ-A	2①②	○	0.5			○			1					5	
	数学解析演習Ⅱ-B	2③④	○	0.5			○			1					4	
	量子力学演習	2③④	○	1			○			1	1				1	
	精密機器設計製図Ⅰ	3①②	○	1			○			1	1				1	
	精密機器設計製図Ⅱ	3③④	○	1			○			1	1				1	
	精密科学実験	3通	○	4				○		1	1				4	
	ゼミナールⅡ	3③④	○	1			○			1	1				1	
	ゼミナールⅢ	4①②	○	1			○			1	1				1	
卒業研究	4通	○	8				○		21	6				4		
小計 (15科目)			-	25	0	0	-			26	10	1	1	0	18	-
第Ⅰ選択	数学解析Ⅰ	2①②	○	2			○			14						
	数学解析Ⅱ	2③④	○	2			○			11	1					
	熱力学	2①②	○	2			○			2	1				1	
	量子科学	2①②	○	2			○			1			1			
	分析化学2	2③④	○	2			○			1			1		2	
	物性科学	3①②	○	2			○			2						
	バイオテクノロジー概論	2①②	○	2			○			1					1	
	一般力学	2①②	○	2			○				1					
	量子力学Ⅰ	2③④	○	2			○				1					
	量子力学Ⅱ	3①	○	2			○				1					
	統計力学	3②	○	2			○			1	1					
	材料力学	2③④	○	2			○			1						
	応用光学Ⅰ	2①②	○	2			○			1						
	応用光学Ⅱ	2③④	○	2			○				1					
	有限要素法シミュレーション	3①②	○	2			○								1	
	量子力学シミュレーション	3③④	○	2			○		○							
	結晶物理学	2①②	○	2			○			1						
	機器設計学	3①②	○	2			○				1					
	機器製作概論	2①②	○	2			○			1						
	物理化学加工	3③④	○	2			○			1						
	物理計測Ⅰ	2①②	○	2			○				1					
	物理計測Ⅱ	2③④	○	2			○								1	
	システム制御	3①②	○	2			○			1					1	
	物理化学	2①②	○	2			○			1						
	フォトニクス基礎	3③④	○	2			○			1						
	電気化学	2③④	○	2			○			1						
	半導体デバイス	3③④	○	2			○			1						
	固体物性	2③④	○	2			○				1					
	解析力学	2③④	○	2			○				1					
	物理数学	2③④	○	2			○					1				
	振動波動学	3③④	○	2			○			1			1			
特別講義Ⅰ	4①②	○	2			○										
特別講義Ⅱ	4①②	○	2			○										
特別講義Ⅲ	4①②	○	2			○										
特別講義Ⅳ	4①②	○	2			○										
小計 (35科目)			-	0	70	0	-			16	9	1	1	0	6	-
第Ⅱ選択	分析科学	3③④	○	2			○			1						
	応用自然科学特論	3③④	○	2			○			1						
	物理化学1	2①②	○	2			○								1	
	物理化学2	2②	○	1			○			1					1	
	物理化学3	2③	○	1			○			1					1	
	物理化学4	2④	○	1			○			1					1	
	物理化学5	3②	○	1			○			1					1	
	無機化学1	2①②	○	2			○			1					2	
	無機化学2	2③④	○	2			○			2					1	
	有機化学1	2①	○	2			○			2					2	
	有機化学2	2②	○	2			○			3					4	
	有機化学3	2③④	○	2			○			2					2	
	有機化学4	3①	○	1			○			1					1	
	物理有機化学	3②	○	1			○			1						
分析化学1	2①②	○	2			○								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基幹 （助 手を 除く） 教員 以外の 教員	
	化学工学 I	2①②	○		2		○									1	
	化学工学 II	2③④	○		2		○									2	
	高分子化学1	2③④	○		2		○			1						1	
	高分子化学2	2③④	○		2		○			1						1	
	触媒化学1	3③	○		1		○			1						2	
	触媒化学2	3④	○		1		○			1						2	
	生化学1	3①②	○		2		○			1						1	
	生化学2	3③	○		1		○			1						1	
	応用電気化学	3①②	○		2		○			1						1	
	無機化学3	3①②	○		2		○			2						2	
	有機工業化学1	3①	○		1		○			1						1	
	有機工業化学2	3②	○		1		○			1						1	
	有機工業化学3	3③	○		1		○			1						1	
	有機工業化学4	3④	○		1		○			2						1	
	無機化学4	3③④	○		2		○			1						1	
	有機材料化学	3③	○		1		○			1							
	生体材料化学	3④	○		1		○			1							
	バイオ情報解析	3③④	○		2		○									2	
	生体分子学 I	2①②	○		2		○			1						1	
	生体分子学 II	2①②	○		2		○			2						1	
	生物有機化学	3③④	○		2		○			1						1	
	分子細胞生物学 I	2①②	○		2		○			1							
	分子細胞生物学 II	2③④	○		2		○									1	
	分子細胞生物学 III	3①②	○		2		○										
	生命情報科学 I	3①②	○		2		○									1	
	生命情報科学 II	3③④	○		2		○									2	
	基幹代謝学 I	2③④	○		2		○									1	
	基幹代謝学 II A	3①	○		1		○			1						2	
	基幹代謝学 II B	3②	○		1		○			1						2	
	生物物理学 I	2①②	○		2		○									2	
	生物物理学 II	2③④	○		2		○									1	
	生物化学工学 I	2③④	○		2		○			1						1	
	生物化学工学 II	3①②	○		2		○			1							
	生物化学工学 III	3③④	○		2		○									1	
	先端生物工業論	3③④	○		2		○			4						3	※演習
	バイオプロセス工学A	3③	○		1		○			1							
	バイオプロセス工学B	3④	○		1		○			1							
	生物分析科学	3①②	○		2		○			1						1	
	情報解析学	3①②	○		2		○									2	
	工学専門英語総合A	3①②	○		2		○			7						4	
	工学専門英語総合B	3③④	○		2		○			1						1	
	エレクトロニクス	2①②	○		2		○				1						
	物性論 I	3①②	○		2		○				1						
	物性論 II	3③④	○		2		○			1							
	光エレクトロニクス	3①②	○		2		○			1							
	情報光学	3③④	○		2		○			1							
	分光学	3①②・③④	○		2		○			2							
	計測制御工学	2①②	○		2		○			1							
	物性論演習	3通	○		1		○		○	1			1			1	
	応用解析学	3①②	○		2		○			1	1						
	応用確率論	2①②	○		2		○			1							
	情報基礎	2①②	○		2		○				1						
	数理計画	2③④	○		2		○				1						
	半導体物理学	3③④	○		2		○			1							
	生体分子情報学	3①②	○		2		○									2	
	量子統計力学	3①②	○		2		○				1						
	量子光学	3③④	○		2		○				1						
	量子論 I	2③④	○		2		○			1							
	量子論 II	3①②	○		2		○				1						
	電磁理論 I	2①②	○		2		○			1							
	電磁理論 II	2③④	○		2		○				1						
	画像情報処理	3③④	○		2		○				1						
	知識情報処理	3③④	○		2		○										
	応用数学	2③④	○		2		○			1							
	データ解析とモデリング	3①②	○		2		○			1							
	科学技術と社会論	3③④	○		2		○										
	総合科目 I	4①	○		1		○									7	
	総合科目 II	4②	○		1		○									9	
	総合科目 V	4通	○		1		○									4	※演習
	小計 (84科目)	—	—	0	145	0	—	—	—	39	9	0	1	0	61	—	
共通	職業指導A	3①②			2		○									1	
	職業指導B	3③④			2		○									1	
	小計 (2科目)	—	—	0	0	4	—	—	—	0	0	0	0	0	1	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹(助手を除く)以外の教員		
教高 育度 科 目 養	総合科目Ⅲ	3①②			2		○									4	
	総合科目Ⅳ	3③④			2		○									8	
	物理学実践講義	2通			2		○									1	
	小計(3科目)	—	—	0	6	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13	—
養高 教度 育 科 目 性 涵	学部生の理工系英語基礎海外演習	2通、3通、4通			2			○								2	
	小計(1科目)	—	—	0	2	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—
合計(140科目)		—	—	25	223	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	90	—
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 物理学コース 専門教育科目の必修科目から29単位、選択科目から52単位以上(ただし、第I選択科目は42単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分			4期							
							1学期の授業期間			8週							
							1時限の授業の標準時間			90分							

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・応用物理学科目応用物理学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員
専門教育系科目	工学における安全と倫理	4①②	○	2			○			2	3	1	1		7	
	応用物理学実験Ⅰ	3①	○	1						1	1				1	
	応用物理学実験Ⅱ	3②	○	1						1	1				1	
	応用物理学実験Ⅲ	3③④	○	1						1	1				1	
	情報数理学演習Ⅰ	2③④	○	1				○							3	
	情報数理学演習Ⅱ	2③④	○	1				○							3	
	応用物理学演習Ⅰ	2①②	○	1				○		2			1			
	応用物理学演習Ⅱ	2③④	○	1				○			2					
	応用物理学演習Ⅲ	2③④	○	1				○		1						
	応用物理学演習Ⅳ	3①②	○	1				○			1					
	ゼミナールⅣ	4③④	○	1				○		17	12	1	4		5	※講義
卒業研究	4通	○		8					21	6				4		
小計 (12科目)		—	—	20	0	0	—	—	23	13	1	4	0	12	—	
第Ⅰ選択	数学解析Ⅰ	2①②	○	2			○			14						
	数学解析Ⅱ	2①②	○	2			○			11	1					
	熱力学	2①②	○	2			○			2	1				1	
	量子科学	2①②	○	2			○			1			1			
	分析科学	3③④	○	2			○			1						
	物性科学	3①②	○	2			○			2						
	バイオテクノロジー概論	2①②	○	2			○			1					1	
	一般力学	2①②	○	2			○				1					
	統計力学	2③④	○	2			○			1	1					
	解析力学	2③④	○	2			○				1					
	物理数学	2③④	○	2			○					1				
	エレクトロニクス	2①②	○	2			○				1					
	物性論Ⅰ	3①②	○	2			○				1					
	物性論Ⅱ	3③④	○	2			○			1						
	光エレクトロニクス	3①②	○	2			○			1						
	情報光学	3③④	○	2			○			1						
	分光学	3③④	○	2			○			2						
	計測制御工学	2①②	○	2			○			1						
	物性論演習	3通	○	1				○		1			1		1	
	応用解析学	3①②	○	2			○			1	1					
	応用確率論	2①②	○	2			○			1						
	情報基礎	2①②	○	2			○				1					
	数理計画	2③④	○	2			○				1					
	半導体物理学	3③④	○	2			○			1						
	生体分子情報学	3①②	○	2			○								2	
	量子統計力学	3①②	○	2			○				1					
	量子光学	3③④	○	2			○				1					
	量子論Ⅰ	2③④	○	2			○			1						
	量子論Ⅱ	3①②	○	2			○				1					
	電磁理論Ⅰ	2①②	○	2			○			1						
	電磁理論Ⅱ	2③④	○	2			○				1					
	画像情報処理	3③④	○	2			○				1					
	知識情報処理	3③④	○	2			○				1					
	応用数学	2③④	○	2			○			1						
	データ解析とモデリング	3①②	○	2			○			1						
	科学技術と社会論	3③④	○	2			○									
小計 (36科目)		—	—	0	71	0	—	—	20	12	1	2	0	5	—	
第Ⅱ選択	応用自然科学特論	3③④	○	2			○			1						
	物理化学1	2①②	○	2			○			1					1	
	物理化学2	2②	○	1			○			1					1	
	物理化学3	2③	○	1			○			1					1	
	物理化学4	2④	○	1			○			1					1	
	物理化学5	3②	○	1			○			1					1	
	無機化学1	2①②	○	2			○			1					2	
	無機化学2	2③④	○	2			○			2					1	
	有機化学1	2①	○	2			○			2					2	
	有機化学2	2②	○	2			○			3					4	
	有機化学3	2③④	○	2			○			2					2	
	有機化学4	3①	○	1			○			1					1	
	物理有機化学	3②	○	1			○			1						
	分析化学1	2①②	○	2			○								1	
	分析化学2	2③④	○	2			○			1					2	
化学工学Ⅰ	2①②	○	2			○								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基幹 教員 以外 の教 員	
	化学工学Ⅱ	2③④	○		2		○									2	
	高分子化学1	2③④	○		2		○				1						
	高分子化学2	2③④	○		2		○				1					1	
	触媒化学1	3③	○		1		○				1						
	触媒化学2	3④	○		1		○				1					2	
	生化学1	3①②	○		2		○				1						
	生化学2	3③	○		1		○				1					1	
	応用電気化学	3①②	○		2		○				1					1	
	無機化学3	3①②	○		2		○				2					2	
	有機工業化学1	3①	○		1		○				1					1	
	有機工業化学2	3②	○		1		○				1					1	
	有機工業化学3	3③	○		1		○				1					1	
	有機工業化学4	3④	○		1		○				2					1	
	無機化学4	3③④	○		2		○				1					1	
	有機材料化学	3③	○		1		○				1						
	生体材料化学	3④	○		1		○				1						
	バイオ情報解析	3③④	○		2		○									2	
	生体分子学Ⅰ	2①②	○		2		○				1					1	
	生体分子学Ⅱ	2①②	○		2		○				2						
	生物有機化学	3③④	○		2		○				1					1	
	分子細胞生物学Ⅰ	2①②	○		2		○				1						
	分子細胞生物学Ⅱ	2③④	○		2		○									1	
	分子細胞生物学Ⅲ	3①②	○		2		○										
	生命情報科学Ⅰ	3①②	○		2		○									1	
	生命情報科学Ⅱ	3③④	○		2		○									2	
	基幹代謝学Ⅰ	2③④	○		2		○									1	
	基幹代謝学ⅡA	3①	○		1		○				1					2	
	基幹代謝学ⅡB	3②	○		1		○				1					2	
	生物物理学Ⅰ	2①②	○		2		○									2	
	生物物理学Ⅱ	2③④	○		2		○									1	
	生物化学工学Ⅰ	2③④	○		2		○				1					1	
	生物化学工学Ⅱ	3①②	○		2		○				1						※演習
	生物化学工学Ⅲ	3③④	○		2		○									1	※演習
	先端生物工業論	3③④	○		2		○				4					3	
	バイオプロセス工学A	3③	○		1		○				1						
	バイオプロセス工学B	3④	○		1		○				1						
	生物分析科学	3①②	○		2		○				1					1	
	情報解析学	3①②	○		2		○									2	
	工学専門英語総合A	3①②	○		2		○				7					4	
	工学専門英語総合B	3③④	○		2		○				1					1	
	量子力学Ⅰ	2③④	○		2		○					1					
	量子力学Ⅱ	3①	○		2		○					1					
	材料力学	2③④	○		2		○				1						
	応用光学Ⅰ	2①②	○		2		○				1						
	応用光学Ⅱ	2③④	○		2		○					1					
	有限要素法シミュレーション	3①②	○		2		○									1	
	量子力学シミュレーション	3③④	○		2		○		○								
	結晶物理学	2①②	○		2		○				1						
	機器設計学	3①②	○		2		○					1					
	機器製作概論	2①②	○		2		○				1						
	物理化学加工	3③④	○		2		○				1						
	物理計測Ⅰ	2①②	○		2		○					1					
	物理計測Ⅱ	2③④	○		2		○									1	
	システム制御	3①②	○		2		○				1					1	
	物理化学	2①②	○		2		○				1						
	フォトニクス基礎	3③④	○		2		○				1						
	電気化学	2③④	○		2		○				1						
	半導体デバイス	3③④	○		2		○				1						
	固体物性	2③④	○		2		○					1					
	振動波動学	3③④	○		2		○				1						
	特別講義Ⅰ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅱ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅲ	4①②	○		2		○										
	特別講義Ⅳ	4①②	○		2		○										
	総合科目Ⅰ	4①	○		1		○									7	
	総合科目Ⅱ	4②	○		1		○									9	
	総合科目Ⅲ	4通	○		1		○									4	※演習
	小計(83科目)	—	—	0	144	0	—	—	—	—	32	5	0	0	0	62	—
共通	職業指導A	3①②			2		○									1	
	職業指導B	3③④			2		○									1	
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2		○									1	メディア
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2		○									1	メディア
	無線センサデバイス工学	3③④			2		○									1	メディア
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2		○				1						メディア
	社会シミュレーション	4①②			2		○				1						メディア
	ネットワークシステム運用論	4①②			2		○									1	メディア

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員	
	人工知能と脳 実践情報学特論 実践インターンシップ	4①② 3通 3通				2 1 1	○ ○ ○									1 1 1	メディア メディア
	小計(11科目)	—	—	0	0	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
科養高 目教度 育教	総合科目Ⅲ 総合科目Ⅳ	3①② 3③④				2 2	○ ○										4 8
	小計(2科目)	—	—	0	4	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
育性高 科涵度 目義国 教際	学部生の理工系英語基礎海外演習	2通、3通、4通				2		○									2
	小計(1科目)	—	—	0	2	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計(145科目)		—	—	20	221	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 応用物理学コース 専門教育科目の必修科目から24単位、選択科目から57単位以上(ただし、第I選択科目は47単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1 学年の学期区分				4 期						
							1 学期の授業期間				8 週						
							1 時限の授業の標準時間				90分						

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																						
(工学部電子情報工学科・電気電子工学科目電気工学コース)																						
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考							
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員						
専門教育系科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2						○					11							
	電気電子工学専門実験A	3①②・③④	○	2						○					9							
	電気電子工学専門実験B	3①②・③④	○	2						○					11							
	卒業研究	4通	○	10						○					1							
	小計(4科目)	—	—	16	0	0				—					5	1	0	0	0	22	—	
ア学 科目 コ	コンピュータサイエンスとプログラミングⅠ	2①	○	2					○						1						4	
	コンピュータサイエンスとプログラミングⅡ	2②	○	2					○						1						4	
	小計(2科目)	—	—	4	0	0				—					1	0	0	0	0	0	4	—
目学 科目 コ ア 科	電磁理論ⅠA	2①	○	2					○						1						3	
	電磁理論ⅠB	2②	○	2					○						1						3	
	電気電子回路基礎論Ⅰ	2①	○	2					○						1						1	
	電気電子回路基礎論Ⅱ	2②	○	2					○						1						1	
	小計(4科目)	—	—	8	0	0				—					2	0	0	0	0	0	4	—
選 択 科 目	イノベーションデザイン	3①②	○	2					○						1						1	
	数学解析Ⅰ	2①②	○	2					○						1						4	
	数学解析Ⅱ	2③④	○	2					○						1						4	
	数学解析演習	3①②	○	1					○						2						3	
	数値解析	2③④	○	2					○						1						1	
	確率統計	2①②	○	2					○						1						2	
	システム線形代数	3①②	○	2					○						1						1	
	電磁理論ⅡA	2③④	○	2					○						1						2	
	電磁理論ⅡB	2③④	○	2					○						1						2	
	電磁波工学	3①②	○	2					○						1							
	光波工学	3③④	○	2					○						1							
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2					○						1						3	
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2					○						1						3	
	量子論基礎	2①②	○	2					○						3						2	
	量子力学	2③④	○	2					○						3						2	
	量子力学演習	2③④	○	1					○						1						6	
	計測基礎	3①②	○	2					○						1						4	
	ナノ物性計測	3③④	○	2					○						1						2	
	電気電子回路演習	2②	○	1					○						1						2	
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2					○						2							
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2					○						1						2	
	デジタル電子回路	3①②	○	2					○						1						1	
	制御工学Ⅰ	3①②	○	2					○						1						1	
	制御工学Ⅱ	3③④	○	2					○						1							
	数理計画法	3③④	○	2					○						1						1	
	信号とシステム	3①②	○	2					○						1						1	
	デジタル信号処理	3③④	○	2					○						2							
	デジタル画像処理	3③④	○	2					○						1						1	
	電気機器	2③④	○	2					○						1						2	
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2					○						1							
	電力工学Ⅰ	3①②	○	2					○						1							
	電力工学Ⅱ	3③④	○	2					○						1							
	電気機械設計製図	3③④	○	2					○						1							1
	電気絶縁工学	3③④	○	2					○						1							
	電気法規	3通	○	2					○						1							
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2					○						7							
	物性論Ⅰ	2③④	○	2					○						2							1
	物性論Ⅱ	3①②	○	2					○						2							
	物性論演習	3①②	○	1					○						1							1
	半導体工学Ⅰ	3①②	○	2					○						1							1
半導体工学Ⅱ	3③④	○	2					○						1							1	
集積回路工学	3③④	○	2					○						1							1	
分子電子材料	3③④	○	2					○						1							2	
光量子ビーム基礎論	2③④	○	2					○						1							1	
プラズマ基礎論	2③④	○	2					○						1								
計算物理基礎学	3①②	○	2					○						1							1	
通信ネットワーク工学	3③④	○	2					○						1								
通信方式	3③④	○	2					○						1							1	
符号理論	3①②	○	2					○						1							1	
コンパイラ	3①②	○	2					○						1								
システムプログラム	2③④	○	2					○						1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員			
	データベース工学	2③④	○		2			○				1							
	知識工学	2③④	○		2			○				1						1	
	人間情報工学	3①②	○		2			○				1							
	プログラミング技法Ⅰ	2③④	○		2				○			2							
	情報システム工学演習Ⅰ	3①②	○		2				○			1						1	
	プログラミング技法Ⅱ	3①②	○		2				○			1						1	
	情報システム工学演習Ⅱ	3③④	○		2				○			1						1	
	情報社会と職業	3③④	○		2				○			1							
	情報理論	2③④	○		2				○			1						1	
	セキュリティPBL	3通	○		1				○			1							
	先進セキュリティPBL	3通	○		1				○			1							
	セキュリティPBL特論Ⅰ	3通	○		1				○			1						1	
	セキュリティ基礎論Ⅰ	3②	○		1				○			1							
	セキュリティ基礎論Ⅱ	3③④	○		1				○			1							
	情報システムネットワーク及び演習	2③④	○		2				○			2						2	
	機械学習とデータ処理及び演習	3①②	○		2				○			1	1					1	
	量子コンピューティング及び演習	3①②	○		2				○			1						2	
	ソフトウェア工学及び演習	3③④	○		2				○			1						1	
	総合科目Ⅰ	4①	○		1				○			7							
	総合科目Ⅱ	4②	○		1				○			1						9	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1				○			1						4	
	小計(72科目)	—	—	0	132	0			—			30	1	0	0	0	0	55	—
共通	職業指導A	3①②			2				○									1	
	職業指導B	3③④			2				○									1	
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2				○									1	メディア
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2				○									1	メディア
	無線センサデバイス工学	3③④			2				○									1	メディア
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2				○			1						1	メディア
	社会シミュレーション	4①②			2				○			1						1	メディア
	ネットワークシステム運用論	4①②			2				○									1	メディア
	人工知能と脳	4①②			2				○									1	メディア
	実践情報学特論	3通			1				○									1	メディア
	実践インターンシップ	3通			1				○									1	
	小計(11科目)	—	—	0	0	20			—			0	0	0	0	0	0	8	—
教高 育度 科教 目養	産業社会と工学倫理	3③④	○		2				○			2						1	
	総合科目Ⅲ	3①②	○		2				○			1						4	
	総合科目Ⅳ	3③④	○		2				○			1						8	
	小計(3科目)	—	—	2	4	0			—			4	0	0	0	0	0	13	—
目涵高 養度 教国際 育科性	電子情報工学英語ゼミナール	4①②	○		1					○		5							
	小計(1科目)	—	—	1	0	0			—			5	0	0	0	0	0	0	—
合計(97科目)				—	—	31	136	20		—		32	2	0	0	0	0	86	—
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野											
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等												
<p>専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分			4期									
							1学期の授業期間			8週									
							1時限の授業の標準時間			90分									

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	

する場合は、この書類を作成する必要はない。

- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校を学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																		
(工学部電子情報工学科・電気電子工学科目量子情報エレクトロニクスコース)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)		
専門教育系科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2					○						11			
	電気電子工学専門実験A	3①②・③④	○	2					○						9			
	電気電子工学専門実験B	3①②・③④	○	2					○						11			
	卒業研究	4通	○	10					○						1			
	小計(4科目)	—	—	16	0	0		—				5	1	0	0	0	22	—
ア学 科目 コ	コンピュータサイエンスとプログラミングⅠ	2①	○	2				○				1					4	
	コンピュータサイエンスとプログラミングⅡ	2②	○	2				○				1					4	
	小計(2科目)	—	—	4	0	0		—				1	0	0	0	0	4	—
目学 科目 コ ア 科	電磁理論ⅠA	2①	○	2				○				1					3	
	電磁理論ⅠB	2②	○	2				○				1					3	
	電気電子回路基礎論Ⅰ	2①	○	2				○				1					1	
	電気電子回路基礎論Ⅱ	2②	○	2				○				1						
	小計(4科目)	—	—	8	0	0		—				2	0	0	0	0	4	—
選 択 科 目	インペーションデザイン	3①②	○	2				○				1					1	
	数学解析Ⅰ	2①②	○	2				○				1					4	
	数学解析Ⅱ	2③④	○	2				○				1					4	
	数学解析演習	3①②	○	1				○				2					3	
	数値解析	2③④	○	2				○				1					1	
	確率統計	2①②	○	2				○				1					2	
	システム線形代数	3①②	○	2				○				1					1	
	電磁理論ⅡA	2③④	○	2				○				1					2	
	電磁理論ⅡB	2③④	○	2				○				1					2	
	電磁波工学	3①②	○	2				○				1						
	光波工学	3③④	○	2				○				1						
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2				○				1						3
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2				○				1						3
	量子論基礎	2①②	○	2				○				3						2
	量子力学	2③④	○	2				○				3						2
	量子力学演習	2③④	○	1				○				1						6
	計測基礎	3①②	○	2				○				1						4
	ナノ物性計測	3③④	○	2				○				1						2
	電気電子回路演習	2②	○	1				○				1						2
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2				○				2						
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2				○				1						2
	デジタル電子回路	3①②	○	2				○				1						1
	制御工学Ⅰ	3①②	○	2				○				1						1
	制御工学Ⅱ	3③④	○	2				○				1						
	数理計画法	3③④	○	2				○				1						1
	信号とシステム	3①②	○	2				○				1						1
	デジタル信号処理	3③④	○	2				○				2						
	デジタル画像処理	3③④	○	2				○				1						1
	電気機器	2③④	○	2				○				1						2
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2				○				1						
	電力工学Ⅰ	3①②	○	2				○				1						
	電力工学Ⅱ	3③④	○	2				○				1						
	電気機械設計製図	3③④	○	2				○				1						1
	電気絶縁工学	3③④	○	2				○				1						
	電気法規	3通	○	2				○				1						
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2				○				7						
	物性論Ⅰ	2③④	○	2				○				2						1
	物性論Ⅱ	3①②	○	2				○				2						
	物性論演習	3①②	○	1				○				1						1
	半導体工学Ⅰ	3①②	○	2				○				1						1
半導体工学Ⅱ	3③④	○	2				○				1						1	
集積回路工学	3③④	○	2				○				1						1	
分子電子材料	3③④	○	2				○				1						2	
光量子ビーム基礎論	2③④	○	2				○				1						1	
プラズマ基礎論	2③④	○	2				○				1							
計算物理基礎学	3①②	○	2				○				1						1	
通信ネットワーク工学	3③④	○	2				○				1							
通信方式	3③④	○	2				○				1						1	
符号理論	3①②	○	2				○				1						1	
コンパイラ	3①②	○	2				○				1							
システムプログラム	2③④	○	2				○				1						1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	

する場合は、この書類を作成する必要はない。

- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校を学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																		
(工学部電子情報工学科・情報通信工学科目通信工学コース)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)		
専門教育系科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2						○					11			
	情報通信工学専門実験A	3①②・③④	○	2						○					5			
	情報通信工学専門実験B	3①②・③④	○	2						○					4			
	卒業研究	4通	○	10						○					1			
	小計(4科目)	—	—	16	0	0			—			5	1	0	0	0	12	—
ア 科 目 コ ー ス	コンピュータサイエンスとプログラミングⅠ	2①	○	2					○						4			
	コンピュータサイエンスとプログラミングⅡ	2②	○	2					○						4			
	小計(2科目)	—	—	4	0	0			—			1	0	0	0	0	4	—
目 学 科 目 コ ー ス	情報通信基礎Ⅰ	2①②	○	2					○						1			
	情報通信基礎Ⅱ	2①②	○	2					○				1		1			
	情報通信数学Ⅰ	2③④	○	2					○						1			
	情報通信数学Ⅱ	2③④	○	2					○						1			
	小計(4科目)	—	—	8	0	0			—			3	1	0	0	0	—	
選 択 科 目	ソフトウェアデザイン	3①②	○	2					○						1			
	数学解析Ⅰ	2①②	○	2					○						1			
	数学解析Ⅱ	2③④	○	2					○						1			
	通信工学数学演習	2③④	○	1					○						1			
	数値解析	2③④	○	2					○						1			
	確率統計	2①②	○	2					○						1			
	システム線形代数	3①②	○	2					○						1			
	電磁気学基礎	2①②	○	2					○						1			
	電磁気学Ⅰ	2①②	○	2					○						1			
	電磁気学Ⅱ	2③④	○	2					○						1			
	電磁波工学	3①②	○	2					○						1			
	光波工学	3③④	○	2					○						1			
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2					○						1			
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2					○						1			
	量子論基礎	2①②	○	2					○						3			
	量子力学	2③④	○	2					○						2			
	量子力学演習	2③④	○	1					○						2			
	計測基礎	3①②	○	2					○						1			
	ナノ物性計測	3③④	○	2					○						1			
	電子回路の基礎Ⅰ	2①②	○	2					○						1			
	電子回路の基礎Ⅱ	2③④	○	2					○						1			
	電気電子回路演習	2②	○	1					○						1			
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2					○						2			
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2					○						1			
	デジタル電子回路	3①②	○	2					○						1			
	制御工学Ⅰ	3①②	○	2					○						1			
	制御工学Ⅱ	3③④	○	2					○						1			
	数理計画法	3③④	○	2					○						1			
	信号とシステム	3①②	○	2					○						1			
	デジタル信号処理	3③④	○	2					○						2			
	デジタル画像処理	3③④	○	2					○						1			
	電気機器	2③④	○	2					○						1			
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2					○						1			
	電力工学Ⅰ	3①②	○	2					○						1			
	電力工学Ⅱ	3③④	○	2					○						1			
	電気機械設計製図	3③④	○	2					○						1			
	電気絶縁工学	3③④	○	2					○						1			
	電気法規	3通	○	2					○						1			
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2					○						7			
	物性論Ⅰ	2③④	○	2					○						2			
物性論Ⅱ	3①②	○	2					○						2				
物性論演習	3①②	○	1					○						1				
半導体工学Ⅰ	3①②	○	2					○						1				
半導体工学Ⅱ	3③④	○	2					○						1				
集積回路工学	3③④	○	2					○						1				
分子電子材料	3③④	○	2					○						1				
光子工学基礎論	2③④	○	2					○						1				
プラズマ基礎論	2③④	○	2					○						1				
計算物理基礎学	3①②	○	2					○						1				
通信ネットワーク工学	3③④	○	2					○						1				
通信方式	3③④	○	2					○						1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
	符号理論	3①②	○		2		○			1					1		
	コンパイラ	3①②	○		2		○			1							
	システムプログラム	2③④	○		2		○			1					1		
	データベース工学	2③④	○		2		○			1							
	知識工学	2③④	○		2		○			1					1		
	人間情報工学	3①②	○		2		○			1							
	プログラミング技法Ⅰ	2③④	○		2			○		2							
	情報システム工学演習Ⅰ	3①②	○		2			○	○	1					1		
	プログラミング技法Ⅱ	3①②	○		2			○	○	1					1		
	情報システム工学演習Ⅱ	3③④	○		2			○	○	1					1		
	情報社会と職業	3③④	○		2			○		1					1		
	情報理論	2③④	○		2			○		1					1		
	セキュリティPBL	3通	○		1			○		1							
	先進セキュリティPBL	3通	○		1			○		1							
	セキュリティPBL特論Ⅰ	3通	○		1			○		1					1		
	セキュリティ基礎論Ⅰ	3②	○		1			○		1							
	セキュリティ基礎論Ⅱ	3③④	○		1			○		1							
	情報システムネットワーク及び演習	2③④	○		2			○		2					2		
	機械学習とデータ処理及び演習	3①②	○		2			○			1				1		
	量子コンピューティング及び演習	3①②	○		2			○			1		1		2		
	ソフトウェア工学及び演習	3③④	○		2			○			1				1		
	総合科目Ⅰ	4①	○		1			○			7						
	総合科目Ⅱ	4②	○		1			○			1					9	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1			○			1					4 ※演習	
	小計(75科目)	—	—	0	138	0		—		30	1	0	0	0	60	—	
共通	職業指導A	3①②			2			○							1		
	職業指導B	3③④			2			○							1		
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2			○							1	メディア	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2			○							1	メディア	
	無線センサデバイス工学	3③④			2			○							1	メディア	
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2			○		1					1	メディア	
	社会シミュレーション	4①②			2			○		1					1	メディア	
	ネットワークシステム運用論	4①②			2			○							1	メディア	
	人工知能と脳	4①②			2			○							1	メディア	
	実践情報学特論	3通			1			○							1	メディア	
	実践インターンシップ	3通			1				○						1		
	小計(11科目)	—	—	0	0	20		—		2	0	0	0	0	8	—	
教高 育度 科教 目養	情報社会と工学倫理	3①②	○	2				○			5					5	
	総合科目Ⅲ	3①②	○	2	2			○			1					4	
	総合科目Ⅳ	3③④	○	2	2			○			1					8	
	小計(3科目)	—	—	2	4	0		—		7	0	0	0	0	17	—	
目涵高 養度 教国 育際 科性	電子情報工学英語ゼミナール	4①②	○	1					○		5						
	小計(1科目)	—	—	1	0	0		—		5	0	0	0	0	0	—	
合計(100科目)				—	—	31	142	20		—	32	2	0	0	0	86	—
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法										授業期間等							
<p>専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。</p>										1学年の学期区分			4期				
										1学期の授業期間			8週				
										1時限の授業の標準時間			90分				

(注)

1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	

- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校に於ける学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																		
(工学部電子情報工学科・情報通信工学科目情報システム工学コース)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
専門教育系科目	電子情報工学創成実験	2①②	○	2						○					11			
	情報通信工学専門実験A	3①②・③④	○	2						○					5			
	情報通信工学専門実験B	3①②・③④	○	2						○					4			
	卒業研究	4通	○	10						○					1			
	小計(4科目)	—	—	16	0	0			—			5	1	0	0	0	12	—
ア学科目	コンピュータサイエンスとプログラミングⅠ	2①	○	2				○				1					4	
	コンピュータサイエンスとプログラミングⅡ	2②	○	2				○				1					4	
	小計(2科目)	—	—	4	0	0		—				1	0	0	0	0	4	—
目学科目	情報通信基礎Ⅰ	2①②	○	2				○				1						
	情報通信基礎Ⅱ	2①②	○	2				○				1	1					
	情報通信数学Ⅰ	2③④	○	2				○				1						
	情報通信数学Ⅱ	2③④	○	2				○				1						
	小計(4科目)	—	—	8	0	0		—				3	1	0	0	0	0	—
選択科目	数学解析Ⅰ	2①②	○	2				○				1						4
	数学解析Ⅱ	2③④	○	2				○				1						4
	数学解析演習	3①②	○	1					○			2						3
	数値解析	2③④	○	2				○				1						1
	確率統計	2①②	○	2				○				1						2
	システム線形代数	3①②	○	2				○				1						1
	電磁気学基礎	2①②	○	2				○				1						1
	電磁気学Ⅰ	2①②	○	2				○				1						2
	電磁気学Ⅱ	2③④	○	2				○				1						
	電磁波工学	3①②	○	2				○				1						
	光波工学	3③④	○	2				○				1						
	光波エレクトロニクス	3①②	○	2				○				1						3
	量子エレクトロニクス	3③④	○	2				○				1						3
	量子論基礎	2①②	○	2				○				3						2
	量子力学	2③④	○	2				○				3						2
	量子力学演習	2③④	○	1					○			1						6
	計測基礎	3①②	○	2				○				1						4
	ナノ物性計測	3③④	○	2				○				1						2
	電子回路の基礎Ⅰ	2①②	○	2				○				1						1
	電子回路の基礎Ⅱ	2③④	○	2				○				1						1
	電気電子回路演習	2②	○	1					○			1						2
	回路とシステム	2③④、3③④	○	2				○				2						
	アナログ電子回路	2③④、3③④	○	2				○				1						2
	デジタル電子回路	3①②	○	2				○				1						1
	制御工学Ⅰ	3①②	○	2				○				1						1
	制御工学Ⅱ	3③④	○	2				○				1						
	数理計画法	3③④	○	2				○				1						1
	信号とシステム	3①②	○	2				○				1						1
	デジタル信号処理	3③④	○	2				○				2						
	デジタル画像処理	3③④	○	2				○				1						1
	電気機器	2③④	○	2				○				1						2
	パワーエレクトロニクス	3①②	○	2				○				1						
	電力工学Ⅰ	3①②	○	2				○				1						
	電力工学Ⅱ	3③④	○	2				○				1						
	電気機械設計製図	3③④	○	2				○				1						1
	電気絶縁工学	3③④	○	2				○				1						
	電気法規	3通	○	2				○				1						
	量子情報エレクトロニクス基礎	2①②	○	2				○				7						
	物性論Ⅰ	2③④	○	2				○				2						1
	物性論Ⅱ	3①②	○	2				○				2						
物性論演習	3①②	○	1					○			1						1	
半導体工学Ⅰ	3①②	○	2				○				1						1	
半導体工学Ⅱ	3③④	○	2				○				1						1	
集積回路工学	3③④	○	2				○				1						1	
分子電子材料	3③④	○	2				○				1						2	
光子ビーム基礎論	2③④	○	2				○				1						1	
プラズマ基礎論	2③④	○	2				○				1							
計算物理基礎学	3①②	○	2				○				1						1	
通信ネットワーク工学	3③④	○	2				○				1							
通信方式	3③④	○	2				○				1						1	
符号理論	3①②	○	2				○				1						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
	コンパイラ	3①②	○		2		○			1								
	システムプログラム	2③④	○		2		○			1							1	
	データベース工学	2③④	○		2		○			1								
	知識工学	2③④	○		2		○			1							1	
	人間情報工学	3①②	○		2		○			1								
	プログラミング技法Ⅰ	2③④	○		2					2								
	情報システム工学演習Ⅰ	3①②	○		2			○	○	1							1	
	プログラミング技法Ⅱ	3①②	○		2				○	1							1	
	情報システム工学演習Ⅱ	3③④	○		2				○	1							1	
	情報社会と職業	3③④	○		2			○		1								
	情報理論	2③④	○		2			○		1							1	
	セキュリティPBL	3通	○		1			○		1								
	先進セキュリティPBL	3通	○		1			○		1								
	セキュリティPBL特論Ⅰ	3通	○		1			○		1							1	
	セキュリティ基礎論Ⅰ	3②	○		1			○		1								
	セキュリティ基礎論Ⅱ	3③④	○		1			○		1								
	情報システムネットワーク及び演習	2③④	○		2			○		2							2	
	機械学習とデータ処理及び演習	3①②	○		2			○			1		1				1	
	量子コンピューティング及び演習	3①②	○		2			○			1						2	
	ソフトウェア工学及び演習	3③④	○		2			○			1						1	
	総合科目Ⅰ	4①	○		1			○			7							
	総合科目Ⅱ	4②	○		1			○			1						9	
	総合科目Ⅴ	4通	○		1			○			1						4	
	小計(74科目)	—	—	—	0	136	0	—	—	—	30	1	0	0	0	0	60	—
共通	職業指導A	3①②				2	○										1	
	職業指導B	3③④				2	○										1	
	マルチモーダルデータ分析	3③④				2	○										1	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④				2	○										1	
	無線センサデバイス工学	3③④				2	○										1	
	スーパーコンピューティング概論	4①②				2	○			1							1	
	社会シミュレーション	4①②				2	○			1							1	
	ネットワークシステム運用論	4①②				2	○										1	
	人工知能と脳口	4①②				2	○										1	
	実践情報学特論	3通				1	○										1	
	実践インターンシップ	3通				1			○								1	
	データ解析とモデリング	3①②				2	○										1	
	応用確率論	2①②				2	○										1	
小計(13科目)	—	—	—	0	0	24	—	—	—	2	0	0	0	0	0	10	—	
教高 育度 科教 目養	情報社会と工学倫理	3①②	○	2			○			5							5	
	総合科目Ⅲ	3①②	○		2		○			1							4	
	総合科目Ⅳ	3③④	○		2		○			1							8	
小計(3科目)	—	—	—	2	4	0	—	—	7	0	0	0	0	0	0	17	—	
目高 養度 教 育 科 目 性	電子情報工学英語ゼミナール	4①②	○	1				○		5								
	小計(1科目)	—	—	—	1	0	0	—	—	5	0	0	0	0	0	0	—	
合計(101科目)				—	—	31	140	24	—	—	32	2	0	0	0	0	85	—
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等											
<p>専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分			4期								
							1学期の授業期間			8週								
							1時限の授業の標準時間			90分								

(注)

1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。

- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・応用化学科目応用化学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計(1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	美学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								6	
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	基 幹 教 員 以 外 の 教 員		
	アジアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るD	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジアの文化と社会を知るH	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	アジア言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アジア言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アフリカの文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	アフリカ言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米の政治・経済事情	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	欧米の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米の文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	欧米言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	中東言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	言語社会研究入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるA	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるB	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるC	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるD	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	人間学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	人間学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	ちがいをたのしむ	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	小計(89科目)			0	178	0	-				0	0	0	0	0	101	-
社会 科学 系	行動学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	心理・行動科学入門	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	感情・人格心理学	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	行動学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	心理学基礎実験	1①2・③④、2①2			2				○							1	
	社会学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	社会思想史	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代文化論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代社会を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	現代社会論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	社会科学のための確率統計	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	社会学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①2・③④、2①2			2		○									6	
	法学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	日本国憲法	1①2・③④、2①2			2		○									7	
	法の世界	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	法学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	国際社会の法を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	知的財産モラル	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	政治学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	政治の世界	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	国際社会における法と政治	1①2・③④、2①2			2		○									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員	
自然科学系	現代の法と政治を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	経済の世界	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
	現代数学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	数学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	物理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○				1					9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命科学の世界	1①2・③④、2①2			2		○									3	
認知脳科学への誘い	1①2・③④、2①2			2		○									2		
環境科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									11	オムニバス	
口の健康科学	1①2・③④、2①2			2		○									1		
健康・医療の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2		
健康・医療イノベーション学	1①2・③④、2①2			2		○									2		
健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○				1					9	オムニバス	
人の老化を考える	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0	—				2	0	0	0	0	95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	思考の世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	哲学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代差別論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	共生学の話	1①2・③④、2①2			2		○									7	
	現代人権論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	情報探索入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の脳科学	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	世界は今	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①2・③④、2①2			2		○									1	
文理融合に向けた数理科学 II	1①2・③④、2①2			2		○									1		
数理モデリングの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1		
科学・技術と情報の最前線	1①2・③④、2①2			2		○									10	オムニバス	
データ科学のための数理	1①2・③④、2①2			2		○									1		
データ解析の実際	1①2・③④、2①2			2		○									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
																	1	2
工学	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○			1						19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○									3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○									1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○									13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○									4		
	小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128	—
	高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									13	オムニバス
アドヴァンスト情報リテラシー		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
データ科学と意思決定		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—	
情報目育報	情報科学基礎A	1①		2			○									8		
	小計(1科目)			2	0	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
保健・スポーツ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2				○								6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2				○								2		
	小計(2科目)			0	4	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
国際性涵養教育系科目	第1外国語(総合英語)	総合英語(Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1				○							27		
		総合英語(Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語(Content-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語(Project-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							8		
		総合英語(Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1				○							3		
	小計(5科目)			0	5	0		—			0	0	0	0	0	52	—	
	第1実践外国語	実践英語(e-learning入門)	1③④		1				○								4	
		実践英語(e-learning応用)	2①②		1				○								4	
		小計(2科目)			0	2	0		—			0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○								7	
ドイツ語初級II		1③④		1				○								8		
ドイツ語中級		2①②		1				○								6		
フランス語初級I		1①②		1				○								4		
フランス語初級II		1③④		1				○								4		
フランス語中級		2①②		1				○								4		
ロシア語初級I		1①②		1				○								2		
ロシア語初級II	1③④		1				○								2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1		
	中国語初級I	1①②			1			○								3		
	中国語初級II	1③④			1			○								3		
	中国語中級	2①②			1			○								2		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3		
	小計(14科目)				0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								3	
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④				2			○								1	
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2	
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								5	
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④				2			○								3		
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④				2			○								4		
小計(9科目)				0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—	
専門基礎教育科目	統計学	統計学C—I	1①②			2			○								1	
		統計学C—II	1③④			2			○								1	
	小計(2科目)	—	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	2	—	
	数学	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○								2	※演習
		基礎解析学・同演義II	1③④			3			○								4	※演習
		線形代数学I	1①②			2			○								4	
		線形代数学II	1③④			2			○								4	
	小計(4科目)	—	—	—	10	0	0		—		0	0	0	0	0	14	—	
	物理学	力学通論	1①②			2			○								3	
		電磁気学通論	1③④			2			○								3	
		基礎物理学実験	1③④			1					○			1			9	
	小計(3科目)	—	—	—	5	0	0		—		0	0	0	1	0	15	—	
	化学	化学基礎論A	1①②			2			○								3	
		化学基礎論B	1③④			2	2		○								2	
		基礎有機化学	1③④			2			○								1	
		基礎無機化学	1③④			2			○								1	
		基礎化学実験	1③④			1					○						12	
	小計(5科目)	—	—	—	3	6	0		—		0	0	0	0	0	19	—	
	生物学	生物学序論	1①②			2			○								3	
		生物学詳論	1③④			2	2		○								2	
基礎生物学実験		1②			1					○						1		
小計(3科目)	—	—	—	2	3	0		—		0	0	0	0	0	6	—		
地学	宇宙地球科学I	1①			1			○								2		
	宇宙地球科学II	1②			1			○								2		
小計(2科目)	—	—	—	0	2	0		—		0	0	0	0	0	4	—		
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○		2			○				4						
	先端科学序論II	1③④	○		2			○				4						
小計(2科目)	—	—	—	4	0	0		—		4	0	0	0	0	0	—		
合計(257科目)		—	—	—	28	461	0		—		29	2	0	2	0	825	—	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等											
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法</p> <p>応用化学コース</p> <p>専門教育科目の必修科目から29単位、第I選択科目及び第II選択科目から合わせて52単位以上(ただし、第I選択科目は42単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件</p> <p>卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分				4期							
							1学期の授業期間				8週							
							1時限の授業の標準時間				90分							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																
(工学部応用自然科学科・バイオテクノロジー学科目バイオテクノロジーコース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計(1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								6	
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員	
	アジアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	人間学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	人間学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0	-				0	0	0	0	0	101	-
社会 科学 系	行動学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	行動学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①2・③④、2①2			2				○						1		
	社会学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	社会思想史	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代文化論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	現代社会論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①2・③④、2①2			2		○								6		
	法学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本国憲法	1①2・③④、2①2			2		○								7		
	法の世界	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	法学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	国際社会の法を考える	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	知的財産モラル	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	政治学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	政治の世界	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①2・③④、2①2			2		○								1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基幹 教員 以外 の教 員	
																	0
	現代の法と政治を考える	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									4	
	経済の世界	1①2・③④、2①2		2			○									5	
	経済現象を読み解く	1①2・③④、2①2		2			○									4	
	平和の問題を考える	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
自然 科学 系	現代数学の基礎	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	数学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									3	
	現代物理学の基礎	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	物理学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									4	
	化学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									4	
	化学の話題	1①2・③④、2①2		2			○									6	
	グラフィックスの世界	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	グラフィックスの基礎	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	生命機能学の基礎	1①2・③④、2①2		2			○				1					9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①2・③④、2①2		2			○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	生命科学の世界	1①2・③④、2①2		2			○									3	
	認知脳科学への誘い	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	環境科学の基礎	1①2・③④、2①2		2			○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	健康・医療の基礎	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①2・③④、2①2		2			○									2	
健康科学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○				1					9	オムニバス	
人の老化を考える	1①2・③④、2①2		2			○									6	オムニバス	
	小計(20科目)			0	40	0	—				2	0	0	0	0	95	—
総 合 型	現代文化を読み解く	1①2・③④、2①2		2			○									5	
	思考の世界	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	哲学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	人文地理学の話題	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	現代差別論	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①2・③④、2①2		2			○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	現代日本の教育問題	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	共生学の話題	1①2・③④、2①2		2			○									7	
	現代人権論	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	情報探索入門	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	現代の脳科学	1①2・③④、2①2		2			○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	心とメンタルヘルス	1①2・③④、2①2		2			○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	世界は今	1①2・③④、2①2		2			○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①2・③④、2①2		2			○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	教理モデリングの基礎	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①2・③④、2①2		2			○									10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①2・③④、2①2		2			○									1	
	データ解析の実際	1①2・③④、2①2		2			○									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
工学	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○			1						19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○									3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○									1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○									13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○									4		
	小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128	—
	高度 教養 教育 科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									13	オムニバス
アドヴァンスト情報リテラシー		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
データ科学と意思決定		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—	
科 教 目 育 報	情報科学基礎A	1①		2			○									8		
	小計(1科目)			2	0	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
ボ 健 コ ッ ス 教 育 科 目	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2			○									6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2			○									2		
	小計(2科目)			0	4	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
国 際 性 涵 養 教 育 系 科 目	第1 外 国 語 (総 合 英 語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1			○								27		
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1			○								7		
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②		1			○								7		
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②		1			○								8		
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1			○								3		
	小計(5科目)			0	5	0		—			0	0	0	0	0	52	—	
	第1 外 国 語 (実 践 英 語)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1			○									4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1			○									4	
		小計(2科目)			0	2	0		—			0	0	0	0	0	8	—
	第2 外 国 語	ドイツ語初級I	1①②		1			○									7	
ドイツ語初級II		1③④		1			○									8		
ドイツ語中級		2①②		1			○									6		
フランス語初級I		1①②		1			○									4		
フランス語初級II		1③④		1			○									4		
フランス語中級		2①②		1			○									4		
ロシア語初級I		1①②		1			○									2		
ロシア語初級II	1③④		1			○									2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1		
	中国語初級I	1①②			1			○								3		
	中国語初級II	1③④			1			○								3		
	中国語中級	2①②			1			○								2		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3		
	小計(14科目)			0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—	
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								3	
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④				2			○								1	
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2	
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④				2			○								5	
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④				2			○								1	
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④				2			○								3		
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④				2			○								4		
小計(9科目)			0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—		
専門基礎教育科目	統計学C-I	1①②			2			○								1		
	統計学C-II	1③④			2			○								1		
	小計(2科目)	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	0	2	—	
	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○								2	※演習	
	基礎解析学・同演義II	1③④			3			○								4	※演習	
	線形代数学I	1①②			2			○								4		
	線形代数学II	1③④			2			○								4		
	小計(4科目)	—	—	10	0	0		—		0	0	0	0	0	0	14	—	
	物理学	1①②			2			○									3	
	電磁気学通論	1③④			2			○									3	
	基礎物理学実験	1③④			1					○			1			9		
	小計(3科目)	—	—	5	0	0		—		0	0	0	1	0	0	15	—	
	化学	1①②			2			○									3	
	化学基礎論A	1③④			2	2		○								2		
化学基礎論B	1③④			2	2		○								1			
基礎有機化学	1③④			2	2		○								1			
基礎無機化学	1③④			2	2		○								1			
基礎化学実験	1③④			1					○						12			
小計(5科目)	—	—	3	6	0		—		0	0	0	0	0	0	19	—		
生物学	1①②			2			○									3		
生物学詳論	1③④			2	2		○								2			
基礎生物学実験	1②			1					○						1			
小計(3科目)	—	—	2	3	0		—		0	0	0	0	0	0	6	—		
地学	1①			1			○									2		
宇宙地球科学II	1②			1			○								2			
小計(2科目)	—	—	0	2	0		—		0	0	0	0	0	0	4	—		
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○	2			○				4							
先端科学序論II	1③④	○	2				○				4							
小計(2科目)	—	—	4	0	0		—		4	0	0	0	0	0	0	—		
合計(257科目)		—	—	28	461	0	—		29	2	0	2	0	0	825	—		
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等											
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 バイオテクノロジーコース 専門教育科目の必修科目から26単位、第I選択科目及び第II選択科目から合わせて55単位以上(ただし、第I選択科目は45単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分		4期									
							1学期の授業期間		8週									
							1時限の授業の標準時間		90分									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・物理工学科目物理工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計(1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							6	
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2			○							2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2			○							1		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員	
	アジアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	人間学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	人間学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0	-				0	0	0	0	0	101	-
社会 科学 系	行動学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	行動学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①2・③④、2①2			2				○						1		
	社会学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	社会思想史	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代文化論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	現代社会論	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	社会学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①2・③④、2①2			2		○								6		
	法学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	日本国憲法	1①2・③④、2①2			2		○								7		
	法の世界	1①2・③④、2①2			2		○								5		
	法学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	国際社会の法を考える	1①2・③④、2①2			2		○								1		
	知的財産モラル	1①2・③④、2①2			2		○								3		
	政治学の話題	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	政治の世界	1①2・③④、2①2			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①2・③④、2①2			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
	現代の法と政治を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	経済の世界	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—			0	0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	数学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	物理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									4	
	化学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	生命科学の世界	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○			1						9	オムニバス
人の老化を考える	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0	—			2	0	0	0	0	0	95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①2・③④、2①2			2		○									5	
	思考の世界	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	哲学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代差別論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①2・③④、2①2			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	共生学の話	1①2・③④、2①2			2		○									7	
	現代人権論	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	情報探索入門	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の脳科学	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①2・③④、2①2			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	世界は今	1①2・③④、2①2			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①2・③④、2①2			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	数理解モデリングの基礎	1①2・③④、2①2			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①2・③④、2①2			2		○									10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①2・③④、2①2			2		○									1	
データ解析の実際	1①2・③④、2①2			2		○									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
																	1	2
工学	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○				1					1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○			1						19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○									3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○									1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○									13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○									4		
	小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128	—
	高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									13	オムニバス
アドヴァンスト情報リテラシー		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
データ科学と意思決定		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									1		
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○									5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—	
情報目育報	情報科学基礎A	1①		2			○									8		
	小計(1科目)			2	0	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
健康・スポーツ教養	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2				○								6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2				○								2		
	小計(2科目)			0	4	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
国際性涵養教育系科目	第1外国語(総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1				○							27		
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							8		
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1				○							3		
	小計(5科目)			0	5	0		—			0	0	0	0	0	52	—	
	第1実践外国語	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○								4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○								4	
		小計(2科目)			0	2	0		—			0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○								7	
ドイツ語初級II		1③④		1				○								8		
ドイツ語中級		2①②		1				○								6		
フランス語初級I		1①②		1				○								4		
フランス語初級II		1③④		1				○								4		
フランス語中級		2①②		1				○								4		
ロシア語初級I		1①②		1				○								2		
ロシア語初級II	1③④		1				○								2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1	
	中国語初級I	1①②			1			○								3	
	中国語初級II	1③④			1			○								3	
	中国語中級	2①②			1			○								2	
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2	
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3	
	小計(14科目)			0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○								3	
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④			2			○								1	
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○								1	
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④			2			○								1	
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○								2	
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④			2			○								5	
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○								1	
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④			2			○								3		
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④			2			○								4		
小計(9科目)			0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—	
専門基礎教育科目	統計学C-I	1①②			2			○								1	
	統計学C-II	1③④			2			○								1	
	小計(2科目)	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	0	2	—
	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○								2	※演習
	基礎解析学・同演義II	1③④			3			○								4	※演習
	線形代数学I	1①②			2			○								4	
	線形代数学II	1③④			2			○								4	
	小計(4科目)	—	—	10	0	0		—		0	0	0	0	0	0	14	—
	物理学	1①②			2			○								3	
	電磁気学通論	1③④			2			○								3	
	基礎物理学実験	1③④			1					○			1			9	
	小計(3科目)	—	—	5	0	0		—		0	0	0	1	0	0	15	—
	化学	1①②			2			○								3	
	化学基礎論A	1③④			2	2		○								2	
化学基礎論B	1③④			2	2		○								1		
基礎有機化学	1③④			2	2		○								1		
基礎無機化学	1③④			2	2		○								1		
基礎化学実験	1③④			1					○						12		
小計(5科目)	—	—	3	6	0		—		0	0	0	0	0	0	19	—	
生物学	1①②			2			○								3		
生物学詳論	1③④			2	2		○								2		
基礎生物学実験	1②			1					○						1		
小計(3科目)	—	—	2	3	0		—		0	0	0	0	0	0	6	—	
地学	1①			1			○								2		
宇宙地球科学II	1②			1			○								2		
小計(2科目)	—	—	0	2	0		—		0	0	0	0	0	0	4	—	
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○	2			○				4						
	先端科学序論II	1③④	○	2			○				4						
	小計(2科目)	—	—	4	0	0	—		4	0	0	0	0	0	0	—	—
合計(257科目)		—	—	28	461	0	—		29	2	0	2	0	0	825	—	—
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 物理工学コース 専門教育科目の必修科目から29単位、選択科目から52単位以上(ただし、第I選択科目は42単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分				4期						
							1学期の授業期間				8週						
							1時限の授業の標準時間				90分						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部応用自然科学科・応用物理学科目応用物理学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			22	2		1		210	
	小計(1科目)			2	0	0	—			22	2	0	1	0	210	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	哲学の基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	哲学の基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	倫理学の基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国哲学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	インド学の基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	美学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	文芸学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	音楽学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	演劇学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	東洋美術史	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	西洋美術史	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	芸術の実践	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	芸術の世界	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	芸術の歴史	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本文学研究入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学A	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学B	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学C	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	日本の文学E	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	比較文学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国古典入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	中国の文学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	英米文学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	フランス文学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	外国の文学を知る	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	西洋の文学	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	教養としての日本語	1①2・③④、2①2			2			○							3	
	日本語学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	国語学入門	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	英語学の基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①2・③④、2①2			2			○							1	
	世界史の考え方	1①2・③④、2①2			2			○							6	
歴史学の考え方	1①2・③④、2①2			2			○							1		
日本史の考え方	1①2・③④、2①2			2			○							2		
日本史の話題	1①2・③④、2①2			2			○							2		
アジア史学基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							1		
アジア史学基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1		
西洋史学基礎A	1①2・③④、2①2			2			○							3		
西洋史学基礎B	1①2・③④、2①2			2			○							1		
考古学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1		
日本学基礎	1①2・③④、2①2			2			○							1		
マイノリティを読む	1①2・③④、2①2			2			○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①2・③④、2①2			2			○							1		
日本学の最前線	1①2・③④、2①2			2			○							1		
ことばの学問入門	1①2・③④、2①2			2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
	アジアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	102・3Q、202			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	102・3Q、202			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	102・3Q、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	102・3Q、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	102・3Q、202			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	言語社会研究入門	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	102・3Q、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	102・3Q、202			2		○								1		
	人間学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	人間学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	102・3Q、202			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	102・3Q、202			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0	—				0	0	0	0	0	101	—
社会科学系	行動学の考え方	102・3Q、202			2		○								4		
	心理・行動科学入門	102・3Q、202			2		○								3		
	感情・人格心理学	102・3Q、202			2		○								1		
	行動学の話題	102・3Q、202			2		○								4		
	心理学基礎実験	102・3Q、202			2				○						1		
	社会学の考え方	102・3Q、202			2		○								2		
	社会思想史	102・3Q、202			2		○								1		
	現代文化論	102・3Q、202			2		○								1		
	現代社会を読み解く	102・3Q、202			2		○								3		
	現代社会論	102・3Q、202			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	102・3Q、202			2		○								1		
	社会学の話題	102・3Q、202			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	102・3Q、202			2		○								6		
	法学の話題	102・3Q、202			2		○								1		
	日本国憲法	102・3Q、202			2		○								7		
	法の世界	102・3Q、202			2		○								5		
	法学の考え方	102・3Q、202			2		○								3		
	国際社会の法を考える	102・3Q、202			2		○								1		
	知的財産モラル	102・3Q、202			2		○								3		
	政治学の話題	102・3Q、202			2		○								2		
	政治の世界	102・3Q、202			2		○								2		
	国際社会における法と政治	102・3Q、202			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員		
総合型	現代の法と政治を考える	102・34、202			2		○									1		
	マクロ経済学の考え方	102・34、202			2		○									3		
	ミクロ経済学の考え方	102・34、202			2		○									4		
	経済の世界	102・34、202			2		○									5		
	経済現象を読み解く	102・34、202			2		○									4		
	平和の問題を考える	102・34、202			2		○									1		
	小計(28科目)			0	56	0		—		0	0	0	0	0	0	74	—	
	自然科学系	現代数学の基礎	102・34、202			2		○									2	
		数学の考え方	102・34、202			2		○									3	
		現代物理学の基礎	102・34、202			2		○									2	
		物理学の考え方	102・34、202			2		○									2	
		宇宙地球科学の考え方	102・34、202			2		○									4	
		化学の考え方	102・34、202			2		○									4	
		化学の話題	102・34、202			2		○									6	
		グラフィックスの世界	102・34、202			2		○									1	
		グラフィックスの基礎	102・34、202			2		○									1	
		生命機能学の基礎	102・34、202			2		○				1					9	オムニバス
		現代生命科学の基礎	102・34、202			2		○									29	オムニバス
		生物学を考える	102・34、202			2		○									1	
		生命科学の世界	102・34、202			2		○									3	
認知脳科学への誘い		102・34、202			2		○									2		
環境科学の基礎		102・34、202			2		○									11	オムニバス	
口の健康科学		102・34、202			2		○									1		
健康・医療の基礎		102・34、202			2		○									2		
健康・医療イノベーション学		102・34、202			2		○									2		
健康科学の考え方	102・34、202			2		○				1					9	オムニバス		
人の老化を考える	102・34、202			2		○									6	オムニバス		
小計(20科目)				0	40	0		—		2	0	0	0	0	95	—		
総合型	現代文化を読み解く	102・34、202			2		○									5		
	思考の世界	102・34、202			2		○									1		
	哲学の考え方	102・34、202			2		○									1	隔年	
	人文地理学の考え方	102・34、202			2		○									1		
	人文地理学の話題	102・34、202			2		○									1		
	遊牧民の文化と社会を知る	102・34、202			2		○									1		
	現代差別論	102・34、202			2		○									1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	102・34、202			2		○									6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	102・34、202			2		○									1		
	現代日本の教育問題	102・34、202			2		○									1		
	共生学の話	102・34、202			2		○									7		
	現代人権論	102・34、202			2		○									1		
	コンピュータアルゴリズム入門	102・34、202			2		○									2		
	コンピュータシステムの原理	102・34、202			2		○									1		
	計算機シミュレーション入門	102・34、202			2		○									1		
	情報探索入門	102・34、202			2		○									1		
	現代の脳科学	102・34、202			2		○									9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	102・34、202			2		○									1		
	現代の医療と生命を考える	102・34、202			2		○									2		
	現代社会における健康科学の考え方	102・34、202			2		○									1		
	心とメンタルヘルス	102・34、202			2		○									9	オムニバス	
	現代の環境を考える	102・34、202			2		○									2		
	世界は今	102・34、202			2		○									3		
	世界の事情を英語で学ぶ	102・34、202			2		○									2		
	Basic Learning Skills 1	102・34、202			2		○									1		
	Basic Learning Skills 2	102・34、202			2		○									1		
	文理融合に向けた数理科学 I	102・34、202			2		○									1		
	文理融合に向けた数理科学 II	102・34、202			2		○									1		
	数理モデリングの基礎	102・34、202			2		○									1		
	科学・技術と情報の最前線	102・34、202			2		○									10	オムニバス	
データ科学のための数理	102・34、202			2		○									1			
データ解析の実際	102・34、202			2		○									1			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員		
																	0	1
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○									16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○			1						19	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○									3	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあな たの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○									1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○									13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○									3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○									1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○									4		
	小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128	—
	高度 教養 教育 科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○									13	オムニバス
アドヴァンスト情報リテラシー		2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○									1		
データ科学と意思決定		2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○									1		
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○									1		
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○									1		
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③ ④、4①②・③④		2			○									5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—	
科 情 目 育 報	情報科学基礎A	1①		2			○									8		
	小計(1科目)			2	0	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
ボ 健 コ ッ ス 教 育 科 目	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2				○								6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2				○								2		
	小計(2科目)			0	4	0		—			0	0	0	0	0	8	—	
国 際 性 涵 養 教 育 系 科 目	第1 外 国 語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1				○							27		
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							7		
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②		1				○							8		
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1				○							3		
	小計(5科目)			0	5	0		—			0	0	0	0	0	52	—	
	第1 外 国 語)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○								4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○								4	
		小計(2科目)			0	2	0		—			0	0	0	0	0	8	—
	第2 外 国 語	ドイツ語初級I	1①②		1				○								7	
ドイツ語初級II		1③④		1				○								8		
ドイツ語中級		2①②		1				○								6		
フランス語初級I		1①②		1				○								4		
フランス語初級II		1③④		1				○								4		
フランス語中級		2①②		1				○								4		
ロシア語初級I		1①②		1				○								2		
ロシア語初級II	1③④		1				○								2			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
グローバル理解	ロシア語中級	2①②			1			○								1	
	中国語初級I	1①②			1			○								3	
	中国語初級II	1③④			1			○								3	
	中国語中級	2①②			1			○								2	
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2	
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3	
	小計(14科目)			0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	51	—
	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○								3	
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④			2			○								1	
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○								1	
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④			2			○								1	
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○								2	
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④			2			○								5	
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○								1	
国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④			2			○								3		
多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④			2			○								4		
小計(9科目)			0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	21	—	
専門教育系科目	統計学	統計学C—I	1①②			2		○								1	
		統計学C—II	1③④			2		○								1	
		小計(2科目)	—	—	0	4	0	—		0	0	0	0	0	0	2	—
	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3			○								2	※演習
		基礎解析学・同演義II	1③④		3			○								4	※演習
		線形代数学I	1①②		2			○								4	
		線形代数学II	1③④		2			○								4	
		小計(4科目)	—	—	10	0	0	—		0	0	0	0	0	0	14	—
	物理学	力学通論	1①②		2			○								3	
		電磁気学通論	1③④		2			○								3	
		基礎物理学実験	1③④		1					○			1			9	
		小計(3科目)	—	—	5	0	0	—		0	0	0	1	0	0	15	—
	化学	化学基礎論A	1①②		2			○								3	
		化学基礎論B	1③④		2	2		○								2	
	基礎有機化学	1③④		2			○								1		
	基礎無機化学	1③④		2			○								1		
	基礎化学実験	1③④		1					○						12		
	小計(5科目)	—	—	3	6	0	—		0	0	0	0	0	0	19	—	
生物学	生物学序論	1①②		2			○								3		
	生物学詳論	1③④		2	2		○								2		
	基礎生物学実験	1②		1					○						1		
	小計(3科目)	—	—	2	3	0	—		0	0	0	0	0	0	6	—	
地学	宇宙地球科学I	1①		1			○								2		
	宇宙地球科学II	1②		1			○								2		
	小計(2科目)	—	—	0	2	0	—		0	0	0	0	0	0	4	—	
専門教育科目	先端科学序論I	1①②	○	2			○				4						
	先端科学序論II	1③④	○	2			○				4						
	小計(2科目)	—	—	4	0	0	—		4	0	0	0	0	0	0	—	
合計(257科目)		—	—	28	461	0	—		29	2	0	2	0	0	825	—	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>応用自然科学科に4年以上在学し、所定の授業科目を履修して単位を修得すること。</p> <p>1 コース別履修方法 応用物理学コース 専門教育科目の必修科目から24単位、選択科目から57単位以上(ただし、第1選択科目は47単位以上)を含めて81単位以上、高度国際性涵養教育科目1単位以上及び高度教養教育科目2単位以上をそれぞれ修得しなければならない。</p> <p>2 卒業要件 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上及び高度教養教育科目から2単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。</p>							1学年の学期区分		4期								
							1学期の授業期間		8週								
							1時限の授業の標準時間		90分								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・電気電子工学科目電気工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 (助手を除く) の教員
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計(1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	美学	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	文芸学	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	音楽学	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	演劇学	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	東洋美術史	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	西洋美術史	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	芸術の実践	1①②・③④・2①②			2		○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	芸術の世界	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	日本の文学A	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	日本の文学B	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	日本の文学C	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	日本の文学E	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	比較文学入門	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	中国古典入門	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	中国の文学	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	英米文学入門	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	西洋の文学	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④・2①②			2		○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④・2①②			2		○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④・2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④・2①②			2		○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④・2①②			2		○								1	
	世界史の考え方	1①②・③④・2①②			2		○								6	
歴史学の考え方	1①②・③④・2①②			2		○								1		
日本史の考え方	1①②・③④・2①②			2		○								2		
日本史の話題	1①②・③④・2①②			2		○								2		
アジア史学基礎A	1①②・③④・2①②			2		○								1		
アジア史学基礎B	1①②・③④・2①②			2		○								1		
西洋史学基礎A	1①②・③④・2①②			2		○								3		
西洋史学基礎B	1①②・③④・2①②			2		○								1		
考古学基礎	1①②・③④・2①②			2		○								1		
日本学基礎	1①②・③④・2①②			2		○								1		
マイノリティを読む	1①②・③④・2①②			2		○								1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④・2①②			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)	
	日本学の最前線	10②・③④、20②			2		○								1		
	ことばの学問入門	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るA	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	10②・③④、20②			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	10②・③④、20②			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	10②・③④、20②			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	10②・③④、20②			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	10②・③④、20②			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	10②・③④、20②			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	10②・③④、20②			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	10②・③④、20②			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	10②・③④、20②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	10②・③④、20②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	10②・③④、20②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	10②・③④、20②			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	10②・③④、20②			2		○								1		
	言語社会研究入門	10②・③④、20②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	10②・③④、20②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	10②・③④、20②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	10②・③④、20②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	10②・③④、20②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	10②・③④、20②			2		○								1		
	人間学の考え方	10②・③④、20②			2		○								4		
	人間学の話題	10②・③④、20②			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	10②・③④、20②			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	10②・③④、20②			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会科学系	行動学の考え方	10②・③④、20②			2		○								4		
	心理・行動科学入門	10②・③④、20②			2		○								3		
	感情・人格心理学	10②・③④、20②			2		○								1		
	行動学の話題	10②・③④、20②			2		○								4		
	心理学基礎実験	10②・③④、20②			2				○						1		
	社会学の考え方	10②・③④、20②			2		○								2		
	社会思想史	10②・③④、20②			2		○								1		
	現代文化論	10②・③④、20②			2		○								1		
	現代社会を読み解く	10②・③④、20②			2		○								3		
	現代社会論	10②・③④、20②			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	10②・③④、20②			2		○								1		
	社会学の話題	10②・③④、20②			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	10②・③④、20②			2		○								6		
	法学の話題	10②・③④、20②			2		○								1		
	日本国憲法	10②・③④、20②			2		○								7		
	法の世界	10②・③④、20②			2		○								5		
	法学の考え方	10②・③④、20②			2		○								3		
	国際社会の法を考える	10②・③④、20②			2		○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0		—		0	0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									10	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○									2		
健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									10	オムニバス	
人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0		—		0	0	0	0	0	0	97	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○									3	
世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2		
Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○									1		
Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス	
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								20	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○				1				2	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	大阪の防災—南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2		
SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4			
小計(59科目)				0	117	0		—			1	0	0	0	0	128	—
高度 教養 教育 科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								13	オムニバス	
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								5		
小計(6科目)				0	12	0		—			0	0	0	0	0	21	—
情報 科目	情報科学基礎C	1①			2		○								1		
	小計(1科目)				2	0	0		—			0	0	0	0	1	—
健康 ・ スポーツ 科目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			0	2		○							6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			0	2		○							2		
小計(2科目)				4	0	0		—			0	0	0	0	8	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (第1外国語) (総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○							24		
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○							11		
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							9		
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							7		
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○							5		
	小計(5科目)			0	5	0					0	0	0	0	0	56	—	
	実践英語	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4		
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○							4		
		小計(2科目)			0	2	0					0	0	0	0	8	—	
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7		
		ドイツ語初級II	1③④		1				○							7		
		ドイツ語中級	2①②		1				○							6		
		フランス語初級I	1①②		1				○							4		
		フランス語初級II	1③④		1				○							4		
フランス語中級		2①②		1				○							4			
ロシア語初級I		1①②		1				○							2			
ロシア語初級II		1③④		1				○							2			
ロシア語中級		2①②		1				○							1			
中国語初級I		1①②		1				○							4			
中国語初級II		1③④		1				○							4			
中国語中級		2①②		1				○							2			
総合日本語		1①②・③④・2①②		1				○							2			
専門日本語	1①②・③④・2①②		1				○							3				
小計(14科目)			0	14	0						0	0	0	0	52	—		
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							7			
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							1			
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							1			
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							1			
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							2			
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							3			
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							2			
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							3			
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④		2				○							4			
小計(9科目)			0	18	0						0	0	0	0	24	—		
専門基礎教育科目	数学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3				○						3	※演習		
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3				○						3	※演習		
		線形代数学・同演義 I	1①②		3				○						3	※演習		
		線形代数学・同演義 II	1③④		3				○						3	※演習		
	小計(4科目)			12	0	0						0	0	0	0	12	—	
	物理学	力学詳論 I	1①②		2				○							2		
		力学詳論 II	1③④		2				○							2		
		熱学・統計力学要論	2①②		2				○							2		
		基礎物理学実験	1②		1						○					4		
	小計(4科目)			1	6	0						0	0	0	0	10	—	
	化学	化学基礎論A	1①②		2				○							5		
		化学基礎論B	1③④		2				○							1		
		基礎化学実験	1①		1						○					10		
	小計(3科目)			3	2	0						0	0	0	0	16	—	
専攻科目 選択科目	電気物理学A	1①②・③④	○	2				○							1	2		
	電気物理学B	1①②・③④	○	2				○							1	4		
	コンピュータシステム I	1③	○	2				○							1	2		
	コンピュータシステム II	1④	○	2				○							2	2		
	小計(4科目)			8	0	0						5	0	0	0	10	—	
電子情報工学序論	電子情報工学序論	1①	○	2				○							21	5		
	半導体デジタル産業序論	1③④	○	2				○							1			
小計(2科目)			0	4	0						21	0	0	0	0	5	—	
合計 (253科目)				28	458	0						27	0	0	0	0	852	—

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号		学士（工学）		学位又は学科の分野			工学分野								
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等								
専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。							1 学年の学期区分		4 期						
							1 学期の授業期間		8 週						
							1 時限の授業の標準時間		90分						

(注)

- 学部等，研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の取容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は，授業科目が主要授業科目に該当する場合，欄に「○」を記入すること。なお，高等専門学校等の学科を設置する場合は，「主要授業科目」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は，各授業科目について，「必修」，「選択」，「自由」のうち，該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は，大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は，「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は，大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は，「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は，高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については，備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・電気電子工学科目量子情報エレクトロニクスコース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員
学問への扉	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計(1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
教養教育系科目 基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の实践	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							6	
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2			○							2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
	現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2				○						1		
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6		
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7		
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	小計 (28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6		
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス	
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス	
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス	
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス	
人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス		
小計 (20科目)				0	40	0	—				0	0	0	0	0	97	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7		
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス	
現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2			
世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3			
世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2			
Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス	
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								20	オムニバス	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○				1				2	オムニバス	
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	大阪の防災ー南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	小計(59科目)			0	117	0	—				1	0	0	0	0	128	—
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								13	オムニバス	
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								1		
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○								5		
	小計(6科目)			0	12	0	—				0	0	0	0	0	21	—
科 教 情 目 育 報	情報科学基礎C	1①		2			○								1		
	小計(1科目)			2	0	0	—				0	0	0	0	0	1	—
ボ 健 育 科 目 育 報	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2				○							6		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2				○							2		
	小計(2科目)			0	4	0	—				0	0	0	0	0	8	—

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○							24	
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○							11	
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							9	
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							7	
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○							5	
		小計(5科目)			0	5	0		—		0	0	0	0	0	56	—
	マルチリンガル教育科目 (実践英語)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○							4	
		小計(2科目)			0	2	0		—		0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7	
		ドイツ語初級II	1③④		1				○							7	
		ドイツ語中級	2①②		1				○							6	
		フランス語初級I	1①②		1				○							4	
		フランス語初級II	1③④		1				○							4	
フランス語中級		2①②		1				○							4		
ロシア語初級I		1①②		1				○							2		
ロシア語初級II		1③④		1				○							2		
ロシア語中級		2①②		1				○							1		
中国語初級I		1①②		1				○							4		
中国語初級II		1③④		1				○							4		
中国語中級		2①②		1				○							2		
総合日本語		1①②・③④・2①②		1				○							2		
専門日本語		1①②・③④・2①②		1				○							3		
	小計(14科目)			0	14	0		—		0	0	0	0	0	52	—	
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○							7		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○							1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○							1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2			○							1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○							2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○							3		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○							2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2			○							3		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2			○							4		
		小計(9科目)			0	18	0		—		0	0	0	0	0	24	—
専門教育系科目	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3			○							3	※演習	
		基礎解析学・同演義II	1③④		3			○							3	※演習	
		線形代数学・同演義I	1①②		3			○							3	※演習	
		線形代数学・同演義II	1③④		3			○							3	※演習	
		小計(4科目)			12	0	0		—		0	0	0	0	12	—	
	物理学	力学詳論I	1①②		2			○							2		
		力学詳論II	1③④		2			○							2		
		熱学・統計力学要論	2①②		2			○							2		
		基礎物理学実験	1②		1					○					4		
		小計(4科目)			1	6	0		—		0	0	0	0	10	—	
	化学	化学基礎論A	1①②		2			○							5		
		化学基礎論B	1③④		2			○							1		
		基礎化学実験	1①		1					○					10		
		小計(3科目)			3	2	0		—		0	0	0	0	16	—	
専攻科目	電気物理学A	1①②・③④	○	2			○				1			2			
	電気物理学B	1①②・③④	○	2			○				1			4			
	コンピュータシステムI	1③	○	2			○				1			2			
	コンピュータシステムII	1④	○	2			○				2			2			
	小計(4科目)			8	0	0		—		5	0	0	0	10	—		
選択科目	電子情報工学序論	1①	○	2			○				21			5			
	半導体デジタル産業序論	1③④	○	2			○				1						
	小計(2科目)			0	4	0		—		21	0	0	0	5	—		
合計(253科目)				28	458	0		—		27	0	0	0	0	852	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野								
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等								
専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。							1学年の学期区分			4期					
							1学期の授業期間			8週					
							1時限の授業の標準時間			90分					

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・情報通信工学科目通信工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員 (助手を除く)
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計(1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の实践	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2			○							1	
英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年	
英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年	
英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2			○							1		
世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							6		
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2			○							2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②			2			○							2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2			○							3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2			○							1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2			○							1	隔年	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員 (助 手 を 除 く)	
	現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	言語社会研究入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2				○						1		
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6		
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7		
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	小計 (28科目)			0	56	0	—				0	0	0	0	0	74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6		
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス	
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス	
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス	
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス	
人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス		
小計 (20科目)				0	40	0	—				0	0	0	0	0	97	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5		
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年	
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7		
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス	
現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2			
世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3			
世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2			
Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○									20	オムニバス
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○				1					2	オムニバス
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	大阪の防災ー南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○									1	
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○									13	オムニバス
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	小計(59科目)			0	117	0	—				1	0	0	0	0	128	—
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									13	オムニバス
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									5	
	小計(6科目)			0	12	0	—				0	0	0	0	0	21	—
科教情報目育報	情報科学基礎C	1①		2			○									1	
	小計(1科目)			2	0	0	—				0	0	0	0	0	1	—
ボ健康・スポーツ教	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2			○									6	
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2			○									2	
	小計(2科目)			0	4	0	—				0	0	0	0	0	8	—

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)		
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (総合英語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○								24	
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○								11	
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○								9	
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○								7	
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○								5	
		小計(5科目)			0	5	0		—		0	0	0	0	0	0	56	—
		実践英語 (e-learning)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4	
	実践英語 (e-learning応用)		2①②		1				○							4		
			小計(2科目)		0	2	0		—		0	0	0	0	0	0	8	—
		第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7	
	ドイツ語初級II		1③④		1				○							7		
	ドイツ語中級		2①②		1				○							6		
	フランス語初級I		1①②		1				○							4		
	フランス語初級II		1③④		1				○							4		
	フランス語中級		2①②		1				○							4		
	ロシア語初級I		1①②		1				○							2		
	ロシア語初級II		1③④		1				○							2		
	ロシア語中級		2①②		1				○							1		
	中国語初級I		1①②		1				○							4		
	中国語初級II		1③④		1				○							4		
中国語中級	2①②			1				○							2			
総合日本語	1①②・③④・2①②			1				○							2			
専門日本語	1①②・③④・2①②		1				○							3				
	小計(14科目)		0	14	0		—		0	0	0	0	0	0	52	—		
	グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							7		
地域言語文化演習 (フランス語)		1①②・③④		2				○							1			
地域言語文化演習 (ロシア語)		1①②・③④		2				○							1			
地域言語文化演習 (中国語)		1①②・③④		2				○							1			
国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)		1①②・③④		2				○							2			
国際コミュニケーション演習 (フランス語)		1①②・③④		2				○							3			
国際コミュニケーション演習 (ロシア語)		1①②・③④		2				○							2			
国際コミュニケーション演習 (中国語)		1①②・③④		2				○							3			
多文化コミュニケーション (日本語)		1①②・③④		2				○							4			
	小計(9科目)		0	18	0		—		0	0	0	0	0	0	24	—		
専門教育系科目	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3				○							3	※演習	
		基礎解析学・同演義II	1③④		3				○							3	※演習	
		線形代数学・同演義I	1①②		3				○							3	※演習	
		線形代数学・同演義II	1③④		3				○							3	※演習	
		小計(4科目)		12	0	0		—		0	0	0	0	0	12	—		
	物理学	力学詳論I	1①②		2				○							2		
		力学詳論II	1③④		2				○							2		
		熱学・統計力学要論	2①②		2				○							2		
		基礎物理学実験	1②		1					○						4		
		小計(4科目)		1	6	0		—		0	0	0	0	0	10	—		
	化学	化学基礎論A	1①②		2				○							5		
		化学基礎論B	1③④		2				○							1		
		基礎化学実験	1①		1					○						10		
		小計(3科目)		3	2	0		—		0	0	0	0	0	16	—		
	専攻科目	電気物理学A	1①②・③④	○	2				○			1				2		
電気物理学B		1①②・③④	○	2				○			1				4			
コンピュータシステムI		1③	○	2				○			1				2			
コンピュータシステムII		1④	○	2				○			2				2			
小計(4科目)			8	0	0		—		5	0	0	0	0	10	—			
選択科目	電子情報工学序論	1①	○	2				○			21				5			
	半導体デジタル産業序論	1③④	○	2				○			1				—			
	小計(2科目)		0	4	0		—		21	0	0	0	0	5	—			
合計(253科目)				32	454	0		—		27	0	0	0	0	852	—		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野								
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等								
専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。							1学年の学期区分			4期					
							1学期の授業期間			8週					
							1時限の授業の標準時間			90分					

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(工学部電子情報工学科・情報通信工学科目情報システム工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員
学問への扉	学問への扉	1①②		2			○			13					241	
	小計 (1科目)			2	0	0	—			13	0	0	0	0	241	—
基盤教養教育科目	人文科学系															
	世界の思想	102・3④、202		2			○								1	
	哲学の基礎A	102・3④、202		2			○								1	
	哲学の基礎B	102・3④、202		2			○								1	
	倫理学の基礎	102・3④、202		2			○								1	
	中国哲学基礎	102・3④、202		2			○								1	
	インド学の基礎	102・3④、202		2			○								1	
	美学	102・3④、202		2			○								1	
	文芸学	102・3④、202		2			○								1	
	音楽学	102・3④、202		2			○								1	
	演劇学	102・3④、202		2			○								1	
	東洋美術史	102・3④、202		2			○								1	
	西洋美術史	102・3④、202		2			○								1	
	芸術の実践	102・3④、202		2			○								1	隔年
	芸術の場所	102・3④、202		2			○								1	
	芸術の世界	102・3④、202		2			○								1	
	芸術の歴史	102・3④、202		2			○								1	
	日本文学研究入門	102・3④、202		2			○								1	
	日本文学の名作を読む	102・3④、202		2			○								1	
	日本の文学A	102・3④、202		2			○								1	
	日本の文学B	102・3④、202		2			○								1	
	日本の文学C	102・3④、202		2			○								1	
	日本の文学E	102・3④、202		2			○								1	
	比較文学入門	102・3④、202		2			○								1	
	中国語圏の文学A	102・3④、202		2			○								1	
	中国語圏の文学B	102・3④、202		2			○								1	
	中国古典入門	102・3④、202		2			○								1	
	中国の文学	102・3④、202		2			○								1	
	英米文学入門	102・3④、202		2			○								1	
	ドイツの文化・芸術	102・3④、202		2			○								1	
	フランス文学入門	102・3④、202		2			○								1	
	外国の文学を知る	102・3④、202		2			○								1	
	西洋の文学	102・3④、202		2			○								1	
	教養としての日本語	102・3④、202		2			○								3	
	日本語学基礎	102・3④、202		2			○								1	隔年
	国語学入門	102・3④、202		2			○								1	
	英語学の基礎A	102・3④、202		2			○								1	隔年
	英語学の基礎B	102・3④、202		2			○								1	隔年
	英語学の基礎C	102・3④、202		2			○								1	
	世界史の考え方	102・3④、202		2			○								6	
歴史学の考え方	102・3④、202		2			○								1		
日本史の考え方	102・3④、202		2			○								2		
日本史の話題	102・3④、202		2			○								2		
アジア史学基礎A	102・3④、202		2			○								1		
アジア史学基礎B	102・3④、202		2			○								1		
西洋史学基礎A	102・3④、202		2			○								3		
西洋史学基礎B	102・3④、202		2			○								1		
考古学基礎	102・3④、202		2			○								1		
日本学基礎	102・3④、202		2			○								1		
マイノリティを読む	102・3④、202		2			○								1	隔年	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教員 以外 の教員	
	現代の差別を考える	102・3④、202			2		○								1		
	日本学の最前線	102・3④、202			2		○								1		
	ことばの学問入門	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るA	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るB	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るC	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るD	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るE	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るF	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るG	102・3④、202			2		○								1		
	アジアの文化と社会を知るH	102・3④、202			2		○								3		
	アジア言語文化研究入門A	102・3④、202			2		○								1		
	アジア言語文化研究入門B	102・3④、202			2		○								1		
	アフリカの文化と社会を知る	102・3④、202			2		○								1		
	アフリカ言語文化研究入門	102・3④、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るA	102・3④、202			2		○								1		
	ユーラシアの文化と社会を知るB	102・3④、202			2		○								1		
	欧米の政治・経済事情	102・3④、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るA	102・3④、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るB	102・3④、202			2		○								2		
	欧米の文化と社会を知るC	102・3④、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るE	102・3④、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るF	102・3④、202			2		○								1		
	欧米の文化と社会を知るG	102・3④、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門A	102・3④、202			2		○								1		
	欧米言語文化研究入門B	102・3④、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るA	102・3④、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るB	102・3④、202			2		○								1		
	中東の文化と社会を知るC	102・3④、202			2		○								1		
	中東言語文化研究入門	102・3④、202			2		○								1		
	言語社会研究入門	102・3④、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるA	102・3④、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるB	102・3④、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるC	102・3④、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるD	102・3④、202			2		○								1		
	日本語・日本文化を考えるE	102・3④、202			2		○								1		
	人間学の考え方	102・3④、202			2		○								4		
	人間学の話題	102・3④、202			2		○								4		
	ちがいをたのしむ	102・3④、202			2		○								1		
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	102・3④、202			2		○								1		
	小計(89科目)			0	178	0		—			0	0	0	0	0	74	—
社会科学系	行動学の考え方	102・3④、202			2		○								4		
	心理・行動科学入門	102・3④、202			2		○								3		
	感情・人格心理学	102・3④、202			2		○								1		
	行動学の話題	102・3④、202			2		○								4		
	心理学基礎実験	102・3④、202			2				○						1		
	社会学の考え方	102・3④、202			2		○								2		
	社会思想史	102・3④、202			2		○								1		
	現代文化論	102・3④、202			2		○								1		
	現代社会を読み解く	102・3④、202			2		○								3		
	現代社会論	102・3④、202			2		○								1		
	社会科学のための確率統計	102・3④、202			2		○								1		
	社会学の話題	102・3④、202			2		○								5		
	アジアの途上国における開発と協力	102・3④、202			2		○								6		
	法学の話題	102・3④、202			2		○								1		
	日本国憲法	102・3④、202			2		○								7		
	法の世界	102・3④、202			2		○								5		
	法学の考え方	102・3④、202			2		○								3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(の教員)		
社会科学系	国際社会の法を考える	102・34, 202			2		○									1		
	知的財産モラル	102・34, 202			2		○									3		
	政治学の話題	102・34, 202			2		○									2		
	政治の世界	102・34, 202			2		○									2		
	国際社会における法と政治	102・34, 202			2		○									1		
	現代の法と政治を考える	102・34, 202			2		○									1		
	マクロ経済学の考え方	102・34, 202			2		○									3		
	ミクロ経済学の考え方	102・34, 202			2		○									4		
	経済の世界	102・34, 202			2		○									5		
	経済現象を読み解く	102・34, 202			2		○									4		
	平和の問題を考える	102・34, 202			2		○									1		
	小計 (28科目)				0	56	0	—			0	0	0	0	0	0	76	—
	自然科学系	現代数学の基礎	102・34, 202			2		○									2	
		数学の考え方	102・34, 202			2		○									3	
		現代物理学の基礎	102・34, 202			2		○									2	
		物理学の考え方	102・34, 202			2		○									2	
		宇宙地球科学の考え方	102・34, 202			2		○									4	
		化学の考え方	102・34, 202			2		○									4	
		化学の話題	102・34, 202			2		○									6	
		グラフィックスの世界	102・34, 202			2		○									1	
		グラフィックスの基礎	102・34, 202			2		○									1	
		生命機能学の基礎	102・34, 202			2		○									10	オムニバス
		現代生命科学の基礎	102・34, 202			2		○									29	オムニバス
		生物学を考える	102・34, 202			2		○									1	
		生命科学の世界	102・34, 202			2		○									3	
		認知脳科学への誘い	102・34, 202			2		○									2	
		環境科学の基礎	102・34, 202			2		○									11	オムニバス
		口の健康科学	102・34, 202			2		○									1	
健康・医療の基礎		102・34, 202			2		○									2		
健康・医療イノベーション学		102・34, 202			2		○									2		
健康科学の考え方	102・34, 202			2		○									10	オムニバス		
人の老化を考える	102・34, 202			2		○									6	オムニバス		
小計 (20科目)				0	40	0	—			0	0	0	0	0	0	97	—	
総合型	現代文化を読み解く	102・34, 202			2		○									5		
	思考の世界	102・34, 202			2		○									1		
	哲学の考え方	102・34, 202			2		○									1	隔年	
	人文地理学の考え方	102・34, 202			2		○									1		
	人文地理学の話題	102・34, 202			2		○									1		
	遊牧民の文化と社会を知る	102・34, 202			2		○									1		
	現代差別論	102・34, 202			2		○									1		
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	102・34, 202			2		○									6	オムニバス	
	科学技術の問題を考える	102・34, 202			2		○									1		
	現代日本の教育問題	102・34, 202			2		○									1		
	共生学の話題	102・34, 202			2		○									7		
	現代人権論	102・34, 202			2		○									1		
	コンピュータアルゴリズム入門	102・34, 202			2		○									2		
	コンピュータシステムの原理	102・34, 202			2		○									1		
	計算機シミュレーション入門	102・34, 202			2		○									1		
	情報探索入門	102・34, 202			2		○									1		
	現代の脳科学	102・34, 202			2		○									9	オムニバス	
	現代のスポーツサイエンス	102・34, 202			2		○									1		
	現代の医療と生命を考える	102・34, 202			2		○									2		
	現代社会における健康科学の考え方	102・34, 202			2		○									1		
	心とメンタルヘルス	102・34, 202			2		○									9	オムニバス	
	現代の環境を考える	102・34, 202			2		○									2		
世界は今	102・34, 202			2		○									3			
世界の事情を英語で学ぶ	102・34, 202			2		○									2			
Basic Learning Skills 1	102・34, 202			2		○									1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
	Basic Learning Skills 2	10②・③④、20②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	10②・③④、20②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	10②・③④、20②			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	10②・③④、20②			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	10②・③④、20②			2		○								10	オムニバス	
	データ科学のための数理	10②・③④、20②			2		○								1		
	データ解析の実際	10②・③④、20②			2		○								1		
	工学と現代数学の接点	10②・③④、20②			2		○								1		
	病気のバイオサイエンス I	10②・③④、20②			2		○								16	オムニバス	
	病気のバイオサイエンス II	10②・③④、20②			2		○								16	オムニバス	
	今、がんは	10②・③④、20②			2		○								1		
	大阪大学の歴史	10②・③④、20②			2		○								20	オムニバス	
	知性への誘い	10②・③④、20②			2		○			1					2	オムニバス	
	震災の知・復興の知	10②・③④、20②			2		○								1		
	大阪の防災～南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	10②・③④、20②			1		○								1		
	インド仏教史概説	10②・③④、20②			2		○								1		
	Chemistry and Society	10②・③④、20②			2		○								1		
	Biology and Society	10②・③④、20②			2		○								1		
	福島での環境放射線実習	10②・③④、20②			2		○								13	オムニバス	
	現代キャリアデザイン論I	10②・③④、20②			2		○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	10②・③④、20②			2		○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	10②・③④、20②			2		○								2		
	データサイエンスの基礎I	10②・③④、20②			2		○								1		
	データサイエンスの基礎II	10②・③④、20②			2		○								1		
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	10②・③④、20②			2		○								3		
	情報と社会	10②・③④、20②			2		○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	10②・③④、20②			2		○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	10②・③④、20②			2		○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	10②・③④、20②			2		○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	10②・③④、20②			2		○								2		
	阪大SDGs学入門	10②・③④、20②			2		○								3		
	データ科学による課題解決入門	10②・③④、20②			2		○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	10②・③④、20②			2		○								2		
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	10②・③④、20②			2		○								4		
	小計(59科目)			0	117	0		—		1	0	0	0	0	128	—	
高度教養教育科目	現代の生命倫理・法・経済を考える	2③④、30②・③④、40②・③④			2		○									13	オムニバス
	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、30②・③④、40②・③④			2		○									1	
	データ科学と意思決定	2③④、30②・③④、40②・③④			2		○									1	
	現代キャリアデザイン論II	2③④、30②・③④、40②・③④			2		○									1	
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、30②・③④、40②・③④			2		○									1	
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、30②・③④、40②・③④			2		○									5	
	小計(6科目)			0	12	0		—		0	0	0	0	0	21	—	
情報教育科目	情報科学基礎C	1①			2		○									1	
	小計(1科目)			2	0	0		—		0	0	0	0	0	1	—	
保健・スポーツ・健康科目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2			○								6	
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2			○								2	
	小計(2科目)			0	4	0		—		0	0	0	0	0	8	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員	
国際性涵養教育系科目	マルチリンガル教育科目 (第1外国語)	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④・2①②		1				○							24	
		総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④・2①②		1				○							11	
		総合英語 (Content-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							9	
		総合英語 (Project-based English)	1①②・③④・2①②		1				○							7	
		総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④・2①②		1				○							5	
	小計(5科目)			0	5	0				0	0	0	0	0	0	56	—
	マルチリンガル教育科目 (実践英語)	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1				○							4	
		実践英語 (e-learning応用)	2①②		1				○							4	
		小計(2科目)			0	2	0				0	0	0	0	0	8	—
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②		1				○							7	
		ドイツ語初級II	1③④		1				○							7	
		ドイツ語中級	2①②		1				○							6	
		フランス語初級I	1①②		1				○							4	
		フランス語初級II	1③④		1				○							4	
フランス語中級		2①②		1				○							4		
ロシア語初級I		1①②		1				○							2		
ロシア語初級II		1③④		1				○							2		
ロシア語中級		2①②		1				○							1		
中国語初級I		1①②		1				○							4		
中国語初級II		1③④		1				○							4		
中国語中級		2①②		1				○							2		
総合日本語		1①②・③④・2①②		1				○							2		
専門日本語	1①②・③④・2①②		1				○							3			
小計(14科目)			0	14	0					0	0	0	0	0	52	—	
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							7		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④		2				○							3		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④		2				○							2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④		2				○							3		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④		2				○							4		
小計(9科目)			0	18	0					0	0	0	0	0	24	—	
専門基礎教育科目	数学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3				○						3	※演習	
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義 I	1①②		3				○						3	※演習	
		線形代数学・同演義 II	1③④		3				○						3	※演習	
	小計(4科目)			12	0	0					0	0	0	0	12	—	
	物理学	力学詳論 I	1①②		2				○							2	
		力学詳論 II	1③④		2				○							2	
		熱学・統計力学要論	2①②		2				○							2	
		基礎物理学実験	1②		1						○					4	
	小計(4科目)			1	6	0					0	0	0	0	10	—	
化学	化学基礎論A	1①②		2				○							5		
	化学基礎論B	1③④		2				○							1		
	基礎化学実験	1①		1						○					10		
小計(3科目)			3	2	0					0	0	0	0	16	—		
専門教育科目	学科コア科目	電気物理学A	1①②・③④	○	2				○						1		
		電気物理学B	1①②・③④	○	2				○						1		
		コンピュータシステム I	1③	○	2				○						1		
		コンピュータシステム II	1④	○	2				○						2		
	小計(4科目)			8	0	0					5	0	0	0	10	—	
	選択科目	電子情報工学序論	1①	○	2				○							21	
半導体デジタル産業序論		1③④	○	2				○						1			
小計(2科目)			0	4	0					21	0	0	0	0	5	—	
合計 (253科目)				28	458	0				27	0	0	0	0	852	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学位又は称号	学士(工学)			学位又は学科の分野			工学分野								
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等								
専門教育科目の必修科目から36単位、選択科目から53単位以上を含めて89単位以上、高度国際性涵養教育科目の必修科目から1単位及び高度教養教育科目の必修科目から2単位をそれぞれ修得しなければならない。高度国際性涵養教育科目又は高度教養教育科目の単位として算入される科目は、専門教育科目の単位としては算入されない。 卒業の認定を得るには、履修方法に基づき、教養教育系科目から10単位以上、専門基礎教育科目から20単位以上、国際性涵養教育系科目から15単位以上、専門教育科目から89単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位及び高度教養教育科目から2単位以上、総計137単位以上を修得しなければならない。							1学年の学期区分			4期					
							1学期の授業期間			8週					
							1時限の授業の標準時間			90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要															
（基礎工学部電子物理科学科エレクトロニクスコース）															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学問への扉	学問への扉	1①②		2			○							214	
	小計（1科目）			2	0	0	—							214	—
基礎教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
	欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	言語社会研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	人間学の話	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(89科目)			0	178	0		—								101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	行動学の話	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○			○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会学の話	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	法学の話	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	知的財産モデル	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	政治学の話	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0		—								74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の話	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—								95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人文地理学の話	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	共生学の話	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員			
高度 教養 教育 科目	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	オムニバス		
	情報探索入門	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②		2			○									9			
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	世界は今	1①②・③④、2①②		2			○									3			
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	教理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②		2			○									10			
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②		2			○									16			
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②		2			○									16			
	今、がんは	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②		2			○									19			
	知性への誘い	1①②・③④、2①②		2			○									3			
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②		1			○									1			
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	Biology and Society	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②		2			○									13			
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②		2			○									3			
	情報と社会	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②		2			○									3			
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②		2			○									1			
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②		2			○									2			
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②		2			○									4			
	小計(59科目)			0	117	0		-										128	-
	高度 教養 教育 科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○										1	
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○										1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○										1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○										1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④		2			○										5	
		基礎工学のための化学 1	2③		1			○										4	
		基礎工学のための化学 2	2④		1			○										4	
		基礎工学のための力学	2④		1			○										1	
		基礎工学のための知能システム学	2③		1			○										1	
		基礎工学のための生命科学	2④		1			○										4	
		基礎工学のためのAI・ITリテラシー	2④		1			○										4	
		基礎工学のための情報学 1	2③		1			○										1	
		基礎工学のための情報学 2	2④		1			○										1	
基礎工学のための教理		2③		1			○									7			
小計(14科目)			0	19	0		-									30	-		
情報 教育 科目	情報科学基礎	1①		2			○									2			
	小計(1科目)			2	0	0		-								2	-		
健康・ スポーツ 教育 科目	スマート・スポーツリテラシー	1①②		2			○									7			
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②		2			○									2			
小計(2科目)			0	4	0		-									9	-		
国際性 涵養 教育 系 科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②		1			○									31			
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②		1			○									11			
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②		1			○									6			
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②		1			○									4			
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②		1			○									5			
	小計(5科目)			5	0	0		-									57	-	
	実践英語 (e-learning入門)	1③④		1			○									4			
実践英語 (e-learning応用)	2①②		1			○									4				
小計(2科目)			0	2	0		-									8	-		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員	
第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1			○							9		
	ドイツ語初級II	1③④			1			○							11		
	ドイツ語中級	2①②			1			○							7		
	フランス語初級I	1①②			1			○							3		
	フランス語初級II	1③④			1			○							3		
	フランス語中級	2①②			1			○							3		
	ロシア語初級I	1①②			1			○							2		
	ロシア語初級II	1③④			1			○							2		
	ロシア語中級	2①②			1			○							1		
	中国語初級I	1①②			1			○							5		
	中国語初級II	1③④			1			○							5		
	中国語中級	2①②			1			○							4		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○							2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○							3		
小計(14科目)				0	14	0		—							60		
グローバル理解	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○							9		
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④			2			○							1		
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○							1		
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④			2			○							1		
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○							2		
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④			2			○							4		
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○							2		
	国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④			2			○							4		
	多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④			2			○							4		
小計(9科目)				0	18	0		—							28		
高度国際性演習	エレクトロニクス論文輪講	4通			1			○							1	※演習	
	科学技術英語	4③④				2		○							2	メディア	
	基礎工学海外研修I	2③④・3通・4通				2		○							1	※演習・実習	
	基礎工学海外研修II	2③④・3通・4通				1		○							1	※演習・実習	
	基礎工学海外研修III	2③④・3通・4通				0.5		○							1	※演習・実習	
小計(5科目)				—	1	5.5	0		—						5		
専門教育系科目	統計学C-I	1①②				2		○			1						
	基礎解析学・同演義I	1①②				3		○							2	※演習	
	基礎解析学・同演義II	1③④				3		○							2	※演習	
	線形代数I	1①②				2		○							2		
	線形代数II	1③④				2		○							2		
	物理学	力学詳論I	1①②				2		○							2	
		力学詳論II	1③④				2		○							2	
		熱学・統計力学要論	2①②				2		○							1	
		基礎物理学実験	2①				1				○					5	
	化学	化学基礎論A	1①②				2		○							1	
		化学基礎論B	1③④				2		○							3	
		基礎無機化学	1③④				2		○							1	
		基礎化学実験	2②				1				○					7	
	生物学	生物学序論	1①②				2		○							1	
		生物学詳論	1③④				2		○							2	
小計(15科目)				21	9	0		—		1					31		
専門教育科目	電子物理学序説A	1①②				1			○		18					34	※講義 オムニバス
	電子物理学序説B	1③④				1			○		18					38	※講義 オムニバス
	数学A	2①②				2			○						5		
	数学B	2①②				2			○						5		
	数学C	2③④				2			○						4		
	回路理論I	2①				1			○		1						
	回路理論II	2②				1			○		1						
	回路理論III	2③				1			○		1						
	回路理論IV	2④				1			○								
	回路理論V	3①				1			○		1					1	
	回路理論VI	3②				1			○							1	
	アナログ電子回路I	2③				1			○							1	
	アナログ電子回路II	2④				1			○							1	
	デジタル電子回路I	3③				1			○							1	
	デジタル電子回路II	3④				1			○							1	
	情報理論I	2①				1			○							2	
	情報理論II	2②				1			○							1	
	基礎電磁気学A	1③④				2			○		1					1	
	電磁気学I	2①				1			○		1					1	
	電磁気学II	2②				1			○							1	
	電磁気学III	2③				1			○							1	
	電磁気学IV	2④				1			○							1	
	光エレクトロニクスI	3③				1			○							1	
	光エレクトロニクスII	3④				1			○		1					1	
	量子物理学I	2①				1			○		1						
	量子物理学II	2②				1			○		1						
	量子物理学III	2③				1			○							1	
	統計力学基礎I	2③				1			○		1						
	統計力学基礎II	2④				1			○		1						
	固体物理I	2③				1			○		1						
	固体物理II	2④				1			○		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
	固体物理 III	3①		1			○			1							
	固体物理 IV	3②		1			○			1							
	エレクトロニクス実験 A	3①②		3					○							1	
	エレクトロニクス実験 B	3③④		3					○							8	
	基礎工学 PBL(エレクトロニクス)	2③④		2												7	※実習
	防災特論	3①		1			○									7	オムニバス
	特別研究	4通	○	8					○							1	※演習
	小計(38科目)	—	—	54	0	0	—	—	—	18						61	
選択科目	数学D	2③④		2			○									3	
	計画数学	3①②		2			○									1	
	データ科学	4①②		2			○									1	
	統計数学A	4①②		2			○									1	
	統計数学B	4③④		2			○									1	
	数学解析	4①②		2			○									1	
	応用数理A	3①②		2			○									1	
	応用数理C	3①②		2			○									1	
	応用数理D	3③④		2			○									2	
	固体電子論A	3③④		2			○			1							
	固体電子論B	4①②		2			○								1	メディア	
	通信工学 I	3①		1			○			1							
	通信工学 II	3②		1			○			1							
	電磁気学 V	3①		1			○			1							
	電磁気学 VI	3②		1			○			1							
	電子材料 I	3②		1			○			1							
	電子材料 II	3③		1			○			1							
	電子デバイス	3④		1			○			1							
	量子エレクトロニクス・量子情報基礎	3③		1			○			1							
	表面物性工学	3③		1			○			1							
	電気工学特別講義	3①②		2			○									6	
	量子情報科学	4①②		2			○			1							
	解析力学	2①②		2			○			1							
	技術経営学	4③④		2			○									4	オムニバス
	科学技術論 A 1	4①		1			○								1	隔年 オムニバス	
	科学技術論 A 2	4②		1			○								1	隔年 オムニバス	
	科学技術論 B 1	4①		1			○								1	隔年 オムニバス	
	科学技術論 B 2	4②		1			○								1	隔年 オムニバス	
	小計(28科目)	—	—	0	43	0	—	—	—	8						23	
合計(330科目)		—	—	85	506.5	0	—	—	—	18						836	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学関係									
卒業・修了要件及び履修方法										授業期間等							
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基礎教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目21単位、選択科目2単位以上、計23単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目54単位、選択科目27単位以上、計81単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>										1 学年の学期区分		4期					
										1 学期の授業期間		8週					
										1 時限の授業の標準時間		90分					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は，授業科目が主要授業科目に該当する場合，欄に「○」を記入すること。なお，高等専門学校の学科を設置する場合は，「主要授業科目」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は，各授業科目について，「必修」，「選択」，「自由」のうち，該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は，大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は，「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は，大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は，「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は，高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については，備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要															
（基礎工学部電子物理科学科物性物理科学コース）															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○							214	
	小計（1科目）			2	0	0	—							214	—
	世界の思想	1①②・③④、2①②					○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②					○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②					○							1	
倫理学の基礎	1①②・③④、2①②					○							1		
中国哲学基礎	1①②・③④、2①②					○							1		
インド学の基礎	1①②・③④、2①②					○							1		
美学	1①②・③④、2①②					○							1		
文学	1①②・③④、2①②					○							1		
音楽学	1①②・③④、2①②					○							1		
演劇学	1①②・③④、2①②					○							1		
東洋美術史	1①②・③④、2①②					○							1		
西洋美術史	1①②・③④、2①②					○							1		
芸術の基礎	1①②・③④、2①②					○							1	隔年	
芸術の場所	1①②・③④、2①②					○							1		
芸術の世界	1①②・③④、2①②					○							1		
芸術の歴史	1①②・③④、2①②					○							1		
日本文学研究入門	1①②・③④、2①②					○							1		
日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②					○							1		
日本の文学A	1①②・③④、2①②					○							1		
日本の文学B	1①②・③④、2①②					○							1		
日本の文学C	1①②・③④、2①②					○							1		
日本の文学D	1①②・③④、2①②					○							1		
比較文学入門	1①②・③④、2①②					○							1		
中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②					○							1		
中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②					○							1		
中国古典入門	1①②・③④、2①②					○							1		
中国の文学	1①②・③④、2①②					○							1		
英米文学入門	1①②・③④、2①②					○							1		
ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②					○							1		
フランス文学入門	1①②・③④、2①②					○							1		
外国の文学を知る	1①②・③④、2①②					○							1		
西洋の文学	1①②・③④、2①②					○							1		
教養としての日本語	1①②・③④、2①②					○							3		
日本語学基礎	1①②・③④、2①②					○							1	隔年	
国語学入門	1①②・③④、2①②					○							1		
英語学の基礎A	1①②・③④、2①②					○							1	隔年	
英語学の基礎B	1①②・③④、2①②					○							1	隔年	
英語学の基礎C	1①②・③④、2①②					○							1	隔年	
世界史の考え方	1①②・③④、2①②					○							6		
歴史学の考え方	1①②・③④、2①②					○							1		
日本史の考え方	1①②・③④、2①②					○							2		
日本史の話題	1①②・③④、2①②					○							2		
アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②					○							1		
アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②					○							1		
西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②					○							3		
西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②					○							1		
考古学基礎	1①②・③④、2①②					○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②					○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②					○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②					○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②					○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②					○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②					○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②					○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②					○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②					○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②					○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②					○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②					○							2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②					○							1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②					○							1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②					○							1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②					○							1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②					○							1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②					○							1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②					○							1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②					○							1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②					○							1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②					○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モジュール	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—							95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員
専門教育系科目	統計学	統計学C-I			2		○			1						
	基礎教育科目	基礎解析学・同演義 I	1①②	3			○								2	※演習
		基礎解析学・同演義 II	1③④	3			○								2	※演習
		線形代数学 I	1①②	2			○								2	
		線形代数学 II	1③④	2			○								2	
	物理学	力学詳論 I	1①②	2			○								2	
		力学詳論 II	1③④	2			○								2	
		熟学・統計力学要論	2①②	2			○								1	
	化学	基礎物理学実験	2①	1					○						5	
		化学基礎論 A	1①②	2			○								1	
化学基礎論 B		1③④	2			○								3		
基礎無機化学		1③④	2	2		○								1		
生物学	基礎化学実験	2②	1					○						7		
	生物学序論	1①②		2		○								1		
	生物学詳論	1③④		2		○								2		
	小計 (15科目)			21	9	0		—		1				31		
専門教育系科目	必修科目	電子物理学序説 A	1①②	1			○	○		18					34	※講義 オムニバス
		電子物理学序説 B	1③④	1			○	○		18					38	※講義 オムニバス
		数学 A	2①②	2			○								5	
		数学 B	2①②	2			○								5	
		数学 C	2③④	2			○								4	
		量子力学 A	2③④	2			○			1						
		量子力学 B	3①②	2			○								1	
		統計物理学 I	2③④	2			○								1	
		統計物理学 II	3①②	2			○								1	
		物理数学	2①②	2			○			1						
		基礎電磁気学 A	1③④	2			○			1					1	
		基礎電磁気学 B	2①②	2			○								1	
		固体電子論 A	3③④	2			○			1						
		解析力学	2①②	2			○			1						
		応用電磁気学	2③④	2			○								1	
		物質構造論 A	2①②	2			○			1						
		物質構造論 B	2③④	2			○								1	
		基礎物性演習 I	2①②	1					○						2	オムニバス
		基礎物性演習 II	2③④	1					○						1	
		基礎物性演習 III	2③④	1					○						1	
		応用物性演習 I	3①②	1					○						1	
		応用物性演習 II	3①②	1					○						1	
		応用物性演習 III	3③④	1					○						1	
		物性実験 1	3①②	3						○	1				15	オムニバス
		物性実験 2	3③④	3						○	1				15	オムニバス
		防災特論	3①	1				○							7	オムニバス
		特別研究 A	4①②	4	○					○	10				3	
		特別研究 B	4③④	4	○					○	10				3	
	小計 (28科目)			—	53	0	0		—	18				58		
選択科目 I	選択科目 I	数学 D	2③④		2			○							3	
		固体電子論 B	4①②		2			○							1	メディア
		原子物理・前期量子論	2①②		2			○			1					
		計算物理学 I	2③④		2			○			1					
		量子情報科学	3①②		2			○			1					
		半導体物理 A	3③④		2			○			1					
		半導体物理 B	4①②		2			○							1	メディア
		機能材料工学	4①②		2			○			3				4	オムニバス
		磁気物理学	3③④		2			○			1					
		光物理学基礎	3①②		2			○			1					
		低温物理学	3①②		2			○			1					
		セラミックス物性	4①②		2			○							1	
		超伝導物理	3③④		2			○			1					
		光物理学特論	3③④		2			○			1					
		基礎工学 P B L (物性物理学)	2③④		2			○			1				19	※実習 共同
		量子力学 C	3③④		2			○			1					
		先端科学技術セミナー(物性物理学の最前線)	3③④		2			○			10				4	オムニバス
	小計 (17科目)			—	0	34	0		—	10				29		
選択科目 II	選択科目 II	計画数学	3①②		2			○							1	
		データ科学	4①②		2			○							1	
		統計数学 A	4①②		2			○							1	
		統計数学 B	4③④		2			○							1	
		応用数理 C	3①②		2			○							1	
		応用数理 D	3③④		2			○							2	
		数学解析	4①②		2			○							1	
		社会数理 B	4①②		2			○							1	
エレクトロニクス	2①②		2			○							1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
	通信工学 I	3①			1		○			1							
	通信工学 II	3②			1		○			1							
	光エレクトロニクス I	3③			1		○									1	
	光エレクトロニクス II	3④			1		○			1							
	量子エレクトロニクス・量子情報基礎	3③			1		○			1							
	物理化学Ⅲ-1	2③④			2		○									1	
	物理化学Ⅲ-2	3③④			2		○									1	
	物理化学Ⅲ-3	3③④			2		○									1	
	高分子工業化学	4①②			2		○									1	
	材料力学A	4①②			2		○									1	
	連続体力学	3③			1		○									1	
	流体機械学	3④			1		○									1	
	サイバネティクス	2③④			2		○									1	
	生体システム論	3①②			2		○									1	
	実世界データサイエンス	2③④			2		○									1	
	複雑系数理科学	3①②			2		○									1	
	生物情報論	3③④			2		○									1	
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	4①②			2		○									2	オムニバス
	技術経営学	4③④			2		○									4	オムニバス
	科学技術論A 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論A 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
	小計 (32科目)	—	—	0	53	0	—	—	—	3						26	
合計 (340科目)		—	—	84	548.5	0	—	—	—	18						855	
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目2 1単位、選択科目2 2単位以上、計2 3単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目5 3単位、選択科目ⅠからⅠ 6単位以上、選択科目Ⅱ又はⅡからⅡ 2単位以上、計8 1単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分					4期					
							1 学期の授業期間					8週					
							1 時限の授業の標準時間					90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	

- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(基礎工学部システム科学科機械科学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員
学問への扉	学問への扉	1①②		2			○								219	
	小計(1科目)			2	0	0	—								219	—
基礎教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②					○									1
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	美学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○									1
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○									1
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○									1
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○									1
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○									3
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○									1
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○									6
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○									2
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○									2
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									3
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○									1
	現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○									1
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○									1	
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○									3	
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									2	
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								4	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○				7				1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—			7				88	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								8	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員			
高度教養教育科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								19			
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2			○								3			
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1			○								1			
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2			○								13			
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	共生社会とアクセンビリティを考える	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2			○								3			
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2			○								3			
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2			○								4			
	小計(59科目)				0	117	0		-			2				126		-	
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	メディア メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									5	
		基礎工学のための量子物理学 1	2③			1			○									2	
		基礎工学のための量子物理学 2	2④			1			○									2	
		基礎工学のための化学 1	2③			1			○									4	
		基礎工学のための化学 2	2④			1			○									4	
		基礎工学のための知能システム学	2③			1			○			1						4	
基礎工学のための生命科学		2④			1			○			4					4			
基礎工学のためのサイバネティクス		2④			1			○			4					4			
基礎工学のための情報学 1		2③			1			○								1			
基礎工学のための情報学 2		2④			1			○								1			
基礎工学のための教理		2③			1			○								7			
小計(15科目)				0	20	0		-			9				22	-			
情報科学基礎	1①			2			○			1					3				
小計(1科目)				2	0	0		-		1					3				
スマート・スポーツリテラシー	1①②			2				○							6				
スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2				○							2				
小計(2科目)				0	4	0		-							8	-			
国際性涵養教育科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1			○								29	29 10 6 4 5 54 4 4 8 9 11 7 3 3 3 2 2 1 5 5 4 2 3 9 1 1 1 2 4 2 4 3 28 2 1 1 1 2 4 2 4 28 2 1 1 1 2 4 2 4 28 4		
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10			
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								6			
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4			
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								5			
	小計(5科目)				5	0	0		-							54			
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1			○							4			
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1			○							4			
	小計(2科目)				0	2	0		-							8		-	
	ドイツ語初級I	1①②				1			○							9			
	ドイツ語初級II	1③④				1			○							11			
	ドイツ語中級	2①②				1			○							7			
	フランス語初級I	1①②				1			○							3			
	フランス語初級II	1③④				1			○							3			
	フランス語中級	2①②				1			○							3			
ロシア語初級I	1①②				1			○							2				
ロシア語初級II	1③④				1			○							2				
ロシア語中級	2①②				1			○							1				
中国語初級I	1①②				1			○							5				
中国語初級II	1③④				1			○							5				
中国語中級	2①②				1			○							4				
総合日本語	1①②・③④、2①②				1			○							2				
専門日本語	1①②・③④、2①②				1			○							3				
小計(14科目)				0	14	0		-							60				
地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④				2			○								9			
地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④				2			○								1			
地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④				2			○								1			
地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④				2			○								1			
国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2			
国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④				2			○								4			
国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④				2			○								2			
国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④				2			○								4			
多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④				2			○								4			
小計(9科目)				0	18	0		-							28				
機械科学セミナー	3②				1			○		1						2	メディア		
科学技術英語	4③④				2			○								1	※演習・実習		
基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通				2			○								1	※演習・実習		
基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通				1			○								1	※演習・実習		
基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通				0.5			○								1	※演習・実習		
小計(5科目)				-	1	5.5	0		-	1					4				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
専門教育系科目	統計学	統計学C-I		2			○								2		
		統計学C-II	1③④		2		○								1		
	数学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○								3	※演習
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○								3	※演習
		線形代数学・同演義 I	1①②		3			○								4	※演習
		線形代数学・同演義 II	1③④		3			○								4	※演習
	物理学	力学詳論 I	1①②		2			○								2	
		電磁気学詳論 I	1③④			2		○								2	
		電磁気学詳論 II	2①②			2		○								1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○								2	
		基礎物理学実験	1③		1					○		1				6	
	化学	化学基礎論C	1①②			2		○								2	
		基礎化学実験	1④			1					○					10	
	地学	宇宙地球科学 I	1③			1		○								1	
宇宙地球科学 II		1④			1		○								1		
基礎地学実験		2①			1					○					5		
生物学	生物学序論	1①②			2		○								1		
	基礎生物学実験	2②			1					○					1		
図学	図学講義A	2①②			2		○								1		
	小計 (19科目)			17	19	0		—			1				47		
専門教育科目	必修科目	システム科学序説	1①②		2		○				13						
	数学A	2①②		2			○								5		
	数学B	2①②		2			○								5		
	数学C	2③④		2			○								4		
	力学	1③④		2			○				1						
	材料力学A	2①②		2			○				1						
	機械力学A	2①②		2			○				1						
	熱工学A	2③④		2			○				1						
	流体工学A	2③④		2			○				1						
	設計工学	2③④		2			○				1						
	情報科学	2①②		2			○								2		
	情報処理演習	1③④		1					○		1				3	メディア	
	機械構造計画演習	3①②		2					○		1				5		
	機械科学総合演習	3③④		4					○		2				2	※実技	
	機械科学実験	3①②		2						○	2				2		
	防災特論	3①		1			○				1				6	オムニバス	
	特別研究	4通		8						○	11					※演習	
		小計 (17科目)	—	—	40	0	0		—			22				28	
	選択必修	応用数理C	3①②			2		○								1	
		応用数理D	3③④			2		○								2	
解析力学		3①②			2						1						
数値解析		2③④			2										1		
制御理論A		2③④			2						1						
計測工学		3③④			2						1						
熱工学B		3①②			2						1						
流体工学B		3①②			2						1						
連続体力学		3③			1										1		
流体機械学		3④			1										1		
熱機械学		3③			1						1				1		
統計力学		3④			1										1		
機械力学B		2③④			2						1				1		
材料力学B		2③④			2						1						
弾塑性力学		3①②			2						1						
機械材料学		3①②			2			○							1		
情報科学演習		2①②			1					○					1		
数値解析演習		2③④			1					○	1				2		
数理学演習		2①②			1					○	2				2		
材料力学演習		2①②			1					○	1						
機械力学演習	2①②			1					○	1				1			
熱工学演習	2③④			1					○	1				1			
流体工学演習	2③④			1					○	1							
	小計 (23科目)	—	—	0	35	0		—			9				13		
選択科目	計画数学	3①②			2				○						1		
	データ科学	4①②			2				○						1		
	統計数学A	4①②			2				○						1		
	統計数学B	4③④			2				○						1		
	エレクトロニクス	3①②			2				○						1		
	応用数理A	3①②			2				○						1		
	応用数理B	3③④			2				○						1		
	制御理論B	3①②			2				○		1						
ロボット工学	3③④			2				○		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員
	計算力学	3③④			2		○								1	
	材料強度学	3③④			2		○			1						
	宇宙工学	3③④			2		○			1						
	生体工学A	3③			1		○			1						
	生体工学B	3④			1		○			1						
	生産工学	4①			1		○			1						
	機械加工学	4①			1		○			1						
	機械科学特論A	4①			1		○								3	
	機械科学特論B	4②			1		○								1	
	基礎工学PBL(機械科学)	2①②			2		○			4					7	※実習
	サイバネティクス	3③④			2		○			1						
	技術経営学	4③④			2		○								4	オムニバス
	科学技術論A 1	4①			1		○			1						隔年 オムニバス
	科学技術論A 2	4②			1		○			1						隔年 オムニバス
	科学技術論B 1	4①			1		○			1						隔年 オムニバス
	科学技術論B 2	4②			1		○			1						隔年 オムニバス
	小計(25科目)	—	—	0	40	0	—	—	—	10					22	
合計(334科目)		—	—	67	548.5	0	—	—	—	24					798	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学関係								
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等									
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基礎教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合系科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツセラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスセラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目17単位、選択科目3単位以上、計20単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目40単位、選択必修科目及び選択科目は合わせて38単位以上、計78単位以上を修得すること。ただし、選択必修科目は20単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分		4期							
							1 学期の授業期間		8週							
							1 時限の授業の標準時間		90分							

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。

- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(基礎工学部システム科学科知能システム学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○								219	
	小計(1科目)			2	0	0	—								219	—
人文科学系	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学D	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○								1	
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○								3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0	-								101	-
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0	-								74	-
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○				7				4	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0	-				7				88	-
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								8	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
国際性涵養教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								19		
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	福島の環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13		
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2		
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4		
	小計(59科目)				0	117	0				2				126	—	
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	メディア メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								5	
		基礎工学のための量子物理学 1	2③			1		○								2	
		基礎工学のための量子物理学 2	2④			1		○								2	
		基礎工学のための化学 1	2③			1		○								4	
		基礎工学のための化学 2	2④			1		○								4	
		基礎工学のための力学	2④			1		○								4	
基礎工学のための生命科学		2④			1		○			1					4		
基礎工学のためのサイバネティクス		2④			1		○			4					4		
基礎工学のための情報学 1		2③			1		○								1		
基礎工学のための情報学 2		2④			1		○								1		
基礎工学のための教理		2③			1		○								7		
小計(15科目)				0	20	0				9				21			
科教情報目	情報科学基礎	1①			2		○			1					3		
目	小計(1科目)				2					1					3		
目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2										6		
目	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○								2		
目	小計(2科目)				0	4	0								8		
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1		○								29	—	
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1		○								10		
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								6		
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								4		
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1		○								5		
	小計(5科目)				5	0	0								54		
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1		○							4	—	
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1		○							4		
	小計(2科目)				0	2	0								8		
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1		○								9	—
ドイツ語初級II		1③④			1		○								11		
ドイツ語中級		2①②			1		○								7		
フランス語初級I		1①②			1		○								3		
フランス語初級II		1③④			1		○								3		
フランス語中級		2①②			1		○								3		
ロシア語初級I		1①②			1		○								2		
ロシア語初級II		1③④			1		○								2		
ロシア語中級		2①②			1		○								1		
中国語初級I		1①②			1		○								5		
中国語初級II		1③④			1		○								5		
中国語中級		2①②			1		○								4		
総合日本語		1①②・③④、2①②			1		○								2		
専門日本語		1①②・③④、2①②			1		○								3		
小計(14科目)				0	14	0								60			
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								9	—	
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								4		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								4		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2		○								4		
小計(9科目)				0	18	0								28			
養高教度育国	知能システム学ゼミナール	2③④			1		○								1	—	
	科学技術英語	4③④			2		○								1		
	基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通			2		○								1		
	基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通			1		○								1		
	基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通			0.5		○								1		
小計(5科目)				1	5.5	0								5			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員	
専門基礎教育科目	統計学	統計学C-I		2			○								2		
		統計学C-II	1③④		2		○								1		
	数学	基礎解析学・同演義I	1①②		3			○								3	※演習
		基礎解析学・同演義II	1③④		3			○								3	※演習
		線形代数学・同演義I	1①②		3			○								4	※演習
		線形代数学・同演義II	1③④		3			○								4	※演習
	物理学	力学詳論I	1①②		2			○								2	
		電磁気学詳論I	1③④			2		○								2	
		電磁気学詳論II	2①②			2		○								1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○								2	
		基礎物理学実験	1③		1					○	1					6	
	化学	化学基礎論C	1①②			2		○								2	
		基礎化学実験	1④			1										10	
	地学	宇宙地球科学I	1③			1		○								1	
宇宙地球科学II		1④			1		○								1		
基礎地学実験		2①			1										5		
生物学	生物学序論	1①②			2		○								1		
	基礎生物学実験	2②			1										1		
図学	図学講義A	2①②			2		○								1		
	小計(19科目)			17	19	0				1					47		
専門教育科目	必修科目	システム科学序説	1①②		2			○							13		オムニバス
		数学A	2①②		2			○								5	
		数学B	2①②		2			○								5	
		数学C	2③④		2			○								4	
		力学	1③④		2			○			1						
		情報処理演習	1③④		1					○	1					3	メディア
		コンピュータ基礎	2①②		2											2	オムニバス
		コンピュータ基礎演習	2①②		1					○						1	
		コンピュータ工学演習	2③④		1					○						2	オムニバス
		知能システム学実験A	3①②		3											6	オムニバス
		知能システム学実験B	3③④		3											6	オムニバス
		防災特論	3①		1				○			1				6	オムニバス
		特別研究I	4①②		○	4					○	6				1	
		特別研究II	4③④		○	4					○	6				1	
	小計(14科目)			30	0	0				19					31		
選択必修	選択必修	システム制御基礎	2③④		2			○							1		
		システム数学基礎	2③④		2			○							1	オムニバス	
		システム制御	3①②		2			○				1				1	メディア
		制御システム設計論	3③④		2			○								1	オムニバス
		システム最適化	3①②		2			○				1					
		計画数理工学	3③④		2			○				1				1	オムニバス
		信号処理	3①②		2			○				1					
		離散最適化	3①②		2			○								1	
		インテリジェント制御	3③④		2			○								1	オムニバス
		音響メディア	3③④		2			○								1	
		コンピュータ数学	2①②		2			○				1					
		電気回路	2③④		2			○								1	
		電子回路	3①		1			○								1	
		センサ工学	3②		1			○								1	
		コンピュータ工学	2③④		2			○								1	
		情報理論	3①		1			○				1					
		情報ネットワーク	3②		1			○				1				1	オムニバス
		人工知能基礎論	2③④		2			○				1				2	オムニバス
		ロボット工学	3①②		2			○				1					
		画像処理論	3③④		2			○				1					
		ヒューマンインタフェース工学	2③④		2			○				1					
機械学習	3③④		2			○				1							
基礎工学PBL(知能システム学)	2①②		2			○								1	※実習 オムニバス		
知能システム学特論	3③④		2			○				1				3			
知的力学システム	2①②		2			○				1				1	オムニバス		
	小計(25科目)			0	46	0				8					12		
選択科目	選択科目	数学D	2③④		2			○								3	
		計画数学	3①②		2			○								1	
		データ科学	4①②		2			○								1	
		統計数学A	3①②		2			○								1	
		統計数学B	3③④		2			○								1	
		応用数理A	3①②		2			○								1	
		応用数理B	3③④		2			○								1	
		応用数理C	3①②		2			○								1	
		応用数理D	3③④		2			○								2	
		数学解析	4①②		2			○								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
	化学工学概論	3③④			2		○								1	オムニバス 隔年 オムニバス 隔年 オムニバス 隔年 オムニバス	
	技術経営学	4③④			2		○							4			
	科学技術論 A 1	4①			1		○		1								
	科学技術論 A 2	4②			1		○		1								
	科学技術論 B 1	4①			1		○		1								
	科学技術論 B 2	4②			1		○		1								
	小計 (16科目)	—	—	0	28	0	—		1					17			
合計 (324 科目)		—	—	57	547.5	0	—		21					798			
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野				工学関係									
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等									
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位) 又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目17単位、選択科目3単位以上、計20単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目30単位、選択必修科目及び選択科目は合わせて48単位以上、計78単位以上を修得すること。ただし、選択必修科目は36単位以上を修得すること。</p> <p>5 「知能システム学実験A」を履修する前に「基礎物理学実験」及び「情報処理演習」の2科目の単位を修得していること。</p> <p>6 「知能システム学実験B」を履修する前に「知能システム学実験A」及び「コンピュータ基礎」及び「コンピュータ基礎演習」の3科目の単位を修得していること。</p> <p>7 「特別研究Ⅱ」を履修する前に「特別研究Ⅰ」の単位を修得していること。</p> <p>8 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>								1 学年の学期区分								4期	
<p>1 学期の授業期間</p>								8週									
<p>1 時限の授業の標準時間</p>								90分									

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとす場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(基礎工学部システム科学科生物工学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員
学問への扉	学問への扉	1①②		2			○								219	
	小計(1科目)			2	0	0	—								219	—
基礎教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②					○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学の名著を読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○								1	
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○								3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								4	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—			7				88	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								8	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員		
基礎教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								19		
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1			○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2			○								13		
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	共生社会とアクセンビリティを考える	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2			○								4		
	小計(59科目)				0	117	0				2					126	—	
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								5	
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1			○								2		
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1			○								2		
基礎工学のための化学 1		2③			1			○								4		
基礎工学のための化学 2		2④			1			○								4		
基礎工学のための力学		2④			1			○								4		
基礎工学のための知能システム学		2③			1			○			1					1		
基礎工学のための情報学 1		2③			1			○								1		
基礎工学のための情報学 2		2④			1			○								1		
基礎工学のための教理		2③			1			○								7		
小計(14科目)				0	19	0				2					22			
科教情報	情報科学基礎	1①			2			○								3		
目育報	小計(1科目)				2	0	0			1						3		
目育報	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2			○								6		
目育報	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2			○								2		
目育報	小計(2科目)				0	4	0									8		
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②														29	—	
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10		
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								6		
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4		
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								5		
	小計(5科目)				5	0	0									54		
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1			○							4		
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1			○							4		
	小計(2科目)				0	2	0									8		
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1			○									9
第2外国語	ドイツ語初級II	1③④			1			○								11		
第2外国語	ドイツ語中級	2①②			1			○								7		
第2外国語	フランス語初級I	1①②			1			○								3		
第2外国語	フランス語初級II	1③④			1			○								3		
第2外国語	フランス語中級	2①②			1			○								3		
第2外国語	ロシア語初級I	1①②			1			○								2		
第2外国語	ロシア語初級II	1③④			1			○								2		
第2外国語	ロシア語中級	2①②			1			○								1		
第2外国語	中国語初級I	1①②			1			○								5		
第2外国語	中国語初級II	1③④			1			○								5		
第2外国語	中国語中級	2①②			1			○								4		
第2外国語	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2		
第2外国語	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3		
小計(14科目)				0	14	0									60			
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								9		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								4		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								4		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2			○								4		
小計(9科目)				0	18	0									28			
養高教度育国際性	科学技術コミュニケーション	4①②						○								2	オムニバス メディア ※演習・実習 ※演習・実習 ※演習・実習	
	科学技術英語	4③④						○								1		
	基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通			2			○								2		
	基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通			1			○								1		
	基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通			0.5			○								1		
小計(5科目)				2	5.5	0				2					4			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く教員	
専門教育系科目	統計学C-I	1①②		2			○								2		
	統計学C-II	1③④			2		○								1		
	数学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○								3	※演習
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○								3	※演習
		線形代数学・同演義 I	1①②		3			○								4	※演習
		線形代数学・同演義 II	1③④		3			○								4	※演習
	物理学	力学詳論 I	1①②		2			○								2	
		電磁気学詳論 I	1③④			2		○								2	
		電磁気学詳論 II	2①②			2		○								1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○								2	
		基礎物理学実験	1③		1					○	1					6	
	化学	化学基礎論C	1①②			2		○								2	
		基礎化学実験	1④			1				○						10	
	地学	宇宙地球科学 I	1③			1		○								1	
		宇宙地球科学 II	1④			1		○								1	
基礎地学実験		2①			1				○						5		
生物学	生物学序論	1①②			2		○								1		
	基礎生物学実験	2②			1				○						1		
図学	図学講義A	2①②			2		○								1		
	小計 (19科目)			17	19	0		—		1					47		
専門教育科目	必修科目			—	24	0	0		—		16				17		
	システム科学序説	1①②			2			○			13					オムニバス	
	力学	1③④			2			○			1						
	情報処理演習	1③④			1				○		1				3	メディア	
	生物工学実験 B	3通			6					○					10	オムニバス	
	生物工学実験 C	4①②			4					○	2					オムニバス	
	防災特論	3①			1			○			1				6	オムニバス	
	特別研究	4通			8					○	8					※演習	
小計 (7科目)	—			—	24	0	0		—	16				17			
選択科目	数学 A	2①②			2			○							5		
	数学 B	2①②			2			○							5		
	数学 C	2③④			2			○							4		
	数学 D	2③④			2			○							3		
	計画数学	4①②			2			○							1		
	データ科学	4①②			2			○							1		
	統計数学 A	3①②			2			○							1		
	統計数学 B	3③④			2			○							1		
	応用数理 C	3①②			2			○							1		
	応用数理 D	3③④			2			○							2		
	解析力学	2①②			2			○							1		
	量子力学 A	2③④			2			○							1		
	量子力学 B	3①②			2			○							1		
	統計物理学 I	3③④			2			○							1		
	統計物理学 II	4①②			2			○							1		
	物理化学 III-1	2③④			2			○							1		
	物理化学 III-2	3③④			2			○							1		
	生物化学工学	3③④			2			○							2	オムニバス	
	コンピュータ工学基礎演習	2①②			1				○						1		
	サイバネティクス	2③④			2			○			1						
	生体システム論	3①②			2			○							1		
	生体計測学	3①②			2			○			1						
	信号解析論	3①②			2			○			1						
	生物情報論	3③④			2			○			1						
	ブレインサイエンス入門	2③④			2			○			1						
	ニューロフィジオロジー	3①②			2			○							1		
	ニューロサイエンス	3③④			2			○			1						
	分子細胞生物学	2①②			2			○							1		
	ライフサイエンス	2③④			2			○			1						
	生体情報論	2①②			2			○							1		
	生物基礎物理学	2①②			2			○			1				1		
	実世界データサイエンス	2③④			2			○			1						
	複雑系数理科学	3①②			2			○			1						
	ブレインゲノム工学	3③④			2			○							1		
	細胞工学	2③④			2			○							1		
	バイオサイバネティクス特論	4通			1			○			1						
	生体データ科学特論	4通			1			○			1						
	多階層生物学特論	4通			1			○			1						
	ニューロサイエンス特論	4通			1			○			1						
	ブレインゲノム工学特論	4通			1			○			1						
生物基礎物理学特論	4通			1			○			1							
知覚認知特論	4通			1			○			1							
医用画像特論	4通			1			○			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員(助手を除く)				
	ライフサイエンス演習	3①			1			○		1									
	生物基礎物理学演習	3③			1			○		1									
	ブレインゲノム工学演習	3④			1			○											
	システム制御工学演習	3①			1			○									1		
	複雑系数理科学演習	3②			1			○		1							1		
	知覚認知解析演習	3③④			1			○											
	ニューロサイエンス演習	3③④			1			○		1									
	生物学特別演習	3通			2			○		2									
	基礎工学PBL(生物学)	2③④			2		○			2									
	技術経営学	4③④			2		○										4		
	科学技術論A1	4①			1		○			1							隔年 オムニバス		
	科学技術論A2	4②			1		○			1							隔年 オムニバス		
	科学技術論B1	4①			1		○			1							隔年 オムニバス		
	科学技術論B2	4②			1		○			1							隔年 オムニバス		
	小計(57科目)			0	94	0				9							35		
合計(332科目)				52	566.5	0				19							798		
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野				工学関係										
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等											
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基礎教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合系科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、15単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目17単位、選択科目3単位以上、計20単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目24単位、選択科目は「数学A」、「数学C」、「統計数学A」及び「統計数学B」のうちから4単位以上及び「ライフサイエンス演習」、「生物基礎物理学演習」、「ブレインゲノム工学演習」、「システム制御工学演習」、「複雑系数理科学演習」、「知覚認知解析演習」及び「ニューロサイエンス演習」のうちから4単位以上を含めて58単位以上、計82単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>								1 学年の学期区分								4期			
								1 学期の授業期間								8週			
								1 時限の授業の標準時間								90分			

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
(1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

(3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(基礎工学部情報科学科計算機科学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○								238	
	小計(1科目)			2	0	0	○								238	—
基礎教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学の名著を読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学D	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○								3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—							95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員		
国際性涵養教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								19			
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								3			
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1			
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	福島の環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13			
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3			
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3			
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	実践的プレゼンテーション入門：営業に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4			
	小計(59科目)				0	117	0	-			1				127		-	
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○									1	メディア メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○									1	
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1			
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1			
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								5			
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1		○								2			
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1		○								2			
基礎工学のための化学 1		2③			1		○								4			
基礎工学のための化学 2		2④			1		○								4			
基礎工学のための力学		2④			1		○								1			
基礎工学のための知能システム学		2③			1		○								1			
基礎工学のための生命科学		2④			1		○								4			
基礎工学のためのサイバネティクス		2④			1		○								4			
小計(13科目)				0	18	0	-							23	-			
情報科学基礎	1①				2		○							2				
小計(1科目)					2	0	0							2				
スマート・スポーツリテラシー	1①②				2		○							6				
スマート・ヘルスリテラシー	1①②				2		○							2				
小計(2科目)					0	4	0	-						8	-			
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1		○								24	24 10 5 4 6 49 4 8 9 11 7 3 3 3 2 2 1 5 5 4 2 3 60 9 1 1 1 2 4 2 4 4 28 15 2 1 1 1 19		
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1		○								10			
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								5			
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								4			
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1		○								6			
	小計(5科目)				5	0	0	-							49			
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1		○							4			
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1		○							4			
	小計(2科目)					0	2	0	-						8		-	
	ドイツ語初級I	1①②				1		○							9			
ドイツ語初級II	1③④				1		○							11				
ドイツ語中級	2①②				1		○							7				
フランス語初級I	1①②				1		○							3				
フランス語初級II	1③④				1		○							3				
フランス語中級	2①②				1		○							3				
ロシア語初級I	1①②				1		○							2				
ロシア語初級II	1③④				1		○							2				
ロシア語中級	2①②				1		○							1				
中国語初級I	1①②				1		○							5				
中国語初級II	1③④				1		○							5				
中国語中級	2①②				1		○							4				
総合日本語	1①②・③④、2①②				1		○							2				
専門日本語	1①②・③④、2①②				1		○							3				
小計(14科目)					0	14	0	-						60				
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								9	9 1 1 1 2 4 2 4 4 28 15 2 1 1 1 19		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								1			
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								1			
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								1			
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								2			
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								4			
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								2			
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								4			
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2		○								4			
	小計(9科目)					0	18	0	-						28			
養育国際性	情報科学ゼミナールB	3③④			1		○			3					15	メディア ※演習・実習 ※演習・実習 ※演習・実習		
	科学技術英語	4③④			2		○								2			
	基礎工学海外研修I	2③④・3通・4通			2		○								1			
	基礎工学海外研修II	2③④・3通・4通			1		○								1			
	基礎工学海外研修III	2③④・3通・4通			0.5		○								1			
小計(5科目)					1	5.5	0	-		3				19				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員	
専門基礎教育科目	統計学C-I	1①②		2			○			1							
	統計学C-II	1③④			2		○			1							
	数学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○			1					1	※演習
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○			1					1	※演習
		線形代数学 I	1①②		2			○								1	
		線形代数学 II	1③④		2			○								1	
	物理学	力学詳論 I	1①②			2		○								1	
		力学詳論 II	1③④			2		○								1	
		電磁気学詳論 I	1③④			2		○								1	
		電磁気学詳論 II	2①②			2		○								1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○								2	
		基礎物理学実験	2①			1				○						5	
	化学	化学基礎論 A	1①②			2		○								1	
		化学基礎論 B	1③④			2		○								3	
	地学	宇宙地球科学 I	1①			1		○								2	
		宇宙地球科学 II	1②			1		○								2	
	生物学	生物学序論	1①②			2		○								1	
		生物学詳論	1③④			2		○								2	
	小計 (18科目)			12	23	0		—		3					23		
専門教育科目	必修科目																
	情報科学序説	1①②		2			○			3					3	オムニバス	
	情報科学基礎	1③④		2			○			2					2	※演習	
	プログラミングA	1①②		3			○			2					2	※演習	
	プログラミングB	1③④		3			○			2					2	※演習	
	プログラミングC	2①②		3			○								3	※演習	
	プログラミングD	2③④		3			○			1					1	※演習	
	情報数学基礎	2①②		2			○			2						オムニバス	
	電子回路	2①②		2			○			1							
	情報解析A	2③④		2			○			1							
	データ構造とアルゴリズム	2③④		2			○			1					1	オムニバス	
	情報技術者と社会	3③④		2			○									オムニバス	
	基礎工学PBL (情報工学A)	2①②		2			○			5					13	オムニバス	
	基礎工学PBL (情報工学B)	2③④		2			○								14	※演習	
	情報科学演習C	3①②		2				○							2		
	情報科学演習D	3③④		2				○							2		
	情報科学実験A	2通		2					○						2		
	情報科学実験B	3①②		1					○						2		
	情報科学実験C	3③④		1					○						2		
	情報科学ゼミナールA	3①②		1					○		2					15	
	論理設計	2③④		2			○			1							
	計算機言語	2③④		2			○			1							
	計算機アーキテクチャ	2③④		2			○			1							
	オペレーティングシステム	3①		2			○			2					1	オムニバス	
	データベース	3③④		2			○			1						オムニバス	
	情報ネットワーク	3①		2			○			1					1	オムニバス	
	言語処理工学A	3③		2			○			1							
	防災特論	3①		1			○								7	オムニバス	
特別研究	4通		8					○	12					4	※演習		
	小計 (28科目)		—	62	0	0		—		15					41		
選択科目A群	デジタル回路	2③			2		○			1							
	情報解析B	3①②			2		○			1							
	情報論理学	3①②			2		○								2	オムニバス	
	プログラム設計	3②			2		○								1		
	情報論A	3①②			2		○								4	オムニバス	
	情報論B	3③			2		○			2						オムニバス	
	計算理論	3①②			2		○			1					1	オムニバス	
	ソフトウェア構成論	3③④			2		○			1							
	計算機援用工学A	3③④			2		○								2	オムニバス	
	小計 (9科目)		—	0	18	0		—		5					9		
選択科目B群	数学A	2①②			2		○			2					3		
	数学B	2①②			2		○			2					3		
	数学C	2③④			2		○			3					1		
	数学D	2③④			2		○			1					2		
	計画数学	3①②			2		○			1							
	統計数学A	3①②			2		○			1							
	統計数学B	3③④			2		○			1							
	応用数理A	3①②			2		○			1							
	応用数理B	3③④			2		○			1							
	応用数理C	3①②			2		○			1							
	応用数理D	3③④			2		○								2		
	小計 (11科目)		—	0	22	0		—		7					9		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
選択科目C群	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	4①②			2		○									2	オムニバス
	知識工学	4①②			2		○									3	オムニバス
	計算機援用工学B	4①②			2		○									3	オムニバス
	情報科学特論A	4①②			2		○			1						8	オムニバス
	数値計算	3①			2		○			1							
	データ科学	4①②			2		○									1	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2		○									1	メディア
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2		○									1	メディア
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2		○									1	メディア
	ネットワークシステム運用論	4①②			2		○									1	メディア
	社会シミュレーション	4①②			2		○									1	メディア
	無線センサデバイス工学	3③④			2		○									1	メディア
	人工知能と脳	4①②			2		○									1	メディア
	実践インターンシップ	3通			1				○		1						
	実践情報学特論	3通			1						1					1	メディア
	技術経営学	4③④			2		○									4	オムニバス
	科学技術論A 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論A 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
小計 (20科目)				0	34	0				5						35	
合計 (334科目)				84	549.5	0				20						789	
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合系科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目62単位、選択科目についてはA群から8単位以上、B群から8単位以上、C群から6単位以上、計84単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分					4期					
							1 学期の授業期間					8週					
							1 時限の授業の標準時間					90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとす場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとす場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとす場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄は「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

」の欄に「連」の文字を記入すること。

8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。

9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。

10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。

(1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。

(2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

(3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(基礎工学部情報科学科ソフトウェア科学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○								238	
	小計(1科目)			2	0	0	—								238	—
基盤教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②					○									1
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	美学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○									1
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○									1
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○									1
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○									1
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○									1
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○									1
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○									3
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○									1
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○									6
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○									2
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○									2
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									1
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○									3
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○									1
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○									1
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○									1
	現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○									1
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○									1	
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○									3	
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○									1	
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									2	
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○									1	
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○									1	
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○									1	
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○									1	
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○									1	
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○									1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—							95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員		
国際性涵養教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								19		
	知性への誘い	1①②・③④、2①②				2			○							3		
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②				1			○							1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②				2			○							13		
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②				2			○							2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②				2			○							2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②				2			○							3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②				2			○							1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②				2			○							2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②				2			○							3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②				2			○							2		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶSDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②				2			○							4		
	小計(59科目)			0	117	0			-							127		-
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1		
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								5		
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								2		
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1			○								2		
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1			○								2		
基礎工学のための化学 1		2③			1			○								4		
基礎工学のための化学 2		2④			1			○								4		
基礎工学のための力学		2④			1			○								1		
基礎工学のための知能システム学		2③			1			○								1		
基礎工学のための生命科学		2④			1			○								4		
基礎工学のためのAI/IT/ITX		2④			1			○								4		
小計(13科目)			0	18	0			-							23			
情報科学基礎	1①				2			○								2		
小計(1科目)					2			0								2		
スマート・スポーツリテラシー	1①②				2			○								6		
スマート・ヘルスリテラシー	1①②				2			○								2		
小計(2科目)					0	4	0									8		
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1			○								24		
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10		
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								5		
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4		
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								6		
	小計(5科目)					5	0	0								49		
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1			○							4		
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1			○							4		
	小計(2科目)					0	2	0								8		
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1			○								9	
		ドイツ語初級II	1③④			1			○								11	
		ドイツ語中級	2①②			1			○								7	
		フランス語初級I	1①②			1			○								3	
フランス語初級II		1③④			1			○								3		
フランス語中級		2①②			1			○								3		
ロシア語初級I		1①②			1			○								2		
ロシア語初級II		1③④			1			○								2		
ロシア語中級		2①②			1			○								1		
中国語初級I		1①②			1			○								5		
中国語初級II		1③④			1			○								5		
中国語中級		2①②			1			○								4		
総合日本語		1①②・③④、2①②			1			○								2		
専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3			
小計(14科目)					0	14	0								60			
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								9		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								4		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								4		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2			○								2		
小計(9科目)					0	18	0								28			
養高教度育国際性	情報科学ゼミナールB	3③④			1			○			3					15		
	科学技術英語	4③④			2			○								2		
	基礎工学海外研修I	2③④・3通・4通			2			○								1		
	基礎工学海外研修II	2③④・3通・4通			1			○								1		
	基礎工学海外研修III	2③④・3通・4通			0.5			○								1		
小計(5科目)					1	5.5	0				3				19			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員		
専門教育系科目	統計学	統計学C-I		1①②	2			○			1							
		統計学C-II		1③④		2		○			1							
	数学	基礎解析学・同演義 I		1①②	3			○			1					1	※演習	
		基礎解析学・同演義 II		1③④	3			○			1					1	※演習	
		線形代数学 I		1①②	2			○								1		
		線形代数学 II		1③④	2			○								1		
	物理学	力学詳論 I		1①②		2			○							1		
		力学詳論 II		1③④		2			○							1		
		電磁気学詳論 I		1③④		2			○							1		
		電磁気学詳論 II		2①②		2			○							1		
		熱学・統計力学要論		2①②		2			○							2		
		基礎物理学実験		2①		1				○						5		
	化学	化学基礎論 A		1①②		2			○							1		
		化学基礎論 B		1③④		2			○							3		
	地学	宇宙地球科学 I		1①		1			○							2		
		宇宙地球科学 II		1②		1			○							2		
	生物学	生物学序論		1①②		2			○							1		
		生物学詳論		1③④		2			○							2		
	小計 (18科目)			12	23	0		—			3				23			
専門教育系科目	必修科目	情報科学序説		1①②	2			○			3					3	オムニバス	
		情報科学基礎		1③④	2			○			2					2	※演習	
		プログラミングA		1①②	3			○			2					2	※演習	
		プログラミングB		1③④	3			○			2					2	※演習	
		プログラミングC		2①②	3			○								3	※演習	
		プログラミングD		2③④	3			○			1					1	※演習	
		情報数学基礎		2①②	2			○			2						オムニバス	
		電子回路		2①②	2			○			1							
		情報解析A		2③④	2			○			1							
		データ構造とアルゴリズム		2③④	2			○			1					1	オムニバス	
		情報技術者と社会		3③④	2			○				5					13	オムニバス
		基礎工学PBL (情報工学A)		2①②	2			○									14	
		基礎工学PBL (情報工学B)		2③④	2			○									14	※演習
		情報科学演習C		3①②	2				○							2		
		情報科学演習D		3③④	2				○							2		
		情報科学実験A		2通	2					○						2		
		情報科学実験B		3①②	1					○						2		
		情報科学実験C		3③④	1					○						2		
		情報科学ゼミナールA		3①②	1				○			2					15	
		論理設計		2③④	2			○			1							
		計算機言語		2③④	2			○			1							
		計算機アーキテクチャ		2③④	2			○			1					1	オムニバス	
		オペレーティングシステム		3①	2			○			2						1	オムニバス
		データベース		3③④	2			○			1							
		情報ネットワーク		3①	2			○			1					1	オムニバス	
		言語処理工学A		3③	2			○			1							
		防災特論		3①	1			○								7	オムニバス	
		特別研究		4通	○	8				○		12				4	※演習	
	小計 (28科目)		—	62	0	0		—			15				41			
選択科目A群	選択科目A群	デジタル回路		2③		2		○			1							
		情報解析B		3①②		2		○			1							
		情報論理学		3①②		2			○						2	オムニバス		
		プログラム設計		3②		2			○						1			
		情報論A		3①②		2			○						4	オムニバス		
		情報論B		3③		2			○		2					オムニバス		
		計算理論		3①②		2			○		1				1	オムニバス		
		ソフトウェア構成論		3③④		2			○		1							
		計算機援用工学A		3③④		2			○						2	オムニバス		
			小計 (9科目)		—	0	18	0		—			5				9	
選択科目B群	選択科目B群	数学A		2①②		2		○			2				3			
		数学B		2①②		2		○			2				3			
		数学C		2③④		2			○		3				1			
		数学D		2③④		2			○		1				2			
		計画数学		3①②		2			○		1							
		統計数学A		3①②		2			○		1							
		統計数学B		3③④		2			○		1							
		応用数理A		3①②		2			○		1							
		応用数理B		3③④		2			○		1							
		応用数理C		3①②		2			○		1							
		応用数理D		3③④		2			○							2		
	小計 (11科目)		—	0	22	0		—			7				9			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
選択科目C群	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	4①②			2		○									2	オムニバス	
	知識工学	4①②			2		○									3	オムニバス	
	計算機援用工学B	4①②			2		○									3	オムニバス	
	情報科学特論A	4①②			2		○			1						8	オムニバス	
	数値計算	3①			2		○			1								
	データ科学	4①②			2		○									1		
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2		○									1	メディア	
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2		○									1	メディア	
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2		○									1	メディア	
	ネットワークシステム運用論	4①②			2		○									1	メディア	
	社会シミュレーション	4①②			2		○									1	メディア	
	無線センサデバイス工学	3③④			2		○									1	メディア	
	人工知能と脳	4①②			2		○									1	メディア	
	実践インターンシップ	3通			1				○		1							
	実践情報学特論	3通			1				○		1						1	メディア
	技術経営学	4③④			2		○									4	オムニバス	
	科学技術論A 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス	
	科学技術論A 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス	
	科学技術論B 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス	
	科学技術論B 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス	
小計 (20科目)				0	34	0				6						35		
合計 (334科目)				84	549.5	0				20						788		
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係											
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等											
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基礎教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合系科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目62単位、選択科目についてはA群から8単位以上、B群から8単位以上、C群から6単位以上、計84単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分					4期						
							1 学期の授業期間					8週						
							1 時限の授業の標準時間					90分						

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	

」の欄に「連」の文字を記入すること。

8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。

9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。

10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。

(1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。

(2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

(3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(基礎工学部情報科学科数理科学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員
へ学問	学問への扉	1①②		2			○								238	
	小計(1科目)			2	0	0	—								238	—
基礎教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②					○								1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○								2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○								3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○								1	隔年
	現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○								1	
	ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○								1	
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○								3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○								1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○								1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○								1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○								1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○								1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		
ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5		
経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4		
平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
小計(28科目)				0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2		
健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス	
人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0		—							95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1		
数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1		
科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス	
データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○				1				1		
データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1		
工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1		
病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員		
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス オムニバス オムニバス	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1			○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2			○								13		
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	実践的プレゼンテーション入門：営業に学ぶ	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2			○								4		
	小計(59科目)			0	117	0		-			1					127		-
	高度 教養 教育 科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									5
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1			○								2		
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1			○								2		
基礎工学のための化学 1		2③			1			○								4		
基礎工学のための化学 2		2④			1			○								4		
基礎工学のための力学		2④			1			○								1		
基礎工学のための知能システム学		2③			1			○								1		
基礎工学のための生命科学		2④			1			○								4		
基礎工学のためのAI/ITリテラシー		2④			1			○								4		
小計(13科目)			0	18	0		-								23			
情報科学基礎	1①				2			○								2		
小計(1科目)					2		0									2		
スマート・スポーツリテラシー	1①②				2			○								6		
スマート・ヘルスリテラシー	1①②				2			○								2		
小計(2科目)					0	4	0									8		
国際性 涵養 教育 系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1			○								24		
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10		
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								5		
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4		
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								6		
	小計(5科目)					5	0	0								49		
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1			○							4		
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1			○							4		
	小計(2科目)					0	2	0								8		
	ドイツ語初級I	1①②				1			○							9		
	ドイツ語初級II	1③④				1			○							11		
	ドイツ語中級	2①②				1			○							7		
	フランス語初級I	1①②				1			○							3		
	フランス語初級II	1③④				1			○							3		
フランス語中級	2①②				1			○							3			
ロシア語初級I	1①②				1			○							2			
ロシア語初級II	1③④				1			○							2			
ロシア語中級	2①②				1			○							1			
中国語初級I	1①②				1			○							5			
中国語初級II	1③④				1			○							5			
中国語中級	2①②				1			○							4			
総合日本語	1①②・③④、2①②				1			○							2			
専門日本語	1①②・③④、2①②				1			○							3			
小計(14科目)					0	14	0								60			
地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④				2			○								9		
地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④				2			○								1		
地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④				2			○								1		
地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④				2			○								1		
国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2		
国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④				2			○								4		
国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④				2			○								2		
国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④				2			○								4		
多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④				2			○								4		
小計(9科目)					0	18	0									28		
統計数理概論A	4①				1			○								2		
統計数理概論B	4②				1			○								2		
科学技術英語	4③④				2			○								2		
基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通				2			○								1		
基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通				1			○								1		
基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通				0.5			○								1		
小計(6科目)					0	7.5	0									6		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員	
専門基礎 教育科目	統計学C-I	1①②		2			○			1							
	統計学C-II	1③④			2		○			1							
	数学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○			1					1	※演習
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○			1					1	※演習
		線形代数学 I	1①②		2			○								1	
		線形代数学 II	1③④		2			○								1	
	物理学	力学詳論 I	1①②			2		○								1	
		力学詳論 II	1③④			2		○								1	
		電磁気学詳論 I	1③④			2		○								1	
		電磁気学詳論 II	2①②			2		○								1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○								2	
		基礎物理学実験	2①			1				○						2	5
	化学	化学基礎論 A	1①②			2		○								1	
		化学基礎論 B	1③④			2		○								3	
	地学	宇宙地球科学 I	1①			1		○								2	
		宇宙地球科学 II	1②			1		○								2	
	生物学	生物学序論	1①②			2		○								1	
		生物学詳論	1③④			2		○								2	
	小計 (18科目)			12	23	0		—		3					26		
専門 教育科目	必修科目																
	情報科学序説	1①②		2			○			3					3	オムニバス	
	情報科学基礎	1③④		2			○			2					2	※演習	
	プログラミングA	1①②		3			○			2					2	※演習	
	プログラミングB	1③④		3			○			2					2	※演習	
	基礎工学PBL (数理科学)	2①②		2			○								1		
	数学A	2①②		2			○			2					3		
	数学B	2①②		2			○			2					3		
	統計数学A	3①②		2			○			1							
	基礎数理A	2①②		2			○			1							
	基礎数理B	2③④		2			○			1							
	基礎数理C	3①②		2			○			1							
	基礎数理D	3③④		2			○			1							
	応用数理A	3①②		2			○			1							
	基礎数理演習A	2①②		1				○							1		
	基礎数理演習B	2③④		1				○							1		
	基礎数理演習C	3①②		1				○							1		
	基礎数理演習D	3③④		1				○							1		
	情報数理ゼミナールA	3①②		2				○		1							
	情報数理ゼミナールB	3③④		2				○		1							
	数理実験A	4①②		2					○	1							
	数理実験B	4③④		2					○	1							
	防災特論	3①		1											7	オムニバス	
特別研究	4通		8						8							※演習	
	小計 (23科目)		—	49	0	0		—		13					24		
選択 科目	プログラミングC	2①②			3		○								3	※演習	
	プログラミングD	2③④			3		○			1					1	※演習	
	情報数学基礎	2①②		2			○			2						オムニバス	
	情報解析A	2③④		2			○			1							
	情報解析B	3①②		2			○			1							
	電子回路	2①②		2			○			1							
	デジタル回路	2③		2			○			1							
	データ構造とアルゴリズム	2③④		2			○			1					1	オムニバス	
	情報科学実験A	2通		2					○						2		
	数学C	2③④		2			○			3					1		
	数学D	2③④		2			○			1					2		
	計画数学	3①②		2			○			1							
	データ科学	4①②		2			○								1		
	統計数学B	3③④		2			○			1							
	数値計算	3①		2			○			1							
	応用数理B	3③④		2			○			1							
	応用数理C	3①②		2			○			1							
	応用数理D	3③④		2			○								2		
	計算数理A	3①②		2			○								1		
	計算数理B	3③④		2			○			1							
	情報数理A	3①②		2			○			1							
	情報数理B	3③④		2			○								1		
	社会数理A	4①②		2			○			1					1		
社会数理B	4①②		2			○			1								
数学解析	4①②		2			○								1			
数理概論A	4③		1			○			1								
数理概論B	4④		1			○			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員			
	機械学習の数理	4①②			2		○			1									
	統計的推測	4③④			2		○			1									
	技術経営学	4③④			2		○										4 オムニバス		
	科学技術論 A 1	4①			1		○										1 隔年 オムニバス		
	科学技術論 A 2	4②			1		○										1 隔年 オムニバス		
	科学技術論 B 1	4①			1		○										1 隔年 オムニバス		
	科学技術論 B 2	4②			1		○										1 隔年 オムニバス		
	小計 (34科目)	—	—	0	64	0	—	—	—	14							21		
合計 (324科目)		—	—	70	541.5	0	—	—	—	18							753		
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係												
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等												
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基礎教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位) 又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目49単位、選択科目35単位以上、計84単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分							4期					
							<p>1 学期の授業期間</p> <p>8週</p>							1 時限の授業の標準時間			90分		

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(基礎工学部電子物理科学科エレクトロニクスコース)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	該当なし														
合計 (科目)			-	-											
学位又は称号			学位又は学科の分野												
卒業・修了要件及び履修方法									授業期間等						
									1学年の学期区分						
									1学期の授業期間						
									1時限の授業の標準時間						

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要																							
(基礎工学部電子物理科学科物性物理学コース)																							
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考								
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)							
目 高 国 際 性	国際性涵養演習	4①②		1				○						2									
	小計 (1科目)	—	—	1	0	0	—		0					2									
専 門 教 育 系 科 目	必修科目	4①②	○	4				○						2									
	特別研究A	4③④	○	4				○						2									
	特別研究B	4③④	○	4				○						2									
	小計 (2科目)	—	—	8	0	0	—		0					2									
	合計 (3科目)	—	—	9	0	0	—		0					2									
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係																
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等																
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目2単位、選択科目2単位以上、計23単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目53単位、選択科目Iから16単位以上、選択科目II又はIIから12単位以上、計81単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学部若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学部長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分							4期									
														1 学期の授業期間							8週		
														1 時限の授業の標準時間							90分		

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとす場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記

すること。

- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(基礎工学部システム科学科機械科学コース)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	該当なし														
合計（科目）				-	-										
学位又は称号				学位又は学科の分野											
卒業・修了要件及び履修方法									授業期間等						
									1学年の学期区分						
									1学期の授業期間						
									1時限の授業の標準時間						

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(基礎工学部システム科学科知能システム学コース)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	該当なし														
合計 (科目)				-	-				-						
学位又は称号				学位又は学科の分野											
卒業・修了要件及び履修方法									授業期間等						
									1学年の学期区分						
									1学期の授業期間						
									1時限の授業の標準時間						

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第二十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要

(基礎工学部システム科学科生物工学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外(助手を除く)の教員	
専門教育系科目	特別研究	4通	○	8						○	5						※演習
専門教育系科目	小計(1科目)	—	—	8	0	0	—	—	—	—	5					0	
合計(1科目)				—	8	0	0	—	—	—	5					0	
学位又は称号		学士(工学)		学位又は学科の分野				工学関係									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、15単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目17単位、選択科目3単位以上、計20単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目24単位、選択科目は「数学A」、「数学C」、「統計数学A」及び「統計数学B」のうちから4単位以上及び「ライフサイエンス演習」、「生物基礎物理学演習」、「ブレインゲノム工学演習」、「システム制御工学演習」、「複雑系数理科学演習」、「知覚認知解析演習」及び「ニューロサイエンス演習」のうちから4単位以上を含めて58単位以上、計82単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1学年の学期区分				4期						
							1学期の授業期間				8週						
							1時限の授業の標準時間				90分						

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとす場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(基礎工学部情報科学科計算機科学コース)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育系科目	特別研究	4通	○	8						○	11			3	※演習
	小計(1科目)	—	—	8	0	0	—	—	—	—	11			3	
合計(1科目)		—	—	8	0	0	—	—	—	—	11			3	
学位又は称号		学士(工学)		学位又は学科の分野			工学関係								
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等								
1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。 (1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。 (2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。 (3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。 (4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。 (5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。							1 学年の学期区分							4期	
2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。 マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。 (1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。 (2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。 (3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。							1 学期の授業期間							8週	
高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。							1 時限の授業の標準時間							90分	
3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。 4 専門教育科目のうち必修科目62単位、選択科目についてはA群から8単位以上、B群から8単位以上、C群から6単位以上、計84単位以上を修得すること。 5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。															

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」等は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要

(基礎工学部情報科学科ソフトウェア科学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)	
専門教育系科目 必修科目 特別研究		4通	○	8						○	11					3	※演習
	小計(1科目)	—	—	8	0	0	—	—	—	—	11					3	
	合計(1科目)	—	—	8	0	0	—	—	—	—	11					3	
学位又は称号		学士(工学)		学位又は学科の分野			工学関係										
卒業・修了要件及び履修方法										授業期間等							
1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。 (1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。 (2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。 (3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。 (4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツセラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。 (5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。 2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。 マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。 (1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。 (2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。 (3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。 高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。 3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。 4 専門教育科目のうち必修科目62単位、選択科目についてはA群から8単位以上、B群から8単位以上、C群から6単位以上、計84単位以上を修得すること。 5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。										1 学年の学期区分				4期			
										1 学期の授業期間				8週			
										1 時限の授業の標準時間				90分			

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(基礎工学部情報科学科数理科学コース)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	該当なし														
合計 (科目)				-	-										
学位又は称号				学位又は学科の分野											
卒業・修了要件及び履修方法									授業期間等						
									1学年の学期区分						
									1学期の授業期間						
									1時限の授業の標準時間						

(注)

- 1 学部等、研究科等若しくは高等専門学校学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(基礎工学部電子物理科学科エレクトロニクスコース)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○							214	
	小計(1科目)			2	0	0	—							214	—
基盤 教養 教育 科目	人文科学系	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学D	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
	欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	言語社会研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(89科目)			0	178	0		—								101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2				○							1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○				○					2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0		—								74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—								95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○									2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員			
総合教養教育科目	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○									1	オムニバス		
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○									9			
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2			
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○									9			
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2			
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○									3			
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2			
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									10			
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○									16			
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○									16			
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○									19			
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○									3			
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	大阪の防災—南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○									1			
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○									13			
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○									2			
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○									2			
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	数理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○									3			
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○									2			
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3			
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○									1			
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2			
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○									4			
	小計(59科目)				0	117	0	—										128	—
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○										1	オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○										1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○										1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○										1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○										5	
		基礎工学のための化学 1	2③			1		○										4	
		基礎工学のための化学 2	2④			1		○										4	
		基礎工学のための力学	2④			1		○										1	
		基礎工学のための知能システム学	2③			1		○										1	
		基礎工学のための生命科学	2④			1		○										4	
		基礎工学のためのサイバネティクス	2④			1		○										4	
		基礎工学のための情報学 1	2③			1		○										1	
基礎工学のための情報学 2		2④			1		○									1			
基礎工学のための数理		2③			1		○									7			
小計(14科目)				0	19	0	—									30	—		
情報科学基礎	情報科学基礎	1①			2		○									2	—		
	小計(1科目)				2	0	0	—								2			
健康・スポーツ教育科目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2		○									7	—		
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○									2			
小計(2科目)				0	4	0	—									9	—		
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1		○									31	—		
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1		○									11			
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1		○									6			
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1		○									4			
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1		○									5			
	小計(5科目)				5	0	0	—										57	
実践英語	実践英語 (e-learning入門)	1③④			1		○									4	—		
	実践英語 (e-learning応用)	2①②			1		○									4			
小計(2科目)				0	2	0	—									8	—		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員	
第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1			○							9		
	ドイツ語初級II	1③④			1			○							11		
	ドイツ語中級	2①②			1			○							7		
	フランス語初級I	1①②			1			○							3		
	フランス語初級II	1③④			1			○							3		
	フランス語中級	2①②			1			○							3		
	ロシア語初級I	1①②			1			○							2		
	ロシア語初級II	1③④			1			○							2		
	ロシア語中級	2①②			1			○							1		
	中国語初級I	1①②			1			○							5		
	中国語初級II	1③④			1			○							5		
	中国語中級	2①②			1			○							4		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○							2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○							3		
小計(14科目)				0	14	0		—							60		
グローバル理解	地域言語文化演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○							9		
	地域言語文化演習(フランス語)	1①②・③④			2			○							1		
	地域言語文化演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○							1		
	地域言語文化演習(中国語)	1①②・③④			2			○							1		
	国際コミュニケーション演習(ドイツ語)	1①②・③④			2			○							2		
	国際コミュニケーション演習(フランス語)	1①②・③④			2			○							4		
	国際コミュニケーション演習(ロシア語)	1①②・③④			2			○							2		
	国際コミュニケーション演習(中国語)	1①②・③④			2			○							4		
	多文化コミュニケーション(日本語)	1①②・③④			2			○							4		
小計(9科目)				0	18	0		—							28		
高度国際性演	エレクトロニクス論文輪講	4通		1				○							1	※演習	
	科学技術英語	4③④			2			○							2	メディア	
	基礎工学海外研修I	2③④・3通・4通			2			○							1	※演習・実習	
	基礎工学海外研修II	2③④・3通・4通			1			○							1	※演習・実習	
	基礎工学海外研修III	2③④・3通・4通			0.5			○							1	※演習・実習	
小計(5科目)				—	1	5.5	0		—						5		
専門基礎教育科目	統計学C-I	1①②			2			○			1						
	基礎解析学・同演義I	1①②			3			○							2	※演習	
	基礎解析学・同演義II	1③④			3			○							2	※演習	
	線形代数I	1①②			2			○							2		
	線形代数II	1③④			2			○							2		
	物理学	力学詳論I	1①②			2			○							2	
		力学詳論II	1③④			2			○							2	
		熱学・統計力学要論	2①②			2			○							1	
		基礎物理学実験	2①			1					○					5	
	化学	化学基礎論A	1①②			2			○							1	
		化学基礎論B	1③④			2			○							3	
		基礎無機化学	1③④			2			○							1	
		基礎化学実験	2②			1					○					7	
	生物学	生物学序論	1①②			2			○							1	
		生物学詳論	1③④			2			○							2	
小計(15科目)				21	9	0		—		1					31		
専門教育科目	電子物理学序説A	1①②			1			○			18					34	※講義 オムニバス
	電子物理学序説B	1③④			1			○			18					38	※講義 オムニバス
	数学A	2①②			2			○							5		
	数学B	2①②			2			○							5		
	数学C	2③④			2			○							4		
	回路理論I	2①			1			○			1						
	回路理論II	2②			1			○			1						
	回路理論III	2③			1			○			1						
	回路理論IV	2④			1			○			1				1		
	回路理論V	3①			1			○			1						
	回路理論VI	3②			1			○			1				1		
	アナログ電子回路I	2③			1			○							1		
	アナログ電子回路II	2④			1			○							1		
	デジタル電子回路I	3③			1			○							1		
	デジタル電子回路II	3④			1			○							1		
	情報理論I	2①			1			○							2		
	情報理論II	2②			1			○							1		
	基礎電磁気学A	1③④			2			○			1				1		
	電磁気学I	2①			1			○			1						
	電磁気学II	2②			1			○							1	メディア	
	電磁気学III	2③			1			○							1	メディア	
	電磁気学IV	2④			1			○							1	メディア	
	光エレクトロニクスI	3③			1			○			1				1		
	光エレクトロニクスII	3④			1			○			1				1		
	量子物理学I	2①			1			○			1						
	量子物理学II	2②			1			○			1						
	量子物理学III	2③			1			○							1		
	統計力学基礎I	2③			1			○			1						
	統計力学基礎II	2④			1			○			1						
	固体物理I	2③			1			○			1						
	固体物理II	2④			1			○			1						
固体物理III	3①			1			○			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(注)

- 1 学部等，研究科等若しくは高等専門学校学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には，授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等，研究科等若しくは高等専門学校学科（学位の種類及び分野の変更等に関する基準（平成十五年文部科学省告示第三十九号）別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。）についても作成すること。
- 2 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校学科の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。
- 3 開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。
- 4 「主要授業科目」の欄は，授業科目が主要授業科目に該当する場合，欄に「○」を記入すること。なお，高等専門学校学科を設置する場合は，「主要授業科目」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
- 5 「単位数」の欄は，各授業科目について，「必修」，「選択」，「自由」のうち，該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 6 「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
- 7 「授業形態」の欄は，各授業科目について，該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし，専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち，臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を，連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は，大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は，「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は，大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は，「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し，若しくは変更する場合は，次により記入すること。
 (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には，当該専門職大学の全課程に係る科目数，「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え，前期課程に係る科目数，「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 (2) 「学位又は称号」の欄には，当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え，当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には，当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え，前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校学科を設置する場合は，高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については，備考欄に「☆」を記入すること。

教 育 課 程 等 の 概 要															
(基礎工学部電子物理科学科物性物理科学コース)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育科目	学問への扉	1①②		2			○							214	
	小計(1科目)			2	0	0	—							214	—
基盤 教養 教育 科目	人文科学系	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学D	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							2		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モジュール	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—							95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								10	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員		
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								19			
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								3			
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1			
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13			
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	共生社会とアクセンビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3			
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3			
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1			
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2			
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4			
	小計(59科目)				0	117	0								128		—	
	高度 教養 教育 科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2		○									5	
		基礎工学のための化学 1	2③			1		○									4	
		基礎工学のための化学 2	2④			1		○									4	
		基礎工学のための知能システム学	2③			1		○									4	
		基礎工学のための生命科学	2④			1		○									4	
		基礎工学のためのサイバネティクス	2④			1		○									4	
		基礎工学のための情報学 1	2③			1		○									1	
		基礎工学のための情報学 2	2④			1		○									1	
		基礎工学のための教理	2③			1		○									7	
	小計(13科目)				0	18	0								31		—	
	情報科学基礎	1①				2		○									2	
	小計(1科目)					2	0										2	—
	ツール 教育 科目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2		○									2	
		スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○									2	
		小計(2科目)				0	4	0									9	—
	国際性 涵養 教育 系 科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1		○									31	
総合英語 (Performance Workshop)		1①②・③④、2①②			1		○								11			
総合英語 (Content-based English)		1①②・③④、2①②			1		○								6			
総合英語 (Project-based English)		1①②・③④、2①②			1		○								4			
総合英語 (Academic Skills)		1①②・③④、2①②			1		○								5			
小計(5科目)					5	0	0								57			
実践英語 (e-learning入門)		1③④			1		○								4			
実践英語 (e-learning応用)		2①②			1		○								4			
小計(2科目)					0	2	0								8	—		
第2 外 国 語		ドイツ語初級I	1①②			1		○								9		
	ドイツ語初級II	1③④			1		○								11			
	ドイツ語中級	2①②			1		○								7			
	フランス語初級I	1①②			1		○								3			
	フランス語初級II	1③④			1		○								3			
	フランス語中級	2①②			1		○								3			
	ロシア語初級I	1①②			1		○								2			
	ロシア語初級II	1③④			1		○								2			
	ロシア語中級	2①②			1		○								1			
	中国語初級I	1①②			1		○								5			
	中国語初級II	1③④			1		○								5			
	中国語中級	2①②			1		○								4			
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1		○								2			
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1		○								3			
小計(14科目)				0	14	0								60				
グ ロ ー バ ル 理 解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								9			
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								1			
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								1			
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								1			
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								2			
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								4			
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								2			
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								4			
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2		○								4			
小計(9科目)				0	18	0								28				
養 高 教 育 国 際 性 演 習	国際性涵養演習	4①②			1		○				10				2			
	科学技術英語	4③④					○								1			
	基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通			2		○								2			
	基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通			1		○								1			
	基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通			0.5		○								1			
小計(5科目)				1	5.5	0				10				5				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員	
専門教育系科目	統計学C— I	1①②			2		○			1							
	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○								2	※演習	
	基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○								2	※演習	
	線形代数学 I	1①②		2			○								2		
	線形代数学 II	1③④		2			○								2		
	物理学	力学詳論 I	1①②		2			○								2	
		力学詳論 II	1③④		2			○								2	
		熱学・統計力学要論	2①②		2			○								1	
		基礎物理学実験	2①		1					○						5	
	化学	化学基礎論 A	1①②		2			○								1	
		化学基礎論 B	1③④		2			○								3	
		基礎無機化学	1③④			2		○								1	
		基礎化学実験	2②		1					○						7	
	生物学	生物学序論	1①②			2		○								1	
		生物学詳論	1③④			2		○								2	
	小計 (15科目)			21	9	0			—	1					31		
専門教育系科目	電子物理学序説 A	1①②		1				○		18					34	※講義 オムニバス	
	電子物理学序説 B	1③④		1				○		18					38	※講義 オムニバス	
	数学 A	2①②		2			○								5		
	数学 B	2①②		2			○								5		
	数学 C	2③④		2			○								4		
	量子力学 A	2③④		2			○			1							
	量子力学 B	3①②		2			○								1		
	統計物理学 I	2③④		2			○								1		
	統計物理学 II	3①②		2			○								1		
	物理数学	2①②		2			○			1							
	基礎電磁気学 A	1③④		2			○			1					1		
	基礎電磁気学 B	2①②		2			○								1		
	固体電子論 A	3③④		2			○			1							
	解析力学	2①②		2			○			1							
	応用電磁気学	2③④		2			○			1					1		
	物質構造論 A	2①②		2			○			1							
	物質構造論 B	2③④		2			○			1							
	基礎物性演習 I	2①②		1					○						2	オムニバス	
	基礎物性演習 II	2③④		1					○						1		
	基礎物性演習 III	2③④		1					○						1		
	応用物性演習 I	3①②		1					○						1		
	応用物性演習 II	3①②		1					○						1		
	応用物性演習 III	3③④		1					○						1		
	物性実験 1	3①②		3						○	1				15	オムニバス	
	物性実験 2	3③④		3						○	1				15	オムニバス	
	防災特論	3①		1				○							7	オムニバス	
	特別研究 A	4①②		○	4					○	10				1		
	特別研究 B	4③④		○	4					○	10				1		
	小計 (28科目)		—	53	0	0			—	18					58		
選択科目 I	数学 D	2③④			2			○							3		
	固体電子論 B	4①②			2			○							1	メディア	
	原子物理・前期量子論	2①②			2			○		1							
	計算物理学	2③④			2			○		1							
	量子情報科学	3①②			2			○		1							
	半導体物理 A	3③④			2			○		1							
	半導体物理 B	4①②			2			○		1					1	メディア	
	機能材料工学	4①②			2			○		3					4	オムニバス	
	磁気物理学	3③④			2			○		1							
	光物理学基礎	3①②			2			○		1							
	低温物理学	3①②			2			○		1							
	セラミックス物性	4①②			2			○							1		
	超伝導物理	3③④			2			○		1							
	光物理学特論	3③④			2			○		1							
	基礎工学 P B L (物性物理学)	2③④			2			○		1					19	※実習 共同	
	量子力学 C	3③④			2			○		1							
	先端科学技術セミナー(物性物理学の最前線)	3③④			2			○		10					4	オムニバス	
	小計 (17科目)		—	0	34	0			—	10					29		
選択科目 II	計画数学	3①②			2			○							1		
	データ科学	4①②			2			○							1		
	統計数学 A	4①②			2			○							1		
	統計数学 B	4③④			2			○							1		
	応用数理 C	3①②			2			○							1		
	応用数理 D	3③④			2			○							2		
	数学解析	4①②			2			○							1		
	社会数理 B	4①②			2			○							1		
	エレクトロニクス	2①②			2			○							1		
	通信工学 I	3①			1			○		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員	
	通信工学 II	3②			1		○				1						
	光エレクトロニクス I	3③			1		○									1	
	光エレクトロニクス II	3④			1		○				1						
	量子エレクトロニクス・量子情報基礎	3③			1		○				1						
	物理化学Ⅲ-1	2③④			2		○									1	
	物理化学Ⅲ-2	3③④			2		○									1	
	物理化学Ⅲ-3	3③④			2		○									1	
	高分子工業化学	4①②			2		○									1	
	材料力学A	4①②			2		○									1	
	連続体力学	3③			1		○									1	
	流体機械学	3④			1		○									1	
	サイバネティクス	2③④			2		○									1	
	生体システム論	3①②			2		○									1	
	実世界データサイエンス	2③④			2		○									1	
	複雑系数理科学	3①②			2		○									1	
	生物情報論	3③④			2		○									1	
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	4①②			2		○									2	オムニバス
	技術経営学	4③④			2		○									4	オムニバス
	科学技術論A 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論A 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
	小計(32科目)	—			0	53	0	—			3					26	
合計(340科目)		—			84	548.5	0	—			18					855	
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野			工学関係									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目2 1単位、選択科目2 単位以上、計2 3 単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目5 3 単位、選択科目Ⅰから1 6 単位以上、選択科目Ⅱ又はⅢから1 2 単位以上、計8 1 単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分							4期			
							1 学期の授業期間							8週			
							1 時限の授業の標準時間							90分			

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

- 7 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要															
(基礎工学部システム科学科機械科学コース)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○							219	
	小計(1科目)			2	0	0	—							219	—
基盤教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0									101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0									74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								4	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0					7				88	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								8	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考				
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外を除く教員			
高度教養教育科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス		
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								3			
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1			○								1			
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2			○								13			
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	共生社会とアクセンビリティを考える	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2			○								3			
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2			○								3			
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2			○								1			
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2			○								2			
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2			○								4			
	小計(59科目)				0	117	0		-			2				126		-	
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	メディア メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○									5	
		基礎工学のための量子物理学 1	2③			1			○									2	
		基礎工学のための量子物理学 2	2④			1			○									2	
		基礎工学のための化学 1	2③			1			○									4	
		基礎工学のための化学 2	2④			1			○									4	
		基礎工学のための知能システム学	2③			1			○			1						4	
基礎工学のための生命科学		2④			1			○			4					4			
基礎工学のためのサイバネティクス		2④			1			○			4					4			
基礎工学のための情報学 1		2③			1			○								1			
基礎工学のための情報学 2		2④			1			○								1			
基礎工学のための教理		2③			1			○								7			
小計(15科目)				0	20	0		-			9				22	-			
情報科学基礎	1①			2			○				1				3				
小計(1科目)				2	0	0		-			1				3				
スマート・スポーツリテラシー	1①②			2				○							6				
スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2				○							2				
小計(2科目)				0	4	0		-							8	-			
国際性涵養教育科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1			○								29	29 10 6 4 4 5 54 4 4 8 9 11 7 3 3 3 2 2 1 5 5 4 2 3 9 1 1 1 2 4 2 4 3 28 2 1 1 1 2 4 2 4 3 28 2 1 1 1 2 4 2 4 3 28		
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10			
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								6			
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4			
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								5			
	小計(5科目)				5	0	0		-							54			
	実践英語 (e-learning入門)	1③④			1			○								4			
	実践英語 (e-learning応用)	2①②			1			○								4			
	小計(2科目)				0	2	0		-							8		-	
	ドイツ語初級I	1①②			1			○								9			
	ドイツ語初級II	1③④			1			○								11			
	ドイツ語中級	2①②			1			○								7			
	フランス語初級I	1①②			1			○								3			
	フランス語初級II	1③④			1			○								3			
	フランス語中級	2①②			1			○								3			
ロシア語初級I	1①②			1			○								2				
ロシア語初級II	1③④			1			○								2				
ロシア語中級	2①②			1			○								1				
中国語初級I	1①②			1			○								5				
中国語初級II	1③④			1			○								5				
中国語中級	2①②			1			○								4				
総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2				
専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3				
小計(14科目)				0	14	0		-							60				
地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								9				
地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								1				
地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								1				
地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								1				
国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								2				
国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								4				
国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								2				
国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								4				
多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2			○								4				
小計(9科目)				0	18	0		-							28				
機械科学セミナー	3②			1			○			1					2	メディア			
科学技術英語	4③④			2			○								1	※演習・実習			
基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通			2			○								1	※演習・実習			
基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通			1			○								1	※演習・実習			
基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通			0.5			○								1	※演習・実習			
小計(5科目)				-	1	5.5	0			1					4				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外 の教員			
専門教育系科目	統計学	統計学C-I		1①②	2			○								2		
		統計学C-II		1③④		2		○								1		
	基礎解析学	基礎解析学・同演義 I		1①②	3			○								3	※演習	
		基礎解析学・同演義 II		1③④	3			○								3	※演習	
		線形代数学・同演義 I		1①②	3			○								4	※演習	
		線形代数学・同演義 II		1③④	3			○								4	※演習	
	物理学	力学詳論 I		1①②	2			○								2		
		電磁気学詳論 I		1③④		2		○								2		
		電磁気学詳論 II		2①②		2		○								1		
		熱学・統計力学要論		2①②		2		○								2		
		基礎物理学実験		1③	1					○		1				6		
	化学	化学基礎論C		1①②		2		○								2		
		基礎化学実験		1④		1				○						10		
	地学	宇宙地球科学 I		1③		1		○								1		
		宇宙地球科学 II		1④		1		○								1		
		基礎地学実験		2①		1				○						5		
	生物学	生物学序論		1①②		2		○								1		
		基礎生物学実験		2②		1				○						1		
	図学	図学講義A		2①②		2		○							1			
	小計 (19科目)			17	19	0		-		1					47			
専門教育科目	必修科目	システム科学序説		1①②	2			○			13						オムニバス	
		数学A		2①②	2			○								5		
		数学B		2①②	2			○								5		
		数学C		2③④	2			○								4		
		力学		1③④	2			○				1						
		材料力学A		2①②	2			○				1						
		機械力学A		2①②	2			○				1						
		熱工学A		2③④	2			○				1						
		流体工学A		2③④	2			○				1						
		設計工学		2③④	2			○				1						
		情報科学		2①②	2			○								2		
		情報処理演習		1③④	1					○		1				3	メディア	
		機械構造計画演習		3①②	2					○		1				5		
		機械科学総合演習		3③④	4					○		2				2	※実技	
		機械科学実験		3①②	2					○		2				2		
		防災特論		3①	1			○				1				6	オムニバス	
		特別研究		4通	8	○				○		11					※演習	
			小計 (17科目)		-	40	0	0		-		22					28	
		選択必修	応用数理C		3①②		2			○							1	
応用数理D			3③④		2			○							2			
解析力学			3①②		2			○			1							
数値解析			2③④		2			○							1			
制御理論A			2③④		2			○			1							
計測工学			3③④		2			○			1							
熱工学B			3①②		2			○			1							
流体工学B			3①②		2			○			1							
連続体力学			3③		1			○							1			
流体機械学			3④		1			○							1			
熱機械学			3③		1			○			1				1			
統計力学			3④		1			○							1			
機械力学B			2③④		2			○			1				1			
材料力学B			2③④		2			○			1							
弾塑性力学			3①②		2			○			1							
機械材料学			3①②		2			○							1			
情報科学演習			2①②		1				○						1			
数値解析演習			2③④		1				○		1				2			
数理学演習			2①②		1				○		2				2			
材料力学演習			2①②		1				○		1							
機械力学演習			2①②		1				○		1				1			
熱工学演習			2③④		1				○		1				1			
流体工学演習			2③④		1				○		1							
	小計 (23科目)		-	0	35	0		-		9					13			
選択科目	計画数学		3①②		2			○							1			
	データ科学		4①②		2			○							1			
	統計数学A		4①②		2			○							1			
	統計数学B		4③④		2			○							1			
	エレクトロニクス		3①②		2			○							1			
	応用数理A		3①②		2			○							1			
	応用数理B		3③④		2			○							1			
	制御理論B		3①②		2			○			1							
	ロボット工学		3③④		2			○			1							
	計算力学		3③④		2			○							1			
材料強度学		3③④		2			○			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員		
	宇宙工学	3③④			2		○			1							
	生体工学A	3③			1		○			1							
	生体工学B	3④			1		○			1							
	生産工学	4①			1		○			1							
	機械加工学	4①			1		○			1						3	
	機械科学特論A	4①			1		○									1	
	機械科学特論B	4②			1		○									1	
	基礎工学PBL(機械科学)	2①②			2		○			4						7	※実習
	サイバネティクス	3③④			2		○			1							
	技術経営学	4③④			2		○									4	オムニバス
	科学技術論A1	4①			1		○			1							隔年 オムニバス
	科学技術論A2	4②			1		○			1							隔年 オムニバス
	科学技術論B1	4①			1		○			1							隔年 オムニバス
	科学技術論B2	4②			1		○			1							隔年 オムニバス
	小計(25科目)				0	40	0			10							22
合計(334科目)					67	548.5	0			24							798
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野				工学関係								
卒業・修了要件及び履修方法								授業期間等									
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目17単位、選択科目3単位以上、計20単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目40単位、選択必修科目及び選択科目は合わせて38単位以上、計78単位以上を修得すること。ただし、選択必修科目は20単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学部長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>								1 学年の学期区分				4期					
								1 学期の授業期間				8週					
								1 時限の授業の標準時間				90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行おうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
(1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

(2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

(3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要															
(基礎工学部システム科学科知能システム学コース)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○							219	
	小計(1科目)			2	0	0	—							219	—
基盤教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	美学	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2		○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	日本の文学D	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2		○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2		○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②			2		○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○							1	
考古学基礎	1①②・③④、2①②			2		○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②			2		○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2		○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②			2		○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○							2		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○							1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○							1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○							1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○							1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○							1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○							1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②			2		○							1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②			2		○							1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②			2		○							1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②			2		○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員	
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(89科目)			0	178	0		—								101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○							1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0		—								74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									4	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—			7					88	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									8	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員
国際性涵養教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								19	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								3	オムニバス
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1	
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	福島の環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	実践的プレゼンテーション入門：営業に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4	
小計(59科目)				0	117	0				2					126	—
高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
	データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
	現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
	GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
	研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								5	
	基礎工学のための量子物理学 1	2③			1		○								2	
	基礎工学のための量子物理学 2	2④			1		○								2	
	基礎工学のための化学 1	2③			1		○								4	
	基礎工学のための化学 2	2④			1		○								4	
	基礎工学のための力学	2④			1		○								4	
	基礎工学のための生命科学	2④			1		○			1					4	
	基礎工学のためのサイバネティクス	2④			1		○			4					4	
	基礎工学のための情報学 1	2③			1		○								1	
	基礎工学のための情報学 2	2④			1		○								1	
	基礎工学のための教理	2③			1		○								7	
小計(15科目)				0	20	0				9					21	
科教情報目	情報科学基礎	1①			2		○			1					3	
目	小計(1科目)				2					1					3	
目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2										6	
目	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○								2	
目	小計(2科目)				0	4									8	
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1		○								29	—
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1		○								10	
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								6	
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								4	
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1		○								5	
	小計(5科目)				5	0	0								54	
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1		○							4	
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1		○							4	
	小計(2科目)				0	2	0								8	
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1		○							9	
	ドイツ語初級II	1③④			1		○							11		
	ドイツ語中級	2①②			1		○							7		
	フランス語初級I	1①②			1		○							3		
	フランス語初級II	1③④			1		○							3		
	フランス語中級	2①②			1		○							3		
	ロシア語初級I	1①②			1		○							2		
	ロシア語初級II	1③④			1		○							2		
	ロシア語中級	2①②			1		○							1		
	中国語初級I	1①②			1		○							5		
	中国語初級II	1③④			1		○							5		
	中国語中級	2①②			1		○							4		
	総合日本語	1①②・③④、2①②			1		○							2		
	専門日本語	1①②・③④、2①②			1		○							3		
小計(14科目)				0	14	0								60		
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								9	
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								1	
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								1	
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								1	
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								2	
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								4	
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								2	
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								4	
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2		○								4	
小計(9科目)				0	18	0									28	
養高教度育国	知能システム学ゼミナール	2③④			1			○							1	メディア ※演習・実習 ※演習・実習 ※演習・実習
科	科学技術英語	4③④			2		○							1		
目	基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通			2		○							1		
性	基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通			1		○							1		
性	基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通			0.5		○							1		
性	小計(5科目)				1	5.5	0							5		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員	
専門教育系科目	統計学 基礎教育科目	統計学C-I	1①②		2			○								2	
		統計学C-II	1③④			2		○								1	
	物理学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○								3	※演習
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○								3	※演習
		線形代数学・同演義 I	1①②		3			○								4	※演習
		線形代数学・同演義 II	1③④		3			○								4	※演習
		力学詳論 I	1①②		2			○								2	
		電磁気学詳論 I	1③④			2		○								2	
	化学	電磁気学詳論 II	2①②			2		○								1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○								2	
	生物学	基礎物理学実験	1③		1					○	1					2	
		基礎化学実験	1④			1				○						10	
	地学	宇宙地球科学 I	1③			1			○							1	
		宇宙地球科学 II	1④			1			○							1	
生物学	基礎地学実験	2①			1				○						5		
	生物学序論	1①②			2			○							1		
図学	基礎生物学実験	2②			1				○						1		
	図学講義A	2①②			2			○							1		
専門教育科目	必修科目	小計 (19科目)			17	19	0		-		1					47	
	選択必修	システム科学序説	1①②		2			○			13						オムニバス
		数学A	2①②		2			○								5	
		数学B	2①②		2			○								5	
		数学C	2③④		2			○								4	
		力学	1③④		2			○			1						
		情報処理演習	1③④		1				○		1					3	メディア
		コンピュータ基礎	2①②		2				○							2	オムニバス
		コンピュータ基礎演習	2①②		1				○							1	
		コンピュータ工学演習	2③④		1				○							2	オムニバス
		知能システム学実験A	3①②		3					○						6	オムニバス
		知能システム学実験B	3③④		3					○						6	オムニバス
		防災特論	3①		1					○	1					6	オムニバス
		特別研究I	4①②	○	4					○	6					1	
特別研究II	4③④	○	4					○	6					1			
小計 (14科目)	-	-	30	0	0			-		19					31		
選択必修	システム制御基礎	2③④		2			○			1					1		
	システム数学基礎	2③④		2			○			1					1	オムニバス	
	システム制御	3①②		2			○			1					1	メディア	
	制御システム設計論	3③④		2			○								1	オムニバス	
	システム最適化	3①②		2			○			1							
	計画数理工学	3③④		2			○			1					1	オムニバス	
	信号処理	3①②		2			○			1							
	離散最適化	3①②		2			○								1		
	インテリジェント制御	3③④		2			○								1	オムニバス	
	音響メディア	3③④		2			○								1		
	コンピュータ数学	2①②		2			○			1							
	電気回路	2③④		2			○								1		
	電子回路	3①		1			○								1		
	センサ工学	3②		1			○								1		
コンピュータ工学	2③④		2			○								1			
情報理論	3①		1			○			1								
情報ネットワーク	3②		1			○			1					1	オムニバス		
人工知能基礎論	2③④		2			○			1					2	オムニバス		
ロボット工学	3①②		2			○			1								
画像処理論	3③④		2			○			1								
ヒューマンインタフェース工学	2③④		2			○			1								
機械学習	3③④		2			○			1								
基礎工学PBL (知能システム学)	2①②		2			○								1	※実習 オムニバス		
知能システム学特論	3③④		2			○			1					3			
知的力学システム	2①②		2			○			1					1	オムニバス		
小計 (25科目)	-	-	0	46	0			-		8					12		
選択科目	数学D	2③④			2			○							3		
	計画数学	3①②			2			○							1		
	データ科学	4①②			2			○							1		
	統計数学A	3①②			2			○							1		
	統計数学B	3③④			2			○							1		
	応用数理A	3①②			2			○							1		
	応用数理B	3③④			2			○							1		
	応用数理C	3①②			2			○							1		
	応用数理D	3③④			2			○							2		
	数学解析	4①②			2			○							1		
	化学工学概論	3③④			2			○							1		
技術経営学	4③④			2			○							4	オムニバス		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹（助手を除く）		
	科学技術論 A 1	4①			1		○			1						隔年 オムニバス		
	科学技術論 A 2	4②			1		○			1						隔年 オムニバス		
	科学技術論 B 1	4①			1		○			1						隔年 オムニバス		
	科学技術論 B 2	4②			1		○			1						隔年 オムニバス		
	小計 (16科目)	—	—	0	28	0	—	—	—	1						17		
合計 (324 科目)		—	—	57	547.5	0	—	—	—	21						798		
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係											
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等											
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツセラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目17単位、選択科目3単位以上、計20単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目30単位、選択必修科目及び選択科目は合わせて48単位以上、計78単位以上を修得すること。ただし、選択必修科目は36単位以上を修得すること。</p> <p>5 「知能システム学実験A」を履修する前に「基礎物理学実験」及び「情報処理演習」の2科目の単位を修得していること。</p> <p>6 「知能システム学実験B」を履修する前に「知能システム学実験A」、「コンピュータ基礎」及び「コンピュータ基礎演習」の3科目の単位を修得していること。</p> <p>7 「特別研究Ⅱ」を履修する前に「特別研究Ⅰ」の単位を修得していること。</p> <p>8 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分							4期				
							1 学期の授業期間							8週				
							1 時限の授業の標準時間							90分				

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校等の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要															
(基礎工学部システム科学科生物工学コース)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○							219	
	小計(1科目)			2	0	0	—							219	—
基盤教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								4	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○				7				1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—			7				88	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								8	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○				2				1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員		
基礎教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								19		
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1			○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2			○								13		
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	共生社会とアクセンビリティを考える	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	SDGs+Beyondに向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2			○								4		
	小計(59科目)				0	117	0				2					126	—	
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								5	
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1			○								2		
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1			○								2		
基礎工学のための化学 1		2③			1			○								4		
基礎工学のための化学 2		2④			1			○								4		
基礎工学のための力学		2④			1			○								4		
基礎工学のための知能システム学		2③			1			○			1					1		
基礎工学のための情報学 1		2③			1			○								1		
基礎工学のための情報学 2		2④			1			○								1		
基礎工学のための教理		2③			1			○								7		
小計(14科目)				0	19	0				2					22			
科教情報	情報科学基礎	1①			2			○								3		
目育報	小計(1科目)				2	0	0			1						3		
目育報	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2			○								6		
目育報	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2			○								2		
目育報	小計(2科目)				0	4	0									8		
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②														29	—	
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10		
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								6		
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4		
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								5		
	小計(5科目)				5	0	0									54		
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1			○							4		
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1			○							4		
	小計(2科目)				0	2	0									8		
	第2外国語	ドイツ語初級I	1①②			1			○									9
第2外国語	ドイツ語初級II	1③④			1			○								11		
第2外国語	ドイツ語中級	2①②			1			○								7		
第2外国語	フランス語初級I	1①②			1			○								3		
第2外国語	フランス語初級II	1③④			1			○								3		
第2外国語	フランス語中級	2①②			1			○								3		
第2外国語	ロシア語初級I	1①②			1			○								2		
第2外国語	ロシア語初級II	1③④			1			○								2		
第2外国語	ロシア語中級	2①②			1			○								1		
第2外国語	中国語初級I	1①②			1			○								5		
第2外国語	中国語初級II	1③④			1			○								5		
第2外国語	中国語中級	2①②			1			○								4		
第2外国語	総合日本語	1①②・③④、2①②			1			○								2		
第2外国語	専門日本語	1①②・③④、2①②			1			○								3		
小計(14科目)				0	14	0									60			
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								9		
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								1		
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								1		
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								1		
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								2		
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								4		
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								2		
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								4		
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2			○								4		
小計(9科目)				0	18	0									28			
養高教度育国際性	科学技術コミュニケーション	4①②						○								2	オムニバス メディア ※演習・実習 ※演習・実習 ※演習・実習	
	科学技術英語	4③④						○								1		
	基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通			2			○								2		
	基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通			1			○								1		
	基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通			0.5			○								1		
小計(5科目)				2	5.5	0				2					4			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員
専門教育系科目	統計学	統計学C-I		2			○								2	
		統計学C-II	1③④		2		○								1	
	数学	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○							3	※演習
		基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○							3	※演習
		線形代数学・同演義 I	1①②		3			○							4	※演習
		線形代数学・同演義 II	1③④		3			○							4	※演習
	物理学	力学詳論 I	1①②		2			○							2	
		電磁気学詳論 I	1③④			2		○							2	
		電磁気学詳論 II	2①②			2		○							1	
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○							2	
		基礎物理学実験	1③		1					○	1				6	
	化学	化学基礎論C	1①②			2		○							2	
		基礎化学実験	1④			1				○					10	
	地学	宇宙地球科学 I	1③			1		○							1	
		宇宙地球科学 II	1④			1		○							1	
		基礎地学実験	2①			1				○					5	
	生物学	生物学序論	1①②			2		○							1	
		基礎生物学実験	2②			1				○					1	
	図学	図学講義A	2①②			2		○							1	
	小計 (19科目)			17	19	0				1				47		
専門教育科目	必修科目	システム科学序説	1①②		2		○			13						オムニバス
		力学	1③④		2		○			1						
		情報処理演習	1③④		1			○		1					3	メディア
		生物工学実験B	3通		6				○						10	オムニバス
		生物工学実験C	4①②		4				○	2						オムニバス
		防災特論	3①		1		○			1					6	オムニバス
		特別研究	4通	○	8				○	3						※演習
		小計 (7科目)			24	0	0			16					17	
選択科目	数学A	2①②			2		○								5	
	数学B	2①②			2		○								5	
	数学C	2③④			2		○								4	
	数学D	2③④			2		○								3	
	計画数学	4①②			2		○								1	
	データ科学	4①②			2		○								1	
	統計数学A	3①②			2		○								1	
	統計数学B	3③④			2		○								1	
	応用数理C	3①②			2		○								1	
	応用数理D	3③④			2		○								2	
	解析力学	2①②			2		○								1	
	量子力学A	2③④			2		○								1	
	量子力学B	3①②			2		○								1	
	統計物理学 I	3③④			2		○								1	
	統計物理学 II	4①②			2		○								1	
	物理化学III-1	2③④			2		○								1	
	物理化学III-2	3③④			2		○								1	
	生物化学工学	3③④			2		○								2	オムニバス
	コンピュータ工学基礎演習	2①②			1				○						1	
	サイバネティクス	2③④			2		○									
	生体システム論	3①②			2		○			1					1	
	生体計測学	3①②			2		○			1						
	信号解析論	3①②			2		○			1						
	生物情報論	3③④			2		○			1						
	ブレインサイエンス入門	2③④			2		○			1						
	ニューロフィジオロジー	3①②			2		○								1	
	ニューロサイエンス	3③④			2		○			1						
	分子細胞生物学	2①②			2		○								1	
	ライフサイエンス	2③④			2		○			1						
	生体情報論	2①②			2		○								1	
	生物基礎物理学	2①②			2		○			1					1	
	実世界データサイエンス	2③④			2		○			1						
	複雑系数理学	3①②			2		○			1						
	ブレインゲノム工学	3③④			2		○								1	
	細胞工学	2③④			2		○								1	
	バイオサイバネティクス特論	4通			1		○			1						
	生体データ科学特論	4通			1		○			1						
	多階層生物学特論	4通			1		○			1						
	ニューロサイエンス特論	4通			1		○			1						
	ブレインゲノム工学特論	4通			1		○			1						
生物基礎物理学特論	4通			1		○			1							
知覚認知特論	4通			1		○			1							
医用画像特論	4通			1		○			1							
ライフサイエンス演習	3①			1				○	1							
生物基礎物理学演習	3③			1				○	1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員		
	ブレインゲノム工学演習	3④			1			○								1	
	システム制御工学演習	3①			1			○								1	
	複雑系数理科学演習	3②			1			○		1							
	知覚認知解析演習	3③④			1			○								1	
	ニューロサイエンス演習	3③④			1			○		1							
	生物学特別演習	3通			2			○		2							※実習
	基礎工学PBL(生物学)	2③④			2					2							※実習
	技術経営学	4③④			2			○								4	オムニバス
	科学技術論A1	4①			1			○		1							隔年 オムニバス
	科学技術論A2	4②			1			○		1							隔年 オムニバス
	科学技術論B1	4①			1			○		1							隔年 オムニバス
	科学技術論B2	4②			1			○		1							隔年 オムニバス
	小計(57科目)	—	—	0	94	0		—		9							35
合計(332科目)		—	—	52	566.5	0		—		19							798
学位又は称号		学士(工学)			学位又は学科の分野				工学関係								
卒業・修了要件及び履修方法										授業期間等							
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、15単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目17単位、選択科目3単位以上、計20単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目24単位、選択科目は「数学A」、「数学C」、「統計数学A」及び「統計数学B」のうちから4単位以上及び「ライフサイエンス演習」、「生物基礎物理学演習」、「ブレインゲノム工学演習」、「システム制御工学演習」、「複雑系数理科学演習」、「知覚認知解析演習」及び「ニューロサイエンス演習」のうちから4単位以上を含めて58単位以上、計82単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>										1 学年の学期区分				4期			
										1 学期の授業期間				8週			
										1 時限の授業の標準時間				90分			

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおうとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	

(3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。

- 11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要																
(基礎工学部情報科学科計算機科学コース)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○								238	
	小計(1科目)			2	0	0	—								238	—
教養教育系科目	人文科学系	1①②・③④、2①②			2		○									1
	世界の思想	1①②・③④、2①②			2		○									1
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○									1
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○									1
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1
	美学	1①②・③④、2①②			2		○									1
	文芸学	1①②・③④、2①②			2		○									1
	音楽学	1①②・③④、2①②			2		○									1
	演劇学	1①②・③④、2①②			2		○									1
	東洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○									1
	西洋美術史	1①②・③④、2①②			2		○									1
	芸術の実践	1①②・③④、2①②			2		○									1
	芸術の場所	1①②・③④、2①②			2		○									1
	芸術の世界	1①②・③④、2①②			2		○									1
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本文学の名著を読む	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本の文学A	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本の文学B	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本の文学C	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本の文学D	1①②・③④、2①②			2		○									1
	比較文学入門	1①②・③④、2①②			2		○									1
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②			2		○									1
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②			2		○									1
	中国古典入門	1①②・③④、2①②			2		○									1
	中国の文学	1①②・③④、2①②			2		○									1
	英米文学入門	1①②・③④、2①②			2		○									1
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②			2		○									1
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②			2		○									1
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②			2		○									1
	西洋の文学	1①②・③④、2①②			2		○									1
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②			2		○									3
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1
	国語学入門	1①②・③④、2①②			2		○									1
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②			2		○									1
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②			2		○									1
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②			2		○									1
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									6
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2
	日本史の話題	1①②・③④、2①②			2		○									2
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○									1
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○									1
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②			2		○									3
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②			2		○									1
	考古学基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1
	日本学基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1
	マイノリティを読む	1①②・③④、2①②			2		○									1
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
日本学の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									1	
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②			2		○									3	
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○									1	
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○									2	
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②			2		○									1	
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②			2		○									1	
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②			2		○									1	
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②			2		○									1	
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②			2		○									1	
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②			2		○									1	

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 等 の 配 置 (<small>助手を除く</small>)	
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(89科目)			0	178	0	—									101	—
社 会 科 学 系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○							1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	小計(28科目)			0	56	0	—									74	—
自 然 科 学 系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0	—									95	—
総 合 型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○									5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○									6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○									7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○									3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○									2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○									9	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○									1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○									16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)以外の教員
国際性涵養教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2		○								1	オムニバス
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2		○								19	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								3	オムニバス
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1		○								1	
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	福島の環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2		○								13	オムニバス
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	実践的プレゼンテーション入門：営業に学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	小計(59科目)				0	117	0		-						127	—
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								1	
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③④、4②②・③④			2		○								5	
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1		○								2	メディア
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1		○								2	
基礎工学のための化学 1		2③			1		○								4	オムニバス
基礎工学のための化学 2		2④			1		○								4	
基礎工学のための力学		2④			1		○								1	
基礎工学のための知能システム学		2③			1		○								1	オムニバス
基礎工学のための生命科学		2④			1		○								4	
基礎工学のためのサイバネティクス		2④			1		○								4	オムニバス
小計(13科目)				0	18	0		-						23		
情報科学基礎	1①				2		○								2	
小計(1科目)				2	0	0		-							2	
IT教育科目	スマート・スポーツリテラシー	1①②			2		○								6	
	スマート・ヘルスリテラシー	1①②			2		○								2	
	小計(2科目)			0	4	0		-							8	
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1		○								24	
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1		○								10	
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								5	
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1		○								4	
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1		○								6	
	小計(5科目)				5	0	0		-						49	
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1		○							4	
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1		○							4	
	小計(2科目)				0	2	0		-						8	
	小計(14科目)				0	14	0		-						60	
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								9	
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								1	
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								1	
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								1	
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2		○								2	
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2		○								4	
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2		○								2	
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2		○								4	
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2		○								4	
	小計(9科目)				0	18	0		-						28	
	養育国際性	情報科学ゼミナールB	3③④			1		○			3					15
		科学技術英語	4③④			2		○								2
基礎工学海外研修I		2③④・3通・4通			2		○								1	
基礎工学海外研修II		2③④・3通・4通			1		○								1	
基礎工学海外研修III		2③④・3通・4通			0.5		○								1	
小計(5科目)				1	5.5	0		-		3				19		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員		
専門教育系科目	統計学	統計学C-I		1①②				○			1							
		統計学C-II		1③④				○			1							
	基礎解析学・同演義 I	基礎解析学・同演義 I		1①②				○			1					1	※演習	
		基礎解析学・同演義 II		1③④				○			1					1	※演習	
		線形代数学 I		1①②				○								1		
		線形代数学 II		1③④				○								1		
	物理学	力学詳論 I		1①②				○								1		
		力学詳論 II		1③④				○								1		
		電磁気学詳論 I		1③④				○								1		
		電磁気学詳論 II		2①②				○								1		
		熱学・統計力学要論		2①②				○								2		
		基礎物理学実験		2①						○						5		
	化学	化学基礎論 A		1①②				○								1		
		化学基礎論 B		1③④				○								3		
	地学	宇宙地球科学 I		1①				○								2		
		宇宙地球科学 II		1②				○								2		
	生物学	生物学序論		1①②				○								1		
		生物学詳論		1③④				○								2		
	小計 (18科目)			12	23	0		—			3						23	
専門教育系科目	必修科目	情報科学序説		1①②				○			3					3	オムニバス	
		情報科学基礎		1③④				○			2					2	※演習	
		プログラミング A		1①②				○			2					2	※演習	
		プログラミング B		1③④				○			2					2	※演習	
		プログラミング C		2①②				○								3	※演習	
		プログラミング D		2③④				○			1					1	※演習	
		情報数学基礎		2①②				○			2							オムニバス
		電子回路		2①②				○			1							
		情報解析 A		2③④				○			1							
		データ構造とアルゴリズム		2③④				○			1						1	オムニバス
		情報技術者と社会		3③④				○			5						13	オムニバス
		基礎工学 P B L (情報工学 A)		2①②				○									14	
		基礎工学 P B L (情報工学 B)		2③④				○									14	※演習
		情報科学演習 C		3①②					○								2	
		情報科学演習 D		3③④					○								2	
		情報科学実験 A		2通							○						2	
		情報科学実験 B		3①②							○						2	
		情報科学実験 C		3③④							○						2	
		情報科学ゼミナール A		3①②						○		2					15	
		論理設計		2③④					○			1						
		計算機言語		2③④					○			1						
		計算機アーキテクチャ		2③④					○			1					1	オムニバス
		オペレーティングシステム		3①					○			2						オムニバス
		データベース		3③④					○			1						
		情報ネットワーク		3①					○			1					1	オムニバス
		言語処理工学 A		3③					○			1						
		防災特論		3①					○								7	オムニバス
		特別研究		4通	○	8					○	1					1	※演習
	小計 (28科目)		—	62	0	0		—			15						41	
選択科目 A 群	デジタル回路		2③					○			1							
	情報解析 B		3①②					○		1								
	情報論理学		3①②					○							2	オムニバス		
	プログラム設計		3②					○							1			
	情報論 A		3①②					○							4	オムニバス		
	情報論 B		3③					○		2						オムニバス		
	計算理論		3①②					○		1					1	オムニバス		
	ソフトウェア構成論		3③④					○		1								
小計 (9科目)		—	—	0	18	0	—			5						9		
選択科目 B 群	数学 A		2①②					○			2					3		
	数学 B		2①②					○			2					3		
	数学 C		2③④					○			3					1		
	数学 D		2③④					○			1					2		
	計画数学		3①②					○			1							
	統計数学 A		3①②					○			1							
	統計数学 B		3③④					○			1							
	応用数理 A		3①②					○			1							
	応用数理 B		3③④					○			1							
	応用数理 C		3①②					○			1							
	応用数理 D		3③④					○								2		
	小計 (11科目)		—	—	0	22	0	—			7						9	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員	
選択科目C群	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	4①②			2		○									2	オムニバス
	知識工学	4①②			2		○									3	オムニバス
	計算機援用工学B	4①②			2		○									3	オムニバス
	情報科学特論A	4①②			2		○			1						8	オムニバス
	数値計算	3①			2		○			1							
	データ科学	4①②			2		○									1	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2		○									1	メディア
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2		○									1	メディア
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2		○									1	メディア
	ネットワークシステム運用論	4①②			2		○									1	メディア
	社会シミュレーション	4①②			2		○									1	メディア
	無線センサデバイス工学	3③④			2		○									1	メディア
	人工知能と脳	4①②			2		○									1	メディア
	実践インターンシップ	3通			1				○		1						
	実践情報学特論	3通			1						1					1	メディア
	技術経営学	4③④			2		○									4	オムニバス
	科学技術論A 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論A 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 1	4①			1		○									1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 2	4②			1		○									1	隔年 オムニバス
小計 (20科目)				0	34	0				5						35	
合計 (334科目)				84	549.5	0				20						789	
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係										
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等										
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合系科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目62単位、選択科目についてはA群から8単位以上、B群から8単位以上、C群から6単位以上、計84単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分					4期					
							1 学期の授業期間					8週					
							1 時限の授業の標準時間					90分					

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとす場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとす場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとす場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄は「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	

」の欄に「連」の文字を記入すること。

- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校を学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要															
(基礎工学部情報科学科ソフトウェア科学コース)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○							238	
	小計(1科目)			2	0	0	—							238	—
基盤教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(28科目)			0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	小計(20科目)			0	40	0		—							95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス
	病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員	
国際性涵養教育系科目	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								19	
	知性への誘い	1①②・③④、2①②				2			○								3
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②				1			○							1	
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②				2			○							13	
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②				2			○							2	
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②				2			○							2	
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②				2			○							3	
	情報と社会	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②				2			○							2	
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②				2			○							3	
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②				2			○							2	
	実践的プレゼンテーション入門：営業学に学ぶ	1①②・③④、2①②				2			○							1	
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②				2			○							4	
	小計(59科目)			0	117	0			-							127	-
	高度教養教育科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1
現代キャリアデザイン論II		2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
GIS(地理情報システム)入門		2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識		2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								5	
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1			○								2	
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1			○								2	
基礎工学のための化学 1		2③			1			○								4	
基礎工学のための化学 2		2④			1			○								4	
基礎工学のための力学		2④			1			○								1	
基礎工学のための知能システム学		2③			1			○								1	
基礎工学のための生命科学		2④			1			○								4	
基礎工学のためのAI/ITリテラシー		2④			1			○								4	
小計(13科目)			0	18	0			-							23	-	
情報科学基礎	1①				2			○								2	
小計(1科目)					2			0								2	
スマート・スポーツリテラシー	1①②				2			○								6	
スマート・ヘルスリテラシー	1①②				2			○								2	
小計(2科目)					0	4	0									8	
国際性涵養教育系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1			○								24	
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10	
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								5	
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4	
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								6	
	小計(5科目)					5	0	0								49	
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1			○							4	
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1			○							4	
	小計(2科目)					0	2	0								8	
	ドイツ語初級I	1①②				1			○							9	
ドイツ語初級II	1③④				1			○							11		
ドイツ語中級	2①②				1			○							7		
フランス語初級I	1①②				1			○							3		
フランス語初級II	1③④				1			○							3		
フランス語中級	2①②				1			○							3		
ロシア語初級I	1①②				1			○							2		
ロシア語初級II	1③④				1			○							2		
ロシア語中級	2①②				1			○							1		
中国語初級I	1①②				1			○							5		
中国語初級II	1③④				1			○							5		
中国語中級	2①②				1			○							5		
総合日本語	1①②・③④、2①②				1			○							4		
専門日本語	1①②・③④、2①②				1			○							2		
小計(14科目)					0	14	0								60		
グローバル理解	地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								9	
	地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								1	
	地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								1	
	地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								1	
	国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④			2			○								2	
	国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④			2			○								4	
	国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④			2			○								2	
	国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④			2			○								4	
	多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④			2			○								4	
	小計(9科目)					0	18	0								28	
養高教度育国際性	情報科学ゼミナールB	3③④			1			○				3				15	
	科学技術英語	4③④			2			○								2	
	基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通			2			○								1	
	基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通			1			○								1	
	基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通			0.5			○								1	
小計(5科目)					1	5.5	0				3				19		

科目区分	授業科目の名称	配当年度	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外 の教員	
専門教育系科目	統計学基礎教育科目	統計学C-I		1①②	2			○			1						
		統計学C-II		1③④		2		○			1						
	物理学	基礎解析学・同演義 I		1①②	3			○			1					1	※演習
		基礎解析学・同演義 II		1③④	3			○			1					1	※演習
		線形代数学 I		1①②	2			○								1	
		線形代数学 II		1③④	2			○								1	
		力学詳論 I		1①②		2		○								1	
		力学詳論 II		1③④		2		○								1	
	化学	電磁気学詳論 I		1③④		2		○								1	
		電磁気学詳論 II		2①②		2		○								1	
		熱学・統計力学要論		2①②		2		○								2	
		基礎物理学実験		2①		1				○						5	
	生物学	化学基礎論 A		1①②		2		○								1	
		化学基礎論 B		1③④		2		○								3	
	地球科学	宇宙地球科学 I		1①		1		○								2	
		宇宙地球科学 II		1②		1		○								2	
	生物学	生物学序論		1①②		2		○								1	
		生物学詳論		1③④		2		○								2	
	小計 (18科目)			12	23	0		—		3					23		
専門教育系科目	必修科目	情報科学序説		1①②	2			○			3					3	オムニバス
		情報科学基礎		1③④	2			○			2					2	※演習
		プログラミング A		1①②	3			○			2					2	※演習
		プログラミング B		1③④	3			○			2					2	※演習
		プログラミング C		2①②	3			○								3	※演習
		プログラミング D		2③④	3			○			1					1	※演習
		情報数学基礎		2①②	2			○			2						オムニバス
		電子回路		2①②	2			○			1						
		情報解析 A		2③④	2			○			1						
		データ構造とアルゴリズム		2③④	2			○			1					1	オムニバス
		情報技術者と社会		3③④	2			○			5					13	オムニバス
		基礎工学 P B L (情報工学 A)		2①②	2			○								14	
		基礎工学 P B L (情報工学 B)		2③④	2			○								14	※演習
		情報科学演習 C		3①②	2				○							2	
		情報科学演習 D		3③④	2				○							2	
		情報科学実験 A		2通	2						○					2	
		情報科学実験 B		3①②	1						○					2	
		情報科学実験 C		3③④	1						○					2	
		情報科学ゼミナール A		3①②	1				○			2				15	
		論理設計		2③④	2				○			1					
		計算機言語		2③④	2				○			1					
		計算機アーキテクチャ		2③④	2				○			1				1	オムニバス
		オペレーティングシステム		3①	2				○			2					オムニバス
		データベース		3③④	2				○			1					オムニバス
		情報ネットワーク		3①	2				○			1				1	オムニバス
		言語処理工学 A		3③	2				○			1					
		防災特論		3①	1				○							7	オムニバス
		特別研究		4通	○	8					○	1				1	※演習
	小計 (28科目)		—	62	0	0		—		15					41		
選択科目 A 群	選択科目 A 群	デジタル回路		2③	2			○			1						
		情報解析 B		3①②	2			○			1						
		情報論理学		3①②	2			○								2	オムニバス
		プログラム設計		3②	2			○								1	
		情報論 A		3①②	2			○								4	オムニバス
		情報論 B		3③	2			○			2						オムニバス
		計算理論		3①②	2			○			1					1	オムニバス
		ソフトウェア構成論		3③④	2			○			1						オムニバス
計算機援用工学 A		3③④	2			○								2	オムニバス		
	小計 (9科目)		—	0	18	0		—		5					9		
選択科目 B 群	選択科目 B 群	数学 A		2①②	2			○			2					3	
		数学 B		2①②	2			○			2					3	
		数学 C		2③④	2			○			3					1	
		数学 D		2③④	2			○			1					2	
		計画数学		3①②	2			○			1						
		統計数学 A		3①②	2			○			1						
		統計数学 B		3③④	2			○			1						
		応用数理 A		3①②	2			○			1						
		応用数理 B		3③④	2			○			1						
		応用数理 C		3①②	2			○			1						
応用数理 D		3③④	2			○								2			
	小計 (11科目)		—	0	22	0		—		7					9		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員
選択科目C群	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	4①②			2		○								2	オムニバス
	知識工学	4①②			2		○								3	オムニバス
	計算機援用工学B	4①②			2		○								3	オムニバス
	情報科学特論A	4①②			2		○		1						8	オムニバス
	数値計算	3①			2		○		1							
	データ科学	4①②			2		○								1	
	情報セキュリティマネジメント論	3③④			2		○								1	メディア
	スーパーコンピューティング概論	4①②			2		○								1	メディア
	マルチモーダルデータ分析	3③④			2		○								1	メディア
	ネットワークシステム運用論	4①②			2		○								1	メディア
	社会シミュレーション	4①②			2		○								1	メディア
	無線センサデバイス工学	3③④			2		○								1	メディア
	人工知能と脳	4①②			2		○								1	メディア
	実践インターンシップ	3通			1				○	1						
	実践情報学特論	3通			1				○	1					1	メディア
	技術経営学	4③④			2		○								4	オムニバス
	科学技術論A 1	4①			1		○								1	隔年 オムニバス
	科学技術論A 2	4②			1		○								1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 1	4①			1		○								1	隔年 オムニバス
	科学技術論B 2	4②			1		○								1	隔年 オムニバス
小計 (20科目)				0	34	0			6					35		
合計 (334科目)				84	549.5	0			20					788		
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等									
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基礎教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合系科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目62単位、選択科目についてはA群から8単位以上、B群から8単位以上、C群から6単位以上、計84単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分		4期							
							1 学期の授業期間		8週							
							1 時限の授業の標準時間		90分							

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校等の学科 (学位の種類及び分野の変更等に関する基準 (平成十五年文部科学省告示第三十九号) 別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。) についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校等の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行うおとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校等の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	

- 」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 8 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 9 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員（助手を除く）」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員（助手を除く）」と読み替えること。
- 10 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
- (1) 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
- (2) 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
- (3) 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 11 高等専門学校を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

教育課程等の概要															
(基礎工学部情報科学科数理科学コース)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育系科目	学問への扉	1①②		2			○							238	
	小計(1科目)			2	0	0	—							238	—
基盤教養教育科目	人文科学系	1①②・③④、2①②			2		○							1	
	世界の思想	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	哲学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	倫理学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国哲学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	インド学の基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	美学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	文芸学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	音楽学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	演劇学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	東洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋美術史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の実践	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	芸術の場所	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の世界	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	芸術の歴史	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本文学の名作を読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本の文学E	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	比較文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国語圏の文学B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国古典入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	中国の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英米文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	ドイツの文化・芸術	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	フランス文学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	外国の文学を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋の文学	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	教養としての日本語	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	日本語学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	国語学入門	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	英語学の基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年
	英語学の基礎C	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	世界史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							6	
	歴史学の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	日本史の考え方	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	日本史の話題	1①②・③④、2①②		2			○							2	
	アジア史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	アジア史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
	西洋史学基礎A	1①②・③④、2①②		2			○							3	
	西洋史学基礎B	1①②・③④、2①②		2			○							1	
考古学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学基礎	1①②・③④、2①②		2			○							1		
マイノリティを読む	1①②・③④、2①②		2			○							1	隔年	
現代の差別を考える	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本学の最前線	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ことばの学問入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るD	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジアの文化と社会を知るH	1①②・③④、2①②		2			○							3		
アジア言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アジア言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカの文化と社会を知る	1①②・③④、2①②		2			○							1		
アフリカ言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
ユーラシアの文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の政治・経済事情	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							2		
欧米の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るE	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るF	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米の文化と社会を知るG	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門A	1①②・③④、2①②		2			○							1		
欧米言語文化研究入門B	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東の文化と社会を知るC	1①②・③④、2①②		2			○							1		
中東言語文化研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
言語社会研究入門	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるA	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるB	1①②・③④、2①②		2			○							1		
日本語・日本文化を考えるC	1①②・③④、2①②		2			○							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員
	日本語・日本文化を考えるD	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本語・日本文化を考えるE	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人間学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	人間学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	ちがいをたのしむ	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学技術と倫理的・法的・社会的課題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	小計(89科目)			0	178	0		—							101	—
社会科学系	行動学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理・行動科学入門	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	感情・人格心理学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	行動学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	心理学基礎実験	1①②・③④、2①②			2		○		○						1	
	社会学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	社会思想史	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代文化論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代社会を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代社会論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会科学のための確率統計	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	社会学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	アジアの途上国における開発と協力	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	法学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	日本国憲法	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	法の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	法学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	国際社会の法を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	知的財産モラル	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	政治学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	政治の世界	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	国際社会における法と政治	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の法と政治を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
マクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3		
ミクロ経済学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4		
経済の世界	1①②・③④、2①②			2		○								5		
経済現象を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								4		
平和の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1		
小計(28科目)				0	56	0		—							74	—
自然科学系	現代数学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	数学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	現代物理学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	物理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	宇宙地球科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								4	
	化学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								6	
	グラフィックスの世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	グラフィックスの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命機能学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代生命科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								29	オムニバス
	生物学を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	生命科学の世界	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	認知脳科学への誘い	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	環境科学の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								11	オムニバス
	口の健康科学	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	健康・医療の基礎	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康・医療イノベーション学	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
人の老化を考える	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス	
小計(20科目)				0	40	0		—							95	—
総合型	現代文化を読み解く	1①②・③④、2①②			2		○								5	
	思考の世界	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	哲学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	隔年
	人文地理学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	人文地理学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	遊牧民の文化と社会を知る	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代差別論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	課題から考える知と社会のコミュニケーションデザイン	1①②・③④、2①②			2		○								6	オムニバス
	科学技術の問題を考える	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代日本の教育問題	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	共生学の話題	1①②・③④、2①②			2		○								7	
	現代人権論	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	コンピュータアルゴリズム入門	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	コンピュータシステムの原理	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	計算機シミュレーション入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	情報探索入門	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の脳科学	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代のスポーツサイエンス	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	現代の医療と生命を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	現代社会における健康科学の考え方	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	心とメンタルヘルス	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
	現代の環境を考える	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	世界は今	1①②・③④、2①②			2		○								3	
	世界の事情を英語で学ぶ	1①②・③④、2①②			2		○								2	
	Basic Learning Skills 1	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	Basic Learning Skills 2	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 I	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	文理融合に向けた数理科学 II	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	数理モデリングの基礎	1①②・③④、2①②			2		○								1	
	科学・技術と情報の最前線	1①②・③④、2①②			2		○								9	オムニバス
データ科学のための数理	1①②・③④、2①②			2		○				1				1		
データ解析の実際	1①②・③④、2①②			2		○								1		
工学と現代数学の接点	1①②・③④、2①②			2		○								1		
病気のバイオサイエンス I	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	
病気のバイオサイエンス II	1①②・③④、2①②			2		○								16	オムニバス	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員以外の教員		
	今、がんは	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	大阪大学の歴史	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	知性への誘い	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	震災の知・復興の知	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	大阪の防災-南海トラフ巨大地震・津波からあなたの身の守り方を学ぶ	1①②・③④、2①②			1			○								1		
	インド仏教史概説	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	Chemistry and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1	オムニバス	
	Biology and Society	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	福島での環境放射線実習	1①②・③④、2①②			2			○								13		
	現代キャリアデザイン論I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	放射線の自然科学、社会学、人文学	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	共生社会とアクセシビリティを考える	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	データサイエンスの基礎I	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスの基礎II	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	教理・データサイエンス・AI活用PBL	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	情報と社会	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データ・AIエンジニアリング基礎	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	データサイエンスのためのプログラミング入門	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	カーボンニュートラルと私たちの未来	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	ダイバーシティ&インクルージョンの世界	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	阪大SDGs学入門	1①②・③④、2①②			2			○								3		
	データ科学による課題解決入門	1①②・③④、2①②			2			○								2		
	実践的プレゼンテーション入門：営業に学ぶ	1①②・③④、2①②			2			○								1		
	SDGs+Beyond!に向けた新しい共感・共助の経済づくり	1①②・③④、2①②			2			○								4		
	小計(59科目)				0	117	0		-							127	—	
	高度 教養 教育 科目	アドヴァンスト情報リテラシー	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	メディア オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
		データ科学と意思決定	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		現代キャリアデザイン論II	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		GIS(地理情報システム)入門	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								1	
		研究者が知っておくべき知的財産と法律の知識	2③④、3①②・③④、4①②・③④			2			○								5	
基礎工学のための量子物理学 1		2③			1			○								2		
基礎工学のための量子物理学 2		2④			1			○								2		
基礎工学のための化学 1		2③			1			○								4		
基礎工学のための化学 2		2④			1			○								4		
基礎工学のための力学		2④			1			○								1		
基礎工学のための知能システム学		2③			1			○								1		
基礎工学のための生命科学		2④			1			○								4		
基礎工学のためのAI/IT/ITX		2④			1			○								4		
小計(13科目)				0	18	0		-							23			
情報科学基礎	1①				2			○								2		
小計(1科目)					2	0		-								2		
スマート・スポーツリテラシー	1①②				2			○								6		
スマート・ヘルスリテラシー	1①②				2			○								2		
小計(2科目)					0	4	0									8	—	
国際性 涵養 教育 系科目	総合英語 (Liberal Arts & Sciences)	1①②・③④、2①②			1			○								24	—	
	総合英語 (Performance Workshop)	1①②・③④、2①②			1			○								10		
	総合英語 (Content-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								5		
	総合英語 (Project-based English)	1①②・③④、2①②			1			○								4		
	総合英語 (Academic Skills)	1①②・③④、2①②			1			○								6		
	小計(5科目)					5	0	0								49		
	実践英語 (e-learning入門)	1③④				1			○							4		
	実践英語 (e-learning応用)	2①②				1			○							4		
	小計(2科目)					0	2	0								8		
	ドイツ語初級I	1①②				1			○							9		
	ドイツ語初級II	1③④				1			○							11		
	ドイツ語中級	2①②				1			○							7		
	フランス語初級I	1①②				1			○							3		
フランス語初級II	1③④				1			○							3			
フランス語中級	2①②				1			○							3			
ロシア語初級I	1①②				1			○							2			
ロシア語初級II	1③④				1			○							2			
ロシア語中級	2①②				1			○							1			
中国語初級I	1①②				1			○							5			
中国語初級II	1③④				1			○							5			
中国語中級	2①②				1			○							4			
総合日本語	1①②・③④、2①②				1			○							2			
専門日本語	1①②・③④、2①②				1			○							3			
小計(14科目)					0	14	0								60			
地域言語文化演習 (ドイツ語)	1①②・③④				2			○								9		
地域言語文化演習 (フランス語)	1①②・③④				2			○								1		
地域言語文化演習 (ロシア語)	1①②・③④				2			○								1		
地域言語文化演習 (中国語)	1①②・③④				2			○								1		
国際コミュニケーション演習 (ドイツ語)	1①②・③④				2			○								2		
国際コミュニケーション演習 (フランス語)	1①②・③④				2			○								4		
国際コミュニケーション演習 (ロシア語)	1①②・③④				2			○								2		
国際コミュニケーション演習 (中国語)	1①②・③④				2			○								4		
多文化コミュニケーション (日本語)	1①②・③④				2			○								4		
小計(9科目)					0	18	0									28		
統計数理概論A	4①				1			○								2	メディア ※演習・実習 ※演習・実習 ※演習・実習	
統計数理概論B	4②			1			○								2			
科学技術英語	4③④				2			○							2			
基礎工学海外研修 I	2③④・3通・4通				2			○							1			
基礎工学海外研修 II	2③④・3通・4通				1			○							1			
基礎工学海外研修 III	2③④・3通・4通				0.5			○							1			
小計(6科目)					0	7.5	0								6			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考			
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員		
専門基礎教育科目	統計学C-I	1①②		2			○			1								
	統計学C-II	1③④			2		○			1								
	基礎解析学・同演義 I	1①②		3			○			1					1		※演習	
	基礎解析学・同演義 II	1③④		3			○			1					1		※演習	
	線形代数 I	1①②		2			○								1			
	線形代数 II	1③④		2			○								1			
	物理学	力学詳論 I	1①②			2		○								1		
		力学詳論 II	1③④			2		○								1		
		電磁気学詳論 I	1③④			2		○								1		
		電磁気学詳論 II	2①②			2		○								1		
		熱学・統計力学要論	2①②			2		○								2		
		基礎物理学実験	2①			1				○						5		
	化学	化学基礎論 A	1①②			2		○								1		
		化学基礎論 B	1③④			2		○								3		
	地学	宇宙地球科学 I	1①			1		○								2		
		宇宙地球科学 II	1②			1		○								2		
	生物学	生物学序論	1①②			2		○								1		
		生物学詳論	1③④			2		○								2		
	小計 (18科目)			12	23	0	—			3					26			
専門教育科目	情報科学序説	1①②		2			○			3					3		オムニバス	
	情報科学基礎	1③④		2			○			2					2		※演習	
	プログラミング A	1①②		3			○			2					2		※演習	
	プログラミング B	1③④		3			○			2					2		※演習	
	基礎工学 P B L (数理科学)	2①②		2			○								1			
	数学 A	2①②		2			○			2					3			
	数学 B	2①②		2			○			2					3			
	統計数学 A	3①②		2			○			1								
	基礎数理 A	2①②		2			○			1								
	基礎数理 B	2③④		2			○			1								
	基礎数理 C	3①②		2			○			1								
	基礎数理 D	3③④		2			○			1								
	応用数理 A	3①②		2			○			1								
	基礎数理演習 A	2①②		1				○							1			
	基礎数理演習 B	2③④		1				○							1			
	基礎数理演習 C	3①②		1				○							1			
	基礎数理演習 D	3③④		1				○							1			
	情報数理ゼミナール A	3①②		2				○		1								
	情報数理ゼミナール B	3③④		2				○		1								
	数理実験 A	4①②		2					○	1								
	数理実験 B	4③④		2					○	1								
	防災特論	3①		1			○								7		オムニバス	
	特別研究	4通		○	8					○	8							※演習
	小計 (23科目)	—	—	49	0	0	—			13					24			
選択科目	プログラミング C	2①②			3		○								3		※演習	
	プログラミング D	2③④			3		○			1					1		※演習	
	情報数学基礎	2①②			2		○			2							オムニバス	
	情報解析 A	2③④			2		○			1								
	情報解析 B	3①②			2		○			1								
	電子回路	2①②			2		○			1								
	デジタル回路	2③			2		○			1								
	データ構造とアルゴリズム	2③④			2		○			1					1		オムニバス	
	情報科学実験 A	2通			2				○						2			
	数学 C	2③④			2			○		3					1			
	数学 D	2③④			2			○		1					2			
	計画数学	3①②			2			○		1								
	データ科学	4①②			2			○							1			
	統計数学 B	3③④			2			○		1								
	数値計算	3①			2			○		1								
	応用数理 B	3③④			2			○		1								
	応用数理 C	3①②			2			○		1								
	応用数理 D	3③④			2			○		1						2		
	計算数理 A	3①②			2			○							1			
	計算数理 B	3③④			2			○		1								
	情報数理 A	3①②			2			○		1								
	情報数理 B	3③④			2			○		1						1		
	社会数理 A	4①②			2			○		1					1			
	社会数理 B	4①②			2			○		1								
	数学解析	4①②			2			○							1			
	数理概論 A	4③			1			○		1								
	数理概論 B	4④			1			○		1								
機械学習の数理	4①②			2			○		1									
統計的推測	4③④			2			○		1									
技術経営学	4③④			2			○							4		オムニバス		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く)教員
	科学技術論 A 1	4①			1		○								1	隔年 オムニバス
	科学技術論 A 2	4②			1		○								1	隔年 オムニバス
	科学技術論 B 1	4①			1		○								1	隔年 オムニバス
	科学技術論 B 2	4②			1		○								1	隔年 オムニバス
	小計 (34科目)	—	—	0	64	0	—								21	
合計 (324科目)		—	—	70	541.5	0	—								753	
学位又は称号		学士 (工学)		学位又は学科の分野			工学関係									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等									
<p>1 教養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>(1) 学問への扉 学問への扉の授業科目のうちから2単位を修得すること。</p> <p>(2) 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、6単位以上を修得すること。</p> <p>(3) 情報教育科目 「情報科学基礎」(2単位)を修得すること。</p> <p>(4) 健康・スポーツ教育科目 「スマート・スポーツリテラシー」(2単位)又は「スマート・ヘルスリテラシー」(2単位)のいずれかを選択履修し、計2単位を修得すること。</p> <p>(5) 高度教養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、2単位以上修得すること。</p> <p>2 国際性涵養教育系科目のうち、次に示すとおりに授業科目を履修し、14単位以上修得すること。</p> <p>マルチリンガル教育科目 次に示すとおりに授業科目を履修し、13単位以上修得すること。</p> <p>(1) 第1外国語として、総合英語のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し6単位、実践英語のうち本学部が指定する授業科目の中から2単位の計8単位を修得すること。 ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第2外国語として設定されているドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語及び日本語のうちから1外国語を選択し、第1外国語として履修することができる。</p> <p>(2) 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうちから1外国語を選択履修し、本学部が指定する授業科目の中から3単位を修得すること。 ただし、外国人留学生については、日本語を選択し、履修することができる。この場合、第1外国語として、日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。</p> <p>(3) グローバル理解の授業科目のうち本学部が指定する授業科目の中から選択履修し、2単位を修得すること。 ただし、外国人留学生で第2外国語の日本語を選択履修した場合は、「多文化コミュニケーション(日本語)」の科目2単位を修得すること。</p> <p>高度国際性涵養教育科目 上記表の科目のうちから選択履修し、1単位以上修得すること。</p> <p>3 専門基礎教育科目のうち必修科目12単位、選択科目6単位以上、計18単位以上を修得すること。</p> <p>4 専門教育科目のうち必修科目49単位、選択科目35単位以上、計84単位以上を修得すること。</p> <p>5 他学科若しくは他コース又は他学部の授業科目で、あらかじめ学科長又はコース主任が履修を認めた科目を修得した場合は、専門教育科目の選択科目の単位として修得したものとみなす。</p>							1 学年の学期区分					4期				
							1 学期の授業期間					8週				
							1 時限の授業の標準時間					90分				

(注)

- 学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科の設置又は大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科における通信教育の開設の届出を行うおとする場合には、授与する学位の種類及び分野又は学科の分野が同じ学部等、研究科等若しくは高等専門学校の学科(学位の種類及び分野の変更等に関する基準(平成十五年文部科学省告示第三十九号)別表第一備考又は別表第二備考に係るものを含む。)についても作成すること。
- 私立の大学の学部若しくは大学院の研究科又は短期大学の学科若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合、大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 開設する授業科目に応じて、適宜科目区分の枠を設けること。
- 「主要授業科目」の欄は、授業科目が主要授業科目に該当する場合、欄に「○」を記入すること。なお、高等専門学校の学科を設置する場合は、「主要授業科目」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 「単位数」の欄は、各授業科目について、「必修」、「選択」、「自由」のうち、該当する履修区分に単位数を記入すること。
- 「授業形態」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 「授業形態」の欄は、各授業科目について、該当する授業形態の欄に「○」を記入すること。ただし、専門職大学等又は専門職学科を設ける大学若しくは短期大学の授業科目のうち、臨地実務実習については「実験・実習」の欄に「臨」の文字を、連携実務演習等については「演習」又は「実験・実習」の欄に「連」の文字を記入すること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員等」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等」と読み替えること。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」と読み替えること。
- 課程を前期課程及び後期課程に区分する専門職大学若しくは専門職大学の学部等を設置する場合又は前期課程及び後期課程に区分する専門職大学の課程を設置し、若しくは変更する場合は、次により記入すること。
 - 各科目区分における「小計」の欄及び「合計」の欄には、当該専門職大学の全課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」に加え、前期課程に係る科目数、「単位数」及び「基幹教員等の配置」を併記すること。
 - 「学位又は称号」の欄には、当該専門職大学を卒業した者に授与する学位に加え、当該専門職大学の前期課程を修了した者に授与する学位を併記すること。
 - 「卒業・修了要件及び履修方法」の欄には、当該専門職大学の卒業要件及び履修方法に加え、前期課程の修了要件及び履修方法を併記すること。
- 高等専門学校の学科を設置する場合は、高等専門学校設置基準第17条第4項の規定により計算することのできる授業科目については、備考欄に「☆」を記入すること。

国立大学法人大阪大学 設置認可等に関する組織の移行表

令和6年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
大阪大学				
文学部				
人文学科	165	-	660	
人間科学部		3年次		
人間科学科	137	10	568	
外国語学部		3年次		
外国語学科	580	10	2,340	
法学部		3年次		
法学科	170	10	700	
国際公共政策学科	80	-	320	
経済学部		3年次		
経済・経営学科	220	10	900	
理学部				
数学科	47	-	188	
物理学科	76	-	304	
化学科	77	-	308	
生物科学科	55	-	220	
医学部		2年次		
医学科(6年制)	97	10	622	
保健学科				
看護学専攻	80	-	320	
放射線技術科学専攻	40	-	160	
検査技術科学専攻	40	-	160	
歯学部				
歯学科(6年制)	53	-	318	
薬学部				
薬学科(6年制)	80	-	480	
工学部		3年次		
応用自然科学科	217	3	874	
応用理工学科	248	3	998	
電子情報工学科	162	6	660	
環境・エネルギー工学科	75	-	300	
地球総合工学科	118	-	472	
基礎工学部		3年次		
電子物理科学科	99	-	396	
化学応用科学科	84	-	336	
システム科学科	169	8	692	
情報科学科	83	-	332	
計	3,252	10 3年次 60	13,628	
大阪大学大学院				
人文学研究科				
人文学専攻(M)	47	-	94	
人文学専攻(D)	14	-	42	
言語文化専攻(M)	32	-	64	
言語文化専攻(D)	15	-	45	
外国学専攻(M)	25	-	50	
外国学専攻(D)	11	-	33	
日本学専攻(M)	40	-	80	
日本学専攻(D)	18	-	54	
芸術学専攻(M)	17	-	34	
芸術学専攻(D)	7	-	21	
人間科学研究科				
人間科学専攻(M)	89	-	178	
人間科学専攻(D)	42	-	126	
法学研究科				
法学・政治学専攻(M)	35	-	70	
法学・政治学専攻(D)	12	-	36	
経済学研究科				
経済学専攻(M)	55	-	110	
経済学専攻(D)	20	-	60	
経営学系専攻(M)	28	-	56	
経営学系専攻(D)	5	-	15	
理学研究科				
数学専攻(M)	32	-	64	
数学専攻(D)	16	-	48	
物理学専攻(M)	68	-	136	
物理学専攻(D)	33	-	99	
化学専攻(M)	60	-	120	
化学専攻(D)	30	-	90	
生物科学専攻(M)	54	-	108	
生物科学専攻(D)	23	-	69	
高分子科学専攻(M)	24	-	48	
高分子科学専攻(D)	11	-	33	
宇宙地球科学専攻(M)	28	-	56	
宇宙地球科学専攻(D)	13	-	39	
医学系研究科				
医学専攻(4年制D)	172	-	688	
医科学専攻(M)	20	-	40	
保健学専攻(M)	81	-	162	
保健学専攻(D)	23	-	69	
歯学研究科				
口腔科学専攻(4年制D)	40	-	160	
薬学研究科				
創成薬学専攻(M)	15	-	30	
創成薬学専攻(D)	20	-	60	
医療薬学専攻(4年制D)	10	-	40	
工学研究科				
生物工学専攻(M)	63	-	126	
生物工学専攻(D)	12	-	36	
応用化学専攻(M)	97	-	194	
応用化学専攻(D)	26	-	78	
物理学系専攻(M)	72	-	144	
物理学系専攻(D)	19	-	57	
機械工学専攻(M)	96	-	192	
機械工学専攻(D)	23	-	69	
マテリアル生産科学専攻(M)	118	-	236	
マテリアル生産科学専攻(D)	31	-	93	
電気電子情報通信工学専攻(M)	141	-	282	
電気電子情報通信工学専攻(D)	30	-	90	
環境エネルギー工学専攻(M)	82	-	164	
環境エネルギー工学専攻(D)	16	-	48	
地球総合工学専攻(M)	104	-	208	
地球総合工学専攻(D)	23	-	69	
ビジネスエンジニアリング専攻(M)	38	-	76	
ビジネスエンジニアリング専攻(D)	4	-	12	
基礎工学研究科				
物質創成専攻(M)	113	-	226	
物質創成専攻(D)	31	-	93	
機能創成専攻(M)	59	-	118	
機能創成専攻(D)	15	-	45	
システム創成専攻(M)	95	-	190	
システム創成専攻(D)	24	-	72	
国際公共政策研究科				
国際公共政策専攻(M)	19	-	38	
国際公共政策専攻(D)	11	-	33	
比較公共政策専攻(M)	16	-	32	
比較公共政策専攻(D)	10	-	30	

令和7年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
大阪大学				
文学部				
人文学科	165	-	660	
人間科学部		3年次		
人間科学科	137	10	568	
外国語学部		3年次		
外国語学科	580	10	2,340	
法学部		3年次		
法学科	170	10	700	
国際公共政策学科	80	-	320	
経済学部		3年次		
経済・経営学科	220	10	900	
理学部				
数学科	47	-	188	
物理学科	76	-	304	
化学科	77	-	308	
生物科学科	55	-	220	
医学部		2年次		
医学科(6年制)	95	10	620	令和6年度に暫定的に認められた2名の医学部の入学定員増員が終了
保健学科				
看護学専攻	80	-	320	
放射線技術科学専攻	40	-	160	
検査技術科学専攻	40	-	160	
歯学部				
歯学科(6年制)	53	-	318	
薬学部				
薬学科(6年制)	80	-	480	
工学部		3年次		
応用自然科学科	222	3	894 入学定員変更(5)	
応用理工学科	248	3	998	
電子情報工学科	190	6	772 入学定員変更(28)	
環境・エネルギー工学科	75	-	300	
地球総合工学科	118	-	472	
基礎工学部		3年次		
電子物理科学科	103	-	412 入学定員変更(4)	
化学応用科学科	84	-	336	
システム科学科	174	8	712 入学定員変更(5)	
情報科学科	101	-	404 入学定員変更(18)	
計	3,310	10 3年次 60	13,866	
大阪大学大学院				
人文学研究科				
人文学専攻(M)	47	-	94	
人文学専攻(D)	14	-	42	
言語文化専攻(M)	32	-	64	
言語文化専攻(D)	15	-	45	
外国学専攻(M)	25	-	50	
外国学専攻(D)	11	-	33	
日本学専攻(M)	40	-	80	
日本学専攻(D)	18	-	54	
芸術学専攻(M)	17	-	34	
芸術学専攻(D)	7	-	21	
人間科学研究科				
人間科学専攻(M)	89	-	178	
人間科学専攻(D)	42	-	126	
法学研究科				
法学・政治学専攻(M)	35	-	70	
法学・政治学専攻(D)	12	-	36	
経済学研究科				
経済学専攻(M)	55	-	110	
経済学専攻(D)	20	-	60	
経営学系専攻(M)	28	-	56	
経営学系専攻(D)	5	-	15	
理学研究科				
数学専攻(M)	32	-	64	
数学専攻(D)	16	-	48	
物理学専攻(M)	68	-	136	
物理学専攻(D)	33	-	99	
化学専攻(M)	60	-	120	
化学専攻(D)	30	-	90	
生物科学専攻(M)	54	-	108	
生物科学専攻(D)	23	-	69	
高分子科学専攻(M)	24	-	48	
高分子科学専攻(D)	11	-	33	
宇宙地球科学専攻(M)	28	-	56	
宇宙地球科学専攻(D)	13	-	39	
医学系研究科				
医学専攻(4年制D)	172	-	688	
医科学専攻(M)	20	-	40	
保健学専攻(M)	81	-	162	
保健学専攻(D)	23	-	69	
歯学研究科				
口腔科学専攻(4年制D)	40	-	160	
薬学研究科				
創成薬学専攻(M)	15	-	30	
創成薬学専攻(D)	8	-	24 入学定員変更(Δ12)	
医療薬学専攻(4年制D)	19	-	76 入学定員変更(9)	
工学研究科				
生物工学専攻(M)	63	-	126	
生物工学専攻(D)	12	-	36	
応用化学専攻(M)	97	-	194	
応用化学専攻(D)	26	-	78	
物理学系専攻(M)	72	-	144	
物理学系専攻(D)	19	-	57	
機械工学専攻(M)	96	-	192	
機械工学専攻(D)	23	-	69	
マテリアル生産科学専攻(M)	118	-	236	
マテリアル生産科学専攻(D)	31	-	93	
電気電子情報通信工学専攻(M)	141	-	282	
電気電子情報通信工学専攻(D)	30	-	90	
環境エネルギー工学専攻(M)	82	-	164	
環境エネルギー工学専攻(D)	16	-	48	
地球総合工学専攻(M)	104	-	208	
地球総合工学専攻(D)	23	-	69	
ビジネスエンジニアリング専攻(M)	38	-	76	
ビジネスエンジニアリング専攻(D)	4	-	12	
基礎工学研究科				
物質創成専攻(M)	113	-	226	
物質創成専攻(D)	31	-	93	
機能創成専攻(M)	59	-	118	
機能創成専攻(D)	15	-	45	
システム創成専攻(M)	95	-	190	
システム創成専攻(D)	24	-	72	
国際公共政策研究科				
国際公共政策専攻(M)	19	-	38	
国際公共政策専攻(D)	11	-	33	
比較公共政策専攻(M)	16	-	32	
比較公共政策専攻(D)	10	-	30	

情報科学研究科			
情報基礎数学専攻 (M)	12	-	24
情報基礎数学専攻 (D)	5	-	15
情報数理学専攻 (M)	20	-	40
情報数理学専攻 (D)	5	-	15
コンピュータサイエンス専攻 (M)	26	-	52
コンピュータサイエンス専攻 (D)	6	-	18
情報システム工学専攻 (M)	26	-	52
情報システム工学専攻 (D)	7	-	21
情報ネットワーク工学専攻 (M)	26	-	52
情報ネットワーク工学専攻 (D)	7	-	21
マルチメディア工学専攻 (M)	26	-	52
マルチメディア工学専攻 (D)	7	-	21
ハイ情報工学専攻 (M)	24	-	48
ハイ情報工学専攻 (D)	6	-	18
生命機能研究科		3年次	
生命機能専攻 (5年一貫D)	55	若干名	275
高等司法研究科			
法務専攻 (P)	80	-	240
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所			
小児発達学専攻 (M)	15	-	30
小児発達学専攻 (D)	15	-	45
計	3,041	若干名	7,417

情報科学研究科			
情報基礎数学専攻 (M)	12	-	24
情報基礎数学専攻 (D)	5	-	15
情報数理学専攻 (M)	20	-	40
情報数理学専攻 (D)	5	-	15
コンピュータサイエンス専攻 (M)	26	-	52
コンピュータサイエンス専攻 (D)	6	-	18
情報システム工学専攻 (M)	26	-	52
情報システム工学専攻 (D)	7	-	21
情報ネットワーク工学専攻 (M)	26	-	52
情報ネットワーク工学専攻 (D)	7	-	21
マルチメディア工学専攻 (M)	26	-	52
マルチメディア工学専攻 (D)	7	-	21
ハイ情報工学専攻 (M)	24	-	48
ハイ情報工学専攻 (D)	6	-	18
生命機能研究科		3年次	
生命機能専攻 (5年一貫D)	55	若干名	275
高等司法研究科			
法務専攻 (P)	80	-	240
大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所			
小児発達学専攻 (M)	15	-	30
小児発達学専攻 (D)	15	-	45
計	3,038	若干名	7,417